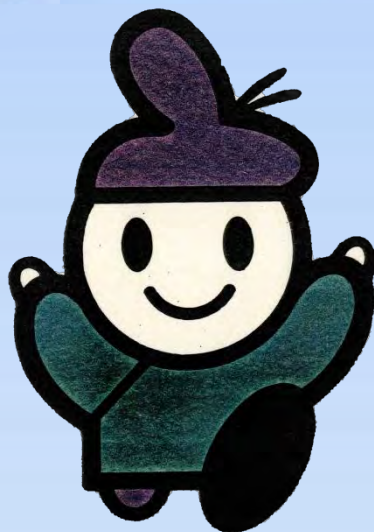

斑鳩町観光戦略


～まちあるき観光をすすめ、ワクワク・ドキドキするまちに～

(2017年3月)



目 次

第1章 基本的な考え方	3
1. 観光戦略の立案にあたって	4
2. 観光戦略の位置づけ	5
3. 観光戦略の対象となる期間	5
4. 観光目標	6
5. 観光戦略立案の手順	6
第2章 斑鳩町の観光の現状と課題	7
1. 観光客の動向	8
2. 斑鳩町の観光資源	9
3. 観光の現状と課題	14
第3章 斑鳩町観光動向調査の結果概要	17
1. 調査のフレーム	18
2. 調査の結果	19
3. 観光動向調査からの考察	39
第4章 観光戦略	41
1. 観光振興に向けての基本戦略	42
2. 総合的な観光推進体制の整備	48
3. 基本戦略① 聖徳太子の息吹を感じる演出づくり	54
4. 基本戦略② まちあるきを楽しむ斑鳩の里づくり	58
5. 基本戦略③ 魅力発信とりピーターづくり	66
6. 持続的な観光振興に向けて	73
【定量調査】(A) インターネットによるモニター調査	77
【定量調査】(B) 観光モニター調査	95
【定量調査】(C) ビッグデータを活用した観光客の動向調査	105
(参考1) 観光客数の推計について	117
(参考2) 斑鳩町 外国人訪問客数について	129
(参考3) 「歴史ものがたりの観光活用」の具体的展開手法	135

A misty landscape with a pagoda on a hilltop and a forest in the foreground. The pagoda is a multi-tiered structure with a spire, situated on a hill. The foreground is a dense forest of trees, possibly evergreens, with some light-colored patches. The overall scene is hazy and atmospheric.

第1章 基本的な考え方

～観光戦略策定にあたって～

1. 観光戦略の立案にあたって

斑鳩町には、世界文化遺産である法隆寺・法起寺をはじめ、その始まりを飛鳥時代にもつ、多くの社寺があり、その営みは1400年にわたり続いています。また、豊富な歴史的・文化的資源や自然環境が一体となった町並みは、斑鳩町独自の魅力となっています。

しかし、これまでの観光は、法隆寺だけ拝観して帰ってしまう「点」型の観光であり、斑鳩町のもつ豊富な歴史的・文化的資源や自然環境が一体となった町並みなどについては、観光資源としては十分に活用できていませんでした。

一方で、斑鳩町では、歴史的風致を後世に継承していくため、「斑鳩町歴史的風致維持向上計画」を策定し、2014年（平成26年）2月に奈良県下の市町村ではじめて国の認定を受けました。そして、法隆寺周辺の重点区域において、歴史的な町並みに調和した建物などの修景整備や文化財の保存・整備などを行い、今後、これらの歴史的風致を、「散策・回遊型」のまちなか観光へつなげ、まちのにぎわいを創出し、地域経済への波及効果を高めることで、後世に継承していくことを目指しています。

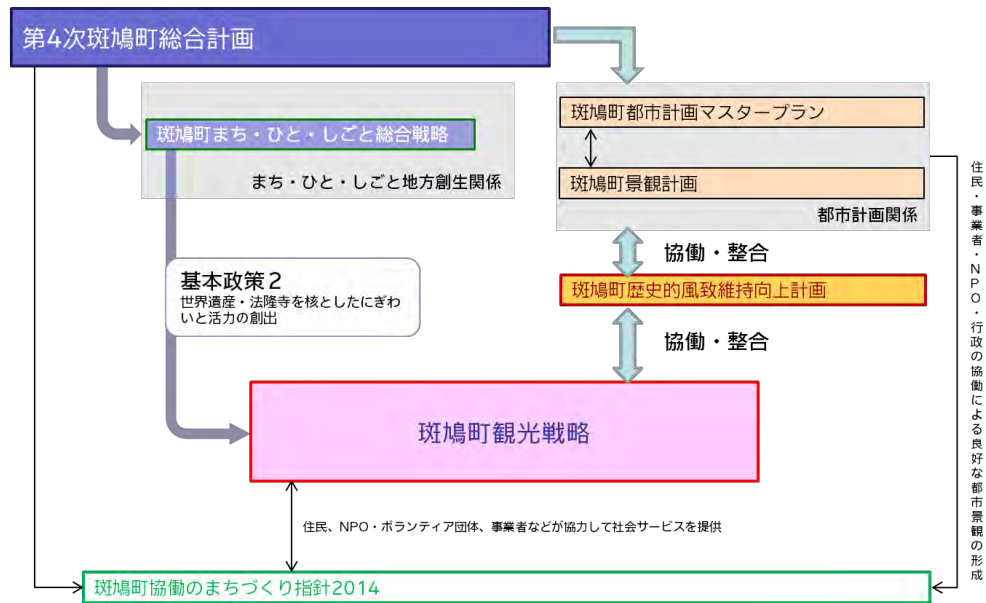
今回、斑鳩町の観光戦略を立案するにあたり、町内の観光資源の再確認から始まり、観光動向調査等を行いました。また、地域住民の生活と一体となって形成されてきた歴史・文化を観光地としての価値として捉え、その価値を観光客にアピールすることができるよう、斑鳩町の観光振興に必要なとりくみの検討を行いました。

聖徳太子1400年御遠忌の2021年（平成33年）に向け、そして、その後も、斑鳩町において観光が重要な産業として育ち、交流人口の増加、さらには、「斑鳩の里」の知名度の向上につながるために、本観光戦略を策定しました。



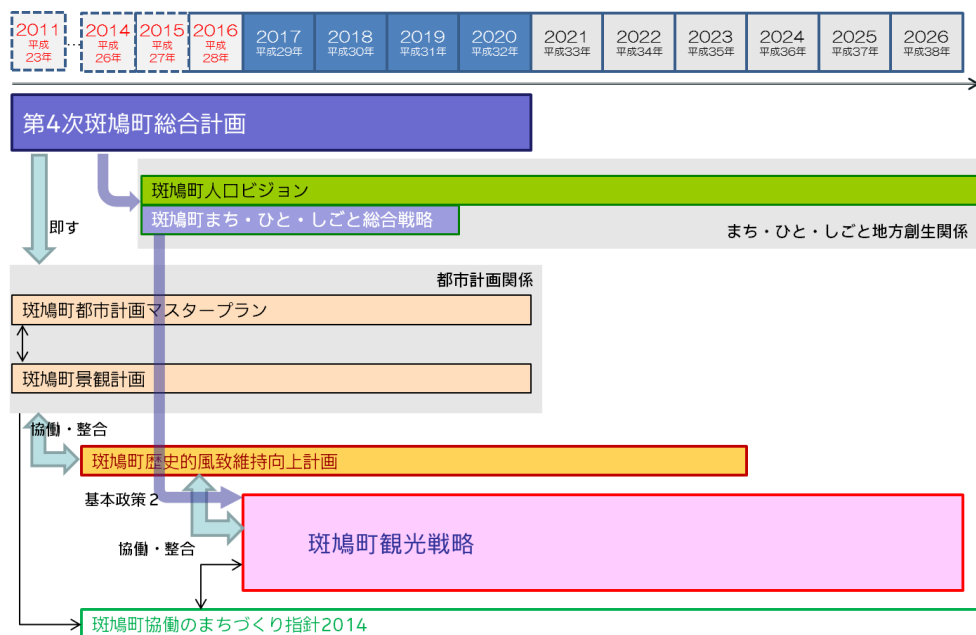
2. 観光戦略の位置づけ

斑鳩町の諸計画の以下の位置づけの中で、斑鳩町の観光における機会をとらえ、「斑鳩観光」のめざす目標・ビジョンなどを明らかにする「観光戦略」の策定を行うものです。



3. 観光戦略の対象となる期間

また、本戦略の対象となる期間は、2017年（平成29年）～2026年（平成38年）を計画期間として検討しておりますが、2021年以降の次期総合計画の立案や社会情勢等の変化等により、必要に応じて見直しを行うことを検討しております。

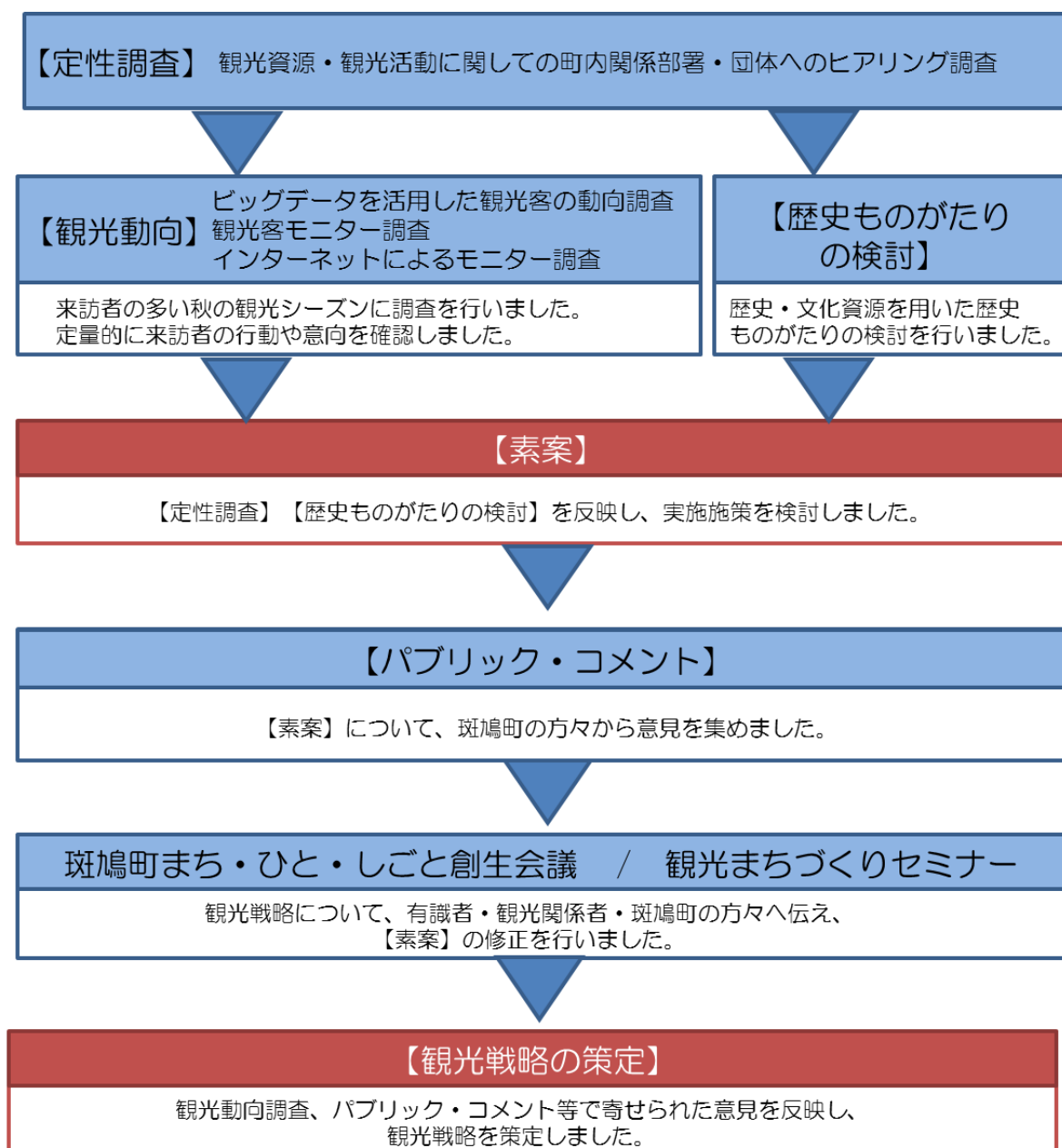


4. 観光目標

「斑鳩町まち・ひと・しごと創生総合戦略」〔2016年（平成28年）3月〕においては、以下の数値目標が記載されています。

基本目標指標	現状 2014年度 (平成26年度)	目標 2019年度 (平成31年度)
観光客数	81万人	150万人
事業所数 ※経済センサス	800事業所	830事業所

5. 観光戦略立案の手順



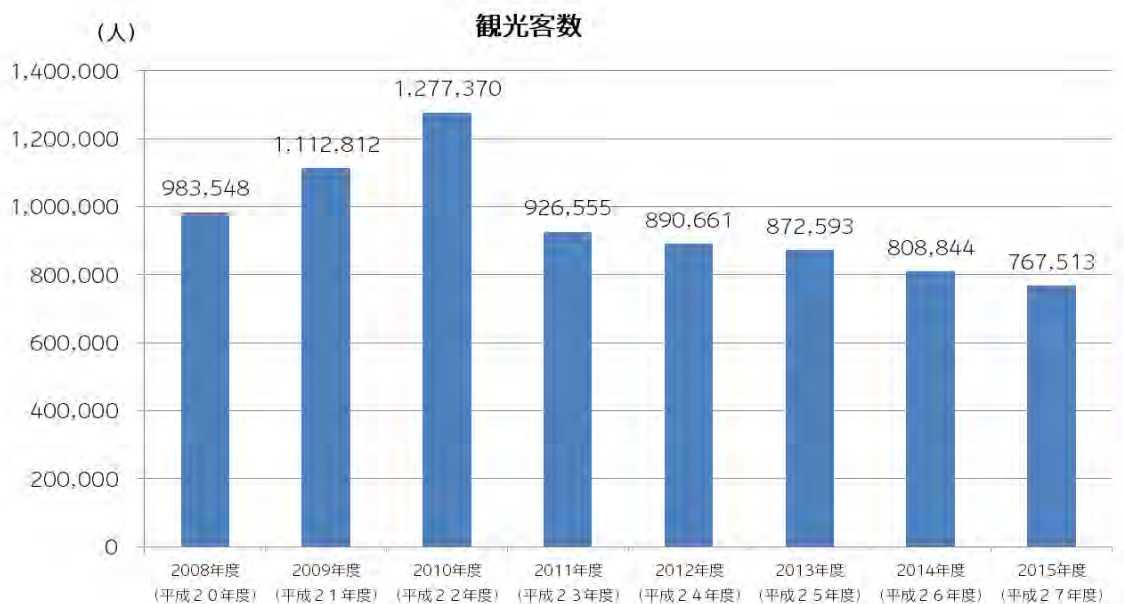


第2章 斑鳩町の観光の現状と課題

【定性調査】斑鳩町内関係団体へのヒアリング結果

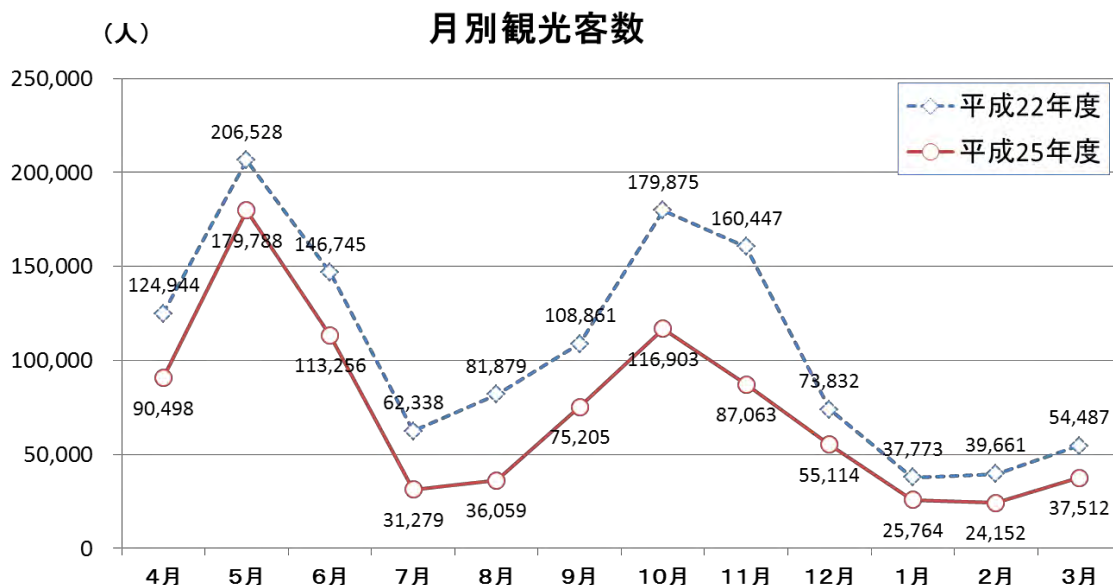
1. 観光客の動向

斑鳩町の推計観光客数は、平城遷都1300年祭が開催された2010年度（平成22年度）に128万人を記録した後は、2011年度（平成23年度）以降、80～90万人前後で推移しています。



(斑鳩町)

月別の推計観光客数としてみると、5月が最も多く、次いで10月となっており、春と秋のシーズン型観光地となっています。



(斑鳩町)

2. 斑鳩町の観光資源

斑鳩町には世界文化遺産の法隆寺・法起寺をはじめ、さまざまな歴史資源や継承されている伝統行事が多くあり、さらには、地元の人々による観光関連の活動が行われています。

聖徳太子ゆかりの寺院や遺跡

斑鳩町には聖徳太子ゆかりの寺院および遺跡が多く存在します。

- ・ 法隆寺
- ・ 法起寺
- ・ 法輪寺
- ・ 中宮寺
- ・ 史跡中宮寺跡
- ・ 上宮遺跡（伝飽波葦垣宮跡）



法隆寺



中宮寺

斑鳩町における遺跡・文化財の整備

斑鳩町ではこれまでに古墳・遺跡について、以下の整備を行っています。

- ・ 史跡藤ノ木古墳
- ・ 斑鳩町文化財活用センター
- ・ 上宮遺跡公園
- ・ 史跡中宮寺跡（整備中）



史跡藤ノ木古墳



斑鳩町文化財活用センター



上宮遺跡公園



史跡中宮寺跡

古い町並みやたくさん見どころ

斑鳩町内には、龍田神社や、百人一首に詠まれた竜田川もあります。また、ぼっくり寺として有名な吉田寺もあります。

法隆寺の門前町として栄えた三町地域や、街道の風情を残す龍田地域など、近世の奈良街道沿いに古民家も多く残されています。また、古来から大工集団の伝統が継承されてきた西里地域においても、古い町並みが残されています。



龍田神社



竜田川(竜田公園)



吉田寺(本堂と多宝塔)



西里の町並み



龍田にある古民家(太田酒造)



三町にある古民家カフェ(布穀園)



五百井にある古民家(大方家)

継承される伝統行事

法隆寺における行事や祭礼（太鼓台・提灯台など）が継承されています。

法隆寺の行事

西円堂追難式（2月3日）

お会式（3月22日～24日）

法隆寺夏季大学

斑鳩神社の秋祭り

龍田神社の秋祭り など



斑鳩神社の秋祭りの太鼓台



龍田神社の秋祭りの太鼓台

太子道

太子道は、聖徳太子が飛鳥の宮へ通われた大和条里を斜めに走る直線道路である「筋違（すじかい）道」と、河内磯長（しなが）御廟（叡福寺）への「葬送の道」の2つがあります。太子道は、太子信仰の高まりとともに人々に語り継がれており、法隆寺により「太子道をたずねる集い」が1997年（平成9年）以降開催されています。

2017年3月現在、関係寺院および市町村とともに、太子道が日本遺産に認定されるよう協議会を設置し、活動しています。



太子道のルート

文学と斑鳩町

古来から斑鳩を題材とした和歌・俳句は多くあります。

「ちはやぶる 神代も聞かず 竜田川 からくれないに 水くくるとは」など、竜田川は、紅葉の名所として百人一首にも詠まれています。

明治時代以降も、多くの文人が斑鳩の里を訪れ、作品を残しています。特に、正岡子規の「柿くへば 鐘が鳴るなり 法隆寺」は有名です。

また、歌人・書家・東洋美術史研究家として活躍した會津八一も、斑鳩をこよなく愛し、多くの歌を詠んでいます。斑鳩町には、6基の會津八一の歌碑があり、歌碑めぐりなどのイベントも行われています。



會津八一の歌碑(上宮遺跡公園)

能楽（金剛流）発祥の地

龍田神社のある龍田地域には猿楽である「坂戸座」が古くからあり、現在の能の「金剛流」の発祥の地とされています。1997年(平成9年)、龍田神社境内に、「金剛流発祥の地」の石碑を建立しました。また、斑鳩小学校では、能楽の学習にとりこんでいます。



金剛流発祥の地の石碑(龍田神社)

大都市圏から1時間以内の観光地

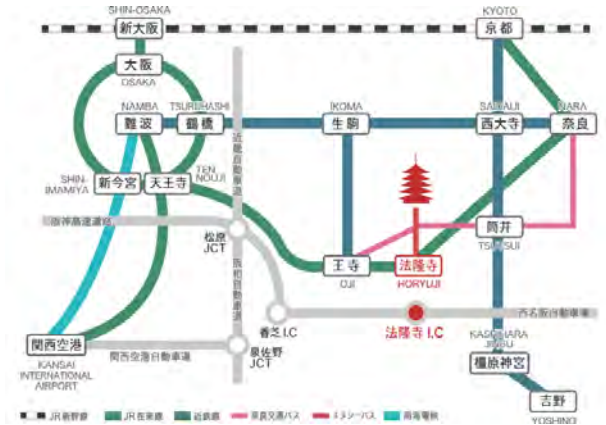
大阪や京都から、さらには、関西国際空港からも、電車・自動車で約1時間で斑鳩町（法隆寺）に到着することができます。

JR 大和路線・法隆寺駅

- ・ JR大阪駅から、大和路快速で約40分
- ・ JR法隆寺駅から徒歩15分で法隆寺南大門前
- ・ JR法隆寺駅から路線バスで約5分。

西名阪自動車道・法隆寺インターチェンジ（IC）

- ・ 大阪市内から約1時間
- ・ 法隆寺ICから約15分で、
法隆寺観光自動車駐車場



盛んな観光ガイド活動

観光協会が中心となり、観光ガイドの組織化が行われています。（2016年（平成28年）7月ヒアリング結果）

斑鳩の里観光ボランティアの会

- ・ 男性98人、女性26人（平均年齢71才（27才～90才））
- ・ 法隆寺を中心に斑鳩町内の施設・区域をガイド
法隆寺 中宮寺 法輪寺 法起寺 竜田公園 龍田神社
史跡藤ノ木古墳 その他
- ・ 2015年（平成27年）は年間5,669件の実績、総案内客数16,221人
- ・ うち予約が651件（全ガイド回数の11.5%）、案内客数3,697人



斑鳩アイセスGG ～外国語によるボランティアガイド～

- ・ 約60名がガイドとして登録
- ・ 英語以外に中国語・イタリア語・フランス語にも対応可能
- ・ 2015年（平成27年）は年間776件の実績、総案内客数2,303人
- ・ うち予約が64件（全ガイド回数の8.2%）



シルバー人材センター（いかるがの里 シルバー観光ガイド）

- ・ シルバー人材センターの有料観光ガイド
- ・ 旅行者などからの要望による団体のガイド



町内各所での観光に向けた独自のとりくみ

斑鳩町商工会が中心となり、観光に対する新しいとりくみが活発に行われています。

いかるがキャンパス プロジェクト

2013年度（平成25年度）に斑鳩町商工会が「いかるがキャンパス プロジェクト」の活動開始。斑鳩町全体を一つの大きな【キャンパス=学びの場】に見立て、さまざまな学部（観光プログラム）を準備。観るだけではなく、体験することで、斑鳩の魅力伝える。



竜田揚げ上げプロジェクト

「竜田揚げ」を斑鳩町から発信することで、斑鳩町の全国PRと、町民の郷土意識の高揚をめざし、斑鳩町商工会青年部の有志が集まり、2013年（平成25年）から活動を開始。

2016年（平成28年）には「日本竜田揚げ協会」を設立。

竜田揚げ上げプロジェクト



FIVE PAGODA (ファイブパゴダ) いかるがアンテナショップ

奈良県内の観光情報発信と特産品販売をさらに推進するため、JR法隆寺駅北口前に斑鳩町商工会が開設したアンテナショップ。



3. 観光の現状と課題

多くの歴史資源・継承されている文化がある

飛鳥時代に、聖徳太子が斑鳩宮を造営し、法隆寺を建立したことにより、斑鳩は、仏教文化の中心地となりました。その後の時代においても、法隆寺を中心とした寺社において、さまざまな伝統行事や伝統文化が受け継がれ、さらには周辺地域においては、「宮大工」や「能楽」に代表される民間の活動が興りました。

それらの長年の斑鳩の地の人々の営みにより、世界文化遺産に登録されている「法隆寺地域の仏教建造物」をはじめとした歴史的・文化的資源、伝統ある集落やその町並みが一体となった固有の環境や景観が生まれ、そして、現在も維持されています。

来訪者の多くは歴史に興味がある

斑鳩町への来訪者の多くは、歴史に興味があります。斑鳩町には、世界最古の木造建築という建築史における重要な建物が法隆寺にあり、多くの仏像などの貴重な美術品、さらに、藤ノ木古墳などの史跡だけでなく、聖徳太子に代表される人物の歴史があります。

来訪者の多くは、歴史の息吹を体感するために斑鳩町を訪れています。

「まちあるき観光」へのとりくみが始まっている

斑鳩町では、斑鳩町内の来訪者に滞在時間をより長くする時間消費型の観光を推進しています。

飲食店や土産物店、宿泊施設などが新たに新店しやすいう建築規制の見直しや、各種イベントの実施をとおして、斑鳩町内での滞在時間を伸ばすためのとりくみを始めています。

特に、法隆寺周辺の地域では、民間レベルでもまちあるき観光の拠点づくりにむけた機運が高まってきており、『法隆寺周辺地区特別用途地区』の指定による規制緩和が実施された2014年（平成26年）10月1日以降に新しく新店した店舗もあります。

世界遺産・法隆寺中心の観光になっている

法隆寺への観光の集中がヒアリングから聞かれました。

斑鳩町へ観光に来られる方々には「斑鳩町＝法隆寺」となっていて、その他の歴史資源などへの観光客が少ないことが考えられます。

また、法隆寺の見学者は学習旅行（遠足・修学旅行）の観光客が多いのが現状です。



他の歴史資源への観光周遊のきっかけがない

ヒアリングから他の観光拠点への移動が難しいことや、観光拠点に向かうルートや移動手段の充実を求める意見も聞かれました。

観光資源の地理的關係

意外と広く、見る場所が多い法隆寺

- ・ 法隆寺の観光だけで約2時間かかる。観光客の行動としては、午前または午後の半日の行動になる。
- ・ 法隆寺東院伽藍のすぐ隣の中宮寺が観光客の訪れる限界となりがち。

離れている斑鳩三塔

- ・ 斑鳩町には世界遺産の法起寺、聖徳太子ゆかりの法輪寺もあるが、法隆寺から距離が離れている。

不明確な観光ルート

法隆寺からの外への観光ルートがわかりにくい

- ・ 法隆寺参拝後、法隆寺の境内をとおって駐車場やバス停に戻る観光客が多く、まちあるきが広がっていない。

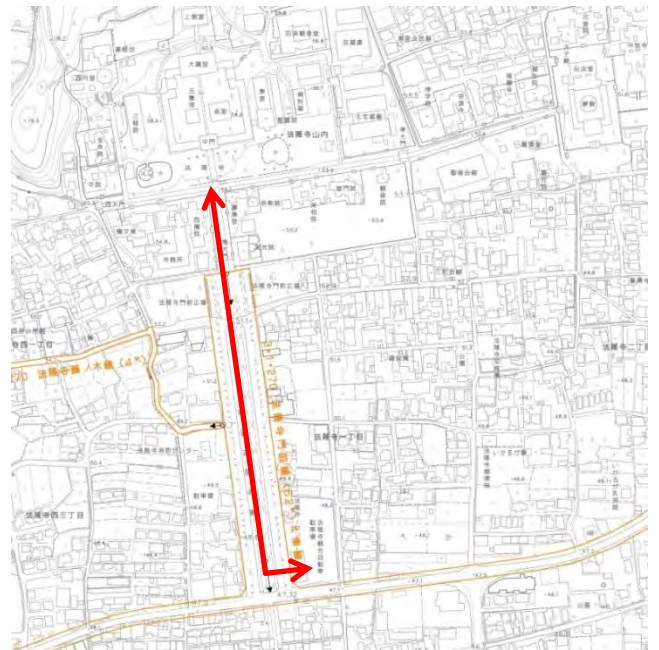
交通手段による行動の制約

- ・ 徒歩の場合は、法隆寺見学でかなりのエネルギーを使う。
- ・ バスを利用した場合も、法隆寺以外への移動が難しい。

観光バスや自家用車による「点」の観光

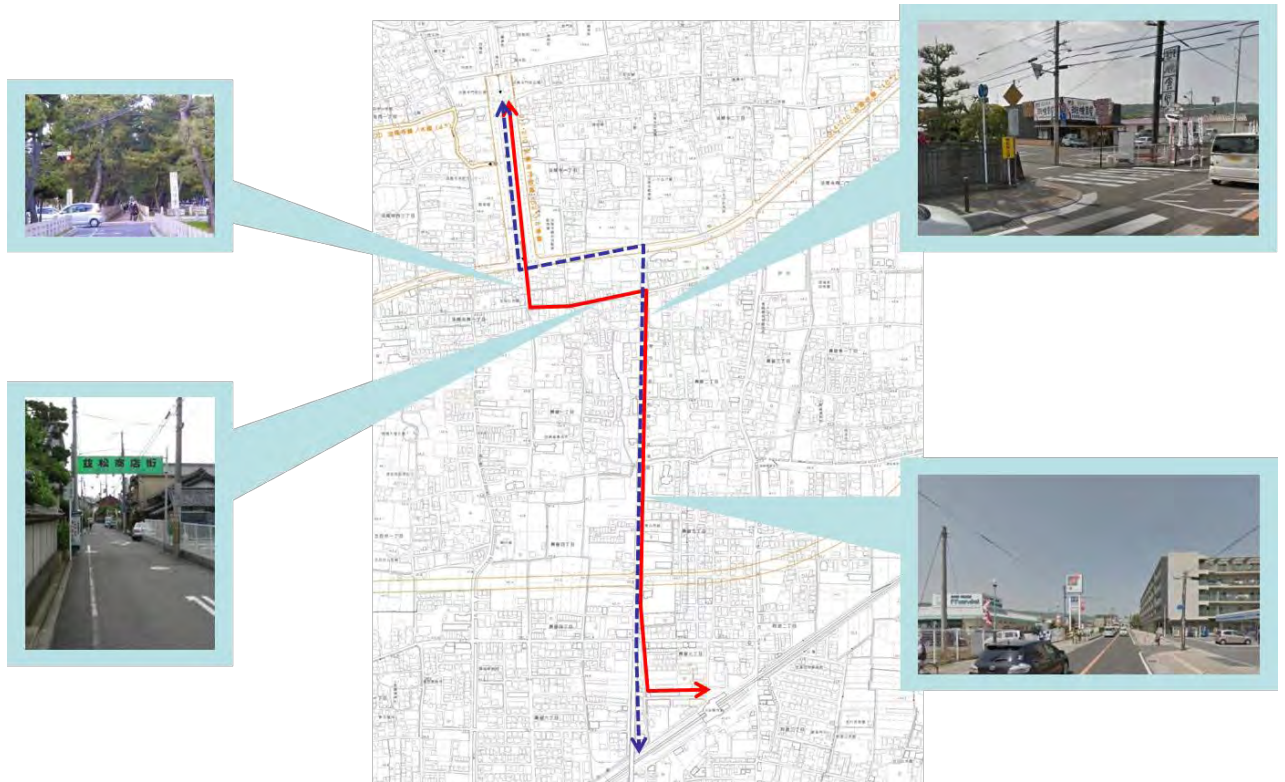
バスや自家用車で観光については、観光駐車場と法隆寺の往復が中心です。

- ・ 修学旅行や団体のバスツアーでは、門前の駐車場を利用する。
- ・ 自家用車でも「駐車場→法隆寺→駐車場」の観光となりがち。



法隆寺駅からの徒歩ルートや法隆寺インターチェンジ（IC）からの観光ルートがわかりにくい

法隆寺参詣路がわかりにくい。奈良県道5号 大和高田斑鳩線も、観光地の雰囲気づくりが必要です。



観光活動が個別になっている

多くの団体による観光活動が行われています。しかしながら、有効な連携策がとられていません。

観光ボランティア・ガイドの予約率の低さ


3つの観光ガイド活動についての予約はそれぞれ独自に行われています。



さまざまなブランド・キャッチコピーが乱立

さまざまな視点から斑鳩をアピールする活動がみられます。





第3章 斑鳩町観光動向調査の結果概要

- 【定量調査】
- (A) インターネットによるモニター調査
 - (B) 観光客モニター調査
 - (C) ビッグデータを活用した観光客の動向調査

1. 調査のフレーム

調査の目的

斑鳩町を観光として訪問する人々の意識・行動を把握します。

斑鳩町の観光入込客の推計（後述）に利用します。

調査の構成

(A) インターネットによるモニター調査

インターネット上の調査モニターを対象として、斑鳩町への来訪経験や来訪時のグループ形態などを調査しました。

サンプル数：1,087回収

対象：関西（二府四県）在住の18～69歳の男女

実施期間：11月第1週に実施

(B) 観光客モニター調査

当日立ち寄った場所、当日の消費金額などについて、調査しました。

サンプル数：日本人：1,005回収 外国人：111回収

実施場所：法隆寺iセンター前

対象：斑鳩町に観光に来られた方

実施期間：11月第1週に実施

(C) ビッグデータを活用した観光客の動向調査

観光客の動向をビッグデータで調査を行いました。

上記（1）（2）の調査に加え、日本国内広域または海外からの観光客の動向を調べました。

データソース 対象者

・日本人訪問者調査 15～79歳男女（ドコモユーザー） ※奈良県居住者を除く

・外国人訪問者調査 ドコモのネットワークに接続している海外からの訪問者

（国籍はネットワークの国番号をもとに抽出）



2. 調査の結果

調査実施の概要

(A) インターネットによるモニター調査

インターネット上の調査モニターを対象として、斑鳩町への来訪経験や来訪時のグループ形態などの調査を実施しました。

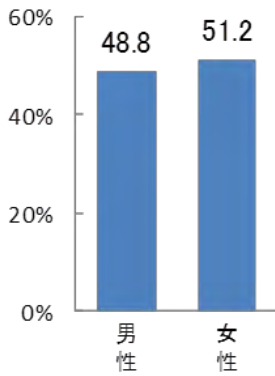
対象： 関西（二府四県）在住の18～59歳の男女

サンプル数： 1,087回収

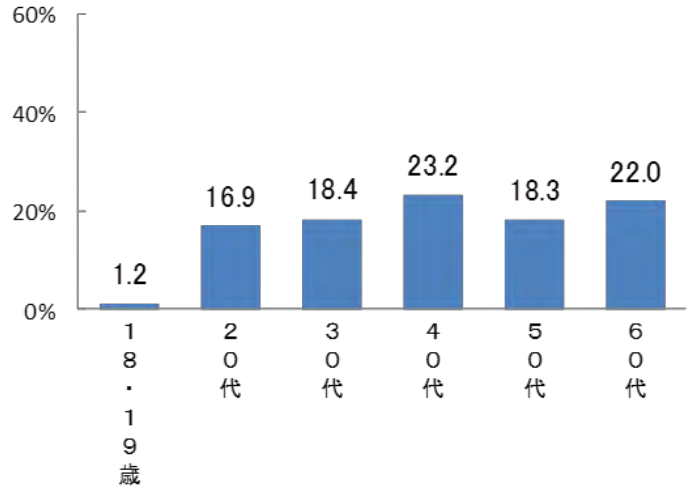
実施期間： 2016年（平成28年）11月3～4日

回答者については、男女・年齢・居住地については、特別偏ったところはありませんでした。

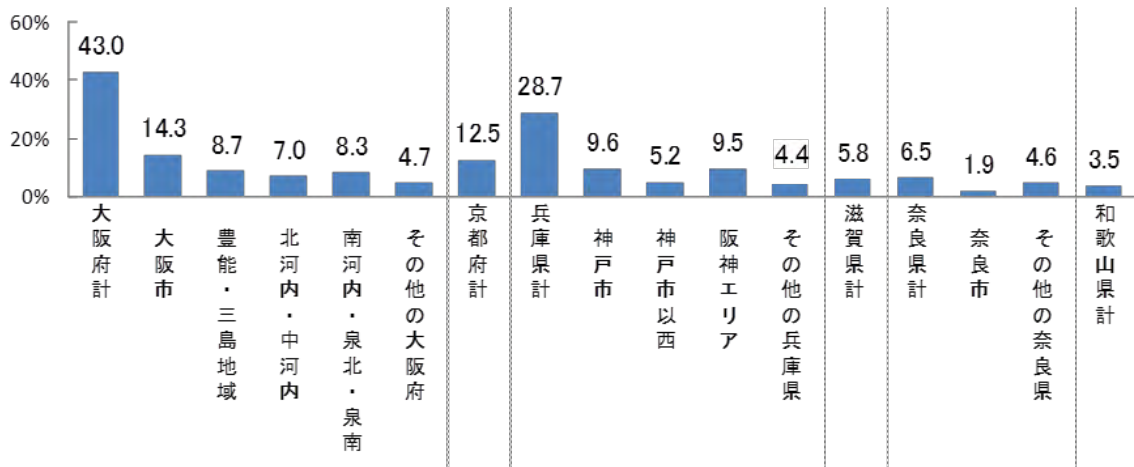
<性別：N=1087>



<年齢：N=1087>



<居住地：N=1087>



注) 数値は回収数を100とした%

(B) 観光客モニター調査

斑鳩町への観光目的の来訪者を対象にしたアンケート調査を実施しました。

対象： 法隆寺観光自動車駐車場前で、観光目的の訪問者を対象に記入式アンケートを実施。

サンプル数： 日本人 1,005回収

外国人 111回収

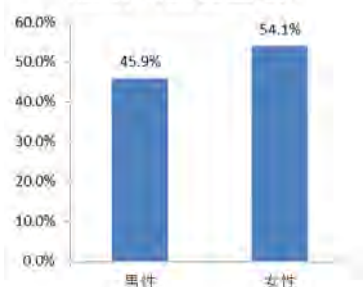
実施日時： 2016年(平成28年)11月3日、5日、6日

日付	11月3日(木・祝)		11月5日(土)		11月6日(日)		合計
	9:30-12:00	12:00-15:30	9:30-12:00	12:00-15:30	9:30-12:00	12:00-15:30	
天候	晴れ		晴れ		曇り		
日本人旅行者	186	161	182	223	175	78	1005
外国人旅行者	1	21	15	39	29	6	111
合計	369		459		288		1116

(人)

回答者については、女性が若干多く、また、年齢層的には、50代および60代が多かったです。来訪者の居住地では、大阪府など近畿圏が多いですが、東京・関東方面の方も多く、また、中部地方からの来町者も多かったです。

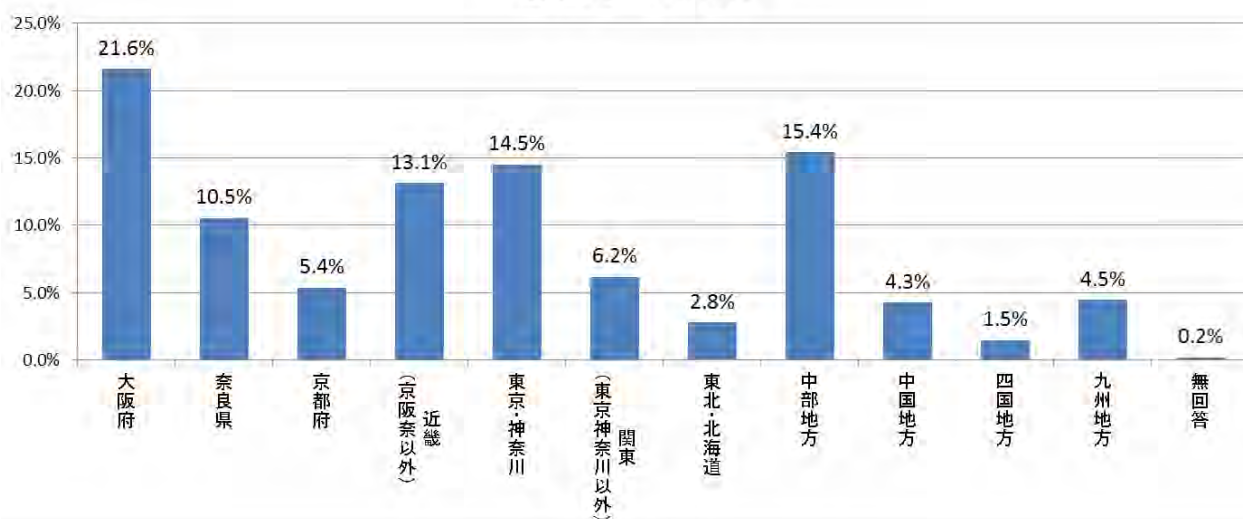
性別 (1005回収)



居住地 (1005回収)



居住地 N=1005



(C) ビッグデータを活用した観光客の動向調査

観光客の動向を、1年間を通じたビッグデータで調査を行いました。

調査方法とデータソース

ドコモインサイトマーケティング「モバイル空間統計」による調査。

モバイル空間統計とは、ドコモの携帯電話ネットワークの仕組みを使用して作成される人口の統計情報である。各基地局のエリア毎に存在する携帯電話を周期的に把握する仕組みを利用して、携帯電話の台数を集計し、ドコモの普及率を加味することで人口を推計する手法。

- 1) 法人名義の契約データ等を除去して推計
- 2) 約400万台(2015(平成27)年度現在:ドコモ独自調べ)の運用データを基に推計

外国人旅行者のデータについては、ドコモのネットワークに接続したローミングデータを基に推計を行う。

データソース 対象者

- ・日本人訪問者調査 15～79歳男女(ドコモユーザー) ※奈良県居住者を除く
- ・外国人訪問者調査 ドコモのネットワークに接続している海外からの訪問者
(国籍はネットワークの国番号をもとに抽出)

調査期間

2015(平成27)年9月1日～2016(平成28)年8月31日(1年間)の4期間
昼間(10～18時)の中の1時間の平均人口を推計

訪問エリアの設定

斑鳩町

- ・日本人訪問者 調査

1kmメッシュで斑鳩町に該当するエリア(図1)
住人が多い近隣の市区町村が含まれる
エリアは除く

図1)



- ・外国人訪問者 調査

1kmメッシュで斑鳩町に該当するエリア(図2)
近隣の市区町村も含む

図2)



データ提供機関

株式会社ドコモインサイトマーケティング

調査結果の分析

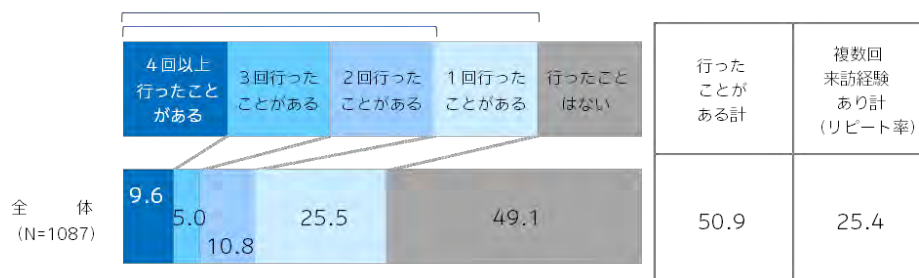
斑鳩町への訪問経験

【インターネット調査】

斑鳩町への訪問経験率は、インターネット調査では50.9%となっています。

訪問経験者の約半数は「2回以上行った」というリピート訪問者（25.4%）です。

【Q.あなたは、「斑鳩町」に行かれたことがありますか？】

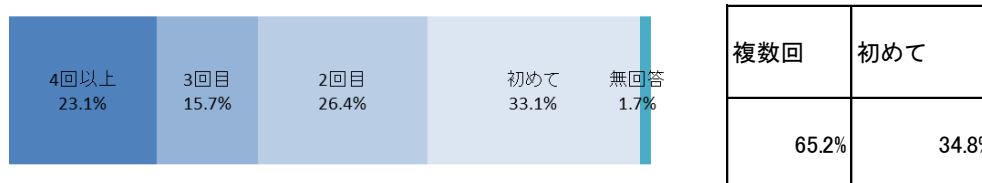


性×年代別にみると、男性40・60代と女性60代で訪問経験率が高く、中でも男性60代でリピート率が4割台と高くなっています。

	回数	が4回以上行ったこと	る3回行ったことがある	る2回行ったことがある	る1回行ったことがある	行ったことはない	行ったことがある計	計 複数回来訪経験あり (リピート率)
全体	(1087)	9.6	5.0	10.8	25.5	49.1	50.9	25.4
<性×年代別>								
男性10・20代	(98)	6.1	5.1	14.3	15.3	59.2	40.8	25.5
男性30代	(98)	8.2	4.0	7.1	32.7	48.0	52.0	19.4
男性40代	(123)	13.8	5.7	10.6	32.5	37.4	62.6	30.1
男性50代	(97)	12.4	2.1	8.2	33.0	44.3	55.7	22.7
男性60代	(114)	20.2	9.6	18.4	26.3	25.5	74.5	48.2
女性10・20代	(99)	5.1	1.0	7.1	15.2	71.6	28.4	13.1
女性30代	(102)	9.8	2.9	6.9	19.6	60.8	39.2	19.6
女性40代	(129)	3.9	5.4	8.5	22.5	59.7	40.3	17.8
女性50代	(102)	5.9	4.9	8.8	25.5	54.9	45.1	19.6
女性60代	(125)	9.6	8.0	16.0	30.4	36.0	64.0	33.6
男性計	(530)	12.5	5.4	11.9	28.1	42.1	57.9	29.8
女性計	(557)	6.8	4.7	9.7	23.0	55.8	44.2	21.2

【観光モニター調査】

来訪者を対象とした観光モニター調査では、65.2%が再訪者であり、インターネット調査より高い再訪経験となっています。



斑鳩町への来訪時期

【インターネット調査】

「5年以内」に来訪した人は41.3%。その多くは「3回以上」斑鳩町に来訪したことがある人たちです。

年齢が高くなるにつれて、来訪時期が20年以上の数値が多くなりますが、60代以降で数値が下がります。

	斑鳩町来訪経験者	3ヶ月以内	5半年以内	51年以内	53年以内	55年以内	510年以内	515年以内	520年以内	20年より前
全体	(553)	3.0	4.3	7.6	15.6	10.7	14.8	9.6	6.7	27.7
<年代別>										
10・20代	(68)	5.9	5.9	11.8	16.2	17.6	23.5	11.8	5.9	1.4
30代	(91)	2.1	6.6	5.5	17.6	7.7	17.6	17.6	4.4	20.9
40代	(129)	4.6	3.8	7.8	10.9	9.3	11.6	10.9	10.9	30.2
50代	(100)	2.0	1.0	10.0	13.0	5.0	13.0	6.0	5.0	45.0
60代	(165)	1.8	4.8	5.5	19.4	13.9	13.3	5.5	6.1	29.7
<斑鳩町来訪経験別>										
4回以上行ったことがある	(104)	13.5	11.5	16.4	19.3	11.5	12.5	4.8	3.8	6.7
3回行ったことがある	(55)	1.8	3.6	12.7	23.7	14.5	12.7	7.3	7.3	16.4
2回行ったことがある	(117)	1.7	2.6	7.7	20.5	14.5	17.1	9.4	9.4	17.1
1回行ったことがある	(277)	0.0	2.5	3.2	10.5	7.9	15.2	11.9	6.5	42.3
行ったことはない	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
複数回来訪経験あり	(276)	6.1	6.2	12.0	20.7	13.4	14.5	7.2	6.9	13.0
来訪経験あり	(553)	3.0	4.3	7.6	15.6	10.7	14.8	9.6	6.7	27.7

斑鳩町への来訪形態

【インターネット調査】

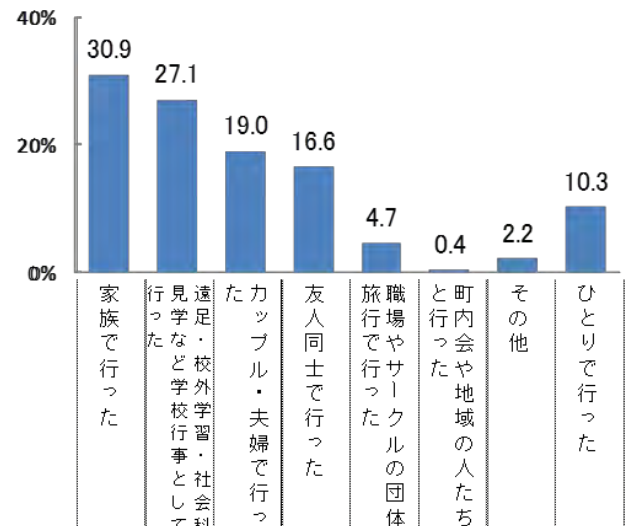
「家族で行った」(30.9%)人が最も多いものの、「遠足・校外学習・社会科見学など学校行事として行った」(27.1%)という『受動的来訪』も同程度みられます。

来訪回数別にみると、1回だけ行った人のうち「5年以内」に来訪した人は2割強で、多くは「20年より前」(42.2%)、「遠足・校外学習・社会科見学など学校行事として行った」という来訪となっています。

3回・4回以上行った人では「家族」「カップル・夫婦」「友人同士」と多様な形態での来訪です。

また、4回以上の来訪者では「ひとりで行った」人も2割みられます。

<斑鳩町への来訪形態：Q3 N=553>



<斑鳩町来訪経験別>

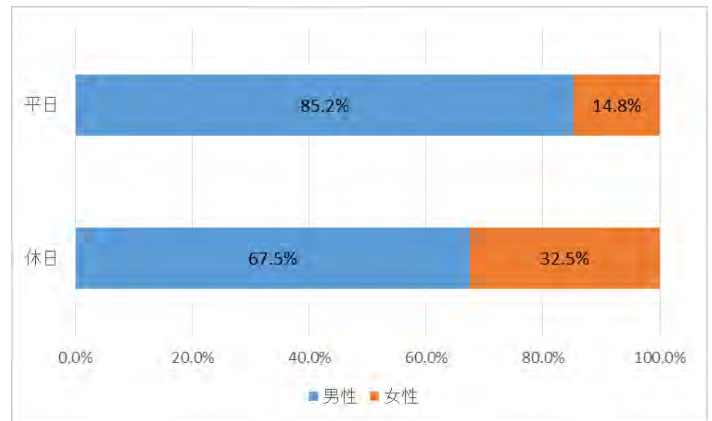
4回以上行ったことがある	(104)	44.2	12.5	20.2	14.4	8.7	1.0	1.9	20.2
3回行ったことがある	(55)	38.2	18.2	27.3	21.8	7.3	0.0	0.0	7.3
2回行ったことがある	(117)	30.8	21.4	23.1	22.2	5.1	0.0	4.3	9.4
1回行ったことがある	(277)	24.5	36.8	15.2	14.1	2.5	0.4	1.8	7.6
行ったことはない	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
複数回来訪経験あり	(276)	37.3	17.4	22.8	19.2	6.9	0.4	2.5	13.0
来訪経験あり	(553)	30.9	27.1	19.0	16.6	4.7	0.4	2.2	10.3

日本人来訪者の性年代別 推計数 (昼間 1 時間平均滞在人数 推計数)

【ビッグデータ調査】

平日、休日ともに男性が多くなっています。奈良県外からの通勤による流入が多いものと想定されます。

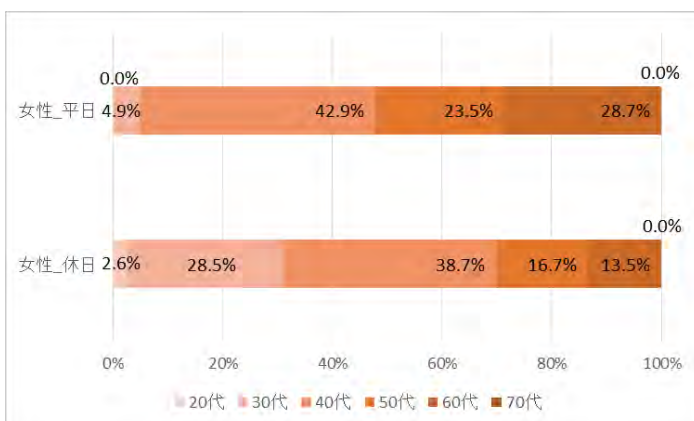
休日では、平日の約2倍強の女性が滞在していることがわかります。



平日、休日ともに男性の割合が多く最も多いのは40代となっています。

特に平日は、奈良県外からの通勤による流入が多いと考えられます。

休日になると、20～30代、60代が増加します。



女性については、平日では、男性とともに40代が多く、奈良県外からの通勤者の流入が考えられます。

休日になると、観光目的が多くなると考えられ、30～40代が中心となります。

斑鳩町内の観光資源の認知状況

【インターネット調査】

斑鳩町にある観光資源の認知に関する質問については、「法隆寺」が圧倒的に多いです。

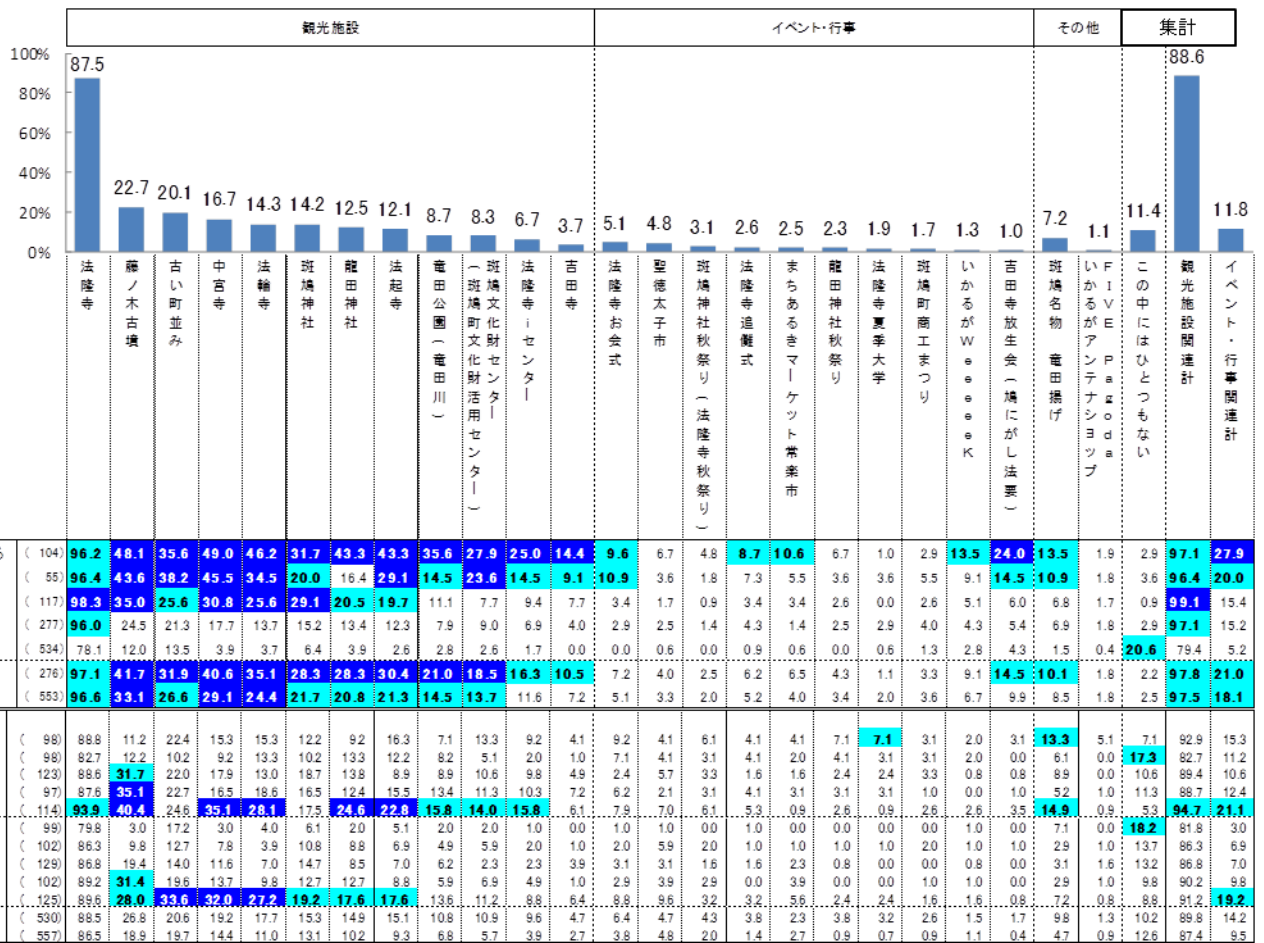
以下、「藤ノ木古墳」「古い町並み」が2割でつづきます。

斑鳩町への複数回来訪経験層で「法隆寺」以外に3～4割の認知率を得ているものは以下の5つ。

- 「藤ノ木古墳」(41.7%)
- 「中宮寺」(40.6%)
- 「法輪寺」(35.1%)
- 「古い町並み」(31.9%)
- 「法起寺」(30.4%)

4回以上の来訪経験層では2割台が「吉田寺放生会(鳩にがし法要)」を認知しています。

世代別では、男女60代で一般的に高くなっています。来訪回数が多い世代ほど、斑鳩町にある観光資源の認知は高いことがわかります。



斑鳩町訪問先

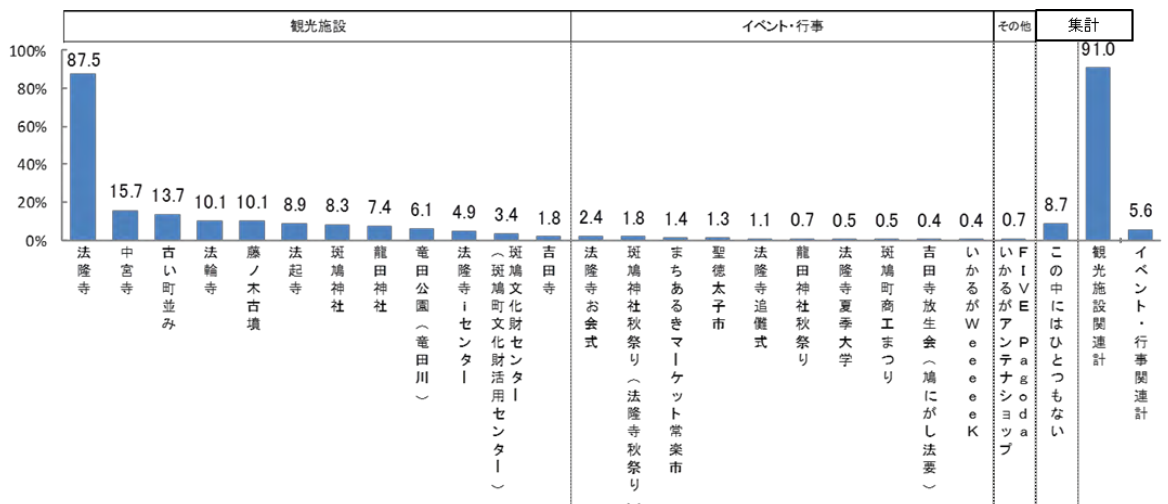
【インターネット調査】

斑鳩町への訪問先については、「法隆寺」が圧倒的に多いことが分かりました。
 以下、「中宮寺」「古い町並み」と続きますが、いずれも2割を下回っています。
 観光拠点以外のイベント・行事関係については、来訪経験が少ないことがわかりました。

世代別では、男女60代で「中宮寺」、加えて女性60代で「古い町並み」の来訪経験率が高くなっています。

斑鳩町への来訪経験が多いほど、観光施設への来訪経験は多くなっています。

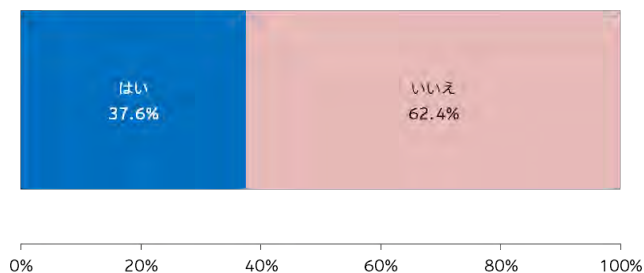
＜斑鳩町の観光地・イベントへの来訪経験：Q5（3）N=553＞



属性	法隆寺	中宮寺	古い町並み	法輪寺	藤ノ木古墳	法起寺	斑鳩神社	龍田神社	竜田公園（竜田川）	法隆寺iセンター	斑鳩文化財センター（斑鳩町文化財活用センター）	吉田寺	法隆寺お会式	斑鳩神社秋祭り（法隆寺秋祭り）	まちあるきマーケット常設市	聖徳太子市	法隆寺追儺式	龍田神社秋祭り	法隆寺夏季大学	斑鳩町商工まつり	吉田寺放生会（鳩にがし法要）	いかるがWeeeeeek	いかるがアンテナショップ	この中にはひとつもない	観光施設関連計	イベント・行事関連計	
＜性×年代別＞																											
男性10・20代	85.0	12.5	17.5	15.0	7.5	12.5	10.0	7.5	5.0	7.5	7.5	0.0	7.5	5.0	5.0	2.5	5.0	2.5	2.5	2.5	2.5	0.0	7.5	0.0	100.0	15.0	
男性30代	78.4	3.9	7.8	0.0	7.8	2.0	7.8	3.9	5.9	0.0	3.9	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.6	78.4	2.0
男性40代	89.6	13.0	13.0	7.8	11.7	7.8	9.1	6.5	3.9	6.5	5.2	3.9	1.3	2.6	1.3	1.3	1.3	2.6	1.3	2.6	1.3	1.3	0.0	7.8	92.2	3.9	
男性50代	90.7	16.7	16.7	16.7	14.8	13.0	11.1	9.3	11.1	11.1	5.6	1.9	1.9	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	94.4	3.7	
男性60代	88.2	27.1	12.9	14.1	14.1	11.8	9.4	10.6	7.1	3.5	2.4	2.4	3.5	2.4	1.2	3.5	1.2	1.2	0.0	0.0	0.0	1.2	1.2	10.6	89.4	8.2	
女性10・20代	82.1	3.6	3.6	3.6	3.6	7.1	3.6	3.6	3.6	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	85.7	3.6	
女性30代	100.0	7.5	5.0	5.0	2.5	2.5	0.0	5.0	5.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	2.5
女性40代	80.8	11.5	11.5	3.8	7.7	3.8	7.7	7.7	1.9	1.9	0.0	3.8	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	84.6	3.8	
女性50代	87.0	8.7	10.9	8.7	13.0	6.5	10.9	4.3	4.3	4.3	4.3	0.0	0.0	4.3	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.7	91.3	6.5	
女性60代	90.0	30.0	26.3	17.5	10.0	15.0	8.8	10.0	10.0	7.5	3.8	2.5	2.5	1.3	2.5	1.3	1.3	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	93.8	6.3	
男性計	87.0	16.0	13.4	10.7	11.7	9.4	9.4	7.8	6.5	5.5	4.6	2.0	2.6	2.3	1.6	1.6	1.3	1.0	0.7	1.0	0.7	0.7	1.3	9.1	90.6	6.2	
女性計	88.2	15.4	14.2	9.3	8.1	8.1	6.9	6.9	5.7	4.1	2.0	1.6	2.0	1.2	1.2	0.8	0.8	0.4	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	8.1	91.5	4.9	
＜斑鳩町来訪経験別＞																											
4回以上行ったことがある	91.3	31.7	23.1	26.9	23.1	24.0	13.5	20.2	21.2	15.4	11.5	3.8	6.7	3.8	2.9	4.8	3.8	2.9	2.9	2.9	1.9	1.0	1.9	5.8	94.2	10.6	
3回行ったことがある	92.7	27.3	20.0	16.4	20.0	14.5	12.7	3.6	3.6	3.6	5.5	1.8	0.0	1.8	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.5	94.5	3.6	
2回行ったことがある	92.3	17.1	12.0	9.4	7.7	6.0	12.0	10.3	3.4	3.4	1.7	3.4	2.6	1.7	0.0	0.0	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	6.0	94.0	4.3	
1回行ったことがある	83.0	6.9	9.7	2.9	4.3	3.2	4.0	2.2	2.2	1.8	0.7	0.4	1.1	1.1	1.8	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	11.6	87.7	4.7		
行ったことはない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
複数回来訪経験あり	92.0	24.6	17.8	17.4	15.9	14.5	12.7	12.7	10.1	8.0	6.2	3.3	3.6	2.5	1.1	1.8	2.2	1.4	1.1	1.1	0.7	0.4	1.4	5.8	94.2	6.5	
来訪経験あり	87.5	15.7	13.7	10.1	10.1	8.9	8.3	7.4	6.1	4.9	3.4	1.8	2.4	1.8	1.4	1.3	1.1	0.7	0.5	0.5	0.4	0.4	0.7	8.7	91.0	5.6	

【観光モニター調査】

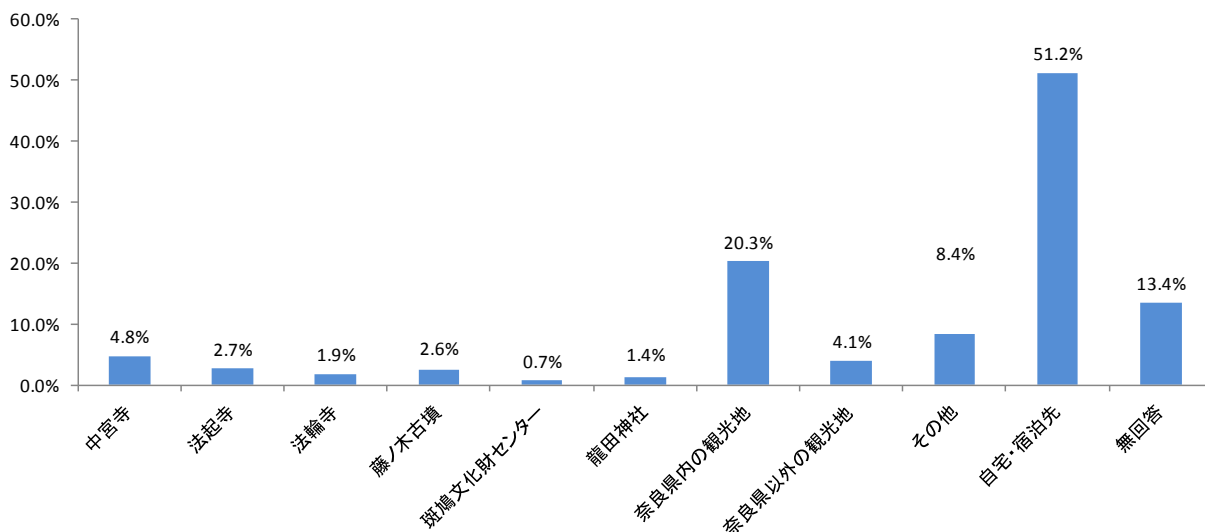
観光モニター調査においても、37.6%が「法隆寺だけ訪問する」と回答しています。



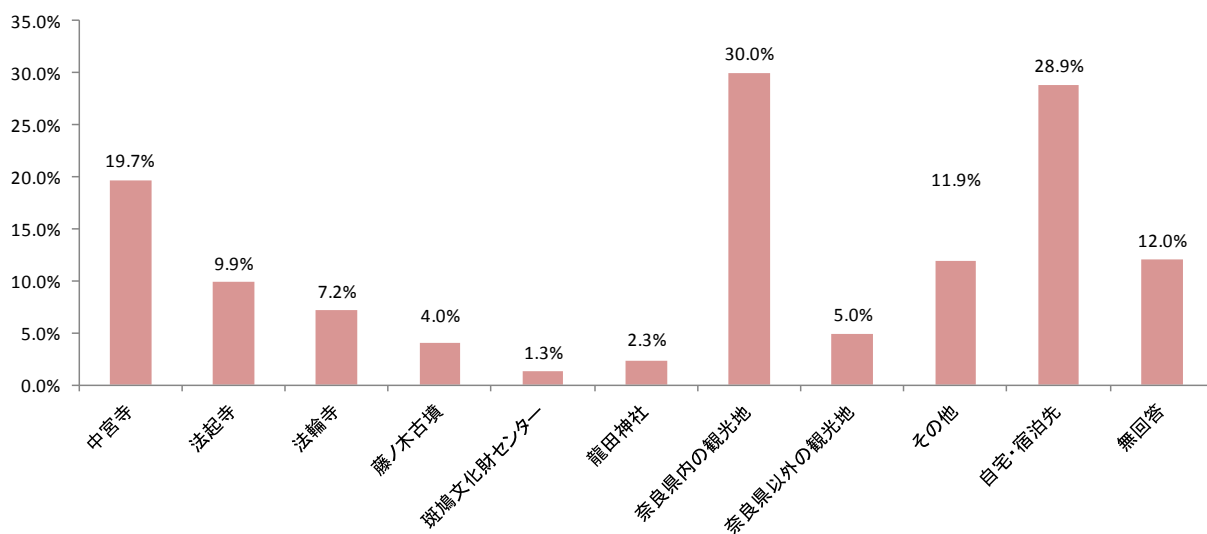
観光モニター調査においては、アンケート回答時までに来られたところと、アンケート回答後の訪問意向のある観光地について、回答を求めました。

結果は、斑鳩町内の観光地への訪問や訪問意向が、「奈良県内の観光地」や「自宅・宿泊先」のほうが多いという結果でした。

<前の訪問地>



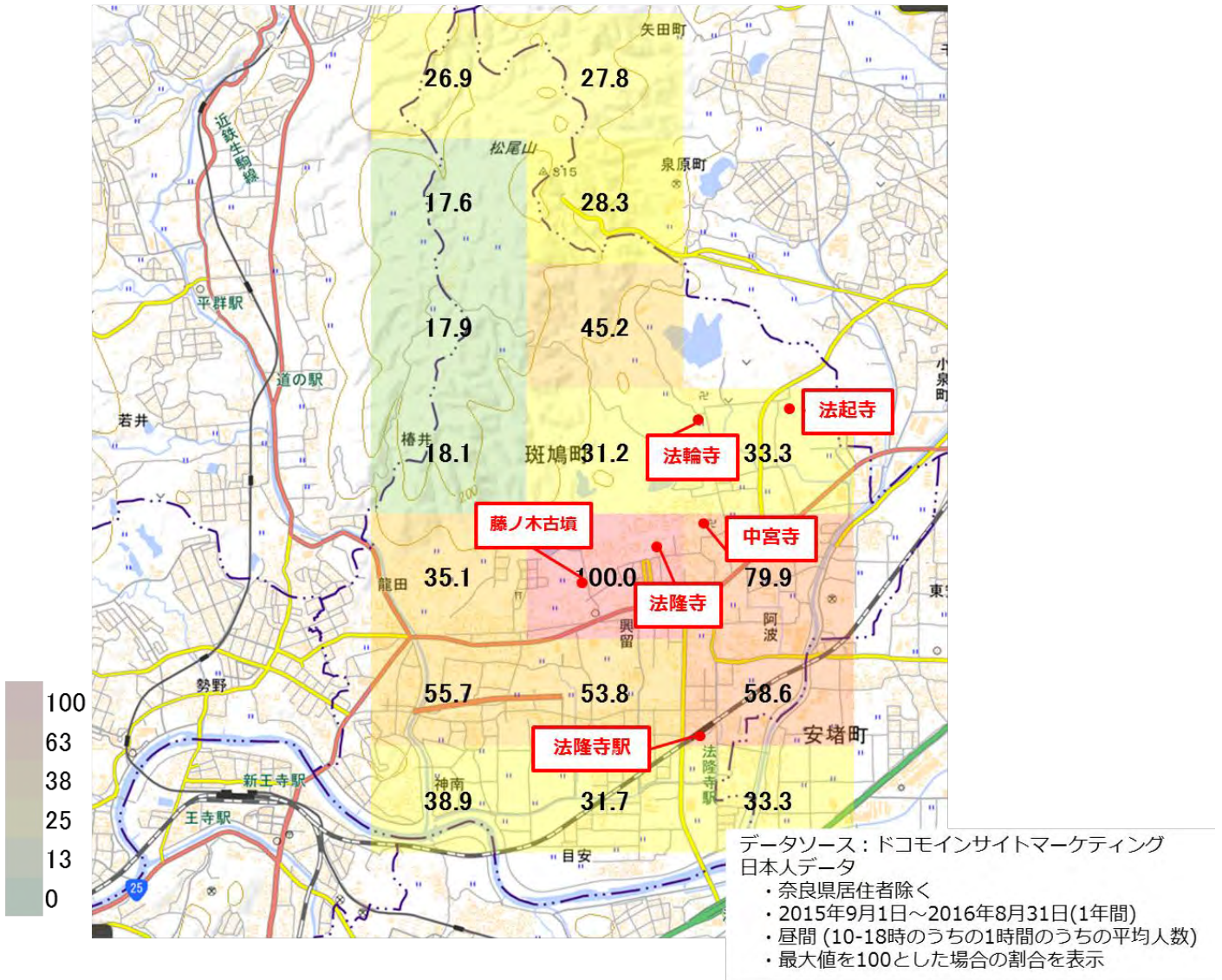
<後の訪問地>



日本人来訪者 訪問エリア(昼間 1時間平均滞在人数 推計数)

【ビッグデータ調査】

法隆寺があるエリアが最も他県の訪問者が多くなっています。次いで中宮寺があるエリア、法隆寺駅があるエリアに県外訪問者が集中する傾向にあります。



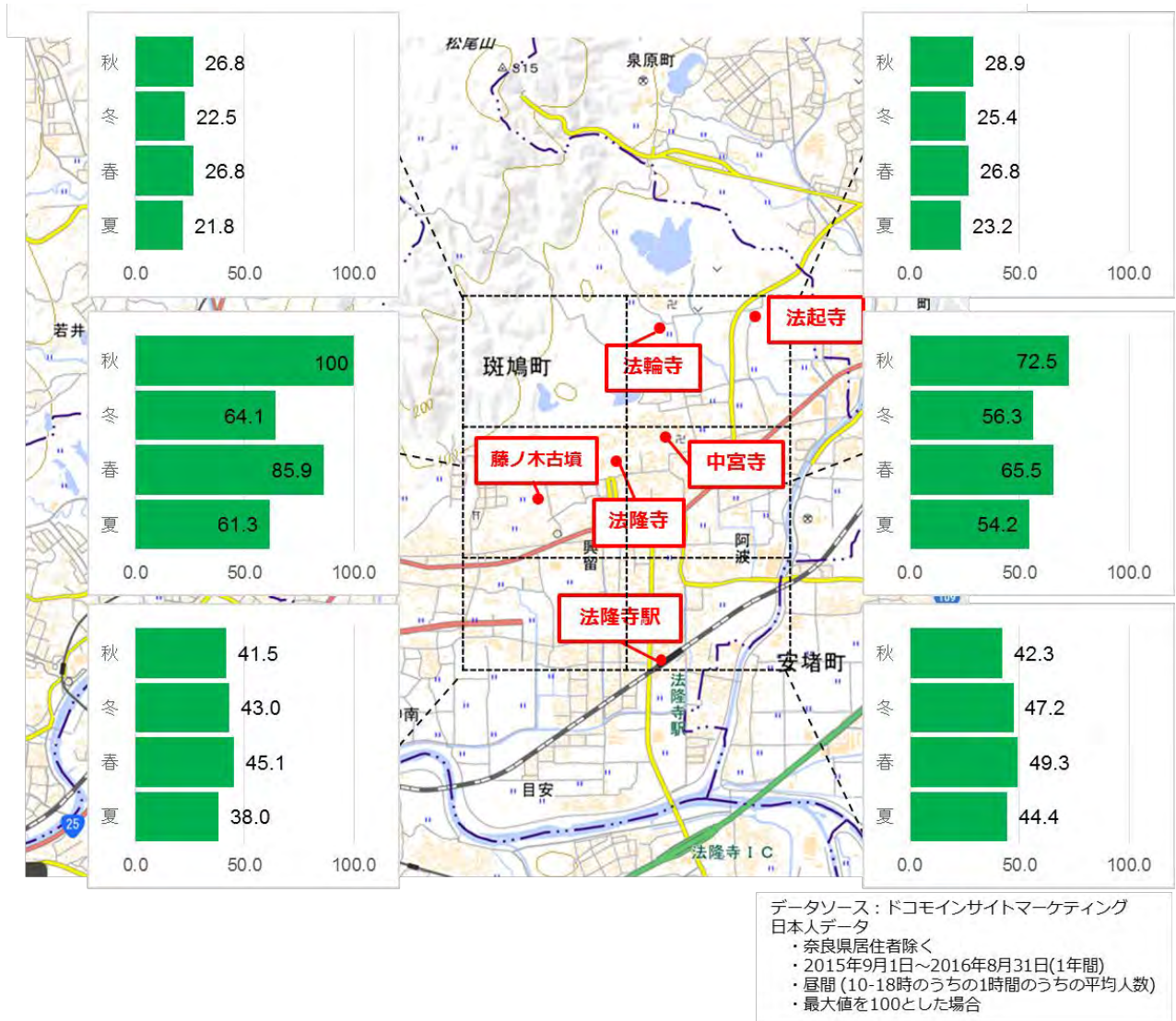
地図は「国土地理院ウェブサイト <http://maps.gsi.go.jp>」から引用

日本人来訪者 訪問エリア(昼間) 主要訪問エリア×季節別

【ビッグデータ調査】

法隆寺エリアは秋と春に訪問数が多くなっています。

一方で法隆寺駅エリアでは春のほうが訪問者率が高く、秋のシーズンは修学旅行生が直接バスなどで法隆寺を訪れており、春は電車で訪れる個人観光客が多いためと思われます。

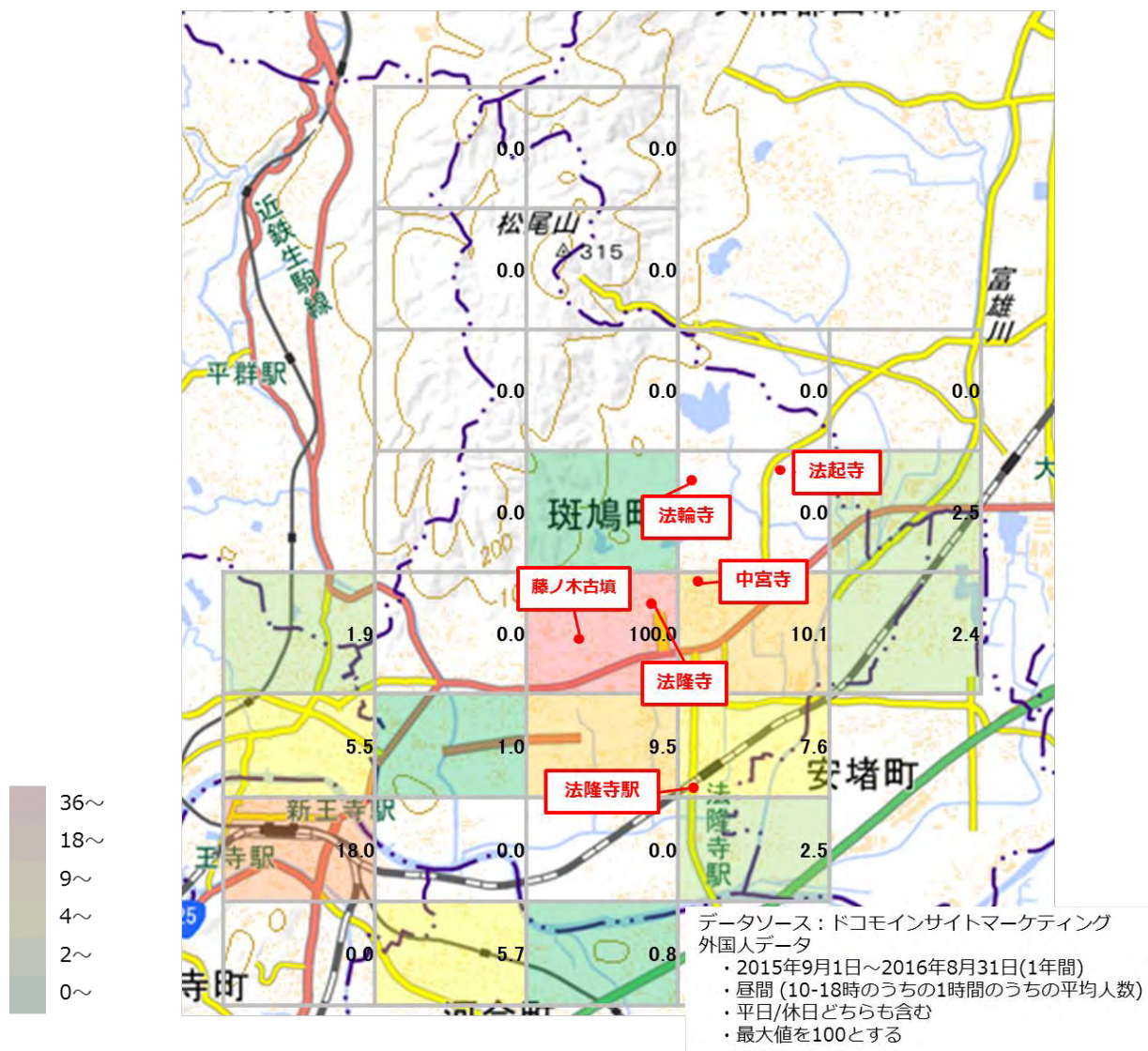


地図は「国土地理院ウェブサイト <http://maps.gsi.go.jp>」から引用

外国人来訪者 訪問エリア 推計数(昼間 1時間平均滞在人数 推計数)

【ビッグデータ調査】

法隆寺エリアに集中する傾向にあります。その他周辺エリアへの滞在が見られますが、法輪寺、法起寺への訪問はほとんど見られません。



地図は「国土地理院ウェブサイト <http://maps.gsi.go.jp> から引用

斑鳩町の魅力度・再来訪問意向

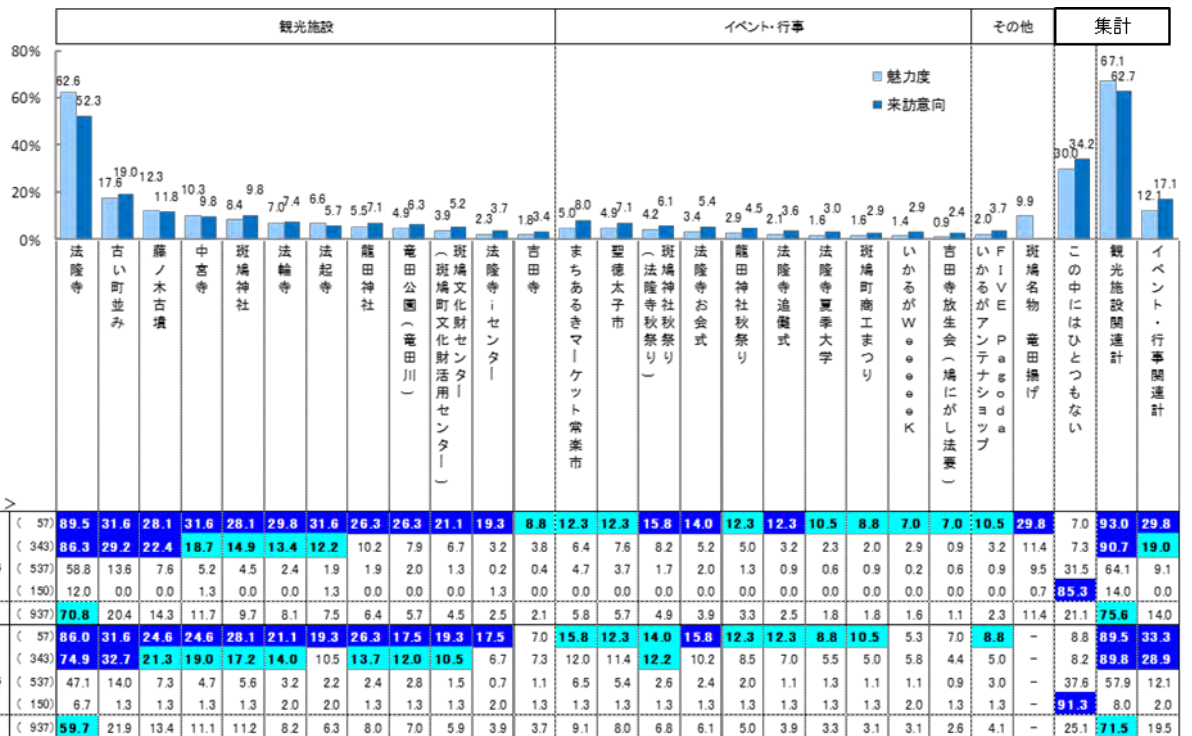
【インターネット調査】

インターネット調査から、魅力度・来訪意向においても「法隆寺」がトップ（魅力を感じる：62.6%、訪れてみたい：52.3%）となっています。

以下「古い町並み」（17.6%、19.0%）、「藤ノ木古墳」（12.3%、11.8%）が1割台見られる程度。「ひとつもない」の回答が3割ありました。

1年以内の来訪意向層では上記以外に、「中宮寺」「斑鳩神社」「法輪寺」「龍田神社」や「斑鳩名物 竜田揚げ」への魅力度が1割前後となっています。

＜斑鳩町の観光地・イベントの魅力度・来訪意向：Q5(2)(4)N=1087＞

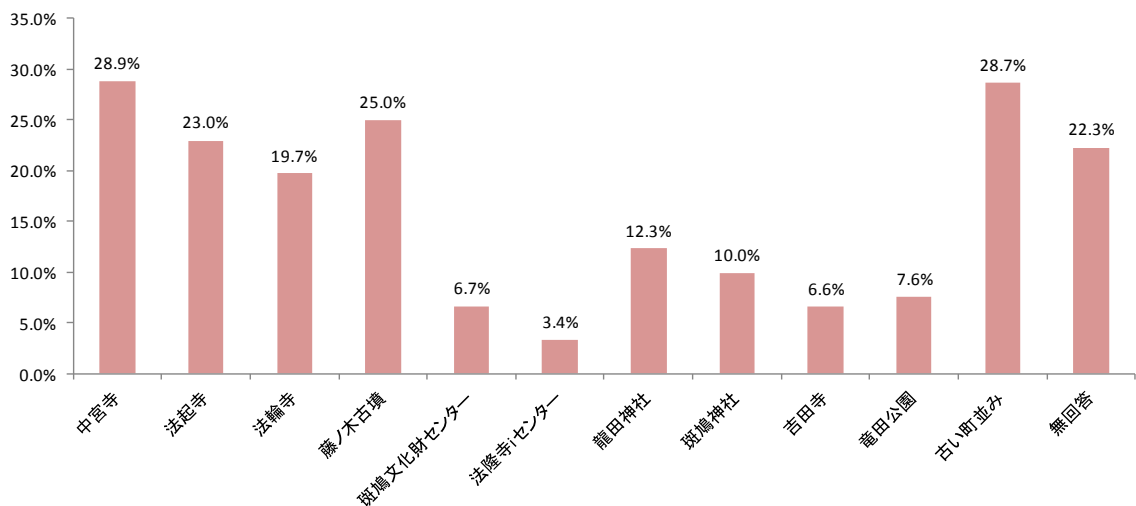


【観光モニター調査】

観光モニター調査からは、法隆寺以外に行ってみたい観光地としては、「中宮寺」、「法起寺」、「法輪寺」と、聖徳太子ゆかりの寺院が続いています。

「藤ノ木古墳」も25.0%、「古い町並み」が28.7%となっています。

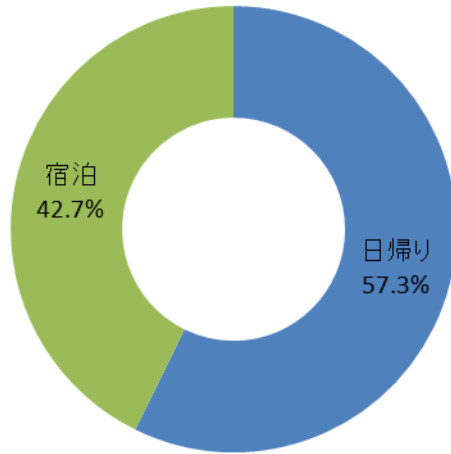
Q11. 以下の斑鳩町の観光地で行ってみたい観光地は？<MA>



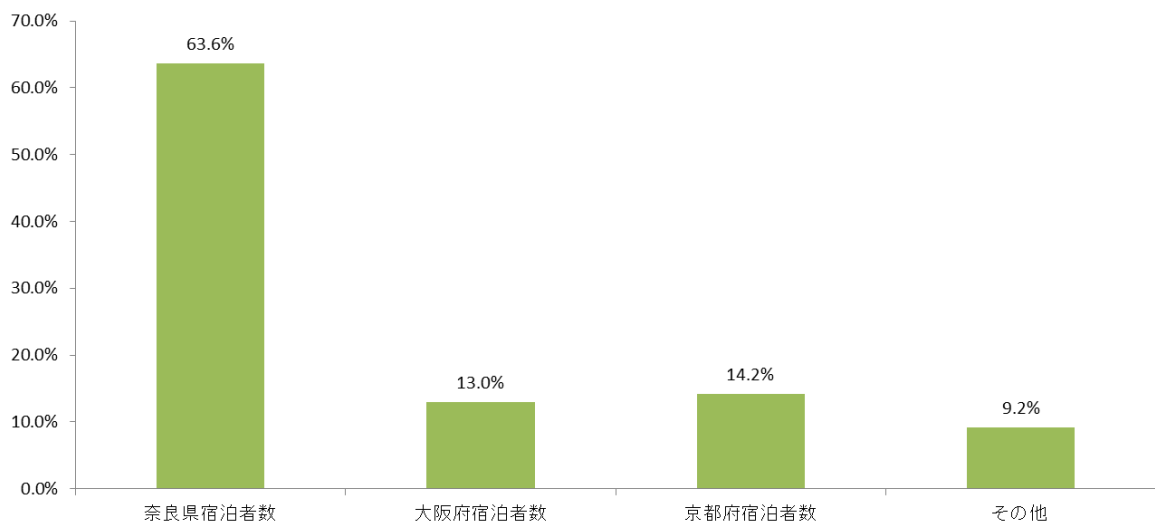
宿泊状況

【観光モニター調査】

およそ4割の来訪者が、宿泊旅行でした。



宿泊先については、奈良県内の宿泊が6割を超えていることがわかりました。



外国人来訪者 斑鳩町以外の国内訪問場所(昼間)

【ビッグデータ調査】

斑鳩町に訪問した外国人が、国内で他に訪問した場所を分析しました。

最も多いのは奈良市で、奈良観光のついでに斑鳩町まで足を運んでいる可能性が考えられます。

利用する空港については関西国際空港が最も多く次いで成田空港となっています。

東京ディズニーランドなどのテーマパークへの訪問は比較的少なく、奈良や京都の歴史を感じる観光地へ赴く人が多くなっています。

斑鳩町滞在者が、他に訪れた日本国内エリアのうち平均上位35箇所

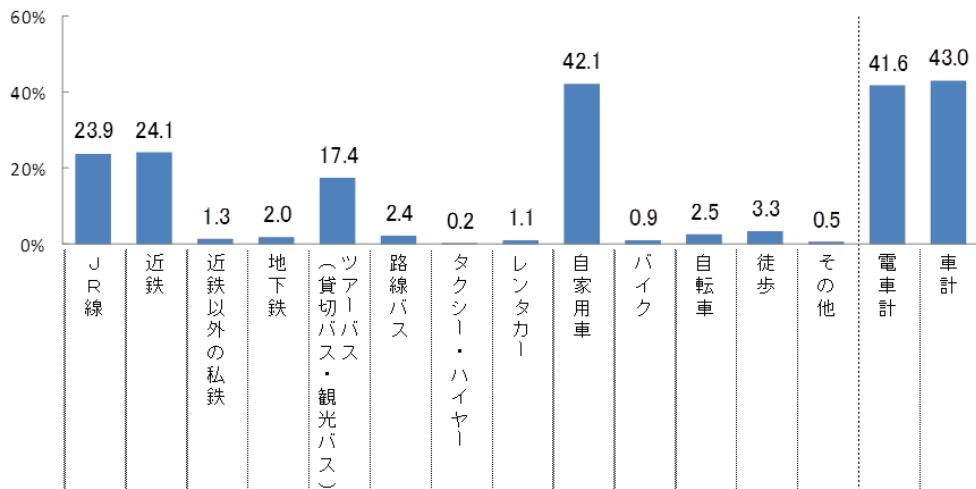
	市区町村	主な観光地	訪問回数
1	奈良県奈良市	奈良駅 東大寺 奈良公園 春日大社	10.3%
2	京都府京都市東山区	清水寺 八坂神社	6.7%
3	大阪府大阪市中央区	大阪城 道頓堀	6.7%
4	京都府京都市下京区	京都駅	5.0%
5	大阪府大阪市北区	梅田	3.7%
6	京都府京都市中京区	二条城 錦市場	3.7%
7	京都府京都市左京区	銀閣寺 平安神宮 下賀茂神社	3.6%
8	京都府京都市右京区	嵐山	3.4%
9	大阪府田尻町	関西国際空港	3.2%
10	東京都台東区	浅草・上野公園・東京駅	3.1%
11	東京都千代田区	皇居・国会議事堂・近代美術館・秋葉原	2.9%
12	東京都中央区	築地市場	2.7%
13	兵庫県姫路市	姫路城	2.7%
14	東京都港区	六本木ヒルズ・東京タワー・お台場	2.6%
15	東京都渋谷区	渋谷駅 原宿駅	2.6%
16	大阪府大阪市浪速区	難波 新世界(通天閣) 外国人宿泊施設 日本橋	2.2%
17	東京都新宿区	新宿駅	2.0%
18	京都府京都市北区	金閣寺 上賀茂神社	2.0%
19	大阪府泉佐野市	関西国際空港	1.9%
20	千葉県成田市	成田空港	1.7%
21	京都府宇治市	平等院鳳凰堂	1.5%
22	広島県廿日市市	厳島神社	1.5%
23	大阪市天王寺区	天王寺公園・外国人宿泊施設	1.4%
24	広島県広島市中区	平和記念公園	1.3%
25	神奈川県鎌倉市	高德院(鎌倉大仏)	1.3%
26	東京都大田区	羽田空港	1.2%
27	兵庫県神戸市中央区	ポートタワー 南京町	1.2%
28	京都府京都市上京区	北野天満宮	1.2%
29	東京都墨田区	スカイツリー	1.1%
30	神奈川県足柄下郡箱根町	箱根温泉	1.0%
31	大阪市此花区	USJ	1.0%
32	岐阜県高山市	飛騨高山	0.9%
33	栃木県日光市	日光東照宮	0.9%
34	和歌山県伊都郡高野町	高野山	0.9%
35	石川県金沢市	金沢駅 兼六園 金沢21世紀美術館	0.9%

奈良県
 関西圏(大阪・京都・兵庫・和歌山)
 首都圏(東京・千葉・神奈川・栃木)
緑字 … 空港エリア

交通手段

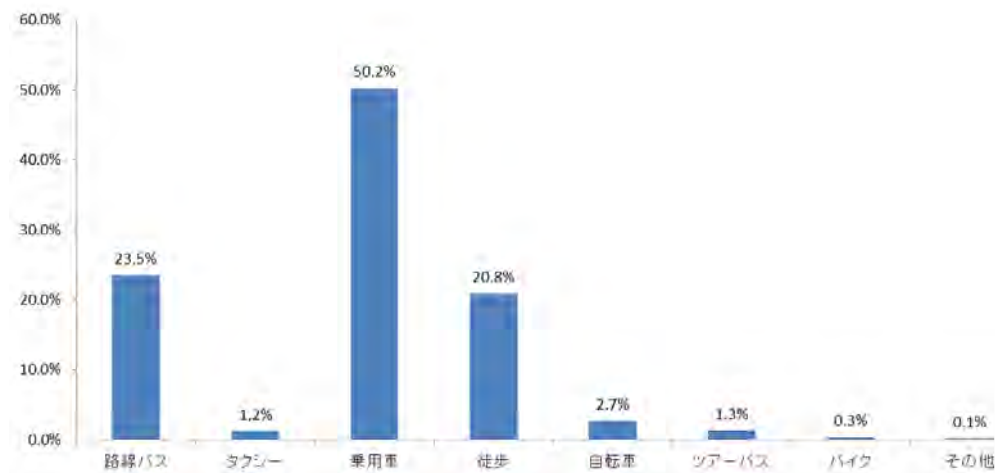
【インターネット調査】

インターネット調査からは、「電車」と「車」の利用がほぼ同じになっています。
「車」では、「自家用車」が42.1%で最も高くなっています。
「電車」では、「近鉄」「JR線」が2割台となっています。



【観光モニター調査】

観光モニター調査では、「乗用車」が5割となっています。また、路線バス利用者も23.5%となり、やや多いことがわかりました。
また、「徒歩」が2割に達しています。



観光モニター調査で「徒歩」と回答した人については、9割以上が「JR法隆寺駅からの徒歩」と回答しています。

徒歩	JR法隆寺駅	その他
196	181	15
	92.3%	7.7%

斑鳩町の認知・魅力度

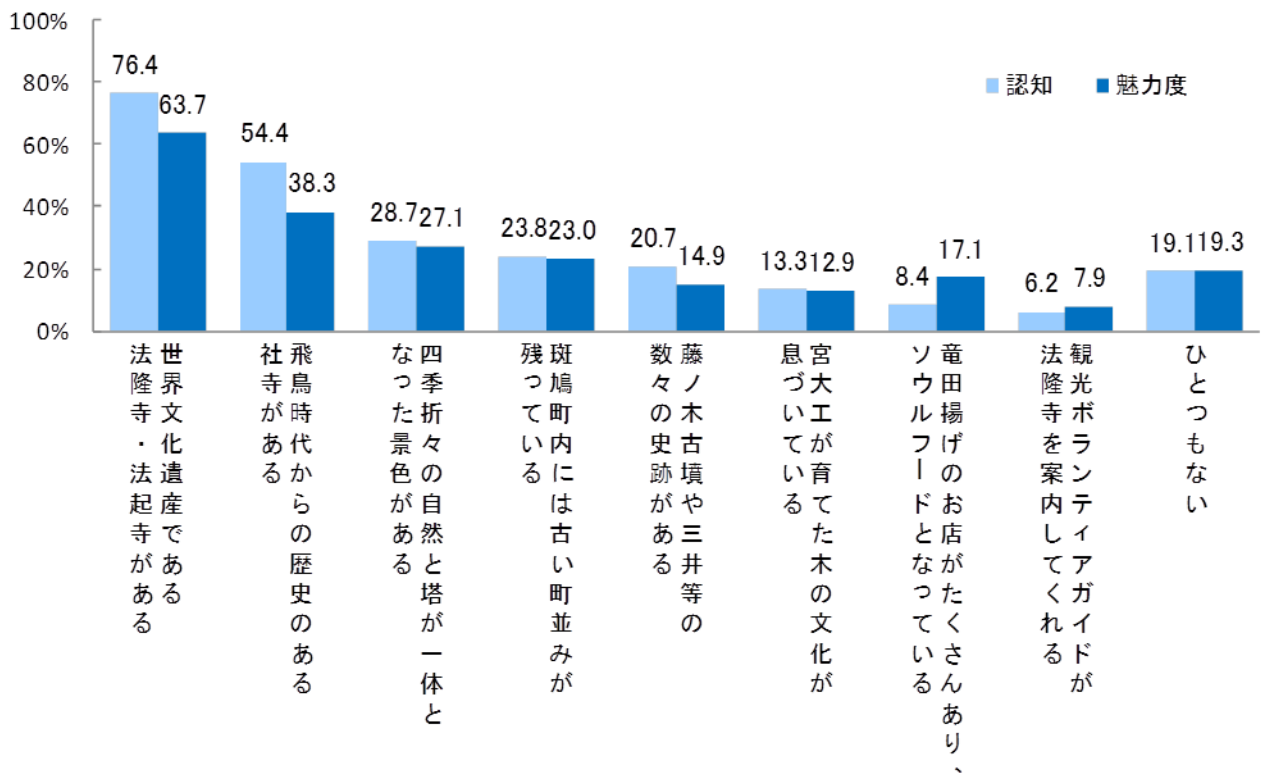
【インターネット調査】

インターネット調査からは、斑鳩町の特徴として、「世界文化遺産である法隆寺・法起寺がある」という点で認知・魅力度ともに最も高い結果となりました。

(認知：76.4%、魅力度：63.7%)。

以下、「飛鳥時代からの歴史のある社寺がある」(認知：54.4%、魅力度：38.3%)、「四季折々の自然と塔が一体となった景色がある」(認知：28.7%、魅力度：27.1%)、「斑鳩町内には古い町並みが残っている」(認知：23.8%、魅力度：23.0%)といった歴史・自然・町並みに関する回答が多くなっています。

<斑鳩町の特徴の認知・魅力度：Q6(1)(2) N=1087>



* 階層別特徴

男女60代で数多く認知され、魅力を感じているのに対し、女性10～40代ではやや少なくなっています。

魅力度をみると、女性10・20代では「四季折々の自然と塔が一体となった景色がある」「竜田揚げのお店がたくさんあり、ソウルフードとなっている」が高く、「竜田揚げ」に関しては男性10～30代でも比較的高くなっています。また、「斑鳩町内には古い町並みが残っている」は女性60代で高くなっています。

斑鳩町への来訪意向別にみると、来訪意向のある層では「世界文化遺産である法隆寺・法起寺がある」「飛鳥時代からの歴史のある社寺がある」「四季折々の自然と塔が一体となった景色がある」以外に、「斑鳩町内には古い町並みが残っている」点も、魅力として、とらえられています。

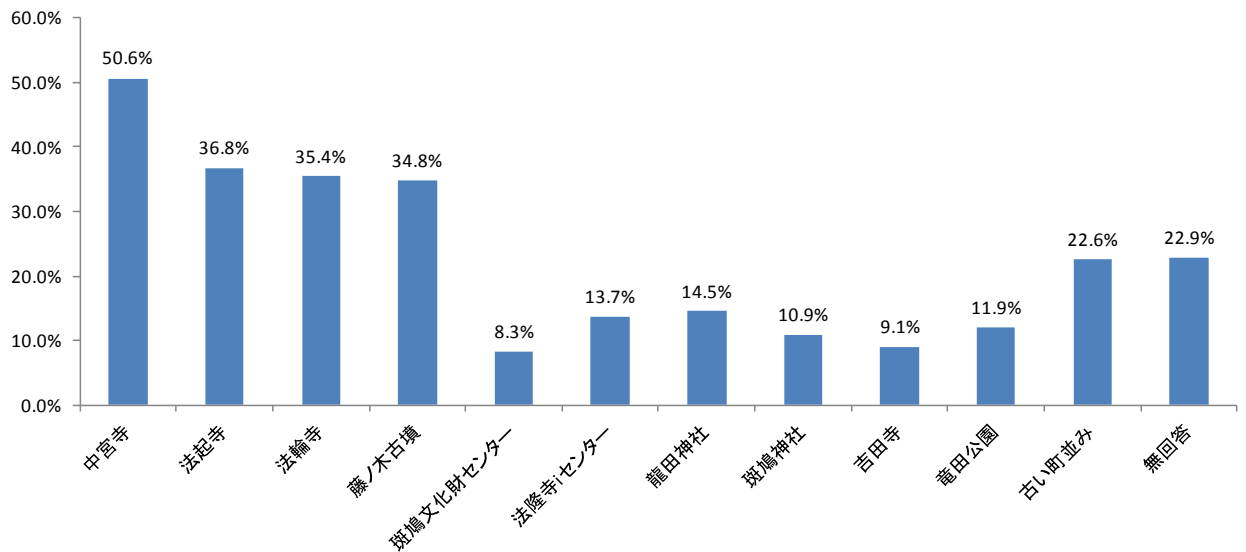
回数	回数	認知										魅力度												
		寺・世界文化遺産である法隆寺	飛鳥時代からの歴史のある社寺がある	四季折々の自然と塔がある	斑鳩町内には古い町並みが残っている	数々の史跡や三井寺の	藤ノ木古墳や三井寺の	宮大工が育てた木の文化が息づいている	なんあり、ソウルフードと	龍田揚げのお店がたくさ	観光ポランテニアガイドが案内してくれ	ひとつもない	(平均回答個数)	寺・世界文化遺産である法隆	る社寺がある	飛鳥時代からの歴史のあ	四季折々の自然と塔が一	斑鳩町内には古い町並み	数々の史跡や三井寺の	藤ノ木古墳や三井寺の	宮大工が育てた木の文化	なんあり、ソウルフードと	龍田揚げのお店がたくさ	観光ポランテニアガイド
全体	(1087)	76.4	54.4	28.7	23.8	20.7	13.3	8.4	6.2	19.1	2.32	63.7	38.3	27.1	23.0	14.9	12.9	17.1	7.9	19.3	2.05			
<性×年代別>																								
男性10・20代	(98)	74.5	50.0	31.6	18.4	17.3	12.2	13.3	8.2	17.3	2.26	72.4	44.9	29.6	19.4	16.3	14.3	26.5	4.1	16.3	2.28			
男性30代	(98)	73.5	51.0	23.5	20.4	14.3	7.1	10.2	5.1	25.5	2.05	65.3	38.8	22.4	24.5	11.2	11.2	25.5	9.2	24.5	2.08			
男性40代	(123)	65.4	61.0	26.8	27.6	29.3	13.8	8.9	6.5	12.2	2.59	74.0	35.0	20.3	17.1	13.0	9.8	12.2	7.3	17.1	1.89			
男性50代	(97)	76.3	57.7	35.1	25.8	29.9	16.5	7.2	3.1	16.5	2.52	58.8	39.2	25.8	18.6	20.6	11.3	7.2	6.2	25.8	1.88			
男性60代	(114)	81.2	75.4	40.4	36.0	35.1	22.8	14.0	12.3	7.0	3.27	62.3	48.2	27.2	24.6	20.2	13.2	7.0	6.1	14.0	2.09			
女性10・20代	(99)	70.7	45.5	29.3	13.1	5.1	6.1	6.1	5.1	25.3	1.81	64.6	33.3	39.4	25.3	7.1	7.1	30.3	7.1	17.2	2.14			
女性30代	(102)	65.7	43.1	15.7	16.7	6.9	6.9	2.9	2.9	26.5	1.61	58.8	33.3	26.5	26.5	13.7	15.7	21.6	6.9	22.5	2.03			
女性40代	(129)	66.7	45.0	17.1	16.3	14.0	10.1	4.7	2.3	27.1	1.76	54.3	33.3	20.2	14.0	12.4	11.6	17.8	8.5	26.4	1.72			
女性50代	(102)	77.5	52.9	26.5	23.5	24.5	12.7	5.9	3.9	19.6	2.27	58.8	38.2	24.5	25.5	17.6	12.7	13.7	7.8	21.6	1.99			
女性60代	(125)	80.8	59.2	40.8	36.8	27.2	22.4	10.4	11.2	16.0	2.89	67.2	39.2	38.8	35.2	16.8	20.8	12.8	14.4	9.6	2.43			
男性計	(530)	80.8	59.6	31.5	26.0	25.7	14.7	10.8	7.2	15.3	2.56	66.8	41.1	24.9	20.8	16.2	11.9	15.3	6.6	19.2	2.04			
女性計	(557)	72.4	49.4	26.0	21.7	16.0	12.0	6.1	5.2	22.8	2.09	60.7	35.5	29.3	25.1	13.6	13.8	18.9	9.2	19.4	2.06			
<斑鳩町来訪経験別>																								
4回以上行ったことがある	(104)	92.3	83.7	55.8	51.9	45.2	35.6	23.1	15.4	1.9	4.03	76.0	56.7	38.5	35.8	26.9	24.0	17.3	15.4	1.9	2.90			
3回行ったことがある	(55)	94.5	83.6	58.2	50.9	47.3	29.1	18.2	14.5	1.8	3.96	76.4	58.2	41.8	38.4	29.1	18.2	12.7	9.1	7.3	2.82			
2回行ったことがある	(117)	87.4	74.4	46.2	37.6	31.6	22.2	12.0	7.7	1.7	3.29	82.1	53.0	41.0	29.1	18.8	19.7	17.9	9.4	5.1	2.71			
1回行ったことがある	(277)	87.0	59.9	30.7	27.1	24.5	13.7	9.0	7.2	9.7	2.59	71.5	39.4	26.4	23.8	15.2	13.0	18.1	9.0	11.2	2.16			
行ったことはない	(534)	61.4	38.4	15.5	10.9	8.8	5.2	3.4	2.6	33.0	1.46	51.9	28.8	20.8	17.4	10.1	8.6	16.9	5.4	31.3	1.60			
複数回来訪経験あり	(276)	94.9	79.7	52.2	45.7	39.9	28.6	17.4	12.0	1.8	3.70	78.6	55.4	40.2	33.0	23.9	21.0	16.7	11.6	4.3	2.80			
来訪経験あり	(553)	81.0	69.9	41.4	36.3	32.2	21.2	13.2	9.6	5.8	3.15	75.0	47.4	33.3	28.4	19.5	17.0	17.4	10.3	7.8	2.48			
<斑鳩町への来訪意向別>																								
1年以内に訪れるつもり	(57)	81.2	82.5	71.9	43.9	43.9	29.8	28.1	19.3	0.0	4.11	78.9	61.4	54.4	40.4	33.3	31.6	28.1	17.5	1.8	3.46			
時期は分らないが、訪れたいと考えている	(343)	81.5	73.8	44.0	38.8	32.7	24.5	10.5	9.3	6.7	3.25	82.8	56.9	43.4	37.0	24.8	21.6	19.8	12.2	2.0	2.99			
機会があれば、訪れるかもしれない	(537)	76.0	49.3	21.6	17.7	14.9	8.0	6.7	4.3	18.6	1.99	63.3	34.6	21.0	18.4	10.4	8.8	18.2	6.0	15.5	1.81			
訪れたいとは思わない	(150)	38.0	17.3	2.7	4.0	5.3	0.7	2.0	0.7	56.7	0.71	15.3	0.0	1.3	0.7	1.3	0.7	2.7	1.3	79.3	0.23			
来訪意向あり計	(937)	82.6	60.3	32.9	27.0	23.2	15.4	9.4	7.0	13.1	2.58	71.4	44.4	31.3	26.6	17.1	14.8	19.4	9.0	9.7	2.34			

【観光モニター調査】

観光モニター調査においても、斑鳩町の観光地についての認知状況を聞いていますが、「中宮寺」、「法起寺」、「法輪寺」、「藤ノ木古墳」が3割以上と多くなっています。

「古い町並み」が22.6%と、やや高くなっています。

Q10. 以下の斑鳩町の観光地をご存知でしたか？<MA>

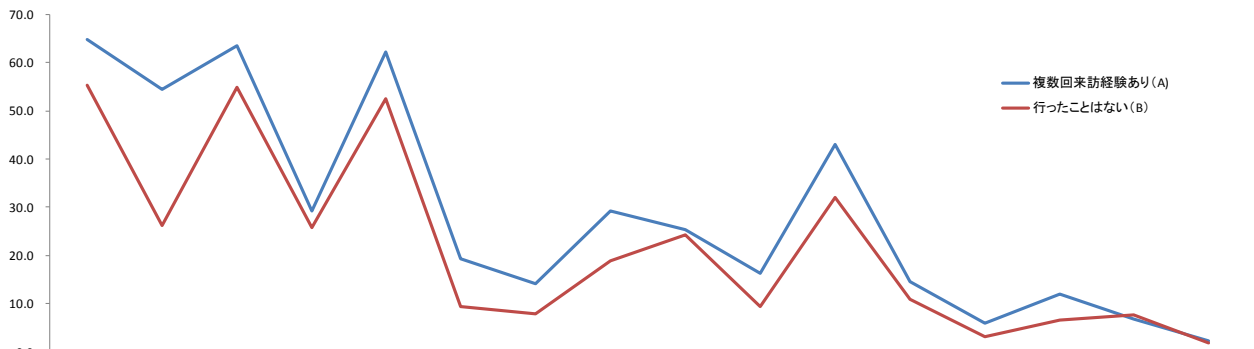


国内旅行意向の目的と斑鳩町への来訪状況

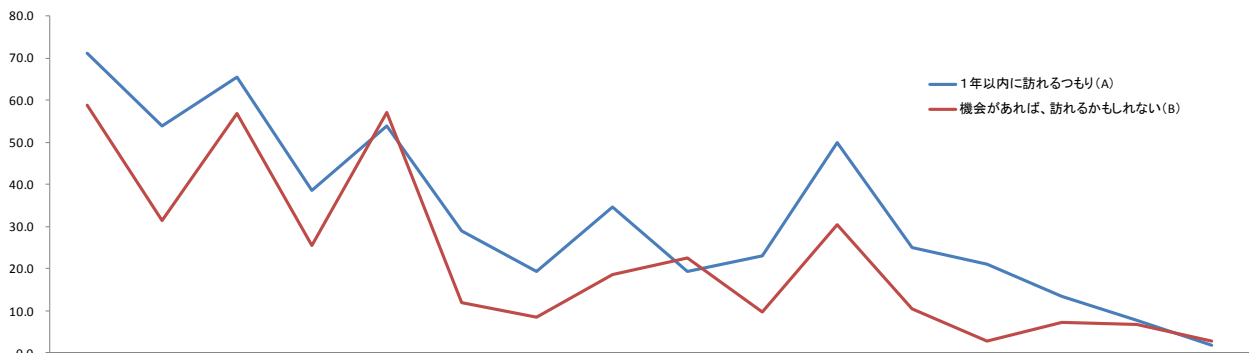
【インターネット調査】

インターネット調査では、アンケート回答者の旅行先の意向についても質問しており、その質問について、斑鳩町への複数回来訪経験や来訪意向について比較を行ってみました。

斑鳩町への来訪経験が多い層や来訪意向の高い層に比べ、非来訪層や来訪意向の低い層に比べて、「名所旧跡を訪ねる・歴史文化に触れる」「まち歩きを楽しむ」といった項目について高いことがわかりました。



	自然・風景などを楽しむ	名所旧跡を訪ねる・歴史文化に触れる	ご当地グルメや食事を楽しむ	特産品などお土産を買う	温泉などでくつろぐ	人気の旅館やホテルに泊まる	アウトドアやスポーツを楽しむ	美術館・博物館・動植物園・水族館を巡る	テーマパークや遊園地を楽しむ	祭・行事・イベントの見学・参加	まち歩きを楽しむ	趣味の分野を旅行先で楽しむ	体験型観光（農作業・工芸など）をする	思い出の場所を訪ねる	目的を特に持たない旅行	その他
<斑鳩町への来訪経験>																
複数回来訪経験あり(A)	64.8	54.5	63.5	29.2	62.2	19.3	14.2	29.2	25.3	16.3	42.9	14.6	6.0	12.0	6.9	2.1
行ったことはない(B)	55.4	26.1	54.8	25.9	52.6	9.4	8.0	18.8	24.1	9.4	32.1	10.8	3.1	6.5	7.7	1.7
(A)-(B)	9.4	28.4	8.7	3.3	9.7	9.9	6.2	10.4	1.2	6.9	10.8	3.8	2.9	5.5	-0.8	0.4



	自然・風景などを楽しむ	名所旧跡を訪ねる・歴史文化に触れる	ご当地グルメや食事を楽しむ	特産品などお土産を買う	温泉などでくつろぐ	人気の旅館やホテルに泊まる	アウトドアやスポーツを楽しむ	美術館・博物館・動植物園・水族館を巡る	テーマパークや遊園地を楽しむ	祭・行事・イベントの見学・参加	まち歩きを楽しむ	趣味の分野を旅行先で楽しむ	体験型観光（農作業・工芸など）をする	思い出の場所を訪ねる	目的を特に持たない旅行	その他
<斑鳩町への来訪意向別>																
1年以内に訪れるつもり(A)	71.2	53.8	65.4	38.5	53.8	28.8	19.2	34.6	19.2	23.1	50.0	25.0	21.2	13.5	7.7	1.9
機会があれば、訪れるかもしれない(B)	58.7	31.4	56.9	25.5	57.1	11.9	8.6	18.7	22.6	9.6	30.4	10.4	2.9	7.3	6.8	2.9
(A)-(B)	12.5	22.4	8.5	13.0	-3.3	16.9	10.7	15.9	-3.4	13.5	19.6	14.6	18.3	6.2	0.9	-0.9

観光消費

【観光モニター調査】

下記は、観光モニター調査で、「消費金額」についての設問について、回答があった「消費金額」を、「同行者人数」で割ったものの平均値を求めました。

土産物	¥1300.20-
飲食	¥969.95-
拝観料	¥1044.51-
その他	¥325.18-
合計	¥3639.83-

20・30代では女性が、50・60代では男性が高くなっています。

	お土産	飲食	入場代	その他	合計
男性	¥1,490.4	¥1,045.5	¥1,083.1	¥308.2	¥3,927.2
15歳～19歳	¥944.4	¥384.8	¥591.7	-	¥1,921.0
20歳代	¥888.9	¥552.5	¥775.0	¥240.6	¥2,457.0
30歳代	¥1,011.9	¥757.8	¥825.5	¥357.3	¥2,952.6
40歳代	¥1,000.4	¥867.5	¥1,074.5	¥181.9	¥3,124.4
50歳代	¥1,680.5	¥1,324.8	¥1,188.0	¥250.0	¥4,443.3
60歳代	¥1,837.5	¥1,260.7	¥1,259.5	¥470.6	¥4,828.3
70歳代以上	¥1,340.0	¥1,175.9	¥1,068.6	¥273.5	¥3,858.0
女性	¥1,236.9	¥945.8	¥1,053.5	¥315.1	¥3,551.3
15歳～19歳	¥458.3	¥645.0	¥750.0	-	¥1,853.3
20歳代	¥1,224.5	¥737.3	¥905.7	¥236.1	¥3,103.7
30歳代	¥936.0	¥879.6	¥1,012.6	¥597.2	¥3,425.5
40歳代	¥834.9	¥808.9	¥1,053.0	¥229.3	¥2,926.1
50歳代	¥1,338.7	¥1,110.3	¥1,054.9	¥400.6	¥3,904.5
60歳代	¥1,942.1	¥1,139.6	¥1,205.7	¥206.5	¥4,493.9
70歳代以上	¥540.8	¥610.1	¥948.4	¥250.0	¥2,349.3
総計	¥1,340.7	¥992.6	¥1,066.9	¥311.7	¥3,711.8

3. 観光動向調査からの考察

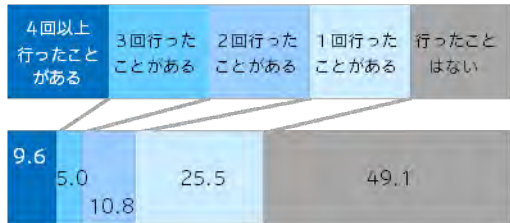
再来訪経験・意向が高い

インターネット調査と観光モニター調査ともに、斑鳩町への再来訪経験・再訪問の意向が高いことがわかりました。また、斑鳩町訪問1回の経験者は、遠足・修学旅行での訪問であり、訪問回数が増えるごとに、家族やカップル・夫婦など、多様な形態での来訪機会があることがわかりました。

年齢層が高くなるほど再来訪の機会が多くなっていますが、40・50代では、来訪時期が20年以上前の層も多く、学習旅行での訪問機会が多いことも改めてわかりました。

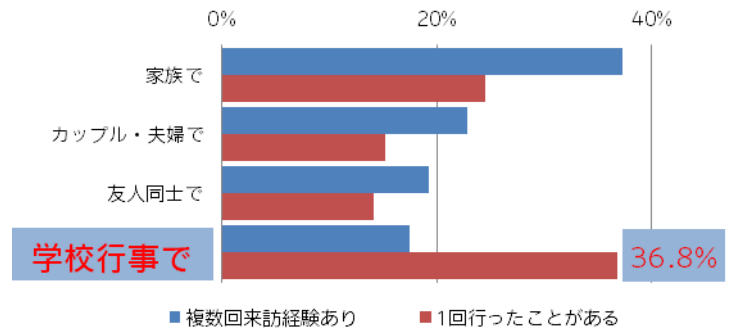
観光モニター調査においても、2回以上の訪問経験が25.4%であり、およそ4人に1人の割合で、2回以上来訪されています。また、来訪者の中には、関東圏・中部圏の人々も多く、日本全国からの来訪者がある観光地であることがわかりました。

【Q.あなたは、「斑鳩町」に行かれたことがありますか?】



「複数回来訪経験あり」計 (リピート率) : 25.4%

【Q.「斑鳩町」に誰と行かれたましたか?】



観光目的地が法隆寺中心

斑鳩町の魅力として「法隆寺」が圧倒的に多いことがわかりました。

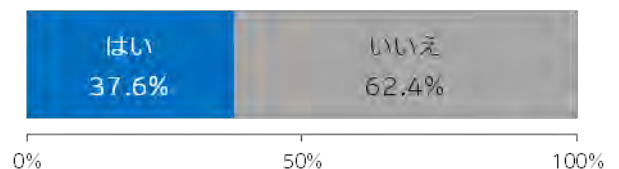
観光モニター調査からは、法隆寺だけの来訪目的者が37.6%を占めていました。

また、インターネット調査からも、斑鳩町の魅力・認知・来訪経験・再来訪意向など、すべての調査項目で「法隆寺」が一番であり、その他の項目と大きな差があることがわかりました。

観光モニター調査からは、法隆寺を訪ねた前後に、斑鳩町内の他の寺院・遺跡を訪問するよりも、他の奈良県内の観光地に訪れる・訪れたいとする人のほうが多くいました。

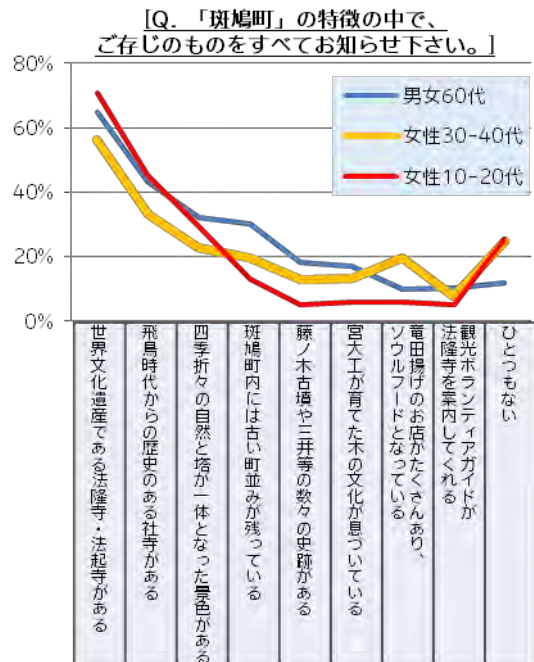
斑鳩町への観光客の目的が「法隆寺」のみに偏っていることが、改めてわかりました。

【Q.(今回の旅行は)法隆寺だけの訪問ですか?】



若年層の女性を呼び込む観光施策が必要

斑鳩町の魅力について、男女とも60代で数多く認知されているのに対し、女性10～40代ではやや少なくなっていることがわかりました。今後は、女性10～40代をターゲットにしたお土産やグルメの開発、人気の旅館やホテルの誘致、まちあるき観光の整備に努める必要があります。

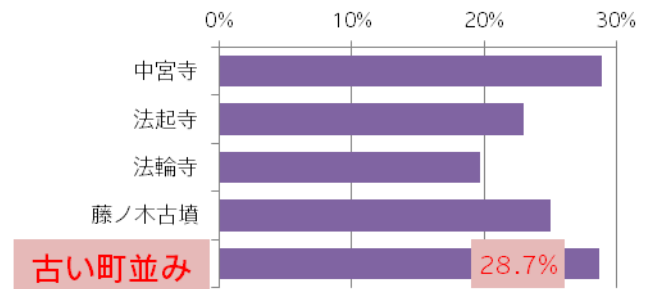


新しい魅力について


インターネット調査・観光モニター調査からは、「古い町並み」への訪問・訪問意向が、高いことがわかりました。しかしながら、魅力度などの点では、歴史ある社寺などより低くなっています。

また、斑鳩町では、法隆寺の行事、秋祭りなどさまざまなイベントがありますが、それらに関する認知・来訪経験・再来訪意向などの項目は低くなっていました。

[Q. 斑鳩町の観光地でいつてみたい観光地は？]



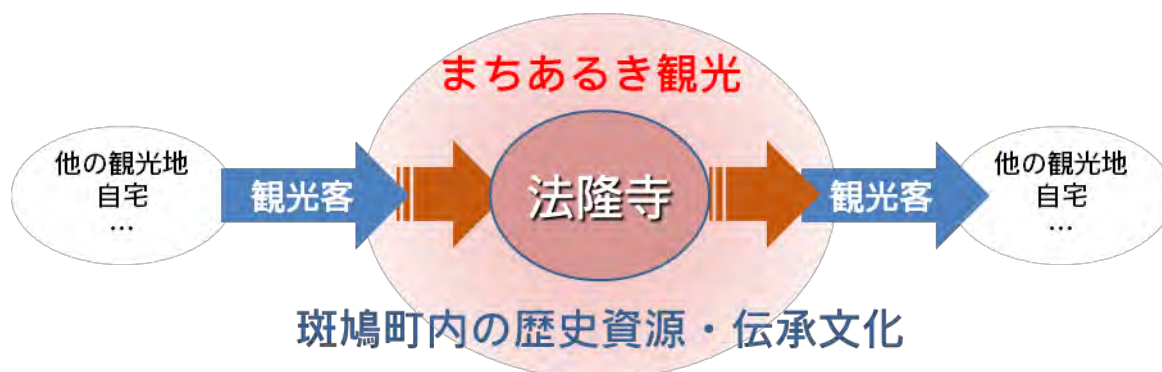
斑鳩町にある、古い町並みやイベント・行事などについては、斑鳩町の観光資源として、さらに充実しアピールする必要があります。

A grayscale photograph of a traditional East Asian pagoda situated on a hilltop. The pagoda has a multi-tiered, square structure with a pointed roof. The surrounding landscape is covered in dense, low-lying vegetation, possibly bamboo or similar plants. The entire scene is shrouded in a thick mist or fog, which softens the details and creates a serene, atmospheric mood. The lighting is diffused, with no strong shadows or highlights.

第4章 観光戦略

1. 観光振興に向けての基本戦略

これまでの「法隆寺」中心の観光からまちあるき観光へと転換するため、多くの観光資源をどのように活用するかが最大の課題です。



現状の斑鳩町における観光は、第2章および第3章から、『「法隆寺」中心の観光』であることがわかりました。斑鳩町のさらなる観光振興を考えるに際し、「法隆寺＝斑鳩町」のイメージを脱却し、より多くの観光的な魅力や施設などの観光資源を作ることにより多くの観光客にアピールすることが必要です。

調査では、「法隆寺」に続き「古い町並み」に魅力を感じている人が多いことがわかりました。斑鳩町では、法隆寺周辺の重点区域において、歴史的な町並みに調和した建物などの斑鳩町独自の歴史的風致を後世に継承していくことをめざし、さまざまな施策を行っています。しかし、一方で、地域経済の発展が伴わなければ、それらの施策についても、斑鳩町の発展につながるものではありません。

斑鳩町が行う修景整備や文化財の保存・整備により、観光に関する産業等が発展し、まちのにぎわいを創出するため、町並みの整備をより一層すすめていくことが重要です。

さらに今後は、女性10～40代をターゲットにしたお土産やグルメの開発、人気の旅館やホテルの誘致、まちあるき観光の整備に努める必要があります。また、斑鳩町の古い町並みやイベント・行事などについては、斑鳩町の観光資源として、さらに充実し、アピールする必要があります。

斑鳩町の観光戦略については、これまでの「法隆寺」中心の観光からまちあるき観光へと転換するとともに、多くの観光資源を活用し新しい魅力をアピールするため、次の方針で取り組むこととします。

①聖徳太子の息吹を感じる演出づくり

現在、斑鳩町には、世界文化遺産である法隆寺をはじめ、その始まりを飛鳥時代にもつ多くの社寺などの歴史的・文化的資源があります。それらは、聖徳太子がこの地に法隆寺を建立したことからはじまり、その後、聖徳太子ゆかりの人々が、受け継ぎ守ってきたものでもあります。

まちあるき観光に転換するために、「法隆寺」だけを観光客に伝えるのではなく、「法隆寺」を大切にしてきた斑鳩の里に暮らした人々の思いを伝えることをすすめます。

これまでの観光開発については、「法隆寺」周辺に集中している状況であり、いわゆる「点の観光」になっており、それらを改め、観光客の法隆寺への導線を含めて、より広範囲での観光地としての演出を行います。そして、その際に、「法隆寺」を含め、斑鳩の里を守り伝えてきた人々の思いを「聖徳太子の息吹」として捉え、それが観光客に伝わるような施策を進めます。

②まちあるきを楽しむ斑鳩の里づくり

斑鳩町には、法隆寺などと一体となった自然環境や町並みがあり、独自の景観を作っています。これらの景観は斑鳩町の持つ「価値」であり、また、観光の視点から見ると「魅力」でもあります。斑鳩町の歴史的建造物や伝統行事等、地域固有の風情、情緒、たたずまいを醸し出している良好な環境（歴史的風致）は、貴重で重要な観光資源です。

観光客にとって、「法隆寺」以外の斑鳩町の魅力的な観光資源としては、中宮寺・法輪寺・法起寺などの寺社があることは自明ですが、「古い町並み」への関心があることもわかってきました。

斑鳩町の新しい観光資源としての「古い町並み」の活用については、一部では始まっていますが、より多面的に行う必要があります。

③魅力発信とリピーターづくり

斑鳩町の観光イメージが「法隆寺」に集中しています。しかし、斑鳩町の価値を観光客に向けてより広く知ってもらうためには、斑鳩町の魅力について、新しいコミュニケーションを行う必要があります。

これからの斑鳩町における観光の振興のためには、旅行意向を持つ人々に対して、いままでの「法隆寺」だけを伝えるのではなく、「法隆寺」を中心としたさまざまな「魅力・価値」がある観光地としての斑鳩町を伝える必要があります。

現状では、年齢層が高くなるほどリピーターが多くなっていることがわかっていますので、リピーターを増やすためには、若い世代に対して、斑鳩町の観光地としてのさまざまな「魅力・価値」を伝える必要性があります。具体的には、30・40歳代を魅力発信のターゲットとし、再度の来訪意向を高めるような魅力発信を行います。

また、斑鳩町に複数回訪問している観光客も、来訪の間隔が長い現状があります。再来訪の間隔を短くし、その頻度を上げるために、情報発信の強化やイベントの充実などの工夫が必要です。

④「歴史ものがたりの観光活用」

ヒアリングやアンケートの自由記述回答からは、斑鳩町が積み重ねてきた歴史への関心が観光客にあることがわかります。さらに、斑鳩町への来訪経験の多い方や、来訪意向の高い方々も、歴史に興味を持っています。斑鳩町の持つ「観光資源」として、歴史そのものがあることがわかります。

歴史を伝えることは単に「歴史資源」や「歴史的伝承」を見せることや伝えることではなく、斑鳩

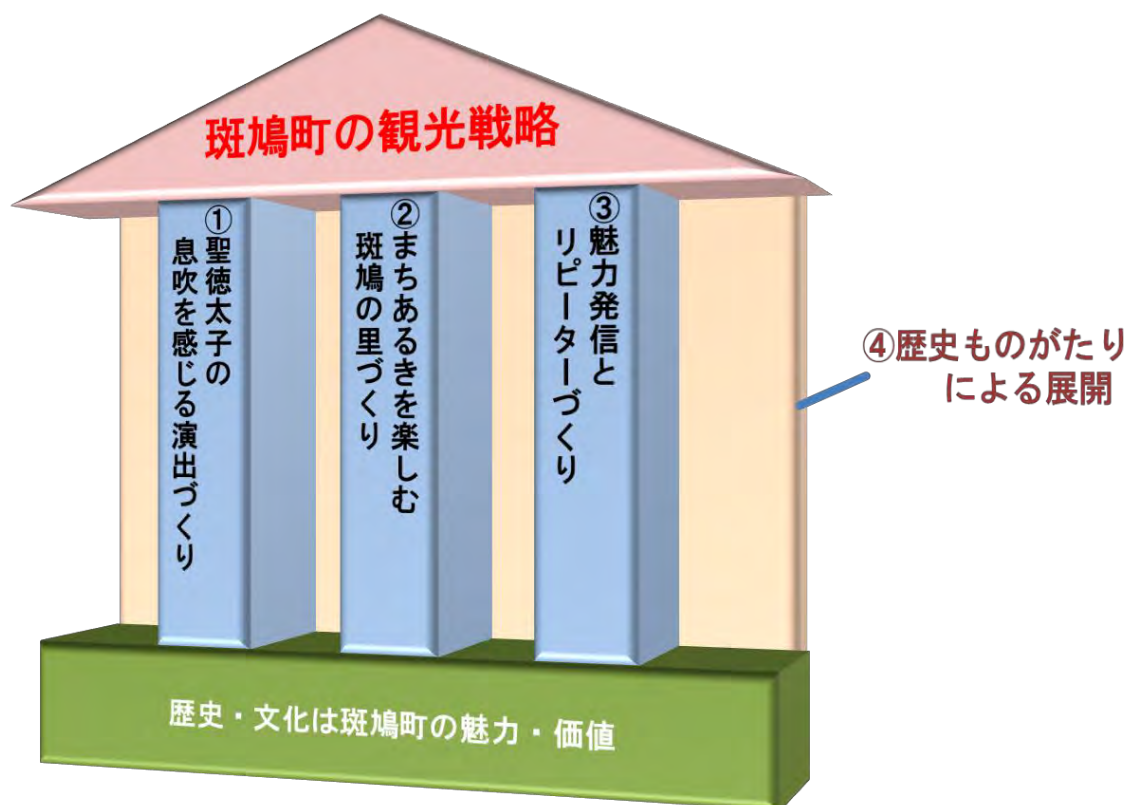
の里を作り、伝えてきた人々の姿を伝えることです。人々を中心とした歴史を伝えることで、「歴史資源」や「歴史的伝承」に新しい魅力を付け加えることができます。

斑鳩町の観光戦略

斑鳩町の持つ「大きな観光資源」は、その多くが歴史・文化に関するものです。それらの資源・環境・景観は斑鳩町の持つ「価値」であり、また、観光の視点から見ると「魅力」でもあります。

斑鳩町の歴史的建造物や伝統行事等、地域固有の風情、情緒、たたずまいを醸し出している良好な環境（歴史的風致）は、貴重で重要な観光資源でもあり、法隆寺観光に特化した現状から、周辺地域のまちあるき観光への展開を図り、観光振興の面でも生かしていくことが斑鳩の里にとっての歴史的風致の役割や可能性を高めていくことにもつながるものです。

歴史・文化を斑鳩町の魅力・価値の中心に据えることが、観光振興の戦略の基本であり、全体的な観光振興策の土台です。



斑鳩町の歴史・文化の土台の上に、観光振興を支える基本戦略として、3つの柱があります。

- ① 聖徳太子の息吹を感じる演出づくり
- ② まちあるきを楽しむ斑鳩の里づくり
- ③ 魅力発信とリピーターづくり

そして、それらに共通する背景として、「④歴史ものがたりの観光活用」の手法を用います。

総合的な観光推進体制の整備をおこなったうえで、①聖徳太子の息吹を感じる演出づくり、②まちあるきを楽しむ斑鳩の里づくり、③魅力発信とリピーターづくり、④「歴史ものがたりの観光活用」を合わせることを斑鳩町における観光振興の基本的な戦略とします。

戦略の体系

戦略方針

総合的な観光推進体制の整備

- ・「聖徳太子1400年御遠忌にむけての計画的な事業展開
- ・「(仮称)斑鳩観光局」の設置を検討
- ・歴史的風致維持向上計画の推進
- ・外国人観光客への細かな対応
- ・歴史エピソードの活用
- ・観光ブランディングで斑鳩のイメージを統一

「歴史ものがたりの
観光活用」

維持・持続

持続的な観光振興に向けて

- ・2026に向けた「観光」の促進
- ・PDCAサイクルの確立
- ・町民の理解・参加促進について



基本戦略とその施策

基本戦略① 聖徳太子の息吹を感じる演出づくり

- ・「モニュメント広場」の整備
- ・バナー設置可能な街路灯の整備
- ・聖徳太子1400年御遠忌のPR
- ・聖徳太子1400年御遠忌記念イベントの検討・実施
- ・聖徳太子関連ホームページの充実
- ・聖徳太子ガイドダンス映像の作成
- ・史跡中宮寺跡の整備と観光活用

基本戦略② まちあるきを楽しむ斑鳩の里づくり

- ・まちあるき整備重点地域の設定
- ・まちなか観光景観形成事業の推進
- ・まちあるきマーケットの開催支援
- ・法隆寺センターの改修を県に要望
- ・観光ルートサインの整備
- ・道路美装化の促進
- ・まちあるき観光のためのWebの整備
- ・まちあるき観光のためのパンフレット・マップの整備
- ・無料 Wi-Fiサービスの提供
- ・宿泊施設の誘致
- ・古民家等の観光用店舗への活用支援
- ・まちなかでのインスタレーション
- ・古民家や空き店舗等を活用した体験型施設の整備検討
- ・景観形成作物の栽培
- ・斑鳩ビュースポットの整備
- ・自転車道(ならクル)の活用
- ・幹線道路の早期整備
- ・コミュニティバスの観光活用

基本戦略③ 魅力発信とリピーターづくり

- ・WebやSNSを用いた情報発信の充実
- ・観光イベントの充実
- ・生駒郡地域の魅力再発見・地域活性化事業
- ・文化財展示・公開事業の充実
- ・ご当地グルメの充実
- ・体験型観光プログラムの充実
- ・自然体験型観光プログラムの開発
- ・斑鳩ブランドの商品開発
- ・斑鳩の里農と食の活性化プロジェクトの推進
- ・新たな農作物(特産品)の商品化
- ・世界遺産のまち斑鳩観光サポーター制度の創設
- ・周辺観光地や友好都市、各種交流都市等との広域観光連携の促進
- ・官学連携協定を結ぶ学校との連携
- ・金融機関との連携
- ・PRの拡充

歴史ものがたりの観光活用

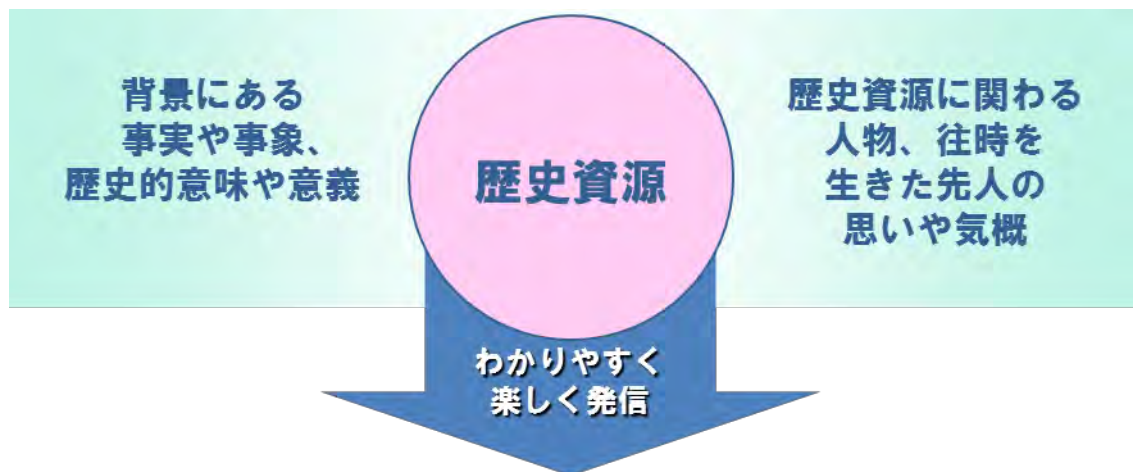
歴史・文化を来訪者に伝える

斑鳩町の魅力・価値である歴史・文化について、外部の人からは“世界遺産 法隆寺”などの寺院建築や「藤ノ木古墳」などの遺跡といった「歴史資源」としてしか、表面的にはわかりません。

斑鳩町の「魅力」を伝えるためには、歴史資源を解説するのではなく、その歴史資源の背景となる意味や意義等をわかりやすく、その現場で体感的に展示することにより可能となります。



単に、斑鳩の地に観光で訪れた人々に、「知識としての歴史」を伝えるのではなく、往時を生きた先人の「思い」や「気概」を基に、体感的・物語的に展開することによって、「歴史のワクワク・ドキドキ感」を伝え、斑鳩の価値である「歴史」を来訪者に認識してもらえるような「歴史ものがたりの観光活用」をはかります。



**歴史のワクワク・ドキドキ感を醸成し、
奈良・斑鳩の価値である「歴史」を再認識させる。**

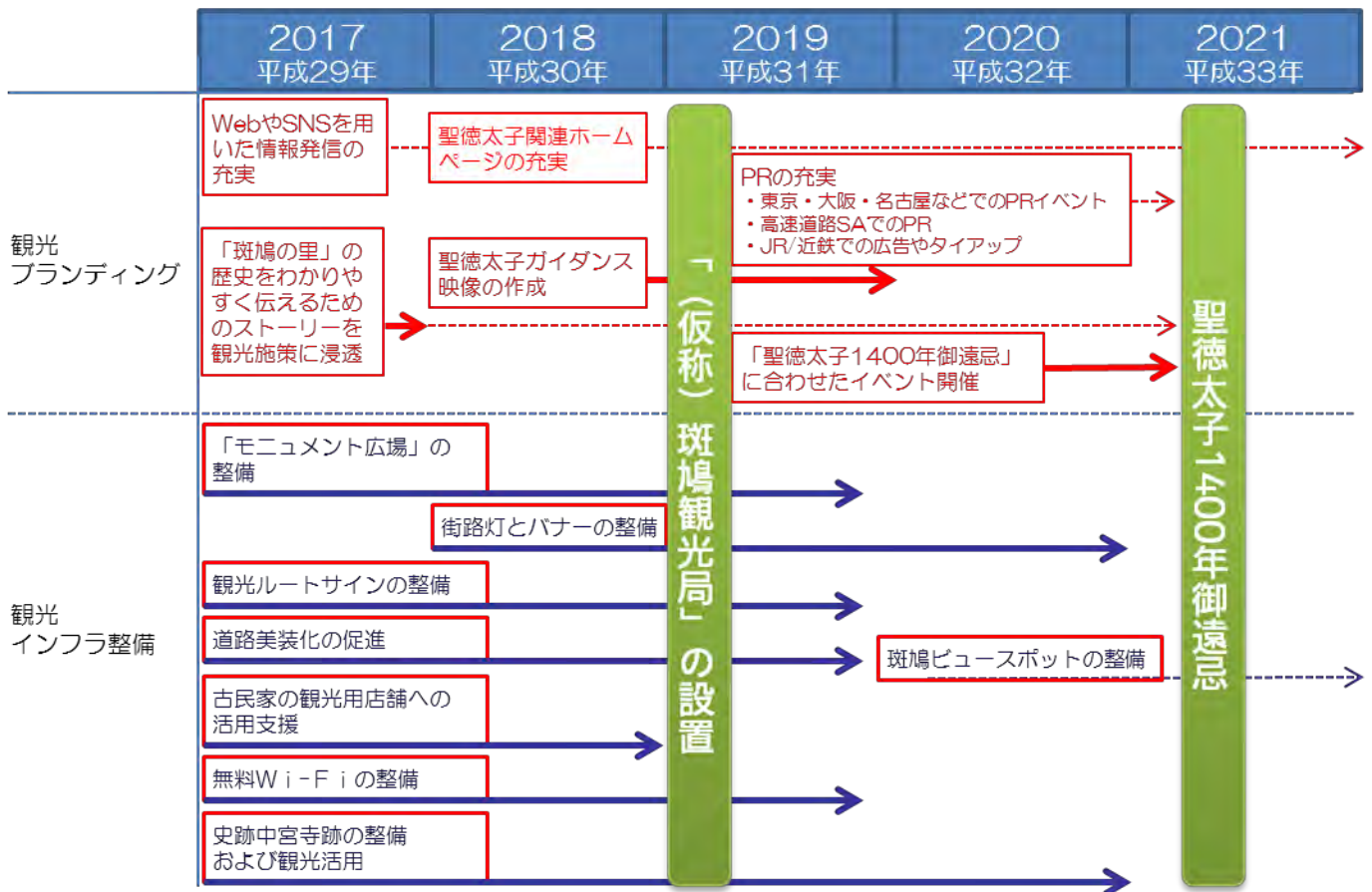
2. 総合的な観光推進体制の整備

「聖徳太子1400年御遠忌にむけての計画的な事業展開

2021年（平成33年）の「聖徳太子1400年御遠忌」に合わせて、記念イベント、観光プロモーション、WebやSNSなどのソフト整備、さらにはインフラ整備をすすめます。

「聖徳太子1400年御遠忌」に向け、法隆寺・奈良県・周辺市町村・マスコミなどがさまざまなイベントなどを計画しています。

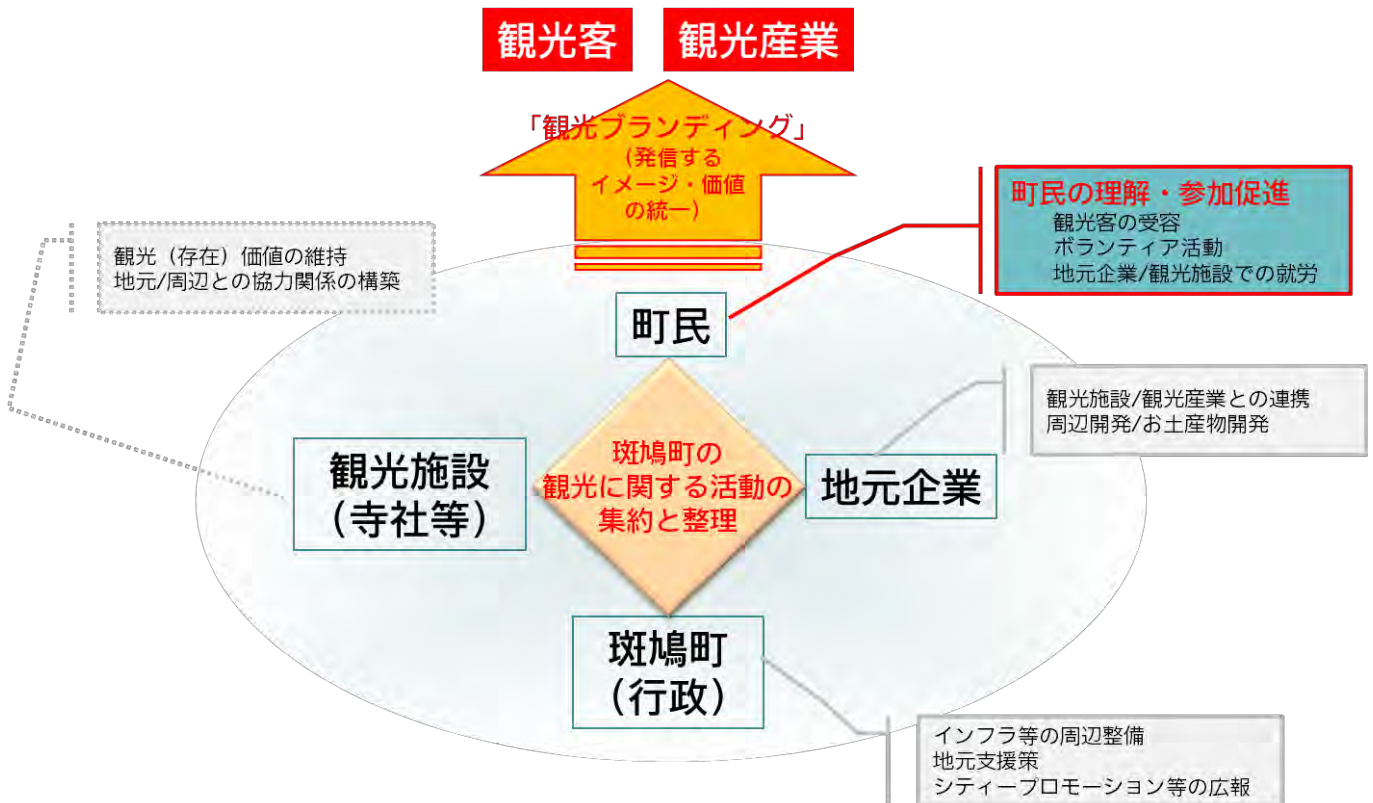
斑鳩町におけるさまざまな観光に向けた整備・計画をこの流れに合わせて行い、相乗効果を狙います。聖徳太子とその思いというイメージを広める機会とします。



「(仮称) 斑鳩観光局」の設置を検討

斑鳩町を観光地として発信するために、各セクターの情報を取りまとめ、発信する組織として「(仮称) 斑鳩観光局」の設置を検討します。

斑鳩町の観光振興策を継続させるためには、「観光施設（寺社等）」「住民」「地元企業」「斑鳩町（行政）」の4つが一体となって、町外の観光客へ斑鳩町のイメージや価値の発信を続けるという考え方の共有が必要です。



「(仮称) 斑鳩観光局」を設置し、個別に行われている「観光施設（寺社等）」「住民」「地元企業」「斑鳩町（行政）」の4つのセクターの観光に関する活動の情報共有や調整を行うことで、観光客に統一したイメージや価値を伝え、観光活動をより効果的に行うことをめざします。また、観光情報の発信など、個別になっている観光活動の一元化をはかります。

歴史的風致維持向上計画の推進

「歴史的風致維持向上計画（歴史まちづくり計画）」〔2014年（平成26年）2月〕にもとづき、斑鳩町の歴史的建造物や伝統行事等、地域固有の風情、情緒、たたずまいを醸し出している良好な環境（歴史的風致）を貴重で重要な観光資源として活用し、「まちあるき観光」への展開をはかります。

2008年（平成20年）5月に制定された「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（通称：歴史まちづくり法）」に基づき作成し、「文化財行政」と「まちづくり行政」が連携し、『歴史的風致』を後世に継承するまちづくりのとりくみを行っています。

（1）歴史的建造物の保存・活用

1. 歴史的風致形成建造物修理・修景事業
2. 歴史的建造物修景事業

（2）良好な市街地の環境や景観の保全・形成

3. 道路美装化事業
4. 電柱類景観改善事業
5. 小広場整備事業
6. 空家再生促進事業

（3）まちなか回遊性の向上

7. 案内板等整備事業
8. 夜間景観形成事業
9. ガイドツアー実施事業

（4）歴史的風致の普及・啓発

10. 歴史資源データベース作成事業
11. 文化財防災啓発事業
12. 文化財展示・公開事業
13. こども歴史講座開催事業
14. 伝統行事支援事業

（5）文化財の保存・管理

15. 町指定文化財候補調査事業
16. 国（県）指定文化財管理費補助金事業
17. 重要文化財等保存整備費補助金事業



斑鳩町歴史的風致維持向上計画

外国人観光客への細やかな対応

外国人観光客の増加をはかるため、外国人が心地よく旅することができる環境を整えます。

まちあるきに役立つパンフレットやマップの外国語版の充実をはかります。

観光サインの多言語化をはかります。

無料W i - F i を提供し、スマートフォン・タブレットへの利便性をはかります。

外国人観光客に、ゆったりと過ごしていただけるように、宿泊施設の誘致をすすめます。

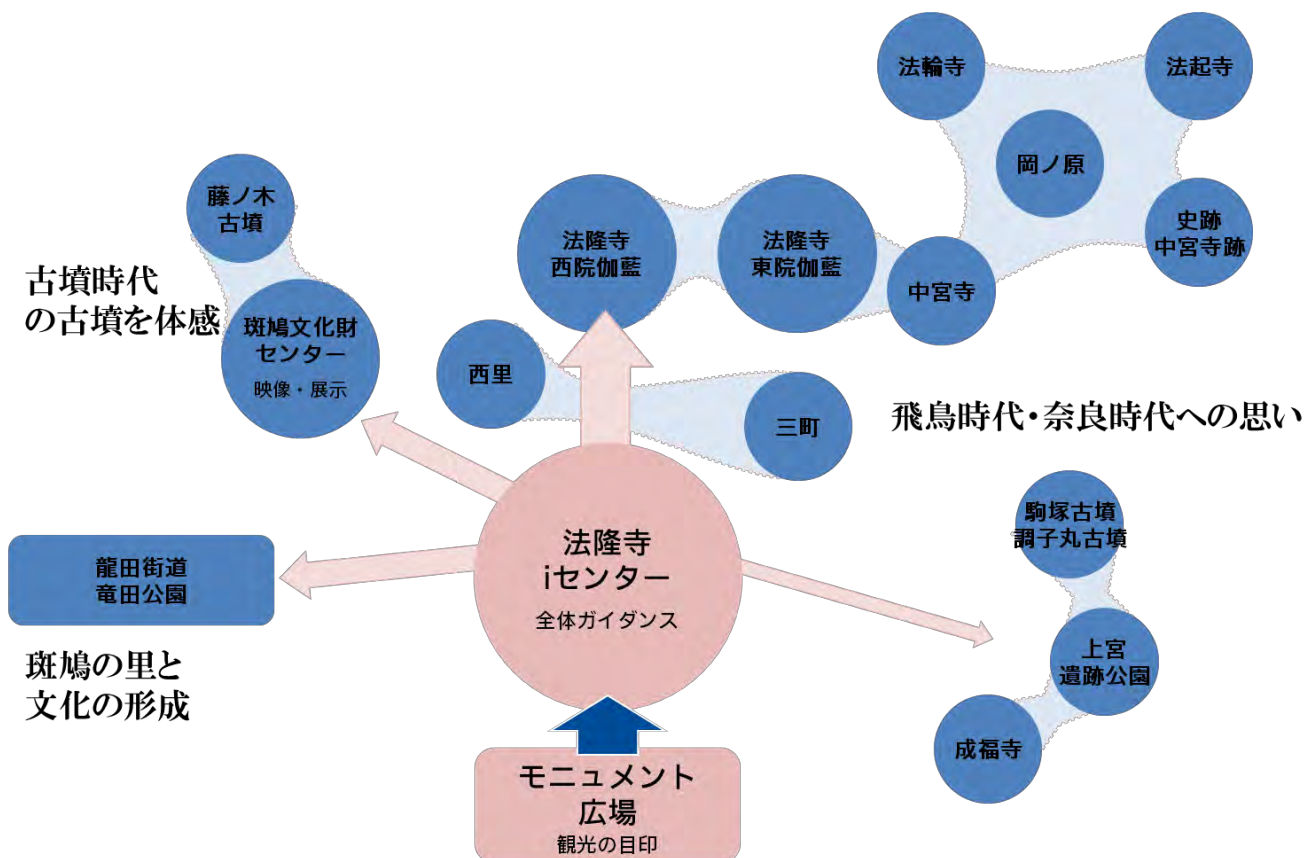
歴史エピソードの活用

斑鳩町の価値・魅力である歴史・文化に基づき、観光に関する整備を行います。

観光客に対し、斑鳩の価値を伝え、斑鳩町への再来訪の動機の醸成をはかります。

斑鳩町における、法隆寺参道周辺からの観光ルート整備や、斑鳩町内の観光ルートにおいて、歴史エピソードを積極的に活用した整備を行います。

モニュメント的な広場を、斑鳩町への観光客への目印として整備します。また、法隆寺 i センターを斑鳩町の観光に関して説明するゲートウェイ施設とし、斑鳩町の歴史を伝え、古代・中世・近世・現代について、斑鳩町内の観光拠点への案内を行います。

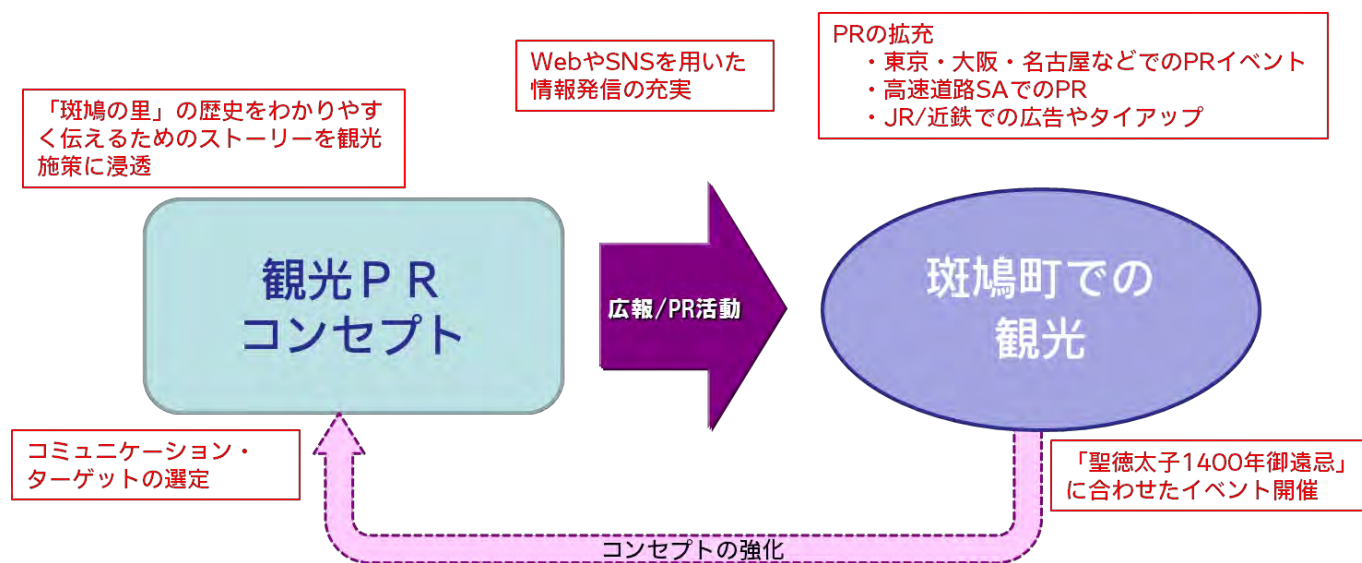


観光ブランディングで斑鳩のイメージを統一

斑鳩町の価値である歴史・文化について広報やPR活動を行い、斑鳩町の観光地としてのイメージ・価値の統一をはかります。

歴史・文化が斑鳩の資産であり、それを観光客に伝えるための観光PRコンセプトを制定します。観光PRコンセプトに基づいた広報活動により、斑鳩町の観光地としてのイメージ・価値の統一をはかります。

法隆寺を訪れて法隆寺を知る観光だけではなく、法隆寺とともにある「斑鳩の里」全体を体感する観光の価値を作り、法隆寺だけの観光から斑鳩の回遊観光へとつなげます。



広報活動については、そのターゲットとしては、今後のリピーターとなる可能性のある若年世代や、観光動向調査から明らかになった、現在はやや反応の少ない10～40代女性を想定します。

聖徳太子のおもかげに会う 斑鳩

～1400年つづく和の心～

斑鳩のまちで、つみかさなる歴史が息づく姿を通じて、
聖徳太子の面影に出会うことができます。

法隆寺建立から1400年、2021年には、聖徳太子1400年御遠忌があり
ます。

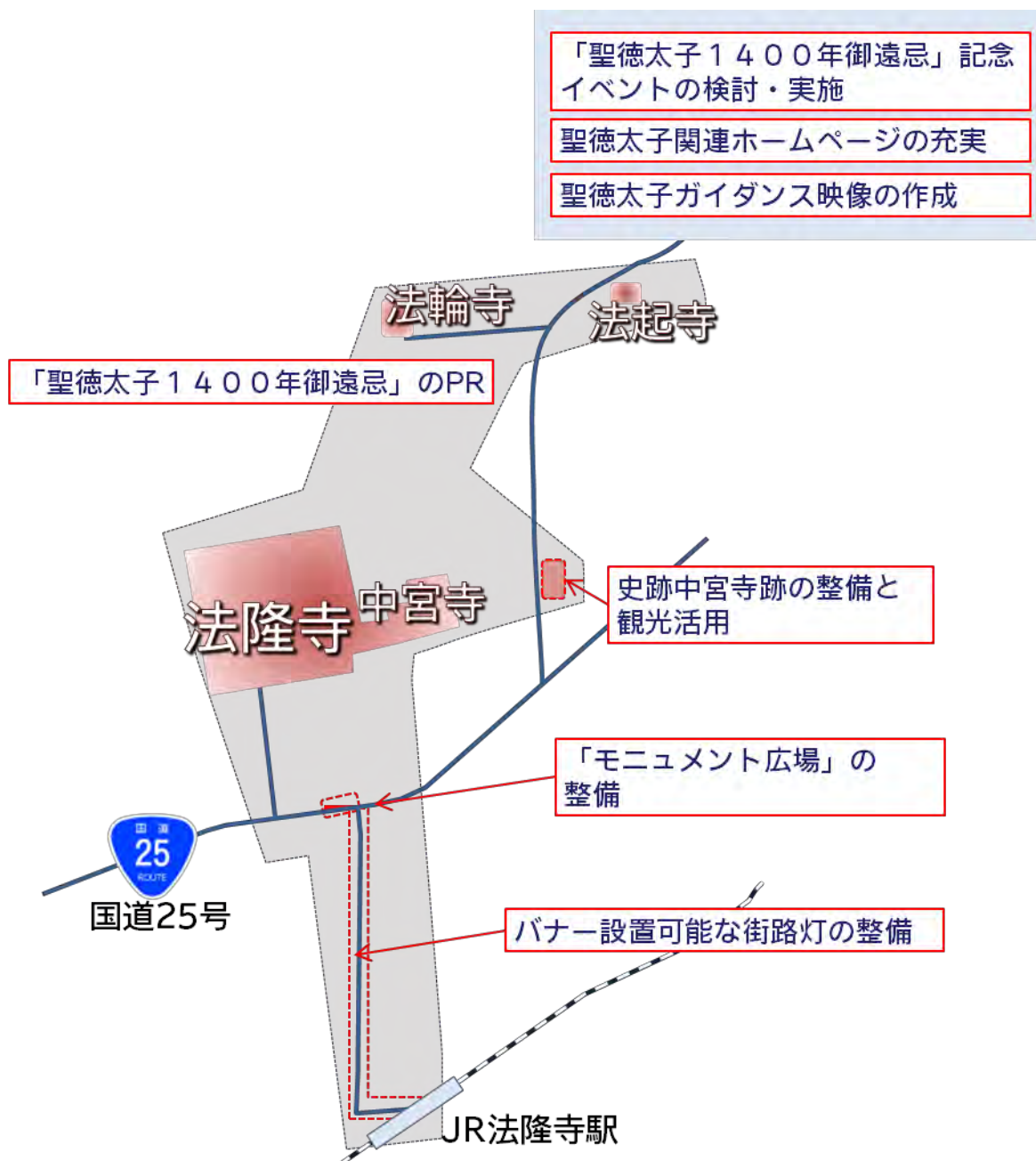
その間、絶えることなく、斑鳩には、人々の暮らしがあり、
それが数々の寺院や遺跡が守られてきた理由の一つでもあります。

斑鳩町を訪れ、その歴史にそって旅すること、
それは、聖徳太子の時代、1400年の悠久の昔から連綿と伝わる
日本の心の原点にふれあうことです。

3. 基本戦略① 聖徳太子の息吹を感じる演出づくり

聖徳太子1400年御遠忌に向けて、先行的に法隆寺への観光ルートの整備を行い、斑鳩町を訪れる人が聖徳太子の息吹を感じることができるようにします。イベントやホームページ等の充実により、聖徳太子の思いに寄り添う町をPRします。

聖徳太子とその思いが息づくまちというイメージを広くPRし、法隆寺周辺から範囲を広げて観光地としての演出を行います。



「モニュメント広場」の整備

J R法隆寺駅から法隆寺に訪れる観光ルート上にある遊休地において、休憩や情報提供などの活用の拠点として整備をはかります。

奈良県道5号大和高田斑鳩線と国道25号との交差点にある歩道拡幅残地は、J R法隆寺駅から法隆寺に訪れる観光ルート上の交差点横にあり、多くの来訪者がその前を通過します。

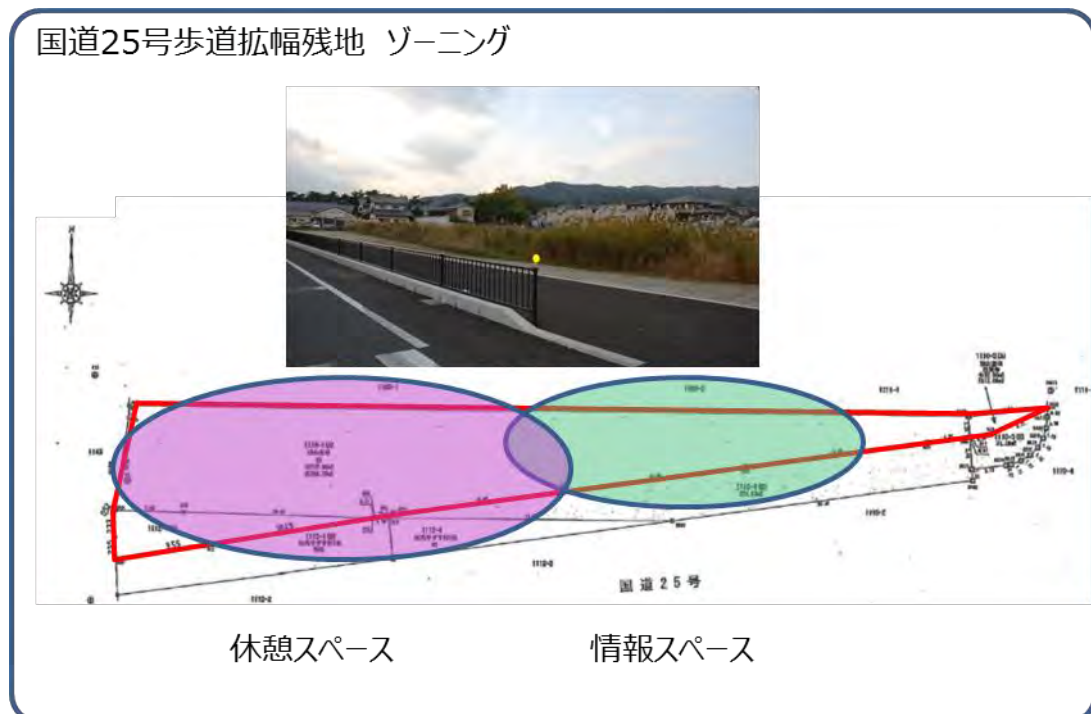
モニュメント的な広場として整備し、斑鳩町への観光客への目印とします。

求められる機能

- 1) 斑鳩町まちあるき観光拠点のシンボルやサイン
- 2) 休憩場所としての機能（※法隆寺 i センターの紹介も実施）
- 3) サイン機能（周辺の案内） 他

企画方針

休憩所の建築が、シンボリックなものであり
それ自体がサイン機能として成り立つものとする。
同時にシンボルとして、
地元の人に親しまれる建築を目指す。
また、環境へ配慮・意識した建築とする。



バナー設置可能な街路灯の整備

奈良県道5号 大和高田斑鳩線等について、バナー設置が可能な街路灯の整備を行い、現代の「法隆寺参詣路」として整備をすすめます。

奈良県道5号大和高田斑鳩線と国道25号との交差点は、JR法隆寺駅から法隆寺に訪れる観光ルートです。多くの徒歩による来訪者が利用しています。

現代の「法隆寺参詣路」として、バナー設置が可能な街路灯の整備を行い、にぎわいの創出を行います。

聖徳太子1400年御遠忌のPR

法隆寺周辺だけでなく、JR法隆寺駅から、奈良県道5号 大和高田斑鳩線から、法隆寺を参詣する人々に、聖徳太子の御遠忌を感じてもらえるよう、PRを行います。

聖徳太子1400年御遠忌が近づいていることを、多くの観光客に感じてもらうことができるよう、法隆寺周辺およびJR法隆寺駅・奈良県道5号 大和高田斑鳩線などを、花や装飾などで華やかに演出します。

聖徳太子1400年御遠忌記念イベントの検討・実施

聖徳太子1400年御遠忌の2021年（平成33年）に向けて、さまざまな魅力あるイベントを検討し、開催します。

- ・ 聖徳太子の歴史に関するイベントの実施
- ・ 歴史クイズ・スタンプラリー・ツアーの検討
- ・ 現代アートと聖徳太子ゆかりの歴史スポットの融合イベントの検討。
- ・ 歴史体験プログラムの検討 など



聖徳太子関連ホームページの充実

町ホームページや観光協会ホームページにおいて、聖徳太子1400年御遠忌に向けて、歴史ものごたりに活用した聖徳太子関連のページを作成し、その歴史と魅力を発信します。

聖徳太子ガイダンス映像の作成

聖徳太子とゆかりの歴史スポットを、「歴史ものごたりの観光活用」を活用したストーリーで紹介するビデオを作成し、法隆寺iセンター等で公開します。

史跡中宮寺跡の整備と観光活用

歴史的資源の活用を通し、身近に歴史が感じられるよう聖徳太子ゆかりの古代寺院である史跡中宮寺跡の整備をすすめます。

聖徳太子ゆかりの史跡であることがわかるようPRし、観光に生かします。

奈良県道9号奈良大和郡山斑鳩線に近接しており、聖徳太子ゆかりの遺跡であることをわかりやすく表示することで、観光客のワクワク感を醸成します。



史跡中宮寺跡



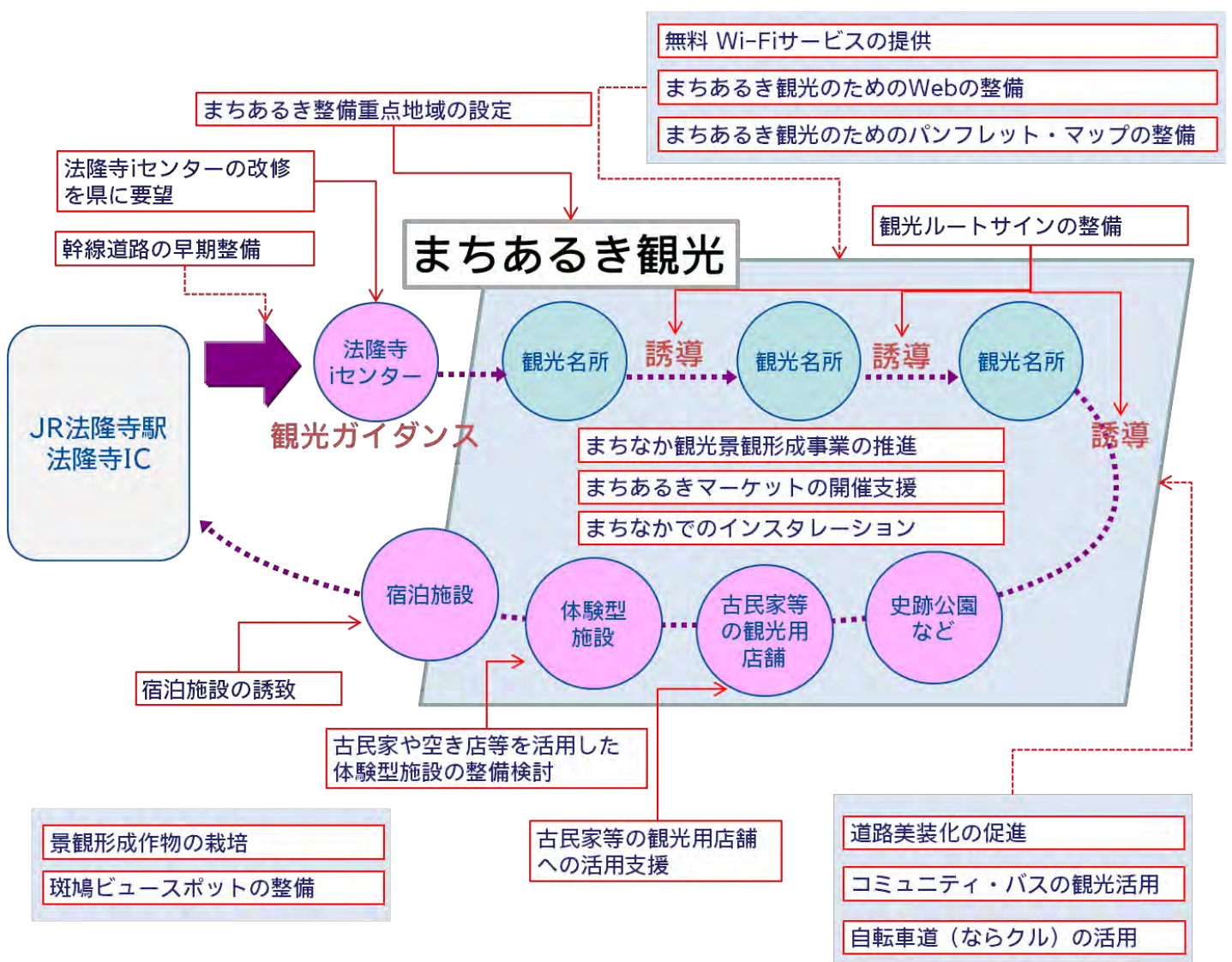
史跡中宮寺跡整備 完成予想図

4. 基本戦略② まちあるきを楽しむ斑鳩の里づくり

世界遺産・法隆寺を目的に来訪した観光客が、斑鳩町をよりゆっくりと楽しむことができる仕組みを創出し、町内での滞在時間の拡大をはかります。

より多くの観光客が斑鳩町を楽しむと同時に、斑鳩町の産業の活性化につなげていくとりくみをすすめます。

斑鳩町の新しい観光資源としての活用が始まっている「古い町並み」について、より多面的に行い、「法隆寺」と並ぶ、新しい観光の中心として整備をすすめます。



まちあるき整備重点地域の設定

回遊型の「まちあるき観光」の先行的なとりくみとして、法隆寺周辺での整備を重点的にすすめます。

2014年（平成26年）10月1日に『法隆寺周辺地区特別用途地区』として指定した建築用途の制限を緩和した地域にあわせて、右図区域を新しい「まちあるき観光」の先行的なとりくみ地域として、整備を推進します。また、法隆寺からの帰りの参道となるよう、サイン等で誘導するなど、工夫を行います。



まちなか観光景観形成事業の推進

まちあるき観光を実現するため、建物等の修景整備を行うことで歴史的町並みを整えます。

歴史的風致維持向上計画において、建物の外観の修景整備に対し補助を行うことで、歴史的町並みを整えます。



まちあるきマーケットの開催支援

回遊型の「まちあるき観光」のためのマーケットイベントの開催・支援を行います。

法隆寺門前付近「東栄会商店街」の空きスペースを活用した商店街活性化まちあるき型マーケットイベントとして開催されている「常楽市（じょうらくいち）」の開催を支援します。



法隆寺 i センターの改修を県に要望

法隆寺 i センター（奈良県）の改修を県に要望し、斑鳩町における「歴史ものがたりの観光活用」の拠点として、斑鳩の歴史・文化を短時間で理解や共感ができるように映像展示を中心としたガイドンス機能を強化します。

また、法隆寺観光自動車駐車場内のトイレを外国人観光客等も使いやすいよう改修します。

法隆寺 i センターは、斑鳩町への観光客の多くがその前を通過しています。

斑鳩町の観光に関して説明するゲートウェイ施設として整備することで、古代～現代についての斑鳩町の歴史・文化を伝えることで、斑鳩町内の観光拠点への案内を行うことをめざします。

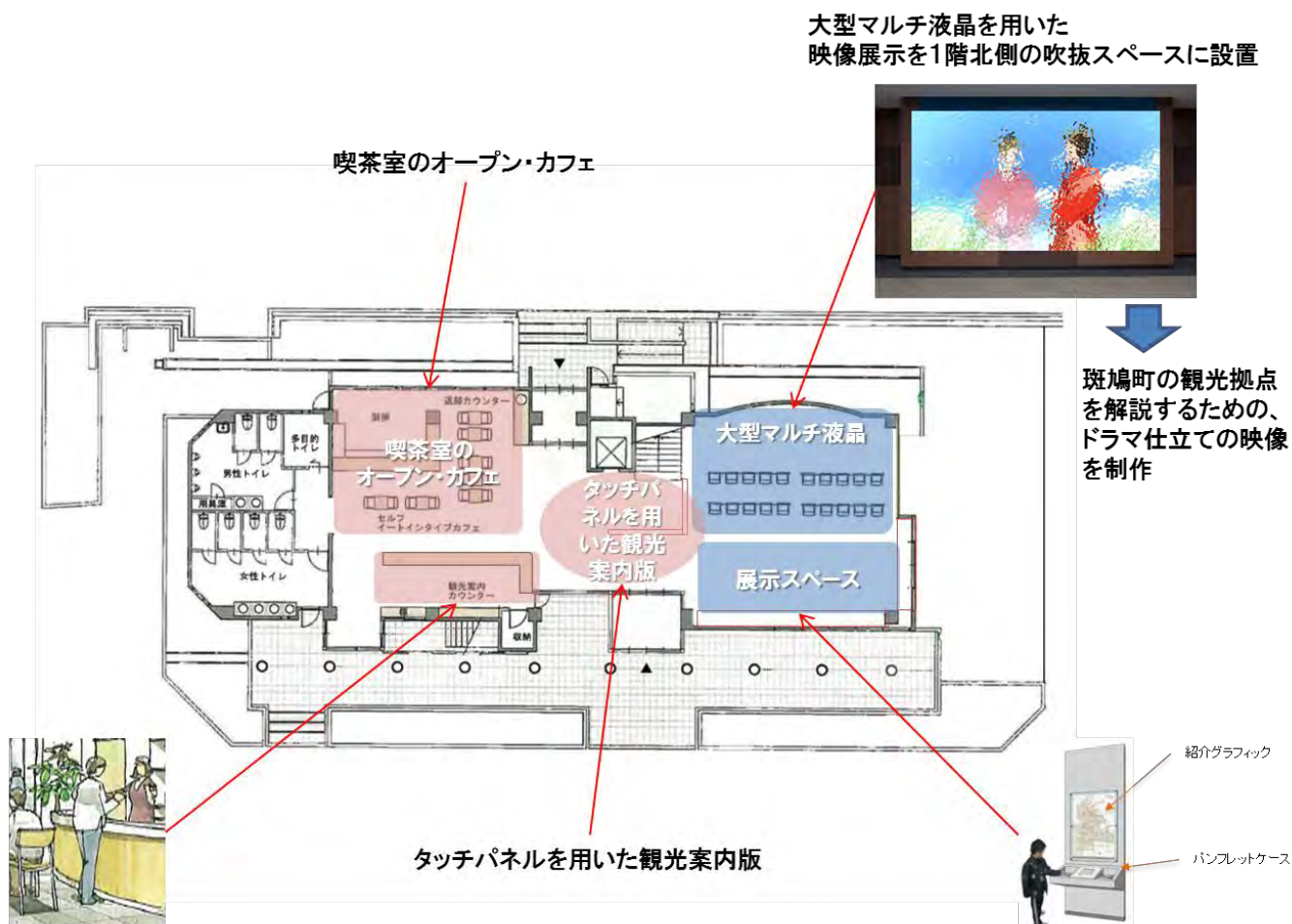
求められる機能

- 1) 斑鳩町まちあるき観光の拠点
- 2) 斑鳩町の歴史・文化を来訪者に短時間で説明可能な展示解説機能
- 3) 斑鳩町内の観光拠点（寺院や他の施設）への案内機能
- 4) 休憩場所としての機能

企画方針

既存の法隆寺 i センターの改修とする。

斑鳩町内の歴史・文化を短時間で説明するための大型映像装置を設置する。



観光ルートサインの整備

斑鳩町の歴史的文化的遺産や史跡などの観光資源を快適に散策、回遊できるよう、観光案内サイン整備計画を策定し、計画に基づきサインの整備をすすめます。

歴史散策ルートの案内板などの維持管理を行います。



道路美装化の促進

三町地区に位置する町道202号線をはじめとした、まちあるき観光拠点をめぐるルートについて、舗装の美装化を行います。

まちあるき観光のためのWebの整備

まちあるきに役立つWebサイトの構築を行います。

ガイド予約用Webサイトの一元化や、まちあるきマップのWeb掲載の充実などに努めます。

まちあるき観光のためのパンフレット・マップの整備

まちあるきに役立つパンフレット・マップを制作します。

斑鳩の「見る・食べる・楽しむ」を満載したまちあるきマップを随時更新して発行するよう努めます。海外からの旅行者向けに、外国語版の制作を行います。

無料Wi-Fiサービスの提供

外国人観光客の利便性をはかるため、斑鳩町内の無料Wi-Fiサービスについて、拡充を行います。

海外からの旅行者や、国内外で普及が進むスマートフォン・タブレットへの利便性をはかります。

宿泊施設の誘致

宿泊旅行者の受入れをすすめ、まちあるき観光を促進します。

国内外からの観光客を積極的に迎え入れ、ゆっくりと斑鳩の里を楽しむことができる、回遊・滞在型のまちあるき観光を実現するために、宿泊施設の誘致をすすめます。

また、農業体験などをまじえた「農家民宿」の調査・研究を行います。



古民家等の観光用店舗への活用支援

創業支援のひとつとして、重点区域において古民家・空き店舗等を活用して、物品販売業・飲食業等の店舗等を新設する事業者に対し支援を行います。



古民家を活用したカフェ(左:布穀園 / 右:あいておmoi)

まちなかでのインスタレーション

絵画・彫刻などの芸術作品を斑鳩町内に置いて、場所や空間全体を作品として来訪者に体験していただく、新しいまちあるき観光の魅力づくりにとりくみます。

インスタレーションとは、現代美術における表現手法の1つで、特定の空間にオブジェなどの芸術作品を置くことで作家の考え・意向を表現し、その場所や空間全体を作品とするものです。

場所や空間が作品であるため、ユーザーが体験する芸術です。

斑鳩町のまちあるき観光の魅力づくりとして、インスタレーションを行うことで、受け継がれてきた歴史に「新しい息吹」を吹き込みます。

古民家や空き店舗等を活用した体験型施設の整備検討

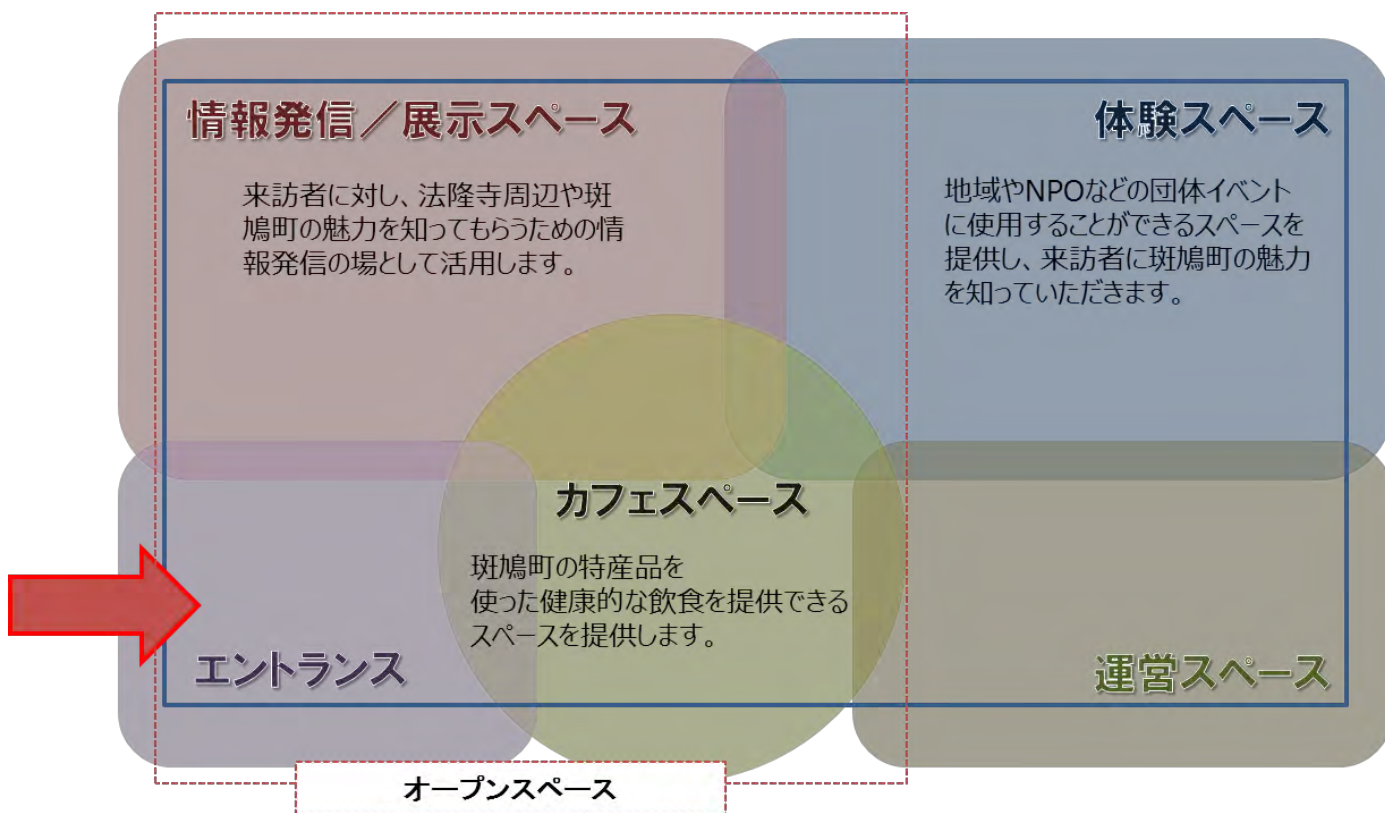
斑鳩町内にある古民家や空き家、空き店舗等を活用し、体験型の施設の整備を検討します。

斑鳩町に受け継がれている古い町並みをまちあるき観光の資源とするために、町並みの中にある古民家や空き家、空き店舗等を活用した、体験型施設の整備を検討します。

観光客を主な対象に、斑鳩町が培ってきた「木を大切にす文化」を伝える宮大工体験や、聖徳太子の時代にタイムスリップできる古代衣装体験などを検討します。

求められる機能

- 1) 情報発信機能としての展示スペース
- 2) 体験を行えるスペース
- 3) 休憩場所としての機能



景観形成作物の栽培

自然、田園、歴史の景観が一体となった景観形成のために、植物の栽培などを行います。

法隆寺・法起寺・法輪寺・藤ノ木古墳周辺地域などにおいて、コスモスなど景観形成作物を栽培し、訪れる人に潤いと安らぎの雰囲気づくりを行います。



斑鳩ビュースポットの整備

斑鳩の里全体を見渡せる場所を整備し、まちあるき観光の主要な拠点として整備します。

斑鳩の里の景観イメージの具現化を図り、観光PRにおいて、新しい観光拠点として紹介を行います。

自転車道（ならクル）の活用

奈良県が整備するサイクリングルート「奈良まほろばサイクリング（通称：ならクル）」を活用して、自転車による広域的な周遊観光をすすめます。

ならクルは、奈良市・大和郡山市を経て、斑鳩町に入り、法起寺・法輪寺・法隆寺をはじめ、町内を縦断しています。さらに、斑鳩町から、西方面は平群町、南方面は安堵町へと続いています。

ならクルの周知をはかり、自転車による斑鳩町めぐり、また広域的な周遊観光をすすめていきます。

幹線道路の早期整備

町域を安全に移動できる新たな周遊ルートを整備することにより、まちあるきの拡大をはかります。

いかるがパークウェイや都市計画道路法隆寺線などの幹線道路ネットワークが構築されることで、国道25号法隆寺周辺地区の通過交通の転換が図られ、観光アクセスの向上と安全なまちあるき観光の実現をはかります。

コミュニティバスの観光活用

コミュニティバスについて、観光客への利用促進をはかります。

コミュニティバスに関する情報を観光パンフレットなどに掲載することにより、町内観光の移動手段として、コミュニティバスが活用できることについて、周知をはかります。

観光客がまちあるきなどに利用しやすくなるようコミュニティバスの停留所の位置やダイヤについて配慮します。

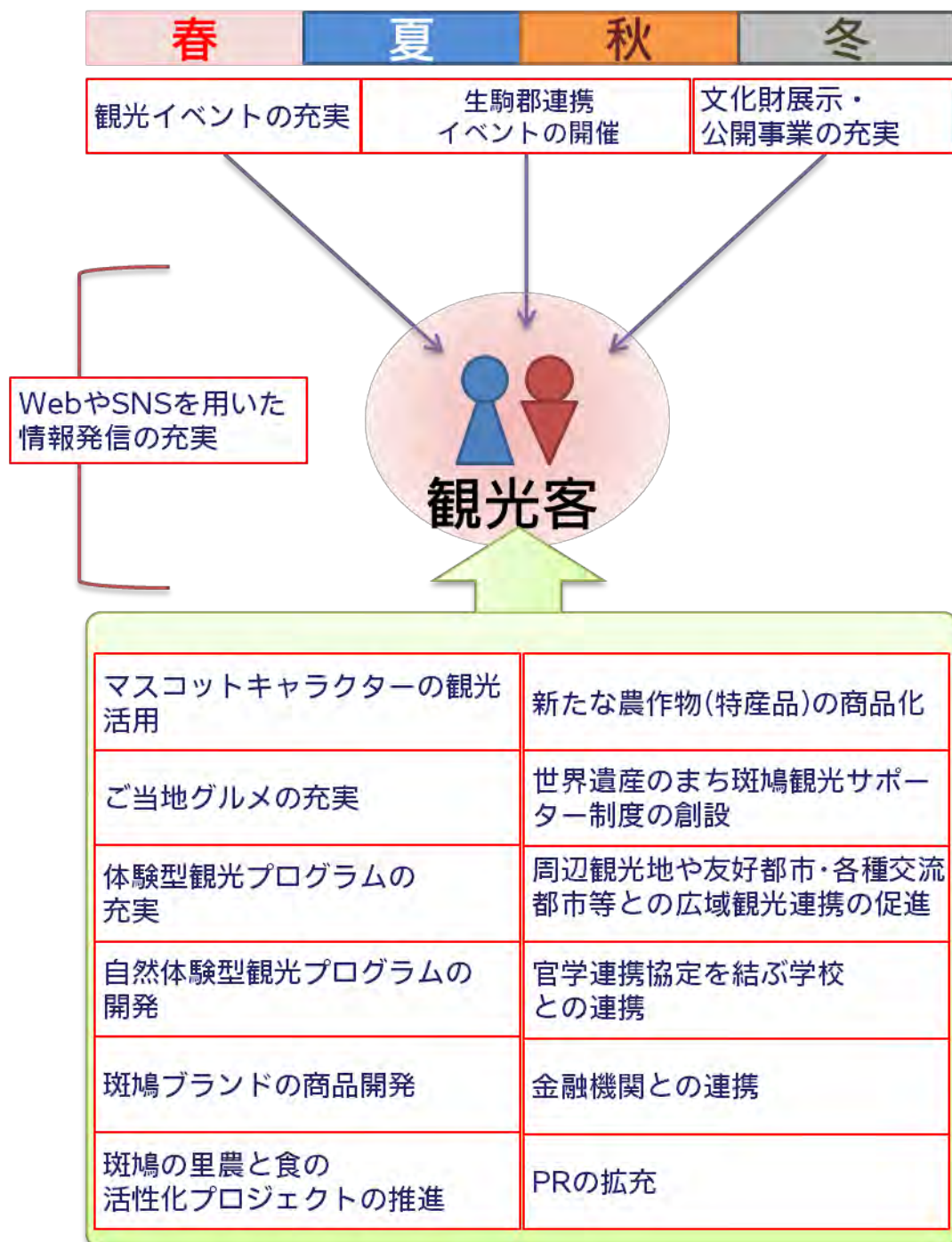


5. 基本戦略③ 魅力発信とリピーターづくり

観光地として人気があるところは、再訪意向が高いことが想定され、そして、観光客により長時間の滞在や再度の来訪動機をつくるには、訪問時に「見そびれた」「行きそびれた」観光拠点や、「買いそびれた」観光物産や飲食店があることが重要です。

斑鳩町に何度も足を運んでいただけるように、情報発信の強化、観光拠点の増加、観光インフラの整備、観光イベントの開催などを推進します。

旅行意向を持つ人々に対して、「法隆寺」だけでないさまざまな「魅力・価値」がある観光地としての斑鳩町を伝えます。また、再来訪の間隔を短くし、その頻度を上げるための工夫を行います。



WebやSNSを用いた情報発信の充実

ホームページやフェイスブック等を活用し、斑鳩町の魅力を発信します。

斑鳩町の四季の風景や行事、文化財情報をホームページで公開します。また、ホームページやフェイスブック等で最新の観光情報や文化財情報を発信するよう努めます。

(仮称) 斑鳩観光局におけるSNS向け編集体制

SNSでは日々の出来事を発信するための仕組みが必要なため、発信する情報のスケジュール制作やその取材のための編集体制を、設立予定の(仮称)斑鳩観光局において整えます。

発信力のあるブロガーやフォロワーの多いSNSユーザの観光誘致

インターネット上での情報発信力のある、ブロガーなどのユーザに斑鳩町への観光誘致や、モニターツアーの開催を検討します。

インターネット上で話題となる写真スポットの開発

観光イベントの充実

現在実施している観光イベントに、「歴史ものがたりの観光活用」の観点を取り入れ、より魅力的なイベントをめざします。

聖徳太子市

聖徳太子のご命日(2月22日)に近い日程で、法隆寺観光自動車駐車場で聖徳太子市を開催し、物産を通じてさまざまな市町村と新たな縁でつながりの深化をはかります。



いかるがWeeeeeek

民間団体などが主体となって1週間継続して「いつもとちがう斑鳩」を演出するイベントを開催します。



ウォークイベントの開催

歴史や文学をテーマにしたウォークイベントを開催します。

生駒郡連携イベントの開催

「聖徳太子ゆかりの地を巡る いにしえ浪漫街道ツーデーウォーク」を開催します。
生駒郡内の聖徳太子ゆかりの地を巡り、豊かな歴史と自然を満喫できるウォークイベントを4町で開催します。
周辺市町村と地域の魅力の発信を共同で行います。

文化財展示・公開事業の充実

史跡藤ノ木古墳石室特別公開

史跡藤ノ木古墳の石室を特別公開し、未盗掘で発見された貴重な家形石棺と大型の横穴式石室を体感できる機会を提供します。



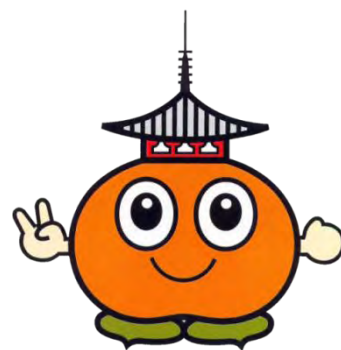
斑鳩文化財センターで展示会を開催

斑鳩町の文化財に関する展示会を定期的に開催し、斑鳩町の歴史と文化財の魅力を発信します。



マスコットキャラクターの観光活用

斑鳩町のマスコットキャラクター「パゴちゃん」のより一層の観光活用をはかります。
パゴちゃんのイメージソング「斑鳩、いかが？」を活用し、観光イベントに出演するとともに、町内の事業所にポスター等を設置するなど、PRの拡充をはかります。
また、新たなグッズ開発を行うとともに、積極的に他市町村のイベントに出張します。
さらに、聖徳太子1400年御遠忌に向けて、新しいマスコットキャラクターの活用を検討します。



ご当地グルメの充実

竜田揚げ上げプロジェクトなど、民間によるご当地グルメの拡充を支援します。

竜田揚げ上げプロジェクト



体験型観光プログラムの充実

既存の体験型観光プログラムのブラッシュアップ、および新たな商品開発を行い、商品化をすすめます。

商工会や観光協会、観光ボランティア団体などと協力しながらすすめます。



斑鳩ラベンダーを使ったクラフト体験



法話と木魚体験

自然体験型観光プログラムの開発

豊富な自然資源を活用し、新しい斑鳩町の魅力を発信する体験型プログラムの開発を行います。

斑鳩ブランドの商品開発

活力ある地元商業の確立をめざし、斑鳩町商工会と連携して、研究会や調査活動を通じた「斑鳩ブランド」の商品数の増加、販路拡大をはかります。

01 いかるが三昧

斑鳩本家の味を生かした製造で仕上げます。
◆500円(税別)

02 柿餅ボブリ「かきくえぼ」

正岡子規の名句「柿くえぼ」を表現、柿餅で育った熟栗栗のパンターを使用
◆1つ380円(税別)

03 小野製菓→

☎0745-75-0785
斑鳩町藤原1-3-11(伊南町)
9:00~17:00/不営休

04 冠紋十二餅「瓦コースター」

1894年創業の伝統技術を活かし、製法太子が制定した冠紋十二餅の文字デザイン
◆1,500円(税別)

05 仁っぼん丸大豆しょうゆ

国産の豆・小麦・食用塩のこだわりで醤油、つたがは、お料理と万様に使えます。
◆720ml/790円(税別)
◆300ml/530円(税別)

06 Tatuta Galette

百人一着で有名な織田川の紅葉を彩る「たつた菓子」
◆300円(税別)

07 山字入り手拭き職人の「大和巻」

香ながらの職人さんご丁寧に仕上げます。
◆280円(税別)

08 らはつ饅頭 (こし餡・栗かぼちゃ餡)

「らはつ」とは、お菓子の香き餅(知恵の玉)を表現しています。
◆あんこ 115円(税別)
◆かぼちゃ 135円(税別)
(各1個より)

09 ぼんまん 松前餡餅寿司

現職の職人で高い技術を活かし、選りすぐり素材を仕上げます。
◆350円~5,300円

10 斑鳩の里「中宮寺門前そば」

中宮寺の御門前に有名、振舞っていたり、ケースを使用して、商社様と企業が共同開発
◆生麺/350円(2食入)
◆半生麺/900円(3食入)

11 斑鳩名産 初時雨の奈良漬

12 後援さ「門前つるし柿」

斑鳩市南大門前の表参道で有名な物産館の奈良漬(御門前産)
◆1,100円~1,900円(一匁)

02 オレンジの里→

☎0745-74-1515
斑鳩町藤原1-4-14 (伊南町)
10:00~17:00/水曜定休

03 エシキ醤油→

☎0120-2626-99
斑鳩町藤原1-3-10 (伊南町)
8:00~17:00/土曜・日曜・祭日定休

04 藤七五工業→

☎0745-74-1218
斑鳩町神成0-13-13 (伊南町)
9:00~17:00/日曜・祭日定休

05 ぶらぶら店→

☎0745-75-2241
斑鳩町藤原1-4-14 (伊南町)
10:00~17:00/土曜・日曜・祭日定休

06 Fudge Concoeur→

☎0745-75-4327 (シンコー食産)
斑鳩町藤原1-4-31 (伊南町)
9:00~17:00/土曜・日曜・祭日定休
【隣2土曜・日曜は別営業/駐車場有り】

07 奈良井町→

☎0745-74-0520
斑鳩町藤原1-2-11 (伊南町)
9:00~17:00/日曜・祭日定休

08 とらふ茶 奈良井町→

☎0745-75-8005
斑鳩町藤原1-1479-1 (伊南町)
10:00~18:00/水曜定休
日あぐらの産、ゆるが産でも販売中

09 華々大宮→

☎0745-74-4645
斑鳩町藤原1-3-7(伊南町)
11:00~18:00/日曜・祭日定休

10 斑鳩町観光協会→

☎0745-74-6800
斑鳩町藤原1-2-75(伊南町)センター40
伊南町500円(観光券付)
8:30~18:00/年中無休
※観光バス専用駐車場と自販機あり

11 太田商店→

☎0745-75-2015
斑鳩町藤原1-3-5 (伊南町)
9:00~18:00/不営休

12 菓子舗→

☎0745-74-3515
斑鳩町藤原1-3-5 (伊南町)
8:00~18:30/日曜定休(10月~11月)
日曜定休

70

斑鳩の里農と食の活性化プロジェクトの推進

地域特産農作物などの開発、調査・研究を行います。



古代米(黒米)



菜の花油

新たな農作物（特産品）の商品化

遊休農地解消を目的に実証展示において栽培している農作物による特産品の開発、商品化に努めます。
また現在、特産品である梨・ぶどう・柿・イチゴなどについて特産品の販売促進に努めます。

世界遺産のまち斑鳩観光サポーター制度の創設

斑鳩の観光を支える「斑鳩観光サポーター制度」の創設を検討します。

周辺観光地や友好都市、各種交流都市等との広域観光連携の促進

周辺観光地や友好都市、各種交流都市などと広域観光に向けた連携を推進します。

友好都市・交流都市の都市間交流の輪を広げ、観光振興に生かします。

友好都市

大阪府太子町

兵庫県太子町

(1997(平成9)年11月13日締結)

長野県飯島町

(1998(平成10)年2月21日締結)

法隆寺ゆかりの都市文化交流協定

神奈川県小田原市

(2012(平成24)年2月11日締結)

観光・文化交流都市協定

愛媛県松山市

(2016(平成28)年2月18日締結)

連携誘客宣言

奈良県奈良市

(2014(平成26)年8月28日締結)

官学連携協定を結ぶ学校との連携

アートインスタレーションやフォトコンテストなど、官学連携協定を結ぶ学校と連携し、斑鳩の里の魅力づくりを行います。

官学連携協定

奈良大学	(2007 (平成19年)	2月12日締結)
法隆寺国際高等学校	(2007 (平成19年)	2月12日締結)
畿央大学	(2013 (平成25年)	11月12日締結)
奈良県立大学	(2014 (平成26年)	7月17日締結)
奈良学園大学	(2015 (平成27年)	5月20日締結)

金融機関との連携

包括連携協力に関する協定を結ぶ金融機関等と連携し、新たな魅力を生み出す事業者等の支援など、観光の振興に生かします。

包括連携協力に関する協定

日本政策金融公庫奈良支店、株式会社南都銀行、奈良中央信用金庫、
大和信用金庫 (2016 (平成28)年10月11日締結)

PRの拡充

東京・大阪・名古屋などでのPRイベントに参加します。

高速道路SAでのPRを行います。

鉄道会社における広告やタイアップをすすめます。

広域会議や国際会議、広域イベント等において、積極的に観光PRや物品販売を行います。



6. 持続的な観光振興に向けて

2026年に向けた「観光」の促進

聖徳太子1400年御遠忌が終わる2021年以降も、観光客の来町を維持・継続することにより、「観光」により斑鳩町の産業が活性化することが望まれます。
そのためには、観光客の維持が必要で、以下の対応が必要になります。

観光プロモーションの継続

2021年を観光客のピークとするのではなく、維持することで、観光産業の発展が見込めます。
そのためには、観光プロモーションを継続し続けることが必要です。

町民の理解・参加促進

観光客は地元住民の受け入れ姿勢やおもてなしなど「町の空気感」に敏感です。
町歩きのための施設や店舗だけでなく、住民が醸し出す雰囲気や態度が、観光地としての好感度につながります。

旅行環境の変化への対応

国内旅行の形態の変化に対処する必要があります。特に、「まちあるき」の増加に向けては、リピーター（再訪問者）の増加を目指す必要があります。
国内の人口減少などを考慮すると、インバウンド（外国人観光客）の増加をはかる必要があります。
今後10年のインバウンドのリピーターの増加に向け、細かなインバウンド対応施策が必要です。

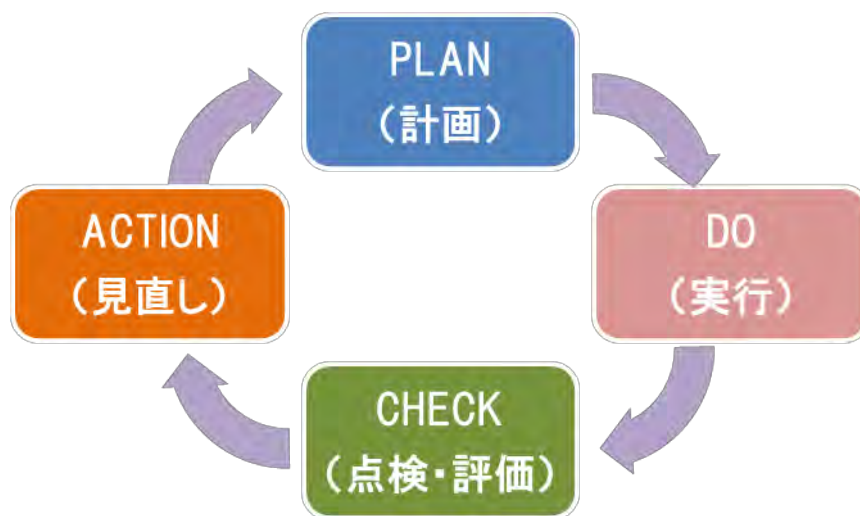
2026年の斑鳩町の「観光」イメージ

多くの観光客が法隆寺だけでなく、まちあるきを楽しみ、斑鳩の歴史のワクワク・ドキドキ感を体感しています。
新たな観光産業が根付き、古い町並みをいかした「にぎわい」のあるまちづくりが進んでいます。



PDCAサイクルの確立

観光戦略の進行管理は「PDCAサイクル」による「継続的改善」の考え方にもとづいて行います。PDCAサイクルとは、PLAN（計画）→ DO（実行）→ CHECK（点検・評価）→ ACTION（見直し）のことで、計画の立案と、その計画の実行について、継続的に評価・点検を行い、その評価・点検の結果をもとに、当初の計画をよりよくしていくための改善のサイクルです。観光戦略については、具体的事業の改善点を把握し、事業の継続的な改善をはかり、観光まちづくりの改善および向上へとつなげていきます。



観光客の拡大、リピーター創出のためには 町民のみなさんのご理解と積極的な参加・参画が不可欠です！

観光客は地元住民の受け入れ姿勢やおもてなしなど「町の空気感」に敏感。
施設や店舗だけでなく、住民が醸し出す雰囲気や態度に違和感を抱けば再度の訪問はなくなり、
クチコミなどで良くない印象が広がります。

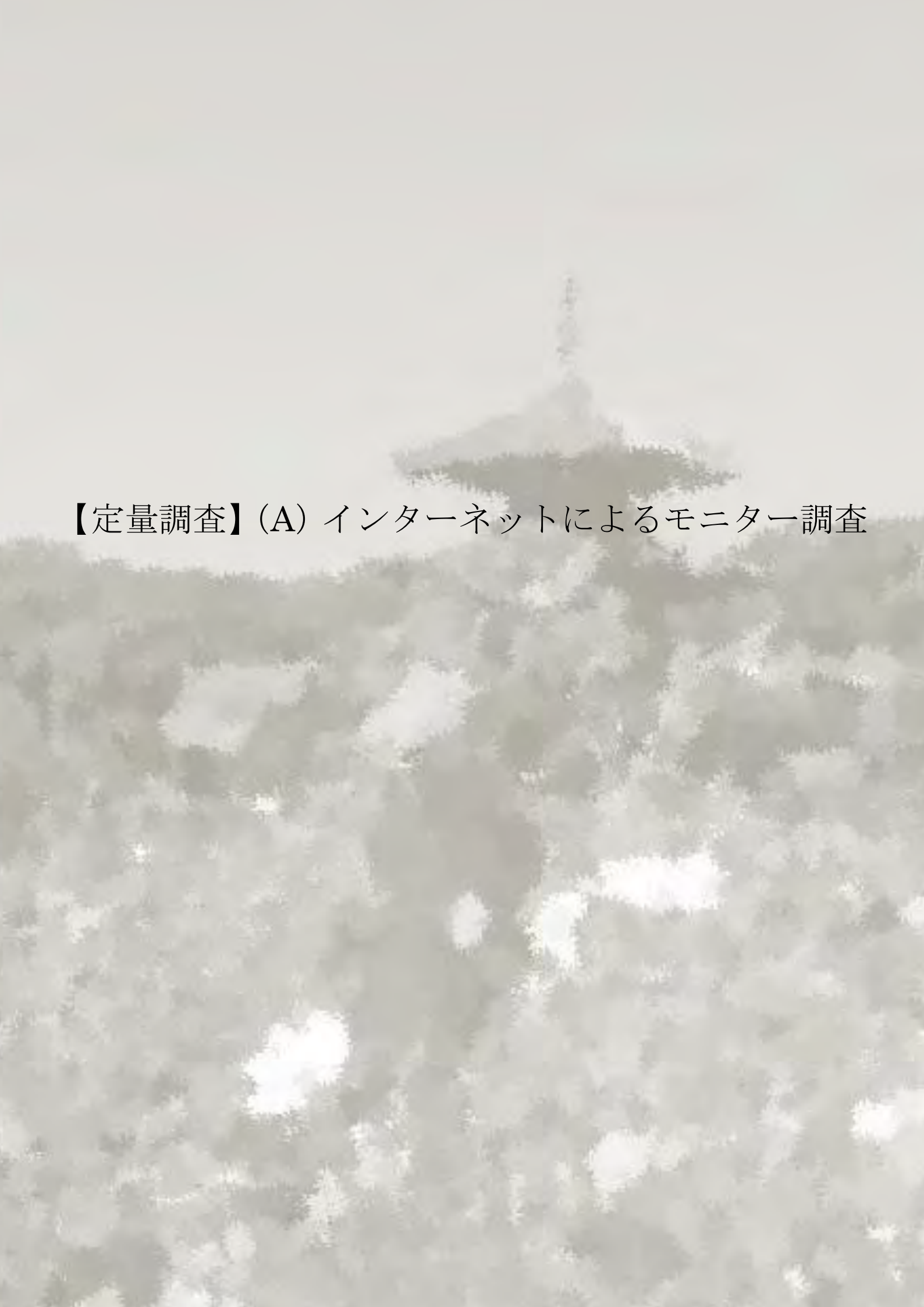
町民の「おもてなし」に良い印象を抱けば再訪の意欲が湧き、
良いイメージのクチコミも広がり、さらなる観光客の拡大につながります。
観光客を拡大するためには、リピーターの増大が重要です。

そのためには、みなさんのご理解と積極的な参加・参画で、
観光客の笑顔を育む町の空気感を創り出すことができます。

ようこそ元気な斑鳩へ！ 町民一人ひとりが「おもてなしの主演」

斑鳩町への郷土愛と誇りをもった町民一人ひとりが、
積極的に観光客への案内やサービスなどを行う、おもてなしの主演です。

- 観光客に笑顔で接し、元気な声で「こんにちは、観光ですか？」とあいさつしましょう。
- 道に迷っている、何かを探している観光客にひと声かけてみましょう。

An aerial photograph of a forested landscape. In the center, a hill rises with a tall, thin tower or antenna structure on its peak. The forest below is dense and green, with some lighter patches. The overall scene is captured from a high angle, looking down on the terrain.

【定量調査】(A) インターネットによるモニター調査

調査設計

調査目的

斑鳩町のまちづくりの一環として、来訪状況や主な観光地・イベントの現状を把握することを目的とする。

調査対象サンプル数

近畿2府4県在住の18～69歳の男女1,087回収

調査方法

インターネット調査

調査期間

2016年11月3日（木）～11月4日（金）

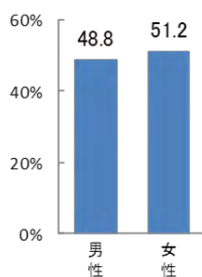
調査機関

株式会社 電通マクロミルインサイト 大阪支社

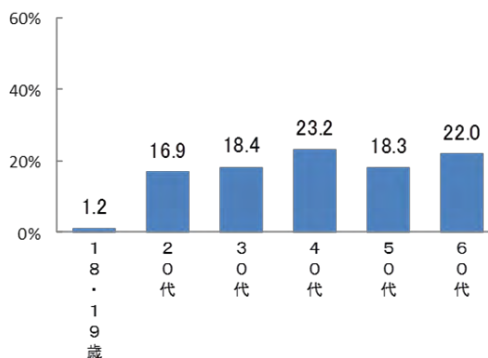
調査結果

1. 対象者プロフィール ①属性

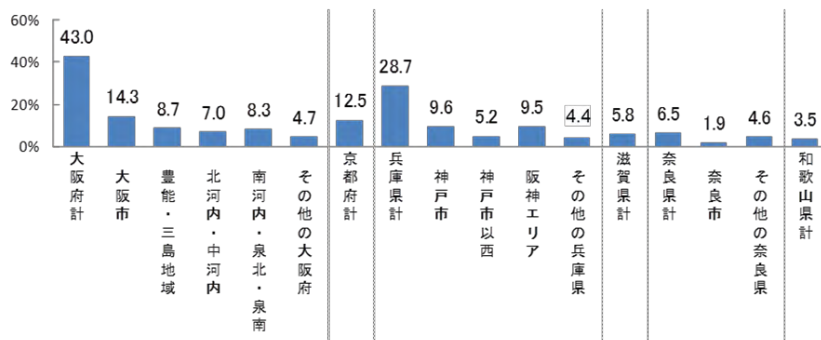
<性別：N=1087>



<年齢：N=1087>



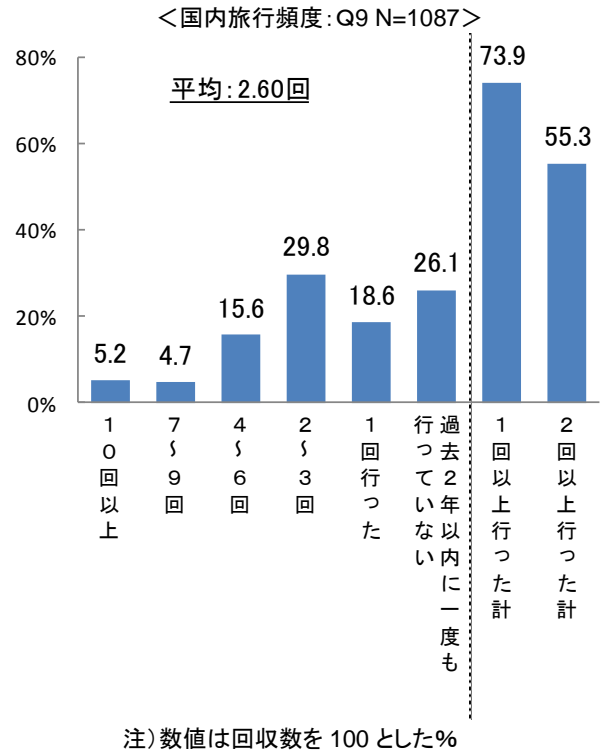
<居住地：N=1087>



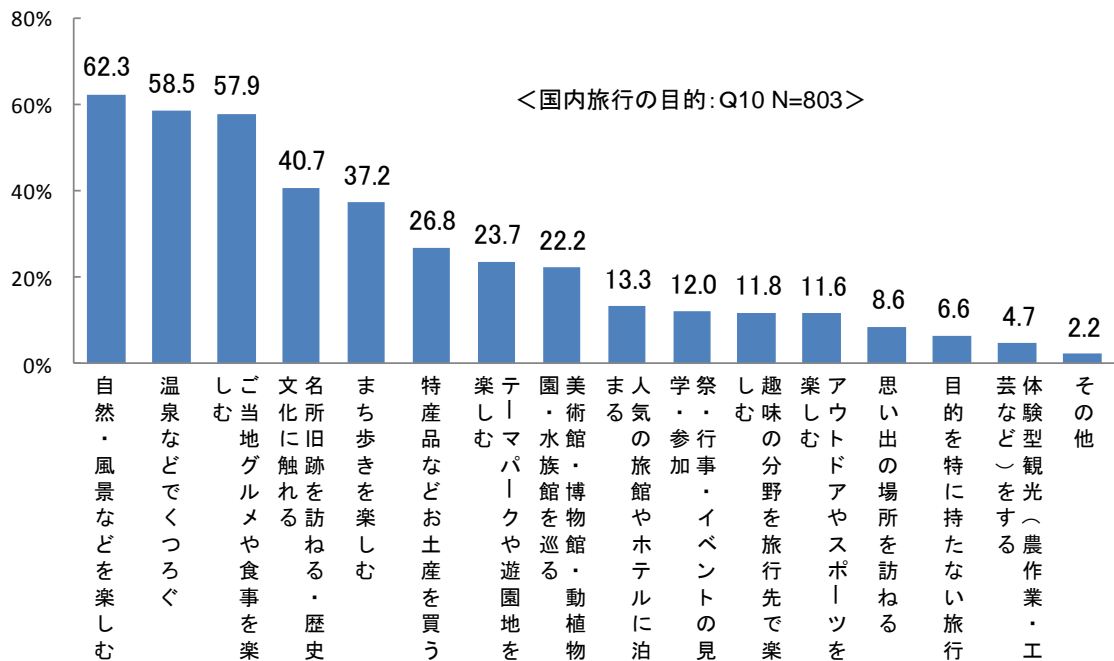
注) 数値は回収数を100とした%

2. 対象者プロフィール ②国内旅行実態

●過去2年以内に宿泊を伴う国内旅行に「1回以上」行った人は73.9%。「2回以上」行った人は55.3%でした。



●国内旅行の目的としては、「自然・風景などを楽しむ」(62.3%)、「温泉などでくつろぐ」(58.5%)、「ご当地グルメや食事を楽しむ」(57.9%)が6割前後と高くなっています。以下、「名所旧跡を訪ねる・歴史文化に触れる」「まち歩きを楽しむ」を目的とする人も4割前後あります。



***階層別特徴**

・国内旅行の平均回数は男女60代が多く、各層とも1/3強が「4回以上」行っています。また、男女60代以外に男性10・20代や女性30代でも比較的多くなっています。

＜階層別にみた国内旅行頻度:Q9＞

	回数	10回以上	7~9回	4~6回	2~3回	1回行った	行っていない	過去2年以内に一度も	1回以上行った計	複数回以上行った計	(平均(回))
全体	(1087)	5.2	4.7	15.6	29.8	18.6	26.1	73.9	55.3	2.60	
＜性×年代別＞											
男性10・20代	(98)	7.1	7.1	16.3	31.6	19.4	18.4	81.6	62.2	3.09	
男性30代	(98)	3.1	3.1	15.3	35.7	11.2	31.6	68.4	57.1	2.32	
男性40代	(123)	7.3	3.3	14.6	30.9	13.8	30.1	69.9	56.1	2.63	
男性50代	(97)	6.2	4.1	10.3	23.7	20.6	35.1	64.9	44.3	2.26	
男性60代	(114)	7.0	7.0	20.2	23.7	17.5	24.6	75.4	57.9	3.04	
女性10・20代	(99)	2.0	5.1	13.1	39.4	24.2	16.2	83.8	59.6	2.49	
女性30代	(102)	4.9	5.9	16.7	38.2	16.7	17.6	82.4	65.7	2.92	
女性40代	(129)	3.1	2.3	10.9	28.7	23.3	31.8	68.2	45.0	1.99	
女性50代	(102)	4.9	3.9	12.7	27.5	20.6	30.4	69.6	49.0	2.33	
女性60代	(125)	5.6	5.6	24.8	21.6	18.4	24.0	76.0	57.6	2.97	
男性計	(530)	6.2	4.9	15.5	29.1	16.4	27.9	72.1	55.7	2.68	
女性計	(557)	4.1	4.5	15.8	30.5	20.6	24.4	75.6	54.9	2.53	

注) 数値は回収数を100とした%

＜階層別にみた国内旅行の目的:Q10＞

男女60代では「温泉などでくつろぐ」「名所旧跡を訪ねる・歴史文化に触れる」「まち歩きを楽しむ」が高いのに対し、男性10・20代では「趣味の分野を旅行先で楽しむ」、女性では、10代から40代で「テーマパークや遊園地を楽しむ」目的での旅行者が他層に比べて多いようです。

	行過去2年以内の国内旅行経験者	自然・風景などを楽しむ	名所旧跡を訪ねる・歴史文化に触れる	名所旧跡を訪ねる・歴史文化に触れる	ご当地グルメや食事を楽しむ	土産品などお土産を買う	温泉などでくつろぐ	人気の旅館やホテルに泊まる	アウトドアやスポーツを楽しむ	美術館・博物館・動物園・水族館を巡る	テーマパークや遊園地を楽しむ	見学・行事・イベントの参加	まち歩きを楽しむ	趣味の分野を旅行先で楽しむ	体験型観光(農作業・工芸など)をする	思い出の場所を訪ねる	目的を特に持たない旅行	その他	(平均回答個数)
全体	(803)	62.3	40.7	57.9	26.8	58.5	13.3	11.6	22.2	23.7	12.0	37.2	11.8	4.7	8.6	6.6	2.2	4.00	
＜性×年代別＞																			
男性10・20代	(80)	62.5	38.8	45.0	26.3	42.5	21.3	17.5	21.3	15.0	13.8	31.3	25.0	6.3	8.8	10.0	2.5	3.88	
男性30代	(67)	53.7	35.8	58.2	17.9	52.2	11.9	14.9	19.4	26.9	16.4	31.3	7.5	3.0	4.5	9.0	1.5	3.64	
男性40代	(86)	66.3	50.0	59.3	30.2	50.0	11.6	19.8	16.3	25.6	16.3	26.7	11.6	4.7	5.8	1.2	0.0	3.95	
男性50代	(63)	57.1	42.9	52.4	17.5	52.4	11.1	9.5	23.8	20.6	9.5	38.1	7.9	4.8	12.7	4.8	3.2	3.68	
男性60代	(86)	64.0	57.0	51.2	14.0	73.3	9.3	9.3	19.8	9.3	9.3	46.5	15.1	1.2	15.1	5.8	0.0	4.00	
女性10・20代	(83)	61.4	22.9	67.5	37.3	60.2	4.8	6.0	15.7	36.1	7.2	37.3	9.6	6.0	4.8	3.6	4.8	3.86	
女性30代	(84)	61.9	28.6	61.9	35.7	61.9	9.5	16.7	25.0	36.9	10.7	27.4	11.9	9.5	10.7	8.3	1.2	4.18	
女性40代	(88)	65.9	39.8	64.8	34.1	61.4	19.3	8.0	25.0	30.7	9.1	43.2	10.2	5.7	4.5	8.0	1.1	4.31	
女性50代	(71)	53.5	38.0	59.2	31.0	57.7	14.1	7.0	16.9	21.1	9.9	36.6	7.0	1.4	5.6	8.5	5.6	3.73	
女性60代	(95)	70.5	50.5	57.9	21.1	68.4	18.9	7.4	35.8	14.7	16.8	50.5	10.5	4.2	12.6	7.4	3.2	4.51	
男性計	(382)	61.3	45.5	53.1	21.5	54.5	13.1	14.4	19.9	19.1	13.1	34.8	13.9	3.9	9.4	6.0	1.3	3.85	
女性計	(421)	63.2	36.3	62.2	31.6	62.2	13.5	9.0	24.2	27.8	10.9	39.4	10.0	5.5	7.8	7.1	3.1	4.14	

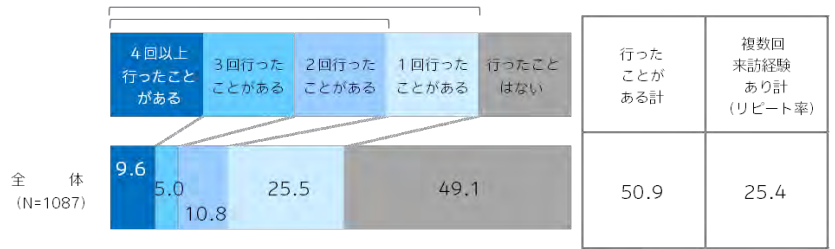
注) 数値は回収数を100とした%

3. 斑鳩町への来訪実態 ①斑鳩町への訪問経験

斑鳩町への訪問経験率は50.9%。

訪問経験者の約半数は「2回以上行った」というリピート訪問者(25.4%)です。

＜斑鳩町への訪問経験：Q1＞



*性×年代別にみると、男性40代・60代と女性60代で訪問経験率が高く、中でも男性60代でリピート率が4割台と高くなっています。女性の訪問経験は男性に比べると低いようです。

	回収数	が4回以上行ったこと	る3回行ったこと	る2回行ったこと	る1回行ったこと	行ったことはない	行ったことがある計	計 複数回来訪経験あり (リピート率)
全体	(1087)	9.6	5.0	10.8	25.5	49.1	50.9	25.4
＜性×年代別＞								
男性10・20代	(98)	6.1	5.1	14.3	15.3	59.2	40.8	25.5
男性30代	(98)	8.2	4.0	7.1	32.7	48.0	52.0	19.4
男性40代	(123)	13.8	5.7	10.6	32.5	37.4	62.6	30.1
男性50代	(97)	12.4	2.1	8.2	33.0	44.3	55.7	22.7
男性60代	(114)	20.2	9.6	18.4	26.3	25.5	74.5	48.2
女性10・20代	(99)	5.1	1.0	7.1	15.2	71.6	28.4	13.1
女性30代	(102)	9.8	2.9	6.9	19.6	60.8	39.2	19.6
女性40代	(129)	3.9	5.4	8.5	22.5	59.7	40.3	17.8
女性50代	(102)	5.9	4.9	8.8	25.5	54.9	45.1	19.6
女性60代	(125)	9.6	8.0	16.0	30.4	36.0	64.0	33.6
男性計	(530)	12.5	5.4	11.9	28.1	42.1	57.9	29.8
女性計	(557)	6.8	4.7	9.7	23.0	55.8	44.2	21.2

*居住地別にみると、訪問経験率・リピート率ともに、奈良県居住者において高い数値ですが、大阪・兵庫・京都・和歌山居住者においても、5割前後の訪問経験と、2割前後のリピート率をしめています。

	回収数	が4回以上行ったこと	る3回行ったこと	る2回行ったこと	る1回行ったこと	行ったことはない	行ったことがある計	計 複数回来訪経験あり (リピート率)
全体	(1087)	9.6	5.1	10.8	25.5	49.1	50.9	25.4
＜居住地別＞								
大阪府	(467)	8.9	5.4	9.9	26.8	49.0	51.0	24.2
大阪市	(155)	11.0	7.0	12.3	20.0	49.7	50.3	30.3
豊能・三島地域	(95)	5.3	3.1	4.2	33.7	53.7	46.3	12.6
北河内・中河内	(76)	11.8	2.6	6.6	28.9	50.1	50.0	21.1
南河内・泉北・泉南	(90)	6.7	6.7	11.1	31.1	44.4	55.6	24.4
その他の大阪府	(51)	9.8	5.9	15.7	23.5	45.1	54.9	31.4
京都府	(136)	7.4	3.7	16.2	30.1	42.6	57.4	27.2
兵庫県	(312)	6.7	5.8	9.3	24.4	53.8	46.2	21.8
神戸市	(104)	5.8	4.8	12.5	24.0	52.9	47.1	23.1
神戸市以西	(56)	8.9	5.4	3.5	26.8	55.4	44.6	17.9
阪神エリア	(103)	7.7	7.8	9.7	24.3	50.5	49.5	25.2
その他の兵庫県	(49)	4.1	4.1	8.2	22.4	61.2	38.8	16.3
滋賀県	(63)	4.7	4.8	14.3	15.9	60.3	39.7	23.8
奈良県	(71)	33.8	4.2	14.1	18.3	29.6	70.4	52.1
奈良市	(21)	42.9	0.0	4.7	14.3	38.1	61.9	47.6
その他の奈良県	(50)	30.0	6.0	18.0	20.0	26.0	74.0	54.0
和歌山県	(38)	10.5	2.6	2.6	31.6	52.7	47.4	15.8

注) 数値は回収数を100とした%

*国内旅行頻度別にみると、旅行頻度が高い層ほど【斑鳩町】への訪問経験率が高く、10回以上国内旅行に行っている層では、ほぼ半数が【斑鳩町】にリピート訪問しています。

	回収数	が4回以上行ったこと	る3回行ったことがある	る2回行ったことがある	る1回行ったことがある	行ったことはない	行ったことがある計	計複数回来訪経験あり(リピート率)
全体	(1087)	9.6	5.0	10.8	25.5	49.1	50.8	25.3
<過去2年以内の国内旅行頻度別>								
10回以上	(56)	25.0	5.4	21.4	19.6	28.6	71.4	51.8
7~9回	(51)	17.6	5.9	15.7	31.4	29.4	70.6	39.2
4~6回	(170)	13.5	10.6	12.9	30.0	33.0	67.1	37.1
2~3回	(324)	8.0	5.9	12.3	27.2	46.6	53.4	26.2
1回行った	(202)	6.4	2.5	8.9	25.7	56.5	43.6	17.8
過去2年以内に一度も行っていない	(284)	6.7	2.4	6.0	20.8	64.1	35.9	15.1
1回以上行った計	(803)	10.6	6.0	12.5	27.1	43.8	56.2	29.0
複数回以上行った計	(601)	12.0	7.2	13.6	27.6	39.6	60.4	32.8

注)数値は回収数を100とした%

4. 斑鳩町への来訪実態 ②斑鳩町への来訪時期・来訪形態

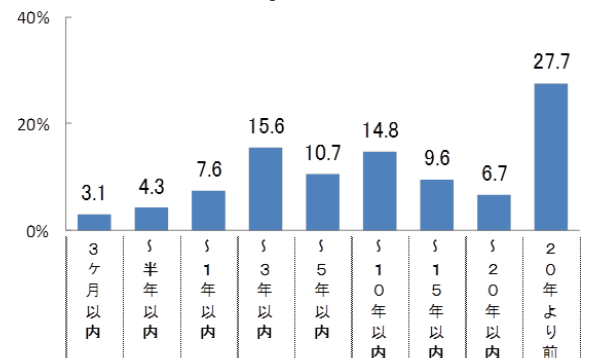
●「5年以内」に来訪した人は、合計で41.3%。その多くは「3回以上」斑鳩町に来訪したことがある人たちです。

来訪回数別にみると、1回だけ行った人のうち「5年以内」に来訪した人は2割強で、多くは「20年より前」(42.2%)となっています。

複数回来訪経験者は「3年以内」の来訪が多いようです(20.7%)。

「遠足・校外学習・社会科見学など学校行事として行った」という来訪となっています。

<斑鳩町への来訪時期: Q2 N=553>



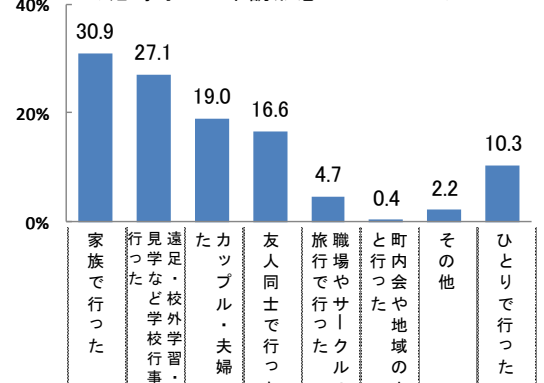
<斑鳩町来訪経験別>

4回以上行ったことがある	(104)	13.5	11.5	16.3	19.2	11.5	12.5	4.8	3.8	6.7
3回行ったことがある	(55)	1.8	3.6	12.7	23.6	14.5	12.7	7.3	7.3	16.4
2回行ったことがある	(117)	1.7	2.6	7.7	20.5	14.5	17.1	9.4	9.4	17.1
1回行ったことがある	(277)	0.0	2.5	3.2	10.5	7.9	15.2	11.9	6.5	42.2
行ったことはない	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
複数回来訪経験あり	(276)	6.2	6.2	12.0	20.7	13.4	14.5	7.2	6.9	13.0
来訪経験あり	(553)	3.1	4.3	7.6	15.6	10.7	14.8	9.6	6.7	27.7

●「家族で行った」(30.9%)人が最も多いものの、「遠足・校外学習・社会科見学など学校行事として行った」(27.1%)という『受動的来訪』も同程度見られます。

3回・4回以上行った人では「家族」「カップル・夫婦」「友人同士」と多様な形態での来訪が多いようです。また、4回以上の来訪者では「ひとりで行った」人も2割います。

<斑鳩町への来訪形態: Q3 N=553>



<斑鳩町来訪経験別>

4回以上行ったことがある	(104)	44.2	12.5	20.2	14.4	8.7	1.0	1.9	20.2
3回行ったことがある	(55)	38.2	18.2	27.3	21.8	7.3	0.0	0.0	7.3
2回行ったことがある	(117)	30.8	21.4	23.1	22.2	5.1	0.0	4.3	9.4
1回行ったことがある	(277)	24.5	36.8	15.2	14.1	2.5	0.4	1.8	7.6
行ったことはない	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
複数回来訪経験あり	(276)	37.3	17.4	22.8	19.2	6.9	0.4	2.5	13.0
来訪経験あり	(553)	30.9	27.1	19.0	16.6	4.7	0.4	2.2	10.3

***階層別特徴**

性×年代別にみると、男性50・60代や女性40・50代では「20年より前」の来訪が多くなっています。各層とも「家族」「遠足・校外学習・社会科見学」が高い中、女性40・60代では「友人同士」、女性50代では「夫婦」、男性60代では「ひとりで」が高くなっています。

国内旅行頻度別にみると、4回以上行っている層では「3年以内」の来訪率が高く、「家族」以外に「カップル・夫婦」「友人同士」での来訪が高くなっています。

＜階層別にみた斑鳩町への来訪時期:Q2＞

	斑鳩町来訪経験者	3ヶ月以内	半年以内	1年以内	3年以内	5年以内	10年以内	15年以内	20年以内	20年より前
全体	(553)	3.1	4.3	7.6	15.6	10.7	14.8	9.6	6.7	27.7
＜性×年代別＞										
男性10・20代	(40)	5.0	7.5	15.0	20.0	17.5	12.5	5.0	0.0	
男性30代	(51)	0.0	7.8	3.9	19.6	7.8	13.7	19.6	5.9	21.6
男性40代	(77)	6.5	6.5	7.8	9.1	10.4	10.4	7.8	13.0	28.6
男性50代	(54)	1.9	0.0	11.1	14.8	5.6	16.7	3.7	1.9	44.4
男性60代	(85)	1.2	4.7	4.7	12.9	14.1	14.1	5.9	5.9	36.5
女性10・20代	(28)	7.1	3.6	7.1	10.7	17.9	32.1	10.7	7.1	3.6
女性30代	(40)	5.0	5.0	7.5	15.0	7.5	22.5	15.0	2.5	20.0
女性40代	(52)	1.9	0.0	7.7	13.5	7.7	13.5	15.4	7.7	32.7
女性50代	(46)	2.2	2.2	8.7	10.9	4.3	8.7	8.7	8.7	45.7
女性60代	(80)	2.5	5.0	6.3	26.3	13.8	12.5	5.0	6.3	22.5
男性計	(307)	2.9	5.2	7.8	14.3	11.1	14.0	9.1	6.8	28.7
女性計	(246)	3.3	3.3	7.3	17.1	10.2	15.9	10.2	6.5	26.4
＜過去2年以内の国内旅行頻度別＞										
10回以上	(40)	12.5	15.0	7.5	12.5	10.0	10.0	12.5	0.0	20.0
7～9回	(36)	5.6	11.1	5.6	22.2	13.9	8.3	5.6	5.6	22.2
4～6回	(114)	1.8	5.3	13.2	22.8	10.5	13.2	4.4	8.8	20.2
2～3回	(173)	1.2	3.5	9.2	16.2	11.6	14.5	13.9	4.6	25.4
1回行った	(88)	3.4	1.1	3.4	12.5	12.5	20.5	8.0	10.2	28.4
過去2年以内は一度も行っていない	(102)	2.9	1.0	2.9	7.8	6.9	16.7	9.8	7.8	44.1
1回以上行った計	(451)	3.1	5.1	8.6	17.3	11.5	14.4	9.5	6.4	23.9
複数回以上行った計	(363)	3.0	6.1	9.9	18.5	11.3	12.9	9.9	5.5	22.9

＜階層別にみた斑鳩町への来訪形態:Q3＞

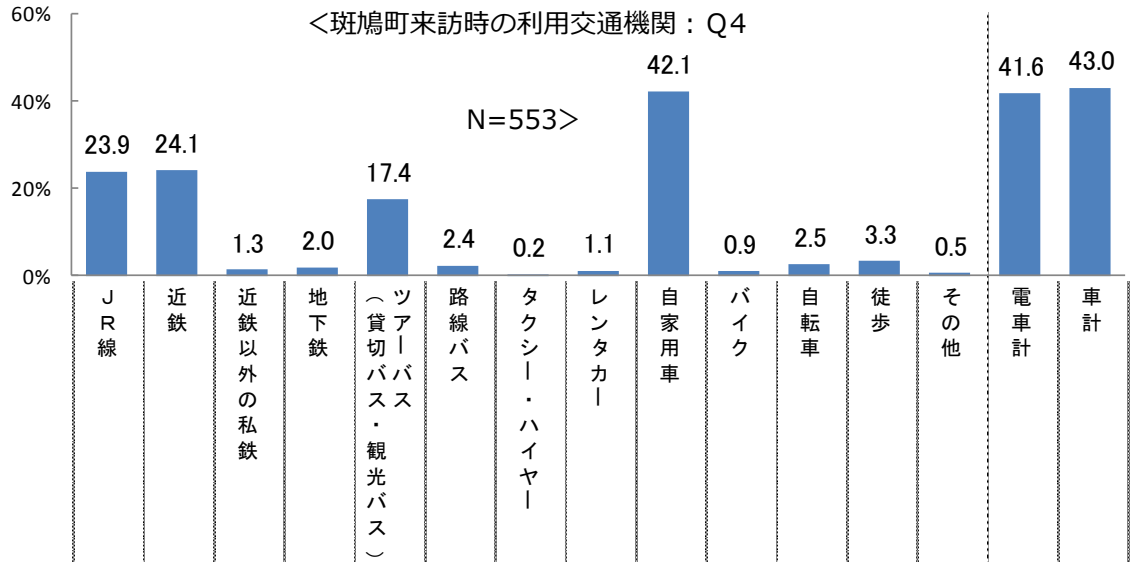
	家族で行った	遠足・校外学習・社会科見学など学校行事として行った	カップル・夫婦で行った	友人同士で行った	職場やサークルの団体旅行で行った	町内会や地域のひとたちと行った	その他	ひとりで行った	(平均回答個数)
全体	30.9	27.1	19.0	16.6	4.7	0.4	2.2	10.3	1.11
男性10・20代	27.5	37.5	20.0	17.5	7.5	2.5	2.5	15.0	1.30
男性30代	29.4	27.5	21.6	15.7	0.0	0.0	3.9	9.8	1.08
男性40代	23.4	36.4	15.6	11.7	9.1	0.0	2.6	11.7	1.10
男性50代	35.2	25.9	14.8	16.7	3.7	0.0	1.9	16.7	1.15
男性60代	28.2	20.0	16.5	11.8	8.2	0.0	1.2	21.2	1.07
女性10・20代	32.1	35.7	17.9	17.9	3.6	0.0	0.0	0.0	1.07
女性30代	35.0	32.5	20.0	10.0	2.5	0.0	2.5	2.5	1.05
女性40代	26.9	32.7	17.3	25.0	1.9	0.0	3.8	7.7	1.15
女性50代	37.0	23.9	26.1	10.9	2.2	0.0	2.2	6.5	1.09
女性60代	37.5	13.8	22.5	27.5	3.8	1.3	1.3	2.5	1.10
男性計	28.3	28.7	17.3	14.0	6.2	0.3	2.3	15.3	1.12
女性計	34.1	25.2	21.1	19.9	2.8	0.4	2.0	4.1	1.10
10回以上	35.0	22.5	25.0	20.0	5.0	0.0	0.0	7.5	1.15
7～9回	36.1	27.8	16.7	22.2	5.6	2.8	0.0	16.7	1.28
4～6回	33.3	20.2	28.1	17.5	4.4	0.0	0.0	6.1	1.10
2～3回	28.9	30.1	16.2	18.5	5.2	0.0	2.9	8.7	1.10
1回行った	27.3	28.4	15.9	11.4	3.4	1.1	3.4	13.6	1.05
過去2年以内は一度も行っていない	31.4	30.4	14.7	13.7	4.9	0.0	3.9	13.7	1.13
1回以上行った計	30.8	26.4	20.0	17.3	4.7	0.4	1.8	9.5	1.11
複数回以上行った計	31.7	25.9	20.9	18.7	5.0	0.3	1.4	8.5	1.12

注) 数値は斑鳩町来訪経験者を100とした%

5. 斑鳩町への来訪実態 ③斑鳩町来訪時の利用交通機関

●「自家用車」が42.1%で最も高く、「近鉄」「JR線」が2割台となっています。

*居住地別にみると、地元の奈良県以外に、和歌山県、北河内・中河内、南河内・泉北・泉南は「自家用車」が中心。大阪市や豊能・三島地域は「JR線」、京都府、阪神エリアは「近鉄」の利用が高くなっています。



<居住地別>

居住地	人数	JR線	近鉄	近鉄以外の私鉄	地下鉄	(ツアーバス・観光バス)	路線バス	タクシー・ハイヤー	レンタカー	自家用車	バイク	自転車	徒歩	その他	電車計	車計
大阪府	(238)	26.9	21.4	1.7	3.4	14.3	0.8	0.0	1.7	42.9	0.0	1.7	2.9	0.8	41.6	44.5
大阪市	(78)	37.2	20.5	1.3	5.1	9.0	0.0	0.0	2.6	33.3	0.0	1.3	5.1	1.3	53.8	35.9
豊能・三島地域	(44)	31.8	22.7	2.3	4.5	27.3	0.0	0.0	0.0	29.5	0.0	2.3	2.3	0.0	43.2	29.5
北河内・中河内	(38)	13.2	21.1	2.6	0.0	7.9	5.3	0.0	2.6	57.9	0.0	5.3	2.6	0.0	31.6	60.5
南河内・泉北・泉南	(50)	26.0	20.0	2.0	4.0	16.0	0.0	0.0	2.0	48.0	0.0	0.0	0.0	2.0	36.0	50.0
その他の大阪府	(28)	10.7	25.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	60.7	0.0	0.0	3.6	0.0	28.6	60.7
京都府	(78)	28.2	37.2	0.0	2.6	21.8	5.1	1.3	2.6	26.9	1.3	2.6	3.8	0.0	59.0	28.2
兵庫県	(144)	25.0	28.5	2.1	0.7	21.5	2.8	0.0	0.0	36.1	1.4	1.4	2.8	0.7	46.5	36.1
神戸市	(49)	16.3	24.5	4.1	0.0	22.4	2.0	0.0	0.0	42.9	0.0	2.0	4.1	0.0	38.8	42.9
神戸市以西	(25)	32.0	28.0	0.0	0.0	28.0	4.0	0.0	0.0	36.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.0	36.0
阪神エリア	(51)	31.4	41.2	2.0	2.0	7.8	3.9	0.0	0.0	31.4	3.9	2.0	3.9	2.0	62.7	31.4
その他の兵庫県	(19)	21.1	5.3	0.0	0.0	47.4	0.0	0.0	0.0	31.6	0.0	0.0	0.0	0.0	26.3	31.6
滋賀県	(25)	16.0	20.0	0.0	0.0	24.0	8.0	0.0	0.0	40.0	0.0	16.0	12.0	0.0	32.0	40.0
奈良県	(50)	12.0	12.0	0.0	0.0	6.0	2.0	0.0	0.0	72.0	4.0	4.0	2.0	0.0	18.0	72.0
奈良市	(13)	7.7	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	76.9	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1	76.9
その他の奈良県	(37)	13.5	10.8	0.0	0.0	8.1	2.7	0.0	0.0	70.3	5.4	5.4	2.7	0.0	16.2	70.3
和歌山県	(18)	0.0	5.6	0.0	0.0	27.8	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	66.7

注) 数値は斑鳩町来訪経験者を100とした%

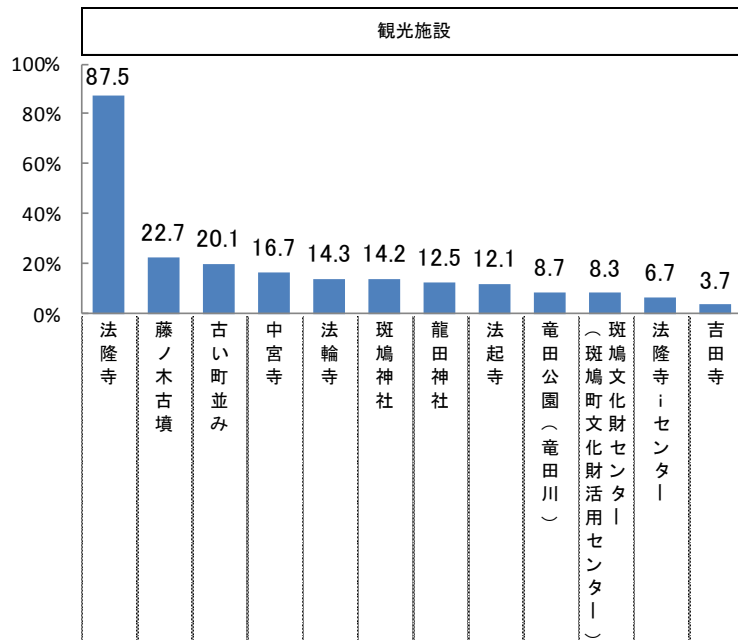
6. 斑鳩町の観光地・イベントの浸透度 ①認知

●「法隆寺」が87.5%で圧倒的に高く、以下、「藤ノ木古墳」「古い町並み」が2割で続く程度。

●【斑鳩町】への複数回来訪経験層でも「法隆寺」以外に3～4割の認知率を得ているのは下記の観光地となっています。

⇒「藤ノ木古墳」(41.7%)、「中宮寺」(40.6%)、「法輪寺」(35.1%)、「古い町並み」(31.9%)、「法起寺」(30.4%)。

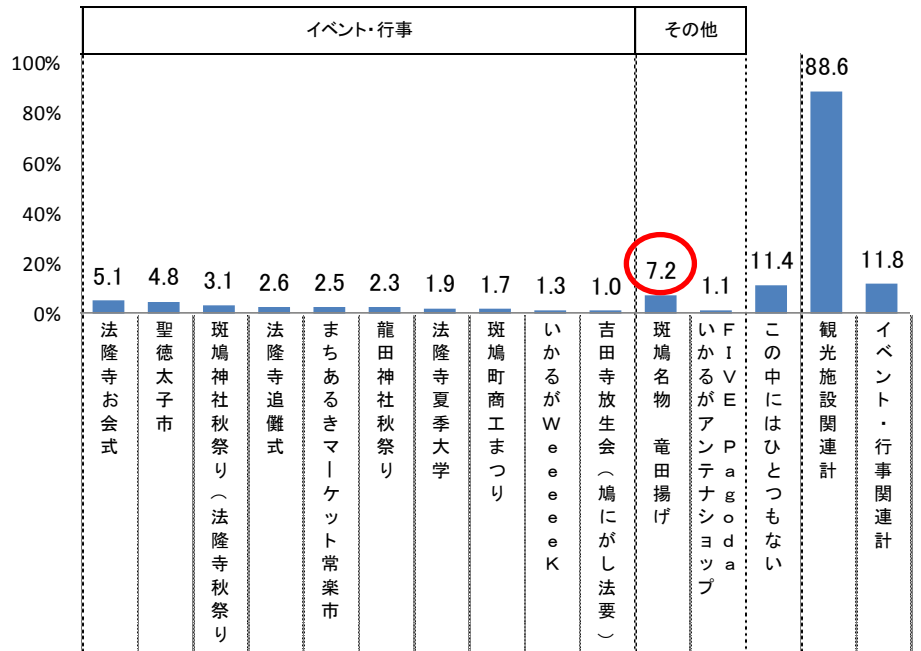
＜斑鳩町の観光地・イベントの認知:Q5(1)N=1087＞



＜斑鳩町来訪経験別＞

来訪経験	法隆寺	藤ノ木古墳	古い町並み	中宮寺	法輪寺	斑鳩神社	龍田神社	法起寺	竜田公園(竜田川)	斑鳩文化財センター(斑鳩町文化財活用センター)	法隆寺iセンター	吉田寺
4回以上行ったことがある (104)	96.2	48.1	35.6	49.0	46.2	31.7	43.3	43.3	35.6	27.9	25.0	14.4
3回行ったことがある (55)	96.4	43.6	38.2	45.5	34.5	20.0	16.4	29.1	14.5	23.6	14.5	9.1
2回行ったことがある (117)	98.3	35.0	25.6	30.8	25.6	29.1	20.5	19.7	11.1	7.7	9.4	7.7
1回行ったことがある (277)	96.0	24.5	21.3	17.7	13.7	15.2	13.4	12.3	7.9	9.0	6.9	4.0
行ったことはない (534)	78.1	12.0	13.5	3.9	3.7	6.4	3.9	2.6	2.8	2.6	1.7	0.0
複数回来訪経験あり (276)	97.1	41.7	31.9	40.6	35.1	28.3	28.3	30.4	21.0	18.5	16.3	10.5
来訪経験あり (553)	96.6	33.1	26.6	29.1	24.4	21.7	20.8	21.3	14.5	13.7	11.6	7.2

⇒イベント・行事についての認知度は低いですが、「斑鳩名物 竜田揚げ」の認知度は7.2%あります。



＜斑鳩町来訪経験別＞

来訪経験	法隆寺お会式	聖徳太子市	斑鳩神社秋祭り(法隆寺秋祭り)	法隆寺追儺式	まちあるきマーケット常楽市	龍田神社秋祭り	法隆寺夏季大学	斑鳩町商工まつり	いかるがWeeeek	吉田寺放生会(鳩にがし法要)	斑鳩名物 竜田揚げ	いかるがアンテナショップ	この中にはひとつもない	観光施設関連連計	イベント・行事関連連計
4回以上行ったことがある (104)	9.6	6.7	4.8	8.7	10.6	6.7	1.0	2.9	13.5	24.0	13.5	1.9	2.9	97.1	27.9
3回行ったことがある (55)	10.9	3.6	1.8	7.3	5.5	3.6	3.6	5.5	9.1	14.5	10.9	1.8	3.6	96.4	20.0
2回行ったことがある (117)	3.4	1.7	0.9	3.4	3.4	2.6	0.0	2.6	5.1	6.0	6.8	1.7	0.9	99.1	15.4
1回行ったことがある (277)	2.9	2.5	1.4	4.3	1.4	2.5	2.9	4.0	4.3	5.4	6.9	1.8	2.9	97.1	15.2
行ったことはない (534)	0.0	0.6	0.0	0.9	0.6	0.0	0.6	1.3	2.8	4.3	1.5	0.4	20.6	79.4	5.2
複数回来訪経験あり (276)	7.2	4.0	2.5	6.2	6.5	4.3	1.1	3.3	9.1	14.5	10.1	1.8	2.2	97.8	21.0
来訪経験あり (553)	5.1	3.3	2.0	5.2	4.0	3.4	2.0	3.6	6.7	9.9	8.5	1.8	2.5	97.5	18.1

***階層別特徴**

男女60代で全般的に高く、3～4割みられるのは男性40～60代と女性50代で「藤ノ木古墳」、男女60代で「中宮寺」、女性60代で「古い町並み」の認知度がります。

居住地別にみると、奈良県居住層で高い程度で、それ以外の関西圏での居住層では「法隆寺」以外に目立って高い観光地はみられません。

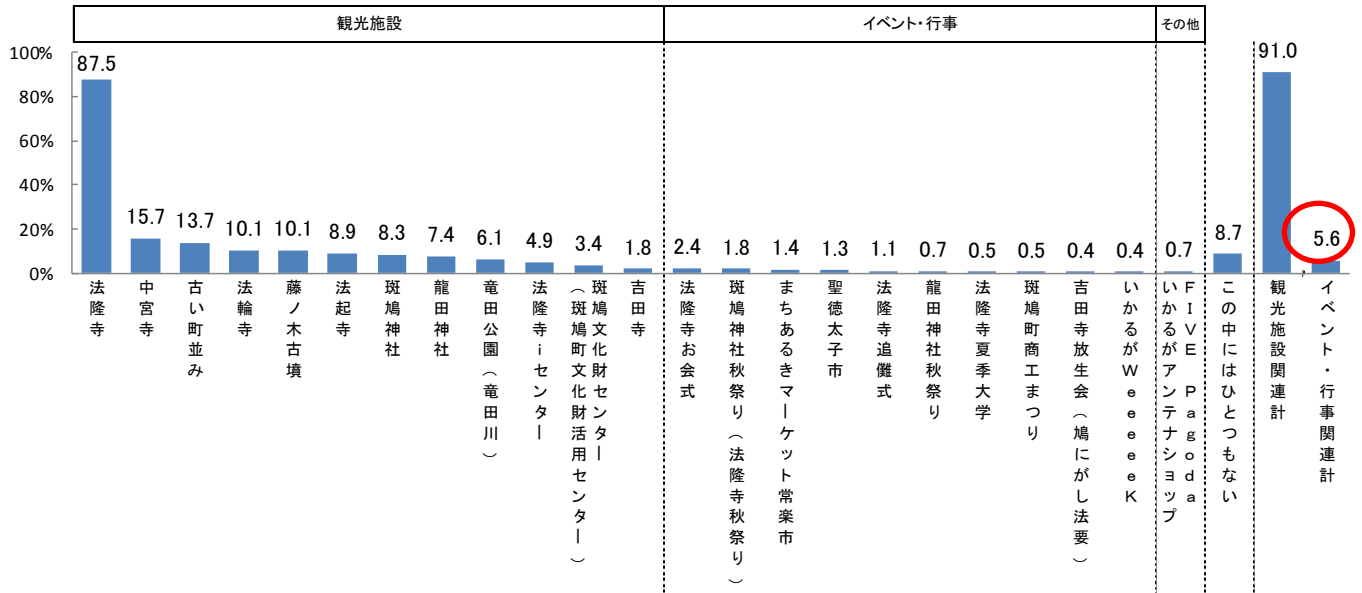
回数	観光施設											
	法隆寺	藤ノ木古墳	古い町並み	中宮寺	法輪寺	斑鳩神社	龍田神社	法起寺	竜田公園(竜田川)	斑鳩町文化財活用センター(斑鳩)	法隆寺iセンター	吉田寺
全体 (1087)	87.5	22.7	20.1	16.7	14.3	14.2	12.5	12.1	8.7	8.3	6.7	3.7
<性×年代別>												
男性10・20代 (98)	88.8	11.2	22.4	15.3	15.3	12.2	9.2	16.3	7.1	13.3	9.2	4.1
男性30代 (98)	82.7	12.2	10.2	9.2	13.3	10.2	13.3	12.2	8.2	5.1	2.0	1.0
男性40代 (123)	88.6	31.7	22.0	17.9	13.0	18.7	13.8	8.9	8.9	10.6	9.8	4.9
男性50代 (97)	87.6	35.1	22.7	16.5	18.6	16.5	12.4	15.5	13.4	11.3	10.3	7.2
男性60代 (114)	89.9	40.4	24.6	35.1	28.1	17.5	24.6	22.3	15.8	14.0	15.8	6.1
女性10・20代 (99)	79.8	3.0	17.2	3.0	4.0	6.1	2.0	5.1	2.0	2.0	1.0	0.0
女性30代 (102)	86.3	9.8	12.7	7.8	3.9	10.8	8.8	6.9	4.9	5.9	2.0	1.0
女性40代 (129)	86.8	19.4	14.0	11.6	7.0	14.7	8.5	7.0	6.2	2.3	2.3	3.9
女性50代 (102)	89.2	31.4	19.6	13.7	9.8	12.7	12.7	8.8	5.9	6.9	4.9	1.0
女性60代 (125)	89.6	28.0	33.6	32.0	27.2	19.2	17.6	17.8	13.6	11.2	8.8	6.4
男性計 (530)	88.5	26.8	20.6	19.2	17.7	15.3	14.9	15.1	10.8	10.9	9.6	4.7
女性計 (557)	86.5	18.9	19.7	14.4	11.0	13.1	10.2	9.3	6.8	5.7	3.9	2.7
<居住地別>												
大阪府 (467)	87.6	21.0	19.7	16.7	13.3	14.3	13.1	11.8	7.5	6.9	6.2	3.4
大阪市 (155)	89.0	21.9	23.2	14.2	16.1	11.6	14.2	12.3	7.7	5.2	6.5	4.5
豊能・三島地域 (95)	87.4	25.3	18.9	16.8	14.7	15.8	13.7	10.5	7.4	7.4	6.3	5.3
北河内・中河内 (76)	81.6	15.8	13.2	14.5	13.2	15.8	9.2	14.5	7.9	11.8	9.2	3.9
南河内・泉北・泉南 (90)	87.8	17.8	18.9	20.0	6.7	15.6	12.2	6.7	4.4	5.6	4.4	1.1
その他の大阪府 (51)	92.2	23.5	21.6	21.6	13.7	15.7	15.7	17.6	11.8	5.9	3.9	0.0
京都府 (136)	87.5	27.9	21.3	14.0	16.9	16.9	10.3	12.5	5.1	10.3	7.4	3.7
兵庫県 (312)	89.1	17.9	22.4	15.1	12.5	11.9	7.4	9.9	5.8	8.3	6.4	4.2
神戸市 (104)	88.5	17.3	26.0	16.3	10.6	15.4	7.7	6.7	2.9	11.5	6.7	1.0
神戸市以西 (56)	91.1	14.3	14.3	16.1	12.5	7.1	10.7	10.7	5.4	7.1	5.4	5.4
阪神エリア (103)	90.3	22.3	21.4	12.6	14.6	12.6	5.8	10.7	8.7	7.8	7.8	8.7
その他の兵庫県 (49)	85.7	14.3	26.5	16.3	12.2	8.2	6.1	14.3	6.1	4.1	4.1	0.0
滋賀県 (63)	76.2	30.2	12.7	12.7	15.9	12.7	7.9	7.9	4.8	11.1	7.9	0.0
奈良県 (71)	88.7	45.1	25.4	36.6	22.5	21.1	46.5	32.4	43.7	14.1	12.7	8.5
奈良市 (21)	81.0	38.1	14.3	38.1	14.3	4.8	33.3	23.8	28.6	9.5	4.8	4.8
その他の奈良県 (50)	92.0	48.0	30.0	36.0	26.0	28.0	52.0	36.0	50.0	16.0	16.0	10.0
和歌山県 (38)	89.5	10.5	5.3	10.5	13.2	10.5	0.0	2.6	2.6	2.6	0.0	0.0

回数	イベント・行事											その他	この中にはひとつもない	観光施設関連計	イベント・行事関連計	
	法隆寺お会式	聖徳太子市	秋祭り(斑鳩神社秋祭り)	法輪寺追儀式	栗市	まちあるきマーケット常	龍田神社秋祭り	法隆寺夏季大学	斑鳩町商工まつり	いかるがWeeeeek	吉田寺放生会(鳩にがし)					斑鳩名物 竜田揚げ
全体 (1087)	5.1	4.8	3.1	2.6	2.5	2.3	1.9	1.7	1.3	1.0	7.2	1.1	11.4	88.6	11.8	
<性×年代別>																
男性10・20代 (98)	9.2	4.1	6.1	4.1	4.1	7.1	7.1	3.1	2.0	3.1	13.3	5.1	7.1	92.9	15.3	
男性30代 (98)	7.1	4.1	3.1	4.1	4.1	3.1	3.1	3.1	2.0	3.1	6.1	0.0	17.3	82.7	11.2	
男性40代 (123)	2.4	5.7	3.3	1.6	1.6	2.4	2.4	3.3	0.8	0.8	8.9	0.0	10.6	89.4	10.6	
男性50代 (97)	6.2	2.1	3.1	4.1	3.1	3.1	3.1	1.0	0.0	1.0	5.2	1.0	11.3	88.7	12.4	
男性60代 (114)	7.9	7.0	6.1	5.3	0.9	2.6	0.9	2.6	2.6	3.5	14.9	0.9	5.3	94.7	21.1	
女性10・20代 (99)	1.0	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	7.1	0.0	18.2	81.8	3.0	
女性30代 (102)	2.0	5.9	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	2.0	1.0	2.0	1.0	2.9	1.0	13.7	86.3	
女性40代 (129)	3.1	3.1	1.6	1.6	2.3	0.8	0.0	0.0	0.8	0.0	3.1	1.6	13.2	86.8	7.0	
女性50代 (102)	2.9	3.9	2.9	0.0	3.9	0.0	0.0	1.0	1.0	0.0	2.9	1.0	9.8	90.2	9.8	
女性60代 (125)	8.8	9.6	3.2	3.2	5.6	2.4	2.4	1.6	1.6	0.8	7.2	0.8	8.8	91.2	19.2	
男性計 (530)	6.4	4.7	4.3	3.8	2.3	3.8	3.2	2.6	1.5	1.7	9.8	1.3	10.2	89.8	14.2	
女性計 (557)	3.8	4.8	2.0	1.4	2.7	0.9	0.7	0.9	1.1	0.4	4.7	0.9	12.6	87.4	9.5	
<居住地別>																
大阪府 (467)	5.1	4.7	3.9	2.4	1.5	1.3	1.7	1.5	0.9	0.4	6.0	0.4	11.8	88.2	11.1	
大阪市 (155)	4.5	5.2	3.9	1.3	1.3	0.6	1.3	0.6	0.6	0.0	6.5	0.0	10.3	87.7	11.6	
豊能・三島地域 (95)	6.3	7.4	6.3	3.2	2.1	2.1	1.1	3.2	2.1	1.1	6.3	0.0	12.6	87.4	14.7	
北河内・中河内 (76)	3.9	2.6	2.6	2.6	1.3	1.3	2.6	1.3	1.3	1.3	7.9	1.3	15.8	84.2	6.6	
南河内・泉北・泉南 (90)	5.6	4.4	2.2	1.1	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4	0.0	12.2	87.8	11.1	
その他の大阪府 (51)	5.9	2.0	3.9	5.9	2.0	3.9	5.9	3.9	0.0	0.0	3.9	2.0	7.8	92.2	9.8	
京都府 (136)	5.9	2.9	3.7	1.5	2.9	4.4	2.9	1.5	1.5	2.2	6.6	2.2	10.3	89.7	14.7	
兵庫県 (312)	3.2	4.8	1.0	2.6	2.9	0.6	1.0	1.3	1.6	0.3	5.8	0.6	10.3	89.7	9.9	
神戸市 (104)	3.8	4.8	1.0	3.8	2.9	0.0	1.0	1.0	1.0	0.0	4.8	0.0	11.5	88.5	11.5	
神戸市以西 (56)	3.6	7.1	1.8	0.0	3.6	0.0	1.8	1.8	1.8	1.8	3.6	1.8	5.4	94.6	8.9	
阪神エリア (103)	2.9	3.9	1.0	2.9	1.9	1.0	1.9	2.9	0.0	7.8	1.0	9.7	90.3	9.7		
その他の兵庫県 (49)	2.0	4.1	0.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1	0.0	14.3	85.7	8.2		
滋賀県 (63)	4.8	4.8	4.8	3.2	4.8	1.6	1.6	1.6	0.0	0.0	9.5	4.8	19.0	81.0	9.5	
奈良県 (71)	12.7	9.9	7.0	5.6	4.2	14.1	5.6	5.6	2.8	5.6	23.9	2.8	9.9	90.1	23.9	
奈良市 (21)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	4.8	0.0	23.8	0.0	19.0	81.0	14.3		
その他の奈良県 (50)	18.0	14.0	10.0	8.0	6.0	18.0	8.0	6.0	2.0	8.0	24.0	4.0	6.0	94.0	28.0	
和歌山県 (38)	2.6	2.6	0.0	2.6	2.6	0.0	2.6	2.6	2.6	2.6	0.0	0.0	10.5	89.5	5.3	

7. 斑鳩町の観光地・イベントの浸透度 ②来訪経験

- 前頁の認知と同じく、「法隆寺」が87.5%と圧倒的に高くなっています。以下、「中宮寺」(15.7%)、「古い町並み」(13.7%)と大きく下がります。
- 一方、何らかの「イベント・行事」に来訪したことがある率は5.6%にとどまっています。

<斑鳩町の観光地・イベントへの来訪経験: Q5(3)N=553>



*階層別特徴(「法隆寺」以外の傾向)

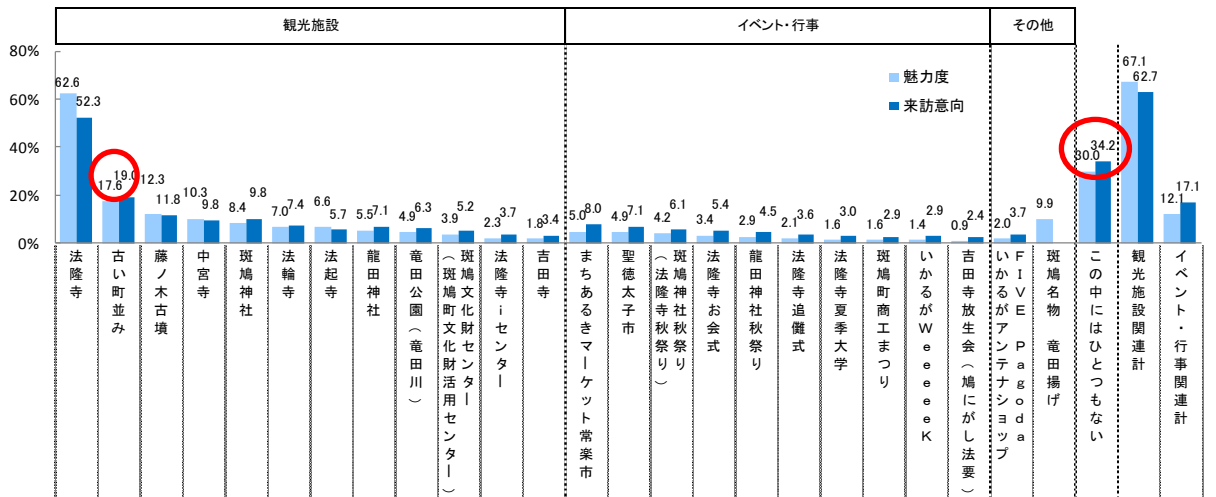
- ・男女60代で「中宮寺」、加えて女性60代で「古い町並み」の来訪経験率が2~3割と高くなっています。
- ・奈良県居住層では「竜田公園(竜田川)」「龍田神社」「中宮寺」の来訪経験率が高くなっています。
- ・【斑鳩町】への4回以上来訪経験層でも来訪経験率が3割を超えているのは「中宮寺」のみです。

	斑鳩町来訪経験者	観光施設										イベント・行事										その他		観光施設関連計	イベント・行事関連計			
		法隆寺	中宮寺	古い町並み	法輪寺	藤ノ木古墳	法起寺	斑鳩神社	龍田神社	竜田公園(竜田川)	法隆寺iセンター	文化財活用センター(斑鳩町)	吉田寺	法隆寺お会式	斑鳩神社秋祭り(法隆寺秋祭り)	まちあるきマーケット常楽市	聖徳太子市	法隆寺追儀式	龍田神社秋祭り	法隆寺夏季大学	斑鳩町商工まつり	吉田寺放生会(鳩にがし法要)	いかるがWeeeeeek			いかるがアンテナショップ	この中にはひとつもない	
全体	(553)	87.5	15.7	13.7	10.1	10.1	8.9	8.3	7.4	6.1	4.9	3.4	1.8	2.4	1.8	1.4	1.3	1.1	0.7	0.5	0.5	0.4	0.4	0.7	8.7	91.0	5.6	
<性×年代別>																												
男性10~20代	(40)	85.0	12.5	17.5	15.0	7.5	12.5	10.0	7.5	5.0	7.5	7.5	0.0	7.5	5.0	5.0	2.5	5.0	2.5	2.5	2.5	2.5	0.0	7.5	0.0	100.0	15.0	
男性30代	(51)	78.4	3.9	7.8	0.0	7.8	2.0	7.8	3.9	5.9	0.0	3.9	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.6	78.4	2.0	
男性40代	(77)	89.6	13.0	13.0	7.8	11.7	7.8	9.1	6.5	3.9	6.5	5.2	3.9	1.3	2.6	1.3	1.3	1.3	1.3	2.6	0.0	0.0	1.3	1.3	0.0	7.8	92.2	3.9
男性50代	(54)	90.7	16.7	16.7	16.7	14.8	13.0	11.1	9.3	11.1	11.1	5.6	1.9	1.9	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	94.4	3.7
男性60代	(85)	88.2	27.1	12.9	14.1	14.1	11.8	9.4	10.6	7.1	3.5	2.4	2.4	3.5	2.4	1.2	3.5	1.2	1.2	0.0	0.0	0.0	1.2	1.2	10.6	99.4	8.2	
女性10~20代	(28)	82.1	3.6	3.6	3.6	3.6	7.1	3.6	3.6	3.6	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	85.7	3.6	
女性30代	(40)	100.0	7.5	5.0	5.0	2.5	2.5	0.0	5.0	5.0	2.5	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	2.5
女性40代	(52)	80.8	11.5	11.5	3.8	7.7	3.8	7.7	7.7	1.9	1.9	0.0	3.8	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	84.6	3.8
女性50代	(46)	87.0	2.7	10.9	8.7	13.0	6.5	10.9	4.3	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.7	91.3	6.5
女性60代	(80)	90.0	30.0	26.3	17.5	10.0	15.0	8.8	10.0	10.0	7.5	3.8	2.5	2.5	1.3	2.5	1.3	1.3	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	93.8	6.3
男性計	(307)	87.0	16.0	13.4	10.7	11.7	9.4	9.4	7.8	6.5	5.5	4.6	2.0	2.6	2.3	1.6	1.6	1.3	1.0	0.7	1.0	0.7	0.7	1.3	9.1	90.6	6.2	
女性計	(246)	88.2	15.4	14.2	9.3	8.1	8.1	6.9	6.9	5.7	4.1	2.0	1.6	2.0	1.2	1.2	0.8	0.8	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	8.1	91.5	4.9	
<斑鳩町来訪経験別>																												
4回以上行ったことがある	(104)	91.3	31.7	23.1	26.9	23.1	24.0	13.5	20.2	21.2	15.4	11.5	3.8	6.7	3.8	2.9	4.8	3.8	2.9	2.9	2.9	1.9	1.0	1.9	5.8	94.2	10.6	
3回行ったことがある	(55)	92.7	27.3	20.0	16.4	20.0	14.5	12.7	3.6	3.6	3.6	5.5	1.8	0.0	1.8	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.5	94.5	3.6	
2回行ったことがある	(117)	92.3	17.1	12.0	9.4	7.7	6.0	12.0	10.3	3.4	3.4	1.7	3.4	2.6	1.7	0.0	0.0	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	6.0	94.0	4.3	
1回行ったことがある	(277)	83.0	6.9	9.7	2.9	4.3	3.2	4.0	2.2	2.2	1.8	0.7	0.4	1.1	1.1	1.8	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.4	11.6	87.7	4.7		
行ったことはない	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
複数回来訪経験あり	(276)	92.0	24.6	17.8	17.4	15.9	14.5	12.7	12.7	10.1	8.0	6.2	3.3	3.6	2.5	1.1	1.8	2.2	1.4	1.1	1.1	0.7	0.4	1.4	5.8	94.2	6.5	
来訪経験あり	(553)	87.5	15.7	13.7	10.1	10.1	8.9	8.3	7.4	6.1	4.9	3.4	1.8	2.4	1.8	1.4	1.3	1.1	0.7	0.5	0.5	0.4	0.4	0.7	8.7	91.0	5.6	

8. 斑鳩町の観光地・イベントの浸透度 ③魅力度・来訪意向

- 魅力度・来訪意向においても「法隆寺」がトップ（魅力を感じる：62.6%、訪れてみたい：52.3%）。以下「古い町並み」（17.6%、19.0%）、「藤ノ木古墳」（11.8%、12.3%）、「中宮寺」（9.8%、10.3%）、「斑鳩神社」（8.4%、9.8%）、「法輪寺」（7.0%、7.4%）、「法起寺」（6.6%、5.7%）、「龍田神社」（5.7%、5.1%）、「竜田公園（竜田川）」（4.9%、6.3%）、「斑鳩文化財センター」（3.9%、5.2%）、「斑鳩文化財活用センター」（2.3%、3.7%）、「法隆寺イーター」（1.8%、3.4%）、「吉田寺」（1.8%、3.4%）、「まちあるきマーケット常楽市」（5.0%、8.0%）、「聖徳太子市」（4.9%、7.1%）、「斑鳩神社秋祭り（法輪寺秋祭り）」（6.1%、4.2%）、「法隆寺お会式」（3.4%、5.4%）、「龍田神社秋祭り」（2.9%、4.5%）、「法隆寺追儀式」（2.1%、3.6%）、「法隆寺夏季大学」（1.6%、3.0%）、「斑鳩町商工まつり」（1.6%、2.9%）、「いかるがWeeeeek」（1.4%、2.9%）、「吉田寺放生会（鳩にがし法要）」（0.9%、2.4%）、「いかるがアンテナショップ」（2.0%、3.7%）、「斑鳩名物 竜田揚げ」（3.7%、9.9%）、「この中にはひとつもない」（34.2%、30.0%）、「観光施設関連計」（67.1%、62.7%）、「イベント・行事関連計」（12.1%、17.1%）
- 1年以内の来訪意向層では上記以外に、「中宮寺」「斑鳩神社」「法輪寺」「龍田神社」や「斑鳩名物 竜田揚げ」への魅力も高くなっています。
- 各観光地・イベントごとの再来訪意向率(来訪経験層が30サンプル以上)でみると、「法隆寺」は行った人も多いし、実際行った人がまた行きたいと思う率も69.6%と高くなっています。一方、「古い町並み」は来訪経験こそ法隆寺には及ばないが、再来訪意向では73.7%と法隆寺を凌ぐ数値を示しています。同様に、「中宮寺」の再来訪意向率も62.1%となっています。以下、再来訪意向率が高いのは、「斑鳩神社」「吉田寺」などです。

<斑鳩町の観光地・イベントの魅力度・来訪意向：Q5(2)(4) N=1087>



<斑鳩町への来訪意向別>		法隆寺	古い町並み	藤ノ木古墳	中宮寺	斑鳩神社	法輪寺	法起寺	龍田神社	竜田公園(竜田川)	斑鳩文化財センター	斑鳩文化財活用センター	法隆寺イーター	吉田寺	まちあるきマーケット常楽市	聖徳太子市	斑鳩神社秋祭り	法隆寺お会式	龍田神社秋祭り	法隆寺追儀式	法隆寺夏季大学	斑鳩町商工まつり	いかるがWeeeeek	吉田寺放生会(鳩にがし法要)	いかるがアンテナショップ	斑鳩名物 竜田揚げ	この中にはひとつもない	観光施設関連計	イベント・行事関連計	
魅力度	来訪意向	89.5	31.6	28.1	31.6	28.1	29.8	31.6	26.3	26.3	21.1	19.3	8.8	12.3	12.3	15.8	14.0	12.3	12.3	10.5	8.8	7.0	7.0	10.5	29.8	7.0	93.0	29.8		
時期未定・来訪意向層	(57)	86.3	29.2	22.4	18.7	14.9	13.4	12.2	10.2	7.9	6.7	3.2	3.8	6.4	4.7	7.6	8.2	5.2	3.2	2.3	2.0	2.9	0.9	3.2	11.4	7.3	90.7	19.0		
機会があれば・来訪意向層	(343)	58.8	13.6	7.6	5.2	4.5	2.4	1.9	1.9	2.0	1.3	0.2	0.4	4.7	3.7	1.7	2.0	1.3	0.9	0.6	0.9	0.2	0.6	0.9	9.5	31.5	64.1	9.1		
非来訪層	(537)	12.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	85.3	14.0	0.0		
来訪意向あり計	(150)	70.8	20.4	14.3	11.7	9.7	8.1	7.5	6.4	5.7	4.5	2.5	2.1	5.8	5.7	4.9	3.9	3.3	2.5	1.8	1.8	1.6	1.1	2.3	11.4	21.1	75.6	14.0		
魅力度	来訪意向	80.0	31.6	24.0	24.0	28.1	21.1	19.3	26.3	17.5	19.3	17.5	7.0	15.8	12.3	14.0	15.8	12.3	12.3	8.8	10.5	5.3	7.0	8.8	-	8.8	89.5	33.3		
時期未定・来訪意向層	(57)	74.9	32.7	21.3	19.0	17.2	14.0	10.5	13.7	12.0	10.5	6.7	7.3	12.0	11.4	12.2	10.2	8.5	7.0	5.5	5.0	5.8	4.4	5.0	-	8.2	89.8	28.9		
機会があれば・来訪意向層	(343)	47.1	14.0	7.3	4.7	5.6	3.2	2.2	2.4	2.8	1.5	0.7	1.1	6.5	5.4	2.6	2.4	2.0	1.1	1.3	1.1	1.1	0.9	3.0	-	37.6	57.9	12.1		
非来訪層	(537)	6.7	1.3	1.3	1.3	1.3	2.0	2.0	1.3	1.3	1.3	2.0	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	2.0	1.3	1.3	-	81.3	8.0	2.0		
来訪意向あり計	(150)	59.7	21.9	13.4	11.1	11.2	8.2	6.3	8.0	7.0	5.9	3.9	3.7	9.1	8.0	6.8	6.1	5.0	3.9	3.3	3.1	3.1	2.6	4.1	-	25.1	71.5	19.5		
各観光地・イベント来訪者の再来訪意向率	(各来訪経験者数)	69.6	73.7	44.6	62.1	54.3	48.2	49.0	41.5	47.1	68.4	37.0	50.0	87.5	85.7	90.0	69.2	100.0	83.3	66.7	66.7	50.0	50.0	25.0						
		(484)	(76)	(56)	(87)	(46)	(56)	(49)	(41)	(34)	(19)	(27)	(40)	(8)	(7)	(10)	(13)	(4)	(6)	(3)	(3)	(3)	(2)	(2)	(4)					

***階層別特徴（魅力度）**

男性10・20代では「法隆寺」「古い町並み」に次ぎ、「斑鳩名物 竜田揚げ」の魅力が高くなっています。

【斑鳩町】への4回以上の来訪経験層では「法隆寺」「中宮寺」「藤ノ木古墳」に次いで「斑鳩名物 竜田揚げ」が魅力となっています。

＜階層別にみた斑鳩町の観光地・イベントの魅力度:Q5(2)＞

回数	回収数	観光施設											イベント・行事											その他		この中にはひとつもない	観光施設関連計	イベント・行事関連計	
		法隆寺	古い町並み	藤ノ木古墳	中宮寺	斑鳩神社	法輪寺	法起寺	龍田神社	竜田公園（竜田川）	町文化財活用センター（斑鳩）	斑鳩文化財センター（斑鳩）	法隆寺iセンター	吉田寺	市まちあるきマーケット常業	聖徳太子市	祭り（斑鳩神社秋祭り（法隆寺秋祭り））	法隆寺お会式	龍田神社秋祭り	法隆寺追儀式	法隆寺夏季大学	斑鳩町商工まつり	いかるがWeek	要（吉田寺放生会（鳩にがし法要））	斑鳩名物 竜田揚げ				いかるがアンテナショップ
全体	(1087)	62.6	17.6	12.3	10.3	8.4	7.0	6.6	5.5	4.9	3.9	2.3	1.8	5.0	4.9	4.2	3.4	2.9	2.1	1.6	1.6	1.4	0.9	9.9	2.0	30.0	67.1	12.1	
<性×年代別>																													
男性10・20代	(98)	66.3	21.4	11.2	15.3	11.2	13.3	15.3	9.2	8.2	6.1	3.1	3.1	4.1	4.1	5.1	3.1	8.2	3.1	3.1	2.0	3.1	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
男性30代	(98)	67.3	16.3	8.2	5.1	6.1	3.1	4.1	4.1	4.1	2.0	1.0	1.0	1.0	4.1	6.1	6.1	5.1	3.1	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
男性40代	(123)	65.0	13.8	17.1	7.3	12.2	7.3	5.7	5.7	4.1	4.1	2.0	3.3	2.4	2.4	3.3	4.1	1.6	2.4	1.6	2.4	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6
男性50代	(97)	66.0	13.4	18.8	12.4	11.3	11.3	6.2	4.1	6.2	4.1	4.1	2.1	3.1	1.0	2.1	2.1	2.1	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
男性60代	(114)	71.1	17.5	17.5	20.2	8.8	10.5	9.6	5.3	7.0	5.3	3.5	1.8	4.4	7.0	6.1	3.5	0.9	3.5	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	12.3	2.6	21.9	75.4	14.9
女性10・20代	(99)	60.6	20.2	4.0	2.0	4.0	3.0	3.0	2.0	2.0	1.0	1.0	0.0	5.1	1.0	2.0	4.0	1.0	2.0	0.0	1.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
女性30代	(102)	52.9	13.7	8.6	6.9	2.9	3.9	3.9	4.9	2.9	5.9	2.0	2.0	6.9	10.8	5.9	3.9	3.9	3.9	1.0	3.9	2.9	2.0	12.7	2.9	35.3	58.8	12.7	
女性40代	(129)	49.6	15.5	7.0	8.5	7.8	3.9	3.1	4.7	3.9	0.8	0.0	1.6	4.7	4.7	1.6	3.9	1.6	2.3	1.6	0.0	0.0	0.0	6.2	2.3	43.4	54.3	9.3	
女性50代	(102)	60.8	16.7	17.6	5.9	8.8	2.9	3.9	6.9	2.9	3.9	1.0	1.0	5.9	3.9	4.9	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0	2.9	1.0	30.4	66.7	10.8
女性60代	(125)	88.0	26.4	12.8	17.6	9.6	10.4	11.2	8.0	7.2	4.8	4.0	3.2	11.2	8.0	4.8	4.8	4.0	1.6	4.0	2.4	0.8	0.8	8.8	2.4	21.6	73.6	21.8	
男性計	(530)	67.2	16.4	14.7	12.1	10.0	9.1	8.1	5.7	5.8	4.5	3.0	2.1	3.0	4.0	4.7	3.2	3.6	2.3	1.7	1.7	1.5	1.1	12.3	1.7	27.2	70.4	11.1	
女性計	(557)	58.3	18.7	10.1	8.6	6.8	5.0	5.2	5.4	3.9	3.2	1.6	1.6	6.8	5.7	3.8	3.6	2.2	2.0	1.4	1.4	1.3	0.7	7.7	2.3	32.7	63.9	12.9	
4回以上行ったことがある	(104)	82.7	22.1	25.0	30.8	13.5	22.1	23.1	13.5	19.2	9.6	8.7	3.8	3.8	8.7	6.7	8.7	7.7	8.7	3.8	4.8	1.9	2.9	24.0	2.9	10.6	87.5	19.2	
3回行ったことがある	(55)	83.8	23.8	29.1	30.9	14.5	14.5	20.0	5.5	1.8	10.9	5.5	1.8	5.5	9.1	5.5	1.8	5.5	0.0	3.6	1.8	0.0	1.8	9.1	1.8	9.1	87.3	16.4	
2回行ったことがある	(117)	82.1	18.8	19.7	17.9	17.9	15.4	10.3	12.0	9.4	5.1	3.4	5.1	5.1	4.3	6.0	2.6	4.3	2.6	3.4	1.7	0.9	0.9	10.3	0.9	10.3	85.5	17.1	
1回行ったことがある	(277)	75.8	19.1	13.0	11.9	8.7	7.6	6.9	5.8	3.6	3.2	1.8	2.9	5.1	2.9	4.7	4.0	2.5	1.8	1.1	2.2	2.5	1.1	9.0	3.2	18.1	79.4	11.9	
行ったことはない	(534)	45.5	15.0	6.2	1.7	4.5	1.1	1.1	2.4	2.1	2.1	0.7	0.2	5.1	4.9	3.0	2.4	1.5	1.1	0.7	0.6	0.9	0.4	7.7	1.5	4.6	50.6	9.2	
複数回来訪経験あり	(276)	82.0	21.0	23.6	25.4	15.8	17.3	17.0	11.2	11.6	8.0	5.8	4.0	4.7	6.9	6.2	4.7	5.8	4.3	3.6	2.9	1.1	1.8	15.2	1.8	10.1	86.8	17.8	
未訪経験あり	(553)	79.2	20.1	18.3	18.6	12.1	12.7	11.9	8.5	7.6	5.6	3.8	3.4	4.9	4.9	5.4	4.3	4.2	3.1	2.4	2.5	1.8	1.4	12.1	2.5	14.1	83.0	14.8	

***階層別特徴（来訪意向）**

女性10・20代や60代では、「法隆寺」以外に「古い町並み」への来訪意向がやや高いようです。

【斑鳩町】への3回以上の来訪経験層では、「藤ノ木古墳」「中宮寺」への来訪意向が高くなっています。

＜階層別にみた斑鳩町の観光地・イベントの来訪意向:Q5(4)＞

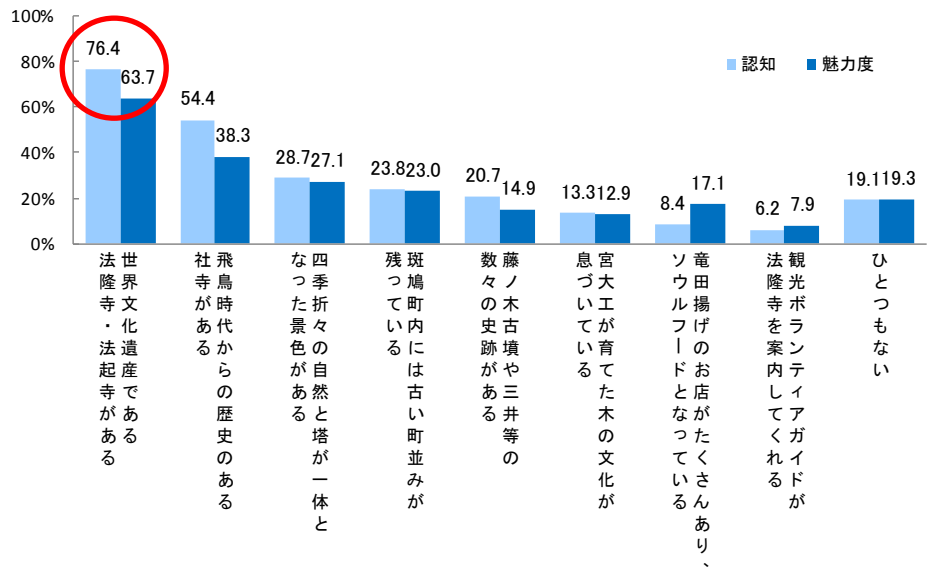
回数	回収数	観光施設											イベント・行事											その他		この中にはひとつもない	観光施設関連計	イベント・行事関連計
		法隆寺	古い町並み	藤ノ木古墳	中宮寺	斑鳩神社	法輪寺	法起寺	龍田神社	竜田公園（竜田川）	町文化財活用センター（斑鳩）	斑鳩文化財センター（斑鳩）	法隆寺iセンター	吉田寺	市まちあるきマーケット常業	聖徳太子市	祭り（斑鳩神社秋祭り（法隆寺秋祭り））	法隆寺お会式	龍田神社秋祭り	法隆寺追儀式	法隆寺夏季大学	斑鳩町商工まつり	いかるがWeek	要（吉田寺放生会（鳩にがし法要））	斑鳩名物 竜田揚げ			
全体	(1087)	52.3	19.0	11.8	9.8	9.8	7.4	7.1	6.3	5.7	5.2	3.7	3.4	8.0	7.1	6.1	5.4	4.5	3.6	3.0	2.9	2.9	2.4	3.7	34.2	62.7	17.1	
<性×年代別>																												
男性10・20代	(98)	61.2	16.3	8.2	11.2	10.2	8.2	8.2	4.1	8.2	3.1	3.1	0.0	4.1	5.1	3.1	5.1	5.1	2.0	3.1	4.1	0.0	0.0	2.0	2.0	26.5	72.4	18.4
男性30代	(98)	51.0	17.3	11.2	9.2	7.1	7.1	10.2	7.1	4.1	7.1	6.1	4.1	5.1	9.2	10.2	5.1	5.1	5.1	3.1	4.1	5.1	3.1	2.0	41.8	56.1	15.3	
男性40代	(123)	52.8	14.6	13.8	12.2	7.3	5.7	4.9	4.1	4.1	6.5	5.7	4.1	7.3	7.3	4.1	4.1	2.4	2.4	2.4	2.4	3.3	2.4	3.3	35.8	61.8	12.2	
男性50代	(97)	60.8	16.5	13.4	9.3	10.3	10.3	6.2	7.2	6.2	7.2	5.2	4.1	5.2	4.1	3.1	3.1	3.1	2.1	3.1	4.1	2.1	2.1	30.9	67.0	11.3		
男性60代	(114)	57.9	16.7	14.0	11.4	19.3	9.6	6.1	6.1	9.6	7.9	4.4	4.4	4.4	7.0	7.0	7.9	6.1	6.1	1.8	1.8	0.9	2.6	3.5	30.7	66.7	18.4	
女性10・20代	(99)	54.5	25.3	7.1	6.1	6.1	8.1	4.0	6.1	8.1	4.0	3.0	3.0	10.1	6.1	4.0	5.1	5.1	3.0	4.0	2.0	4.0	6.1	32.3	67.7	15.2		
女性30代	(102)	45.1	17.6	9.8	7.8	6.9	5.9	7.8	9.8	2.9	4.9	2.9	2.9	9.8	8.8	10.8	4.9	6.9	3.9	3.9	6.9	4.9	3.9	6.9	36.3	56.9	21.6	
女性40代	(129)	37.2	17.8	7.0	7.8	7.0	3.9	3.9	4.7	2.3	0.8	0.0	1.6	10.1	7.8	4.7	4.7	3.9	1.6	2.3	0.0	1.6	0.8	2.3	45.0	53.5	17.1	
女性50代	(102)	49.0	17.6	19.6	10.8	7.8	3.9	7.8	4.9	3.9	7.8	2.0	3.9	8.8	7.8	8.8	3.9	3.9	2.9	1.0	2.0	2.0	2.9	3.9	36.3	58.8	16.7	
女性60代	(125)	56.8	26.4	13.6	12.0	14.4	11.2	12.0	8.8	8.0	4.0	4.8	5.6	14.4	10.4	5.6	5.6	4.0	4.0	4.8	2.4	4.8	2.4	4.8	25.6	88.0	24.0	
男性計	(530)	56.6	16.2	12.3	10.8	10.9	8.1	7.0	5.7	6.4	6.4	4.9	3.4	5.1	5.8	5.5	6.0	4.3	3.8	3.0	3.0	2.6	2.1	2.6	33.2	64.7	15.1	
女性計	(557)	48.3	21.7	11.3	9.0	8.6	6.6	7.2	6.8	5.0	4.1	2.5	3.4	10.8	8.3	6.6	4.8	4.7	3.4	3.1	2.9	3.1	2.7	4.7	35.2	60.9	19.0	
<斑鳩町来訪経験別>																												
4回以上行ったことがある	(104)	67.3	23.1	22.1	13.5	24.0	14.4	14.4	14.4	18.3	10.6	11.5	5.8	8.7	12.5	12.5	13.5	10.6	11.5	5.8	5.8	7.7	5.8	4.8	15.4	79.8	28.8	
3回行ったことがある	(55)	72.7	23.6	23.6	16.4	29.1	10.9	9.1	3.6	12.7	10.9	3.6	7.3	14.5	5.5	9.1	3.6	9.1	3.6	1.8	1.8	1.8	3.6	5.5	9.1	87.3	25.5	
2回行ったことがある	(117)	74.4	20.5	14.5	13.7	17.1	13.7	12.0	9.4	5.1	6.0	2.6	5.1	6.8	9.4	6.8	6.0	5.1	6.0	5.1	0.9	2.6	1.7	3.4	13.7	82.1	21.4	
1回行ったことがある	(277)	52.3	19.9	14.1	11.9	10.8	9.0	7.9	6.9	6.1	5.4	3.6	4.0	9.4	5.8	5.4	5.8	4.0	3.2	2.5	3.6	4.0	2.5	5.1	29.2	67.5	19.5	
行ったことはない	(534)	42.5	17.0	6.7	6.6	2.8	3.4	3.9	3.9	2.4	3.4	2.4	1.9	6.4	6.4	4.7	3.7	3.0	1.7	2.4	2.6	1.5	1.7	2.6	47.6	50.2	11.8	
複数回来訪経験あり	(276)	71.4	22.1	19.2	14.1	22.1	13.																					

9. 斑鳩町の特徴認知 ①認知・魅力度

●【斑鳩町】の特徴としては、「世界文化遺産である法隆寺・法起寺がある」が認知・魅力度ともに最も高くなっています(認知: 76.4%、魅力度: 63.7%)。

●以下、「飛鳥時代からの歴史のある社寺がある」(54.4%、38.3%)、「四季折々の自然と塔が一体となった景色がある」(28.7%、27.1%)、「斑鳩町内には古い町並みが残っている」(23.0%、23.0%)といった歴史・自然・町並みに関する内容が続きます。

＜斑鳩町の特徴の認知・魅力度: Q6(1)(2) N=1087＞



*階層別特徴

男女60代で数多く認知されているのに対し、女性10～40代では高い数値が見られません。魅力度をみると、女性10・20代では「四季折々の自然と塔が一体となった景色がある」「竜田揚げのお店がたくさんあり、ソウルフードとなっている」が高く、「竜田揚げ…」に関しては男性10～30代でも比較的高い数値です。「斑鳩町内には古い町並みが残っている」は女性60代で高くなっています。

【斑鳩町】への複数回来訪経験層では「世界文化遺産である法隆寺・法起寺がある」以外に、「飛鳥時代からの歴史のある社寺がある」「四季折々の自然と塔が一体となった景色がある」の魅力度が高くなっています。

【斑鳩町】への来訪意向別にみると、1年以内の来訪意向層、時期は分からないが、来訪意向あり層では「世界文化遺産である法隆寺・法起寺がある」「飛鳥時代からの歴史のある社寺がある」「四季折々の自然と塔が一体となった景色がある」以外に、「斑鳩町内には古い町並みが残っている」の回答が高くなっています。

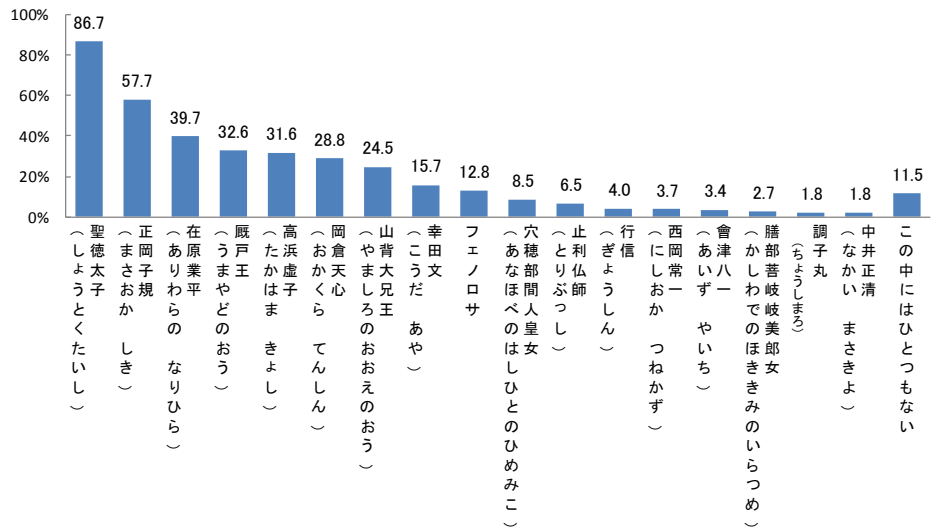
回数	認知										魅力度									
	世界文化遺産である法隆寺・法起寺がある	飛鳥時代からの歴史のある社寺がある	四季折々の自然と塔が一体となった景色がある	斑鳩町内には古い町並みが残っている	藤ノ木古墳や三井等の数々の史跡がある	宮大工が育てた木の文化が息づいている	竜田揚げのお店がたくさんあり、ソウルフードとなっている	観光ポラニアガイドが案内してくれ	ひとつもない	(平均回答個数)	世界文化遺産である法隆寺・法起寺がある	飛鳥時代からの歴史のある社寺がある	四季折々の自然と塔が一体となった景色がある	斑鳩町内には古い町並みが残っている	藤ノ木古墳や三井等の数々の史跡がある	宮大工が育てた木の文化が息づいている	竜田揚げのお店がたくさんあり、ソウルフードとなっている	観光ポラニアガイドが案内してくれ	ひとつもない	(平均回答個数)
全体 (1087)	76.4	54.4	28.7	23.8	20.7	13.3	8.4	6.2	19.1	2.32	63.7	38.3	27.1	23.0	14.9	12.9	17.1	7.9	19.3	2.05
<性×年代別>																				
男性10・20代 (98)	74.5	50.0	31.6	18.4	17.3	12.2	13.3	8.2	17.3	2.26	72.4	44.9	29.6	19.4	16.3	14.3	26.5	4.1	16.3	2.28
男性30代 (98)	73.5	51.0	23.5	20.4	14.3	7.1	10.2	5.1	25.5	2.05	65.3	38.8	22.4	24.5	11.2	11.2	25.5	9.2	24.5	2.08
男性40代 (123)	85.4	61.0	26.8	27.6	29.3	13.8	8.9	6.5	12.2	2.59	74.0	35.0	20.3	17.1	13.0	9.8	12.2	7.3	17.1	1.89
男性50代 (97)	76.3	57.7	35.1	25.8	29.9	16.5	7.2	3.1	16.5	2.52	58.8	39.2	25.8	18.6	20.6	11.3	7.2	6.2	25.8	1.88
男性60代 (114)	91.2	75.4	40.4	36.0	35.1	22.8	14.0	12.3	7.0	3.27	62.3	48.2	27.2	24.6	20.2	13.2	7.0	6.1	14.0	2.09
女性10・20代 (99)	70.7	45.5	29.3	13.1	5.1	6.1	6.1	5.1	25.3	1.81	64.6	33.3	39.4	25.3	7.1	7.1	30.3	7.1	17.2	2.14
女性30代 (102)	65.7	43.1	15.7	16.7	6.9	6.9	2.9	2.9	26.5	1.61	58.8	33.3	26.5	26.5	13.7	15.7	21.6	6.9	22.5	2.03
女性40代 (129)	66.7	45.0	17.1	16.3	14.0	10.1	4.7	2.3	27.1	1.76	54.3	33.3	20.2	14.0	12.4	11.6	17.8	8.5	28.4	1.72
女性50代 (102)	77.5	52.9	26.5	23.5	24.5	12.7	5.9	3.9	19.6	2.27	58.8	38.2	24.5	25.5	17.6	12.7	13.7	7.8	21.6	1.99
女性60代 (125)	80.8	59.2	40.8	36.8	27.2	22.4	10.4	11.2	16.0	2.89	67.2	39.2	38.8	35.2	16.8	20.8	12.5	14.4	9.6	2.43
男性計 (530)	80.8	59.6	31.5	26.0	25.7	14.7	10.8	7.2	15.3	2.56	66.8	41.1	24.9	20.8	16.2	11.9	15.3	6.6	19.2	2.04
女性計 (557)	72.4	49.4	26.0	21.7	16.0	12.0	6.1	5.2	22.8	2.09	60.7	35.5	29.3	25.1	13.6	13.8	18.9	9.2	19.4	2.06
<斑鳩町来訪経験別>																				
4回以上行ったことがある (104)	92.3	83.7	55.8	51.9	45.2	35.6	23.1	15.4	1.9	4.03	78.0	56.7	38.5	35.8	26.9	24.0	17.3	15.4	1.9	2.90
3回行ったことがある (55)	84.5	83.6	58.2	50.9	47.3	29.1	18.2	14.5	1.8	3.96	76.4	58.2	41.8	36.4	29.1	18.2	12.7	9.1	7.3	2.82
2回行ったことがある (117)	87.4	74.4	46.2	37.6	31.8	22.2	12.0	7.7	1.7	3.29	82.1	53.0	41.0	29.1	18.8	19.7	17.9	9.4	5.1	2.71
1回行ったことがある (277)	87.0	59.9	30.7	27.1	24.5	13.7	9.0	7.2	9.7	2.59	71.5	39.4	26.4	23.8	15.2	13.0	18.1	9.0	11.2	2.16
行ったことはない (534)	61.4	38.4	15.5	10.9	8.8	5.2	3.4	2.6	33.0	1.46	51.9	28.8	20.8	17.4	10.1	8.6	16.9	5.4	31.3	1.60
複数回来訪経験あり (276)	84.9	79.7	52.2	45.7	39.9	28.6	17.4	12.0	1.8	3.70	78.6	55.4	40.2	33.0	23.9	21.0	16.7	11.6	4.3	2.80
来訪経験あり (553)	91.0	69.8	41.4	36.3	32.2	21.2	13.2	9.6	5.8	3.15	75.0	47.4	33.3	28.4	19.5	17.0	17.4	10.3	7.8	2.48
<斑鳩町への来訪意向別>																				
1年以内を訪れるつもり (57)	91.2	82.5	71.9	43.9	43.9	29.8	28.1	19.3	0.0	4.11	78.9	61.4	54.4	40.4	33.3	31.6	28.1	17.5	1.8	3.46
時期は分からないが、訪れたいと思ってる (343)	81.5	73.8	44.0	38.8	32.7	24.5	10.5	9.3	6.7	9.25	82.8	58.9	43.4	37.0	24.8	21.6	19.8	12.2	2.0	2.99
機会があれば、訪れたいと思わない (537)	76.0	49.3	21.6	17.7	14.9	8.0	6.7	4.3	18.6	1.91	63.3	34.6	21.0	18.4	10.4	8.8	18.2	6.0	15.5	1.81
訪れたいとは思わない (150)	38.0	17.3	2.7	4.0	5.3	0.7	2.0	0.7	56.7	0.79	15.3	0.0	1.3	0.7	1.3	0.7	2.7	1.3	79.3	0.23
来訪意向あり計 (937)	82.6	60.3	32.9	27.0	23.2	15.4	9.4	7.0	13.1	2.58	71.4	44.4	31.3	26.6	17.1	14.8	19.4	9.0	9.7	2.34

10. 斑鳩町の特徴認知 ②ゆかりのある人物の認知

●「聖徳太子」が86.7%で最も高く、「正岡子規」が57.7%で続いています。

●以下、「在原業平」「厩戸王」「高浜虚子」が3割台、「岡倉天心」「山背大兄王」が2割台の認知率となっています。

<斑鳩町にゆかりのある人物の認知：Q8 N=1087>



*階層別特徴

性×年代別にみると、男性50・60代や女性60代で多くの人物が認知されています。

「厩戸王」については男性10・20代でもやや高い数値となっています。

【斑鳩町】への複数回来訪経験層や1年以内の来訪意向層では、上位5人物以外に「岡倉天心」「山背大兄王」は4割台、「幸田文」「フェノロサ」については2～3割台が認知しています。

<階層別にみた斑鳩町にゆかりのある人物の認知：Q8>

回収数	聖徳太子 (しよとくとくたいし)	正岡子規 (まさおか しき)	在原業平 (ありわらの なりひら)	厩戸王 (うまやどの おう)	高浜虚子 (たかはま きよし)	岡倉天心 (おかくら てんしん)	山背大兄王 (やましろのおおえのおう)	幸田文 (こうだ あや)	フェノロサ	穴穂部間人皇女 (あなほべのはしひとのひめみこ)	止利仏師 (とりぶつし)	行信 (ぎょうしん)	西岡常一 (にしおか つねかず)	會津八一 (あいつ やいち)	膳部善岐岐美郎女 (ちよしま)	調子丸 (なかい まさきよ)	中井正清	この中にはひとつもない	(平均回答個数)
全体 (1087)	86.7	57.7	39.7	32.6	31.6	28.8	24.5	15.7	12.8	8.5	6.5	4.0	3.7	3.4	2.7	1.8	1.8	11.5	3.62
<性×年代別>																			
男性10・20代 (98)	79.6	56.1	35.7	37.8	26.5	30.6	21.4	6.1	16.3	5.1	3.1	8.2	5.1	4.1	2.0	6.1	4.1	14.3	3.48
男性30代 (98)	83.7	51.0	31.6	21.4	19.4	15.3	27.6	7.1	6.1	5.1	4.1	5.1	3.1	1.0	4.1	2.0	1.0	12.2	2.89
男性40代 (123)	89.4	61.8	36.6	32.5	38.2	30.1	24.4	8.1	13.0	8.9	7.3	7.3	6.5	1.6	2.4	2.4	3.3	8.1	3.74
男性50代 (97)	91.8	63.9	45.4	40.2	40.2	43.3	29.9	19.6	19.6	13.4	5.2	1.0	6.2	5.2	6.2	1.0	4.1	8.2	4.36
男性60代 (114)	90.4	64.0	57.0	52.6	48.2	52.6	30.8	33.3	30.7	14.9	16.7	3.5	7.9	8.8	1.8	2.6	0.9	7.9	5.23
女性10・20代 (99)	83.8	49.5	26.3	26.3	12.1	15.2	15.2	2.0	6.1	1.0	3.0	5.1	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	16.2	2.51
女性30代 (102)	88.2	51.0	21.6	19.6	14.7	12.7	15.7	8.8	5.9	2.0	2.0	1.0	0.0	2.0	1.0	1.0	1.0	10.8	2.48
女性40代 (129)	84.5	49.6	42.6	29.5	31.0	13.2	21.7	10.1	7.0	10.9	7.0	2.3	0.8	0.0	2.3	0.8	0.8	14.0	3.14
女性50代 (102)	89.2	59.8	36.3	26.5	30.4	28.4	20.6	17.6	5.9	9.9	5.9	2.9	0.0	2.0	3.9	0.0	0.0	10.8	3.39
女性60代 (125)	85.6	68.0	56.8	36.8	47.2	44.0	29.8	39.2	16.0	11.2	8.8	3.2	5.6	8.0	2.4	1.6	2.4	12.8	4.66
男性計 (530)	87.2	59.6	41.5	37.2	35.1	34.7	28.1	15.1	17.4	9.6	7.5	5.1	5.8	4.2	3.2	2.8	2.6	10.0	3.97
女性計 (557)	86.2	55.8	37.9	28.2	28.2	23.2	21.0	16.3	8.4	7.4	5.6	2.9	1.6	2.7	2.2	0.9	1.1	12.9	3.29
<斑鳩町来訪経験別>																			
4回以上行ったことがある (104)	93.3	69.2	51.0	55.8	45.2	49.0	41.3	29.8	28.8	20.2	18.3	6.7	14.4	13.5	10.6	4.8	4.8	0.0	5.57
3回行ったことがある (55)	94.5	69.1	65.5	50.9	49.1	38.2	45.5	29.1	21.8	21.8	21.8	9.1	10.9	12.7	9.1	7.3	5.5	3.6	5.62
2回行ったことがある (117)	97.4	66.7	66.4	48.7	48.7	42.7	38.5	25.6	22.2	13.7	11.1	7.7	6.8	7.7	3.4	0.0	0.9	2.6	4.98
1回行ったことがある (277)	91.3	62.1	41.9	37.0	33.2	31.0	30.3	17.0	14.8	7.6	6.9	2.9	2.5	1.4	0.7	2.9	2.5	6.9	3.87
行ったことはない (534)	79.8	50.0	30.0	19.9	22.5	19.7	12.9	8.8	5.6	4.1	1.5	2.6	0.7	0.6	1.3	0.6	0.7	18.9	2.61
複数回来訪経験あり (276)	95.3	68.1	56.2	51.8	47.5	44.2	40.9	27.9	24.6	17.8	15.9	7.6	10.5	10.9	7.2	3.3	3.3	1.8	5.33
来訪経験あり (553)	93.3	65.1	49.0	44.8	40.3	37.6	35.6	22.4	19.7	12.7	11.4	5.2	6.5	6.1	4.0	3.1	2.9	4.3	4.60
<斑鳩町への来訪意向別>																			
1年以内に訪れるつもり (57)	93.0	75.4	57.9	59.6	42.1	47.1	45.6	33.3	29.8	22.8	22.8	14.0	14.0	14.0	7.0	7.0	8.8	0.0	5.96
時期は分からないが、訪れたいと考えている (343)	94.5	66.5	53.4	46.9	43.1	40.2	35.3	21.3	18.4	13.1	11.4	5.8	6.1	5.2	5.2	2.3	3.5	3.2	4.72
機会があれば、訪れるかもしれない (537)	88.6	56.2	35.6	27.2	28.9	25.0	20.5	13.2	10.1	5.8	3.4	2.8	1.9	2.0	1.1	1.3	0.4	10.8	3.24
訪れたいとは思わない (150)	59.3	36.0	16.0	8.7	10.7	8.7	6.0	5.3	3.3	2.0	0.7	0.0	0.7	0.0	0.7	0.7	0.7	37.3	1.59
来訪意向あり計 (937)	91.0	61.2	43.4	36.4	34.9	32.0	27.4	17.4	14.3	9.5	7.5	4.6	4.2	3.9	3.0	2.0	2.0	7.4	3.95

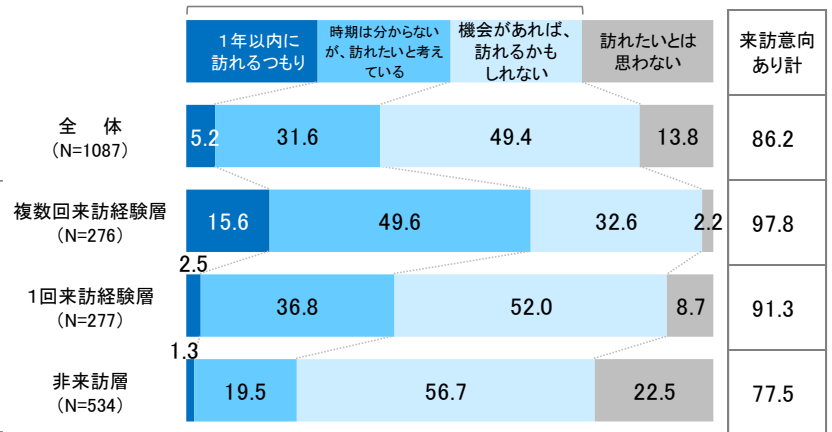
1.1. 斑鳩町への来訪意向

●「1年以内に訪れるつもり」の人は5.2%にとどまりますが、「時期は分からないが、訪れたいと考えている」人は31.6%、「機会があれば訪れるかもしれない」人は49.4%、「訪れたいとは思わない」人は13.8%、「機会があれば訪れるかもしれない」人は49.4%みられ、8割台が来訪意向を示しています。

●来訪経験別にみると、複数回来訪経験層では65.2%が「1年以内もしくは時期は分からないが訪れたい」と再来訪意向を示しているのに対し、1回来訪経験層では39.3%、非来訪層では20.8%の意向にとどまっています。

斑鳩町来訪経験別

<斑鳩町への来訪意向: Q7>



*階層別特徴

男女60代では「時期は分からないが訪れたい」、女性30・40代では「機会があれば訪れるかもしれない」との意向がやや高くなっています。国内旅行の頻度が高い層ほど【斑鳩町】への来訪意向が高いようです。

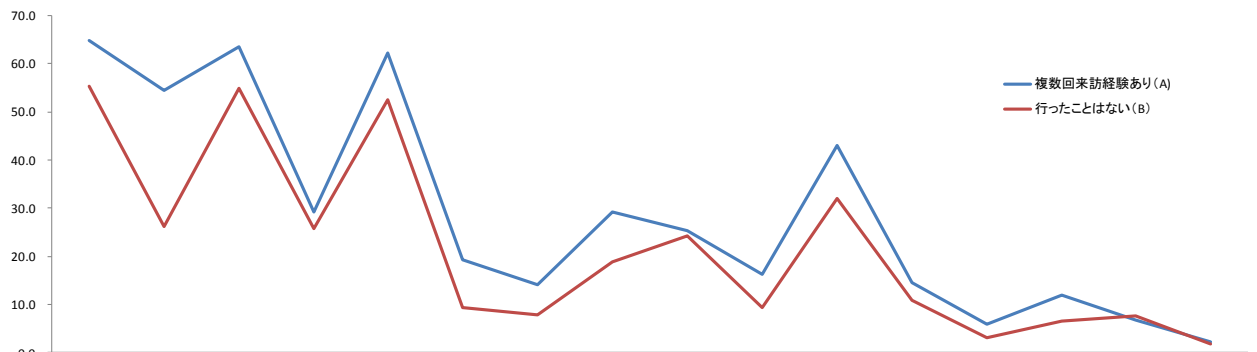
	回収数	1年以内に訪れるつもり	訪れたい時期は分からないが、訪れたいと考えている	機会があれば、訪れるかもしれない	訪れたいとは思わない	来訪意向あり計
全体	(1087)	5.2	31.6	49.4	13.8	86.2
<性×年代別>						
男性10・20代	(98)	9.2	29.6	44.9	16.3	83.7
男性30代	(98)	3.1	28.6	45.9	22.4	77.6
男性40代	(123)	7.3	26.0	49.6	17.1	82.9
男性50代	(97)	5.2	33.0	45.4	16.5	83.5
男性60代	(114)	6.1	41.2	41.2	11.4	88.6
女性10・20代	(99)	3.0	32.3	53.5	11.1	88.9
女性30代	(102)	2.0	28.4	57.8	11.8	88.2
女性40代	(129)	3.1	27.1	55.0	14.7	85.3
女性50代	(102)	7.8	29.4	52.0	10.8	89.2
女性60代	(125)	5.6	39.2	48.0	7.2	92.8
男性計	(530)	6.2	31.7	45.5	16.6	83.4
女性計	(557)	4.3	31.4	53.1	11.1	88.9
<過去2年以内の国内旅行頻度別>						
10回以上	(56)	16.1	44.6	33.9	5.4	94.6
7～9回	(51)	11.8	47.1	37.3	3.9	96.1
4～6回	(170)	11.8	38.2	42.4	7.6	92.4
2～3回	(324)	3.7	37.7	51.5	7.1	92.9
1回行った	(202)	2.5	32.7	53.5	11.4	88.6
過去2年以内に一度も行ってない	(284)	1.8	14.4	53.5	30.3	69.7
1回以上行った計	(803)	6.5	37.6	47.9	8.0	92.0
複数回以上行った計	(601)	7.8	39.3	46.1	6.8	93.2

12. 国内旅行意向の目的と斑鳩町への来訪状況

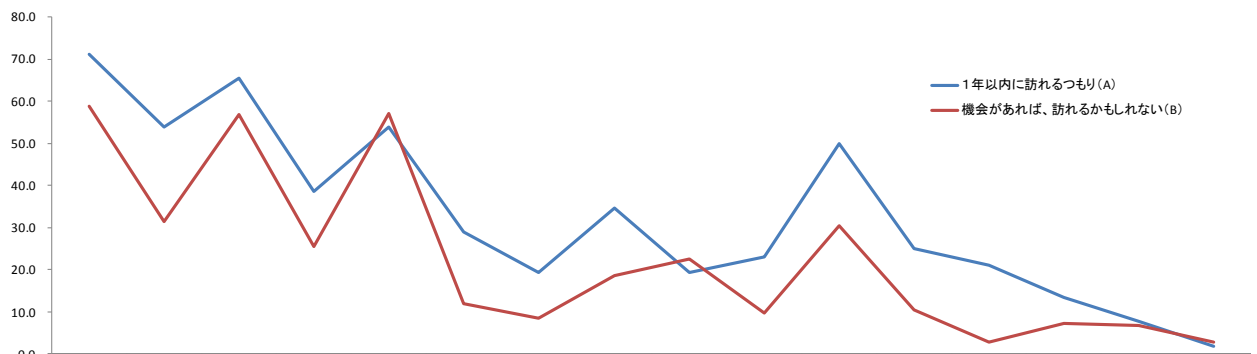
【インターネット調査】

インターネット調査では、アンケート回答者の旅行先の意向についても質問しており、その質問について、斑鳩町への複数回来訪経験や来訪意向について比較を行ってみました。

斑鳩町への来訪経験が多い層や来訪意向の高い層に比べ、非来訪層や来訪意向の低い層に比べて、「名所旧跡を訪ねる・歴史文化に触れる」「まち歩きを楽しむ」といった項目について高いことがわかりました。



	自然・風景などを楽しむ	名所旧跡を訪ねる・歴史文化に触れる	ご当地グルメや食事を楽しむ	特産品などお土産を買う	温泉などでくつろぐ	人気の旅館やホテルに泊まる	アウトドアやスポーツを楽しむ	美術館・博物館・動植物園・水族館を巡る	テーマパークや遊園地を楽しむ	学・行事・イベントの見学・参加	まち歩きを楽しむ	趣味の分野を旅行先で楽しむ	体験型観光(農作業・工芸など)をする	思い出の場所を訪ねる	目的を特に持たない旅行	その他
<斑鳩町への来訪経験>																
複数回来訪経験あり(A)	64.8	54.5	63.5	29.2	62.2	19.3	14.2	29.2	25.3	16.3	42.9	14.6	6.0	12.0	6.9	2.1
行ったことはない(B)	55.4	26.1	54.8	25.9	52.6	9.4	8.0	18.8	24.1	9.4	32.1	10.8	3.1	6.5	7.7	1.7
(A)-(B)	9.4	28.4	8.7	3.3	9.7	9.9	6.2	10.4	1.2	6.9	10.8	3.8	2.9	5.5	-0.8	0.4



	自然・風景などを楽しむ	名所旧跡を訪ねる・歴史文化に触れる	ご当地グルメや食事を楽しむ	特産品などお土産を買う	温泉などでくつろぐ	人気の旅館やホテルに泊まる	アウトドアやスポーツを楽しむ	美術館・博物館・動植物園・水族館を巡る	テーマパークや遊園地を楽しむ	学・行事・イベントの見学・参加	まち歩きを楽しむ	趣味の分野を旅行先で楽しむ	体験型観光(農作業・工芸など)をする	思い出の場所を訪ねる	目的を特に持たない旅行	その他
<斑鳩町への来訪意向別>																
1年以内に訪れるつもり(A)	71.2	53.8	65.4	38.5	53.8	28.8	19.2	34.6	19.2	23.1	50.0	25.0	21.2	13.5	7.7	1.9
機会があれば、訪れるかもしれない(B)	58.7	31.4	56.9	25.5	57.1	11.9	8.6	18.7	22.6	9.6	30.4	10.4	2.9	7.3	6.8	2.9
(A)-(B)	12.5	22.4	8.5	13.0	-3.3	16.9	10.7	15.9	-3.4	13.5	19.6	14.6	18.3	6.2	0.9	-0.9



【定量調査】(B) 観光モニター調査

調査設計

調査目的

斑鳩町のまちづくりの一環として、来訪状況の動向を把握することを目的とする。

調査対象サンプル数

斑鳩町に来訪した観光客 日本人 1,005 回収 外国人：111 回収
(※うち、有効回答数は、日本人：965 サンプル 外国人：111 サンプル)

調査方法

法隆寺観光自動車駐車場前での記入式アンケート

調査期間

2016年(平成28年) 11月3日(木)、11月5日(土)、11月6日(日)

調査機関

株式会社 F - k e y

日付	11月3日(木・祝)		11月5日(土)		11月6日(日)		合計
	9:30-12:00	12:00-15:30	9:30-12:00	12:00-15:30	9:30-12:00	12:00-15:30	
時間帯							
天候	晴れ		晴れ		曇り		
日本人旅行者	186	161	182	223	175	78	1005
外国人旅行者	1	21	15	39	29	6	111
合計	369		459		288		1116

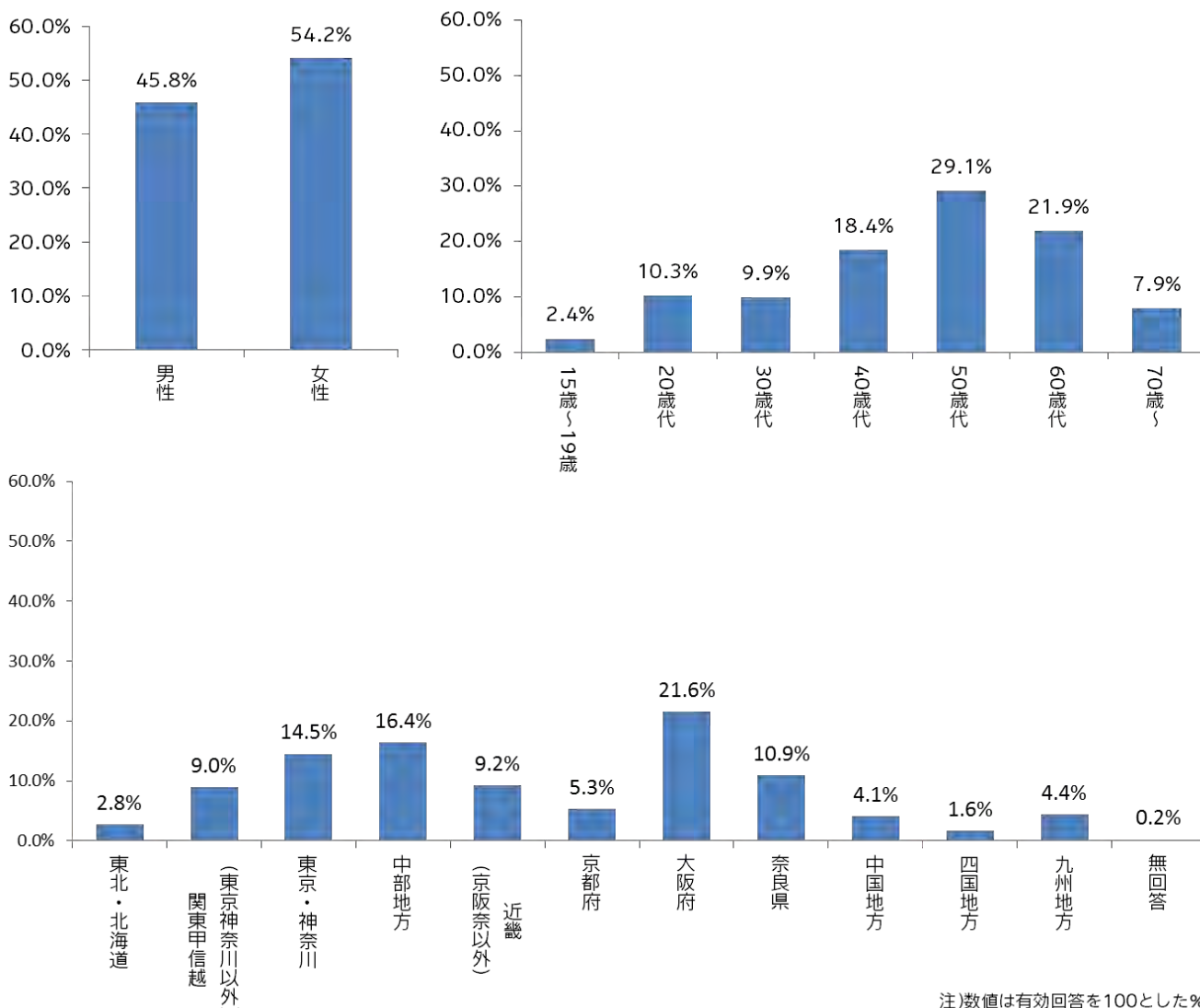
(人)

調査結果

1. 対象者プロフィール ①属性

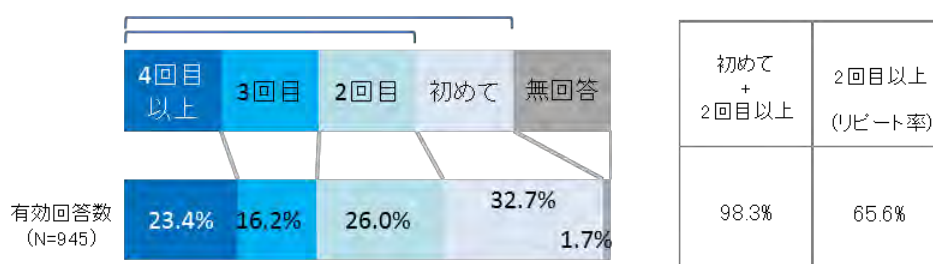
回答者については、女性が若干多く、また、年齢層的には、50代および60代が多い結果でした。

来訪者の居住地では、大阪府など近畿圏が多いですが、東京・関東方面の方も多く、また、中部地方からの来町者も多かったです。

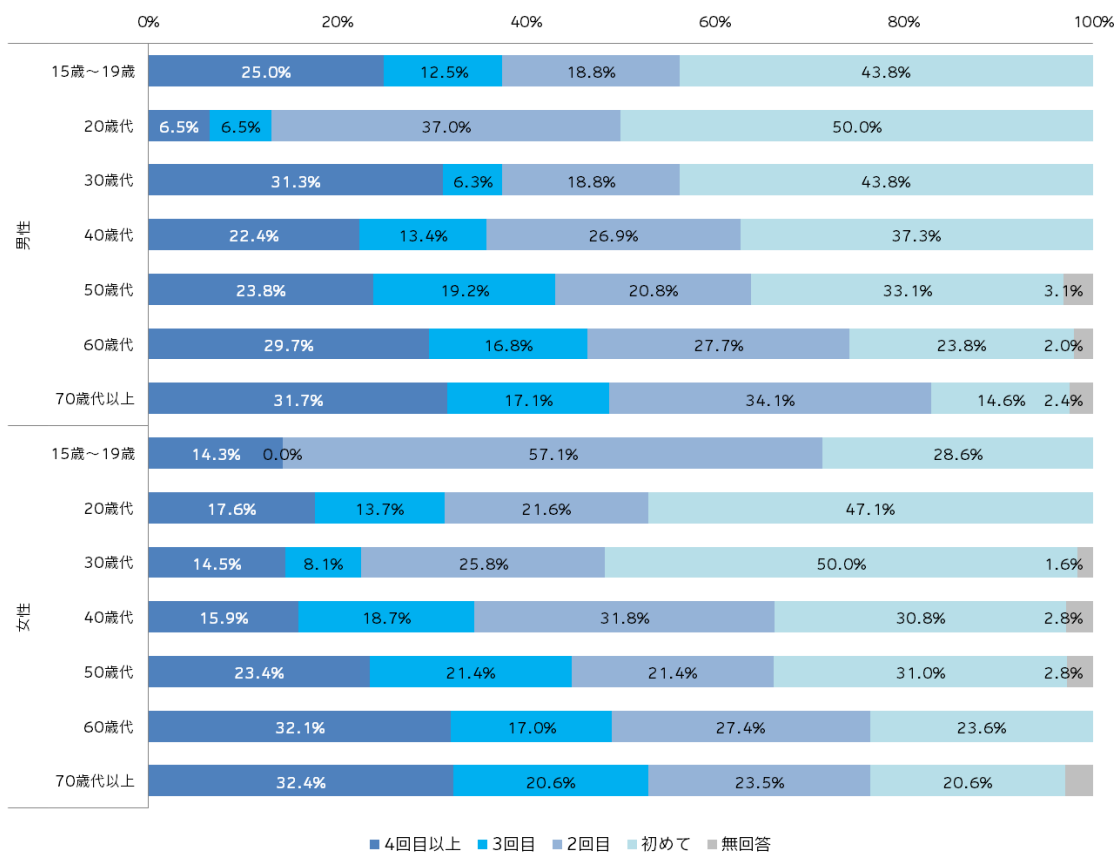


2. 斑鳩町への来訪実態 ①斑鳩町への訪問経験

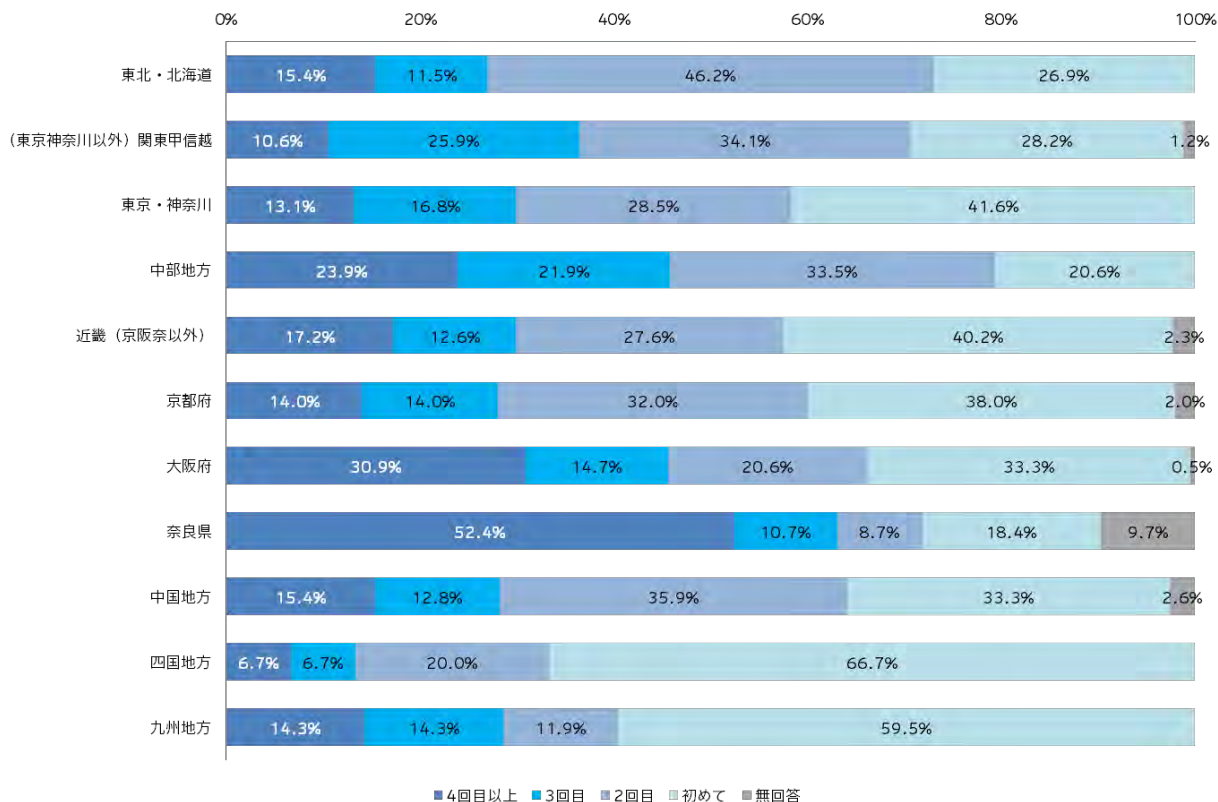
65.2%が再訪者であり、実際の来町者でもあり、高い再訪経験となっています。



*性×年代別にみると、男性・女性ともに、世代が上昇するに従い訪問経験率・リピート率（2回目以上）も高くなっています。男女ともに、60代以上は、4回以上の来訪が3割と超えています。

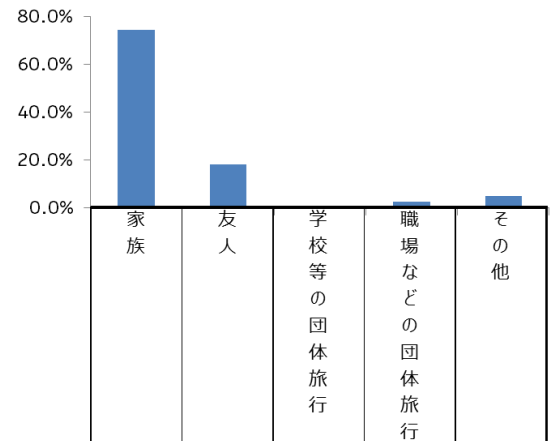


*居住地別にみると、リピート率（2回目以上）ともに、奈良県居住者で高くなっています。西日本方面はリピート率は低いですが、中部・東日本では、リピート率が高くなっています。



3. 斑鳩町への来訪実態 ②斑鳩町への来訪形態

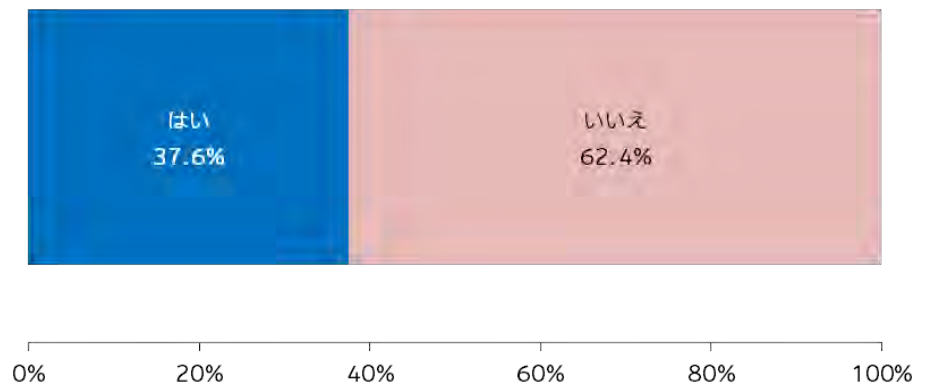
●「家族」（74.5%）と最も多い結果です。
次いで「友人」（18.0%）となっています。



回数	人数	家族 (%)	友人 (%)	学校等の団体旅行 (%)	職場などの団体旅行 (%)	その他 (%)
4回目以上	221	78.5%	12.8%	0.0%	2.7%	6.0%
3回目	153	69.7%	20.2%	0.0%	3.0%	7.1%
2回目	246	73.9%	18.9%	0.0%	1.7%	5.6%
初めて	309	74.6%	19.8%	0.9%	2.6%	2.2%
複数回来訪	620	74.5%	17.1%	0.0%	2.3%	6.1%

4. 斑鳩町への来訪実態 ③訪問目的

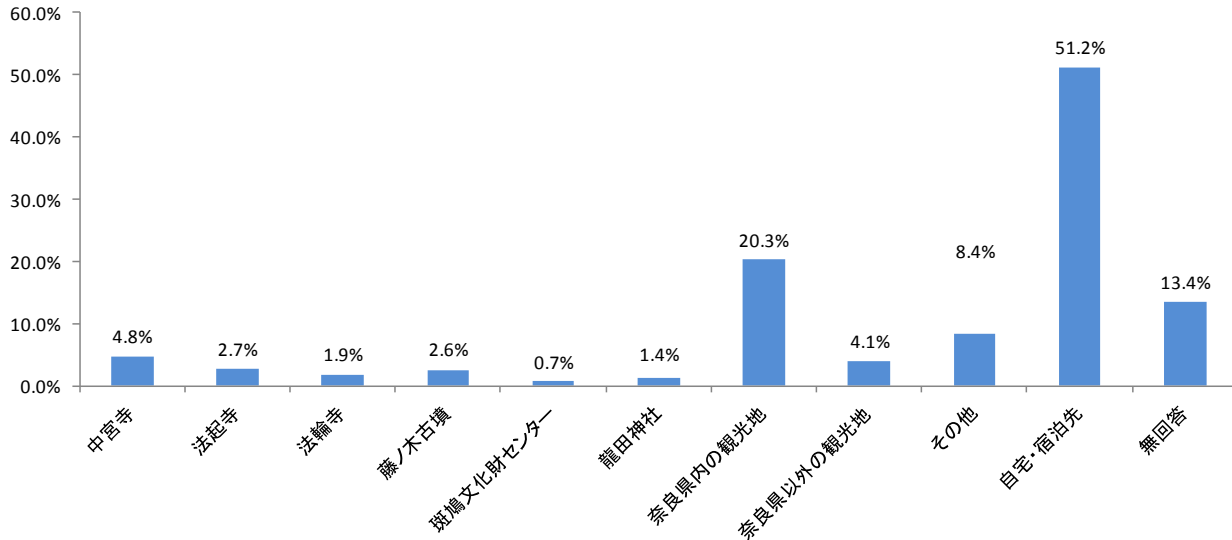
●法隆寺のみを来訪目的と回答した人が、37.6%に達しました。



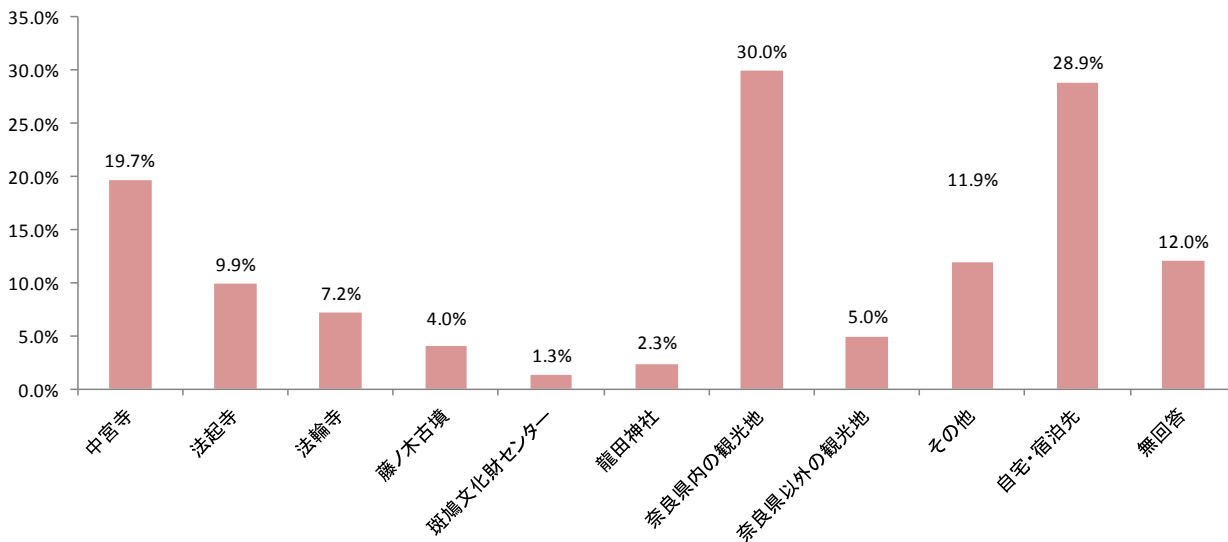
5. 斑鳩町への来訪実態 ④法隆寺以外への来訪状況

アンケート回答時までに来られたところと、アンケート回答後の訪問意向のある観光地についてたずねたところ、斑鳩町内の観光地への訪問や訪問意向よりも、「奈良県内の観光地」や「自宅・宿泊先」のほうが多くありました。

<前の訪問地>

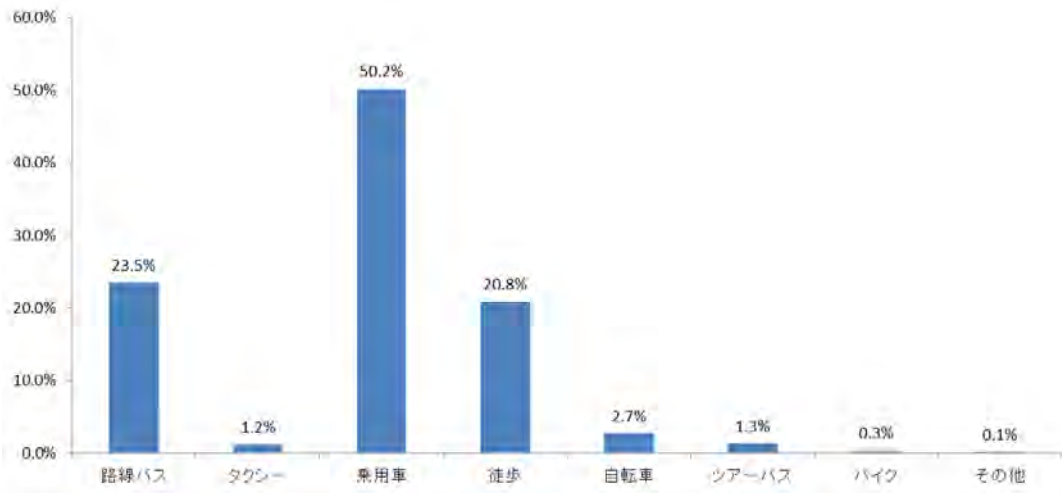


<後の訪問地>



6. 斑鳩町への来訪実態 ③斑鳩町来訪時の利用交通機関

「乗用車」が50.2パーセント、また路線バス利用者も23.5%となり、やや多い結果です。「徒歩」が2割に達しています。

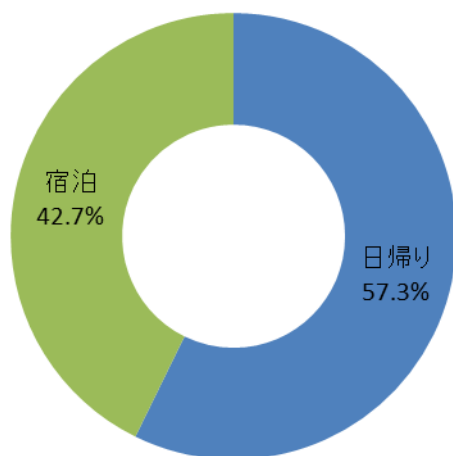


「徒歩」と回答した人については、9割以上が「JR法隆寺駅からの徒歩」でした。

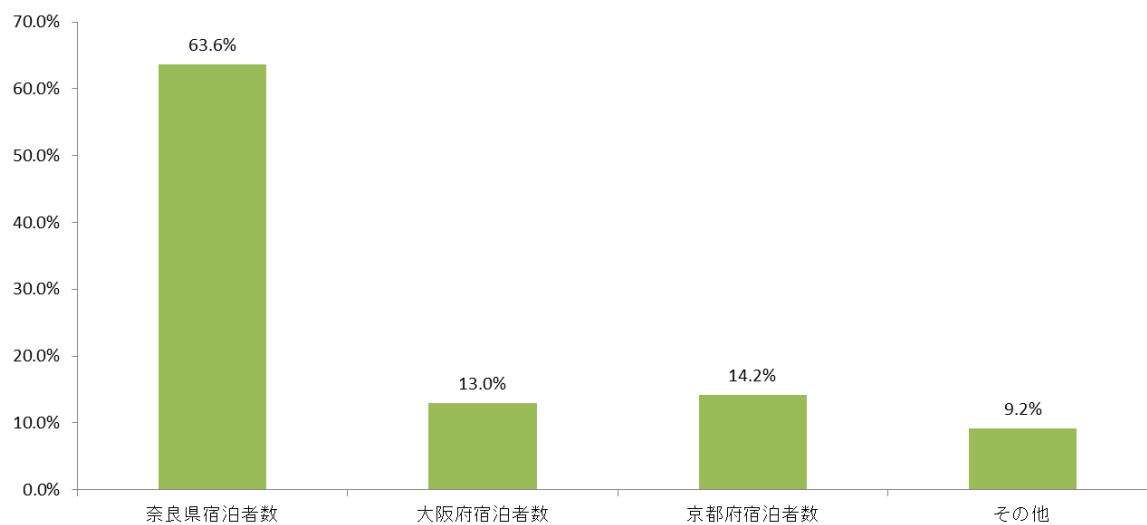
徒歩	JR法隆寺駅	その他
196	181	15
	92.3%	7.7%

7. 斑鳩町への来訪実態 ④宿泊状況

およそ4割の来訪者が、宿泊旅行と回答しています。



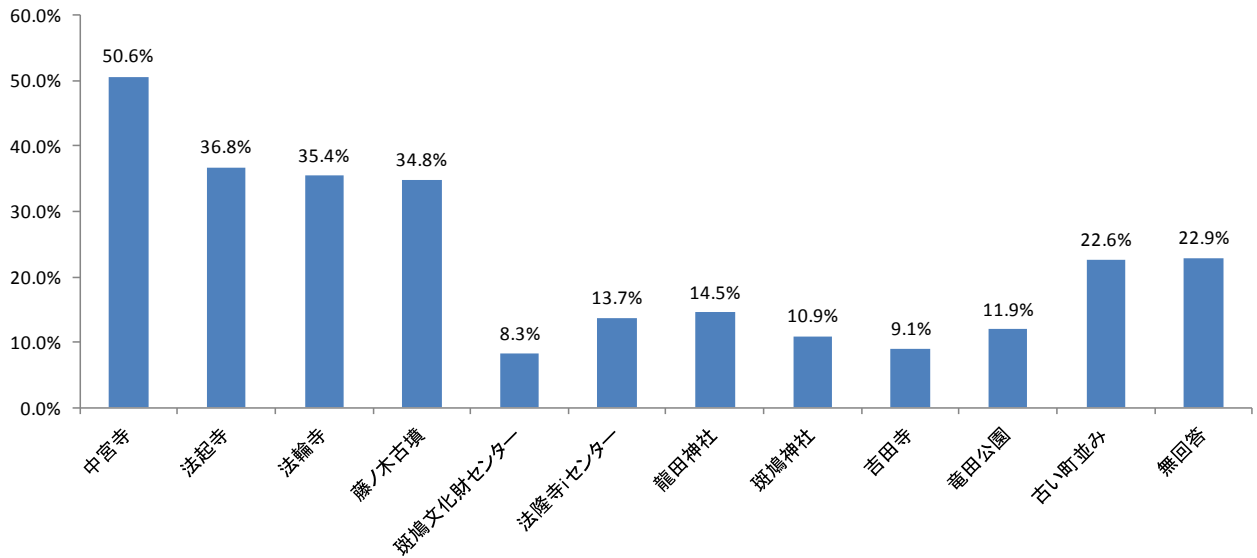
宿泊先については、奈良県内の宿泊が6割を超えています。



8. 斑鳩町の観光地の浸透度-①認知

斑鳩町の観光地についての認知状況については、「中宮寺」、「法起寺」、「法輪寺」、「藤ノ木古墳」3割以上と多くなっています。「古い町並み」が22.6%と、やや高くなっています。

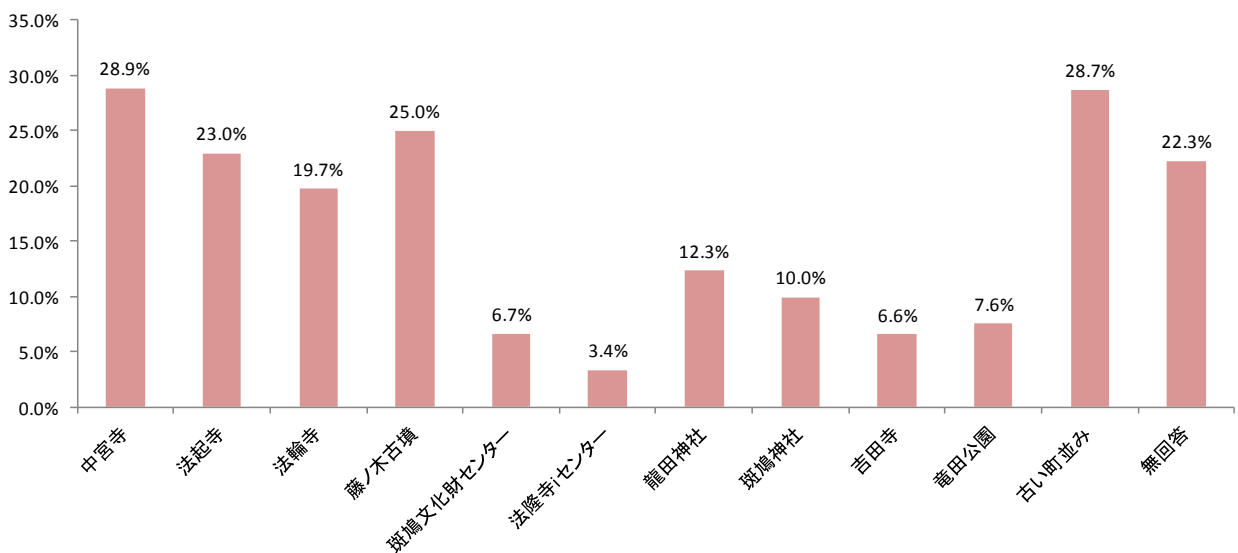
Q10. 以下の斑鳩町の観光地をご存知でしたか？<MA>



9. 斑鳩町の観光地の浸透度-②来訪意向

法隆寺以外に行ってみたい観光地としては、「中宮寺」、「法起寺」、「法輪寺」と、聖徳太子ゆかりの寺院が続いています。「藤ノ木古墳」も25.0%、「古い町並み」が28.7%となっています。

Q11. 以下の斑鳩町の観光地で行ってみたい観光地は？<MA>



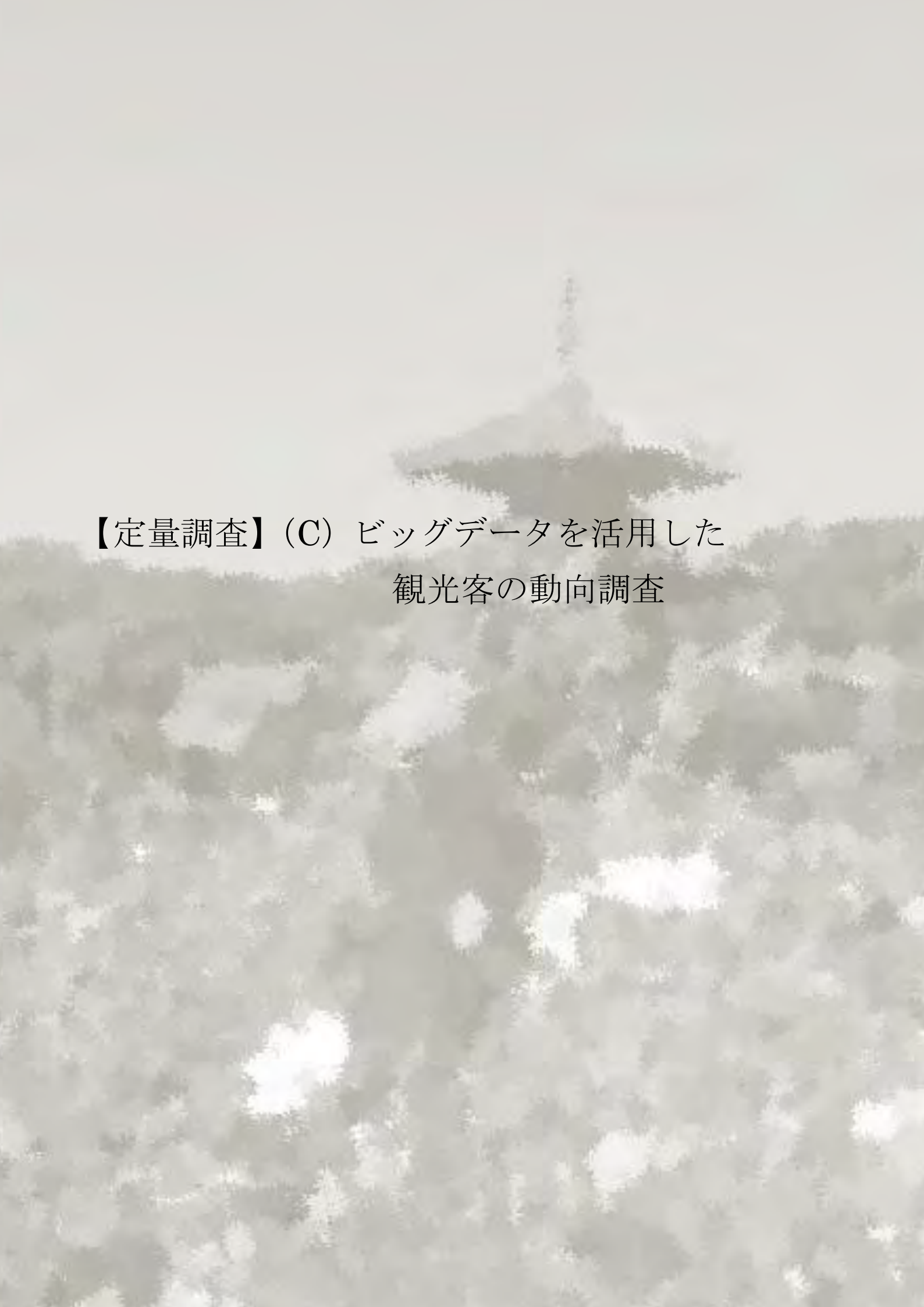
10. 観光消費

「消費金額」についての設問について、回答があった「消費金額」を、「同行者人数」で割ったものの平均値は以下の通りです。

土産物	¥1300.20-
飲食	¥969.95-
拝観料	¥1044.51-
その他	¥325.18-
合計	¥3639.83-

20・30代では女性が、50・60代では男性の消費額が高くなっています。

	お土産	飲食	入場代	その他	合計
男性	¥1,490.4	¥1,045.5	¥1,083.1	¥308.2	¥3,927.2
15歳～19歳	¥944.4	¥384.8	¥591.7	-	¥1,921.0
20歳代	¥888.9	¥552.5	¥775.0	¥240.6	¥2,457.0
30歳代	¥1,011.9	¥757.8	¥825.5	¥357.3	¥2,952.6
40歳代	¥1,000.4	¥867.5	¥1,074.5	¥181.9	¥3,124.4
50歳代	¥1,680.5	¥1,324.8	¥1,188.0	¥250.0	¥4,443.3
60歳代	¥1,837.5	¥1,260.7	¥1,259.5	¥470.6	¥4,828.3
70歳代以上	¥1,340.0	¥1,175.9	¥1,068.6	¥273.5	¥3,858.0
女性	¥1,236.9	¥945.8	¥1,053.5	¥315.1	¥3,551.3
15歳～19歳	¥458.3	¥645.0	¥750.0	-	¥1,853.3
20歳代	¥1,224.5	¥737.3	¥905.7	¥236.1	¥3,103.7
30歳代	¥936.0	¥879.6	¥1,012.6	¥597.2	¥3,425.5
40歳代	¥834.9	¥808.9	¥1,053.0	¥229.3	¥2,926.1
50歳代	¥1,338.7	¥1,110.3	¥1,054.9	¥400.6	¥3,904.5
60歳代	¥1,942.1	¥1,139.6	¥1,205.7	¥206.5	¥4,493.9
70歳代以上	¥540.8	¥610.1	¥948.4	¥250.0	¥2,349.3
総計	¥1,340.7	¥992.6	¥1,066.9	¥311.7	¥3,711.8



**【定量調査】(C) ビッグデータを活用した
観光客の動向調査**

調査設計

調査目的

斑鳩町へ訪れる人の動き・属性を携帯電話の位置情報データで理解する。

調査方法とデータソース

ドコモインサイトマーケティング「モバイル空間統計」による調査。

モバイル空間統計とは、ドコモの携帯電話ネットワークの仕組みを使用して作成される人口の統計情報である。各基地局のエリア毎に存在する携帯電話を周期的に把握する仕組みを利用して、携帯電話の台数を集計し、ドコモの普及率を加味することで人口を推計する手法。

1) 法人名義の契約データ等を除去して推計

2) 約400万台(2015年度現在:ドコモ独自調べ)の運用データを基に推計

外国人旅行客のデータについては、ドコモのネットワークに接続したローミングデータを基に推計を行う。

データソース 対象者

- ・日本人訪問者 調査 15～79歳男女(ドコモユーザー) ※奈良県居住者を除く
- ・外国人訪問者 調査 ドコモのネットワークに接続している海外からの訪問者
(国籍はネットワークの国番号をもとに抽出)

調査期間

2015年(平成27年)9月1日～2016年(平成28年)8月31日(1年間)の4期間
昼間(10～18時)の中の1時間の平均人口を推計

訪問エリアの設定

斑鳩町

- ・日本人訪問者 調査

1kmメッシュで斑鳩町に該当するエリア(図1) 図1)

住人が多い近隣の市区町村が含まれる

エリアは除く

- ・外国人訪問者 調査

1kmメッシュで斑鳩町に該当するエリア(図2)

近隣の市区町村も含む



データ提供機関

株式会社ドコモインサイトマーケティング

その他特記事項

※奈良県居住者の定義はドコモ携帯電話の登録住所を基にしている。

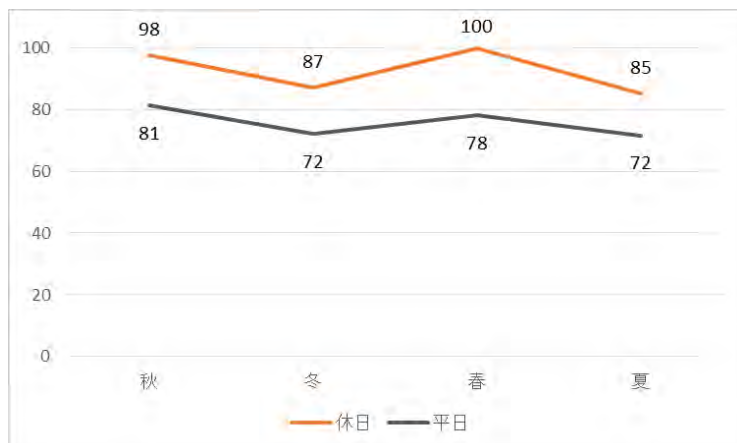
※基地局データは1時間に1度取得。エリアの人口は1時間滞在について1人30分の場合は1/2人、15分は1/4人としてカウントする。

※平日定義…月～金 休日定義…土日

調査結果 日本人訪問者調査

1. 日本人来訪者の季節別 推計数(昼間 1 時間平均滞在人数 推計数)

春の訪問者が多く、次いで秋に訪問者が多い傾向にあります。



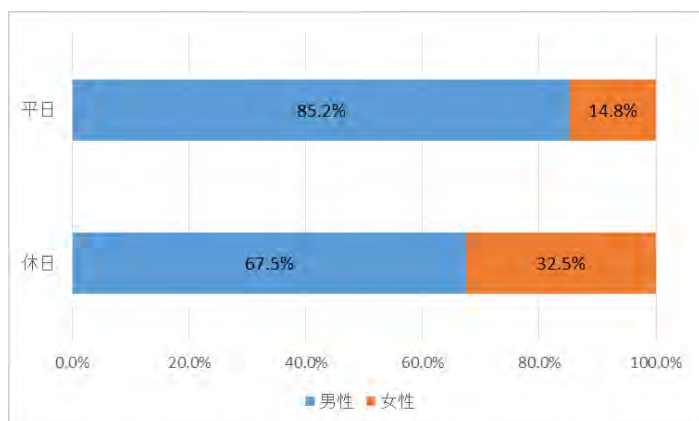
	平日	休日
秋(2015年9-11月)	81	98
冬(2015年12-2月)	72	87
春(2016年3-5月)	78	100
夏(2016年6-8月)	72	85

※最大値を100とした場合

データソース：ドコモインサイトマーケティング
日本人データ

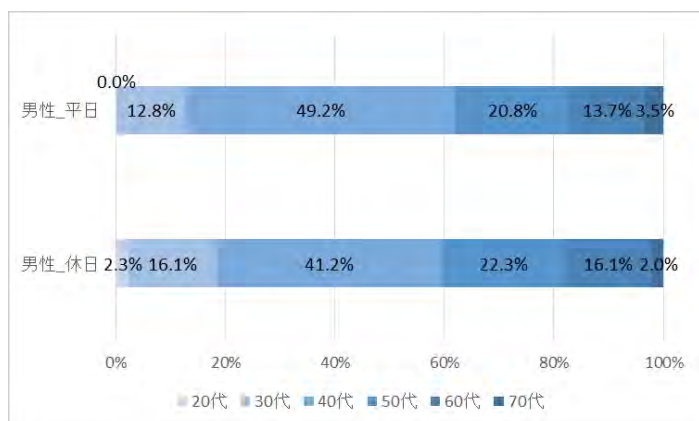
- ・奈良県居住者除く
- ・2015年9月1日～2016年8月31日(1年間)
- ・昼間 (10-18時のうちの1時間のうちの平均人数)

2. 日本人来訪者の性年代別 推計数 (昼間 1 時間平均滞在人数 推計数)



平日、休日ともに男性が多くなっています。奈良県外からの通勤による流入が多いものと想定されます。

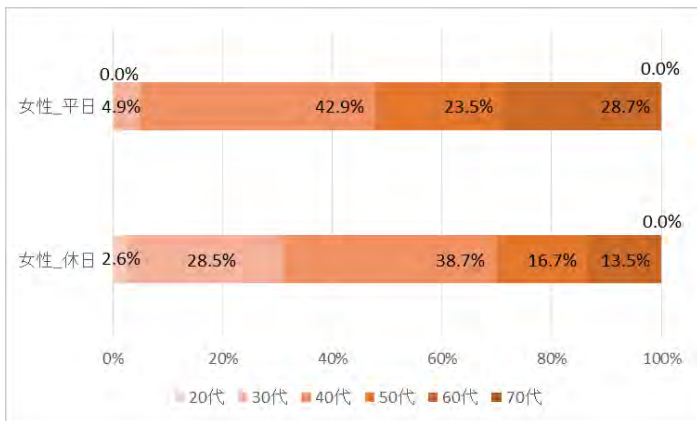
休日では、平日の約2倍強の女性が滞在していることがわかります。



平日、休日ともに男性の割合が多く最も多いのは40代となっています。

特に平日は、奈良県外からの通勤による流入が多いと考えられます。

休日になると、20～30代、60代が増加します。



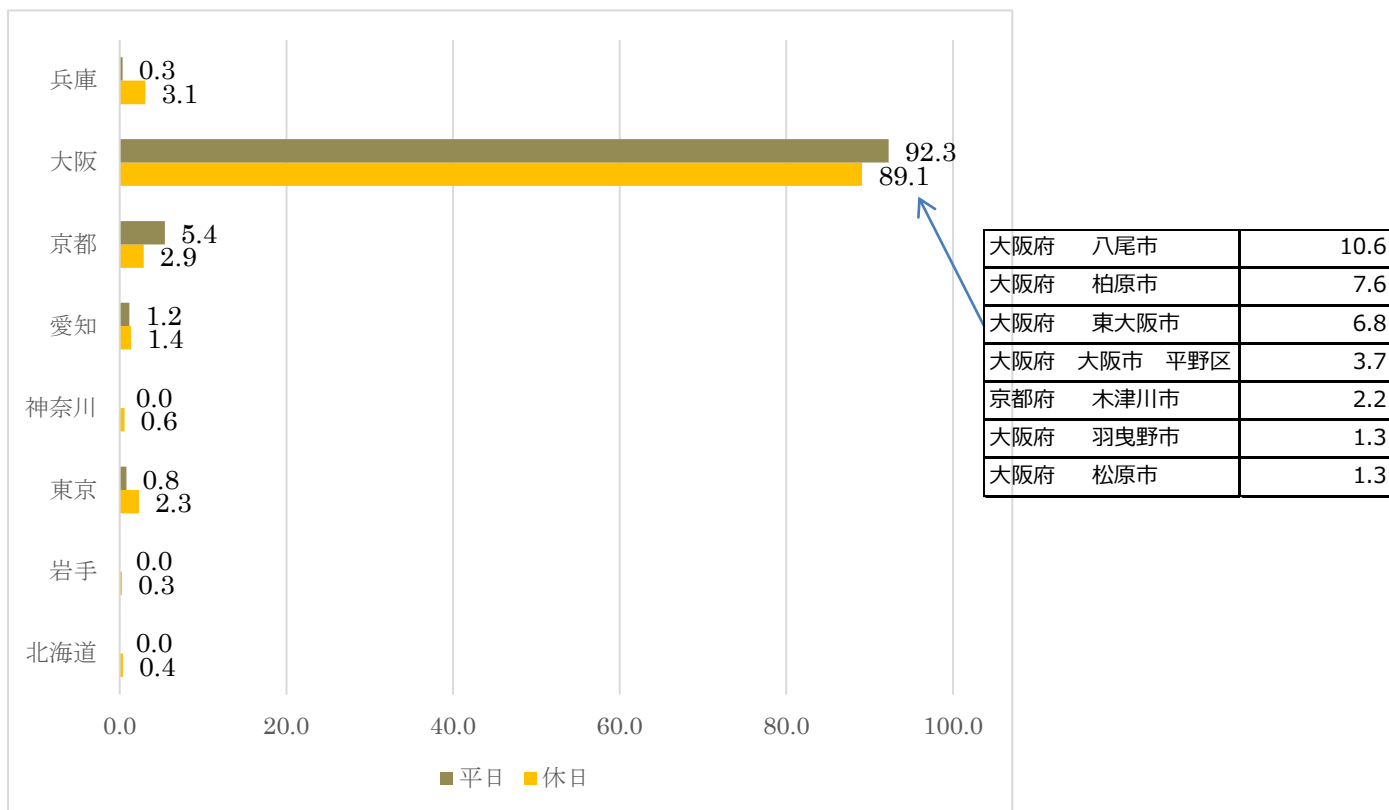
女性については、平日では、男性とともに30～40代が多く、奈良県外からの通勤者の流入が考えられます。

休日になると、観光目的が多くなると考えられ、20代も多くなっています。

3. 日本人来訪者 居住地 推計数 (昼間 1 時間平均滞在人数 推計数)

奈良県以外で見ると、斑鳩町訪問者は大阪府からの訪問者が多く、次いで京都となっています。

大阪府では八尾市や柏原市といった奈良と隣接する中河内エリア・JR沿線からの訪問者が多いことがわかります。関西以外で見ると、東京、愛知からの訪問者が多い傾向にあります。



データソース：ドコモインサイトマーケティング
日本人データ
 ・奈良県居住者除く
 ・2015年9月1日～2016年8月31日(1年間)
 ・昼間(10-18時のうちの1時間のうちの平均人数)

※P104の(図2)に条件緩和(斑鳩町近隣市区町村を含む場合、(奈良県居住者を含まず)にした場合の居住地詳細を参考資料として下記に記載しています。

(参考資料)

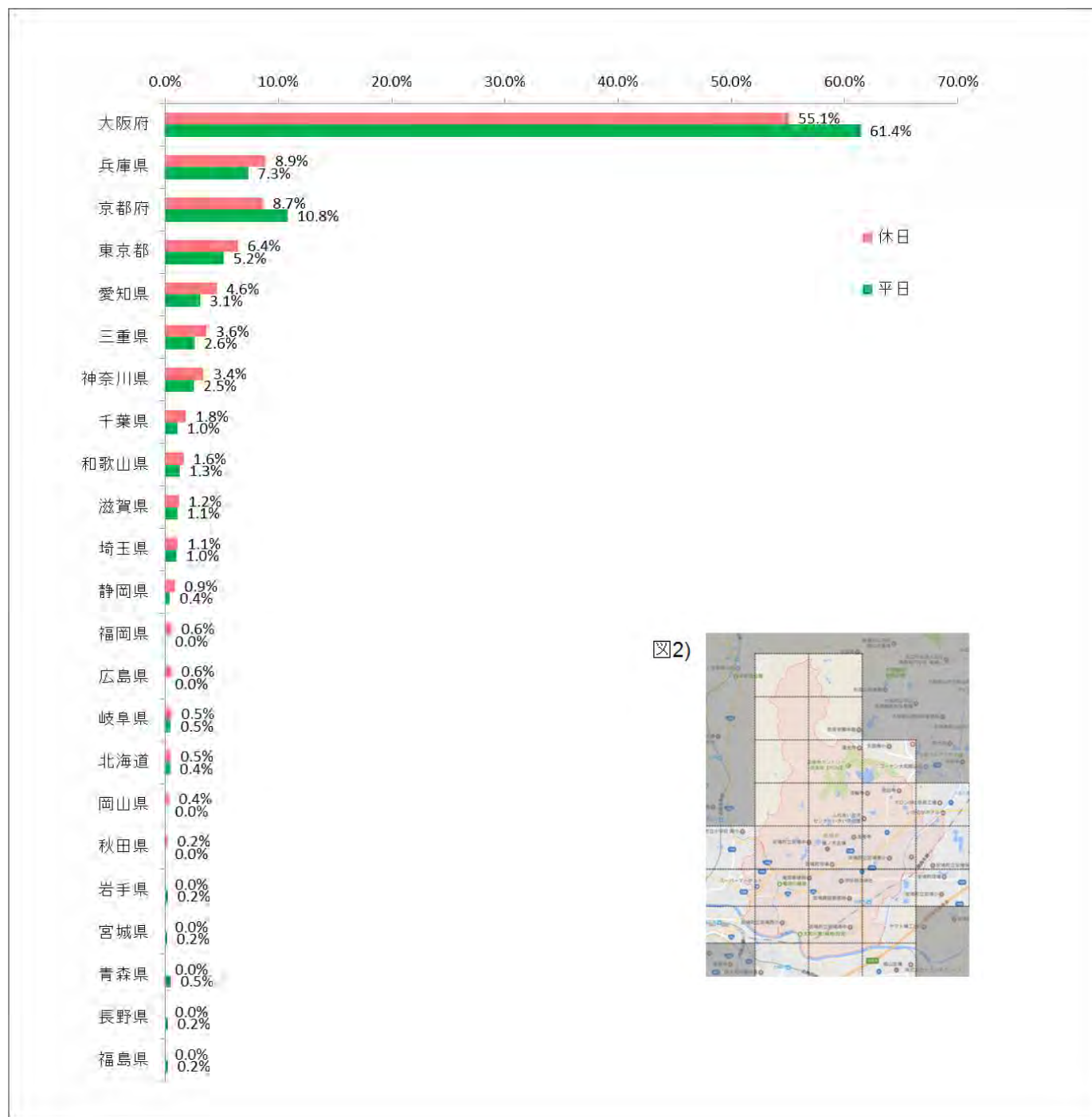
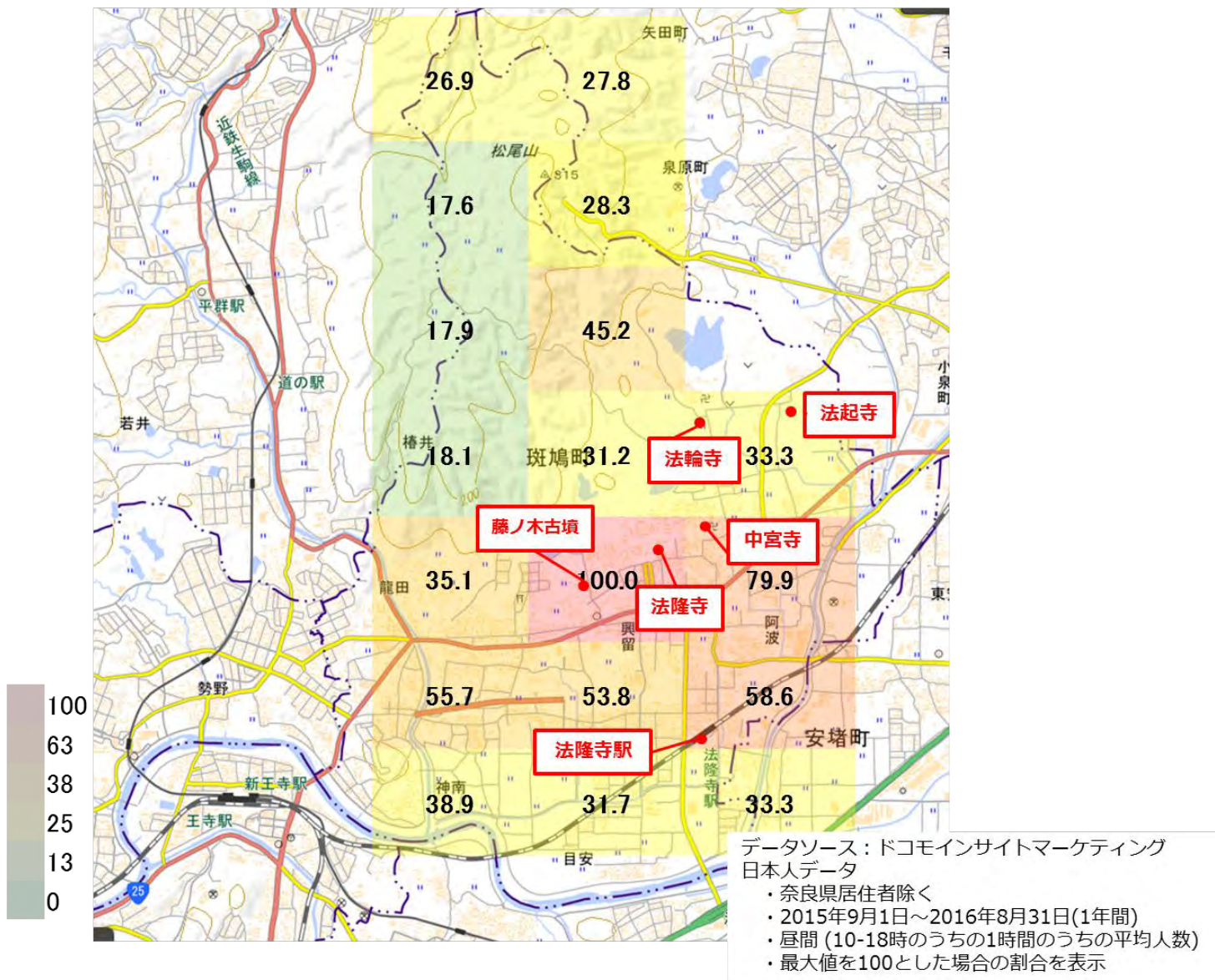


図2)



4. 日本人来訪者 訪問エリア(昼間 1時間平均滞在人数 推計数)

法隆寺があるエリアが最も他県の訪問者が多くなっています。次いで中宮寺があるエリア、法隆寺駅があるエリアに県外訪問者が集中する傾向にあります。

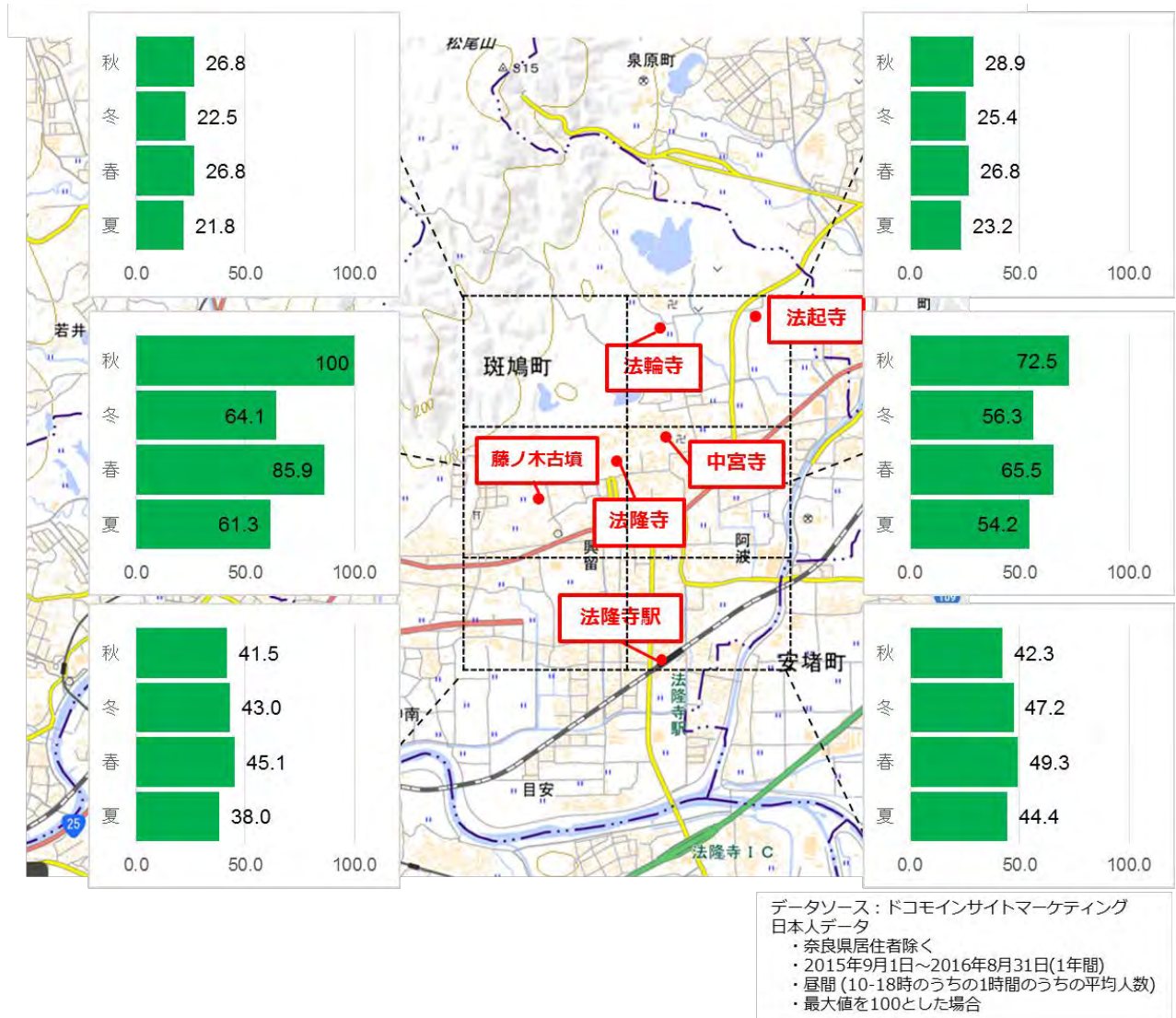


地図は「国土地理院ウェブサイト <http://maps.gsi.go.jp>」から引用

5. 日本人来訪者 訪問エリア（昼間） 主要訪問エリア×季節別

法隆寺エリアは秋と春に訪問数が多くなっています。

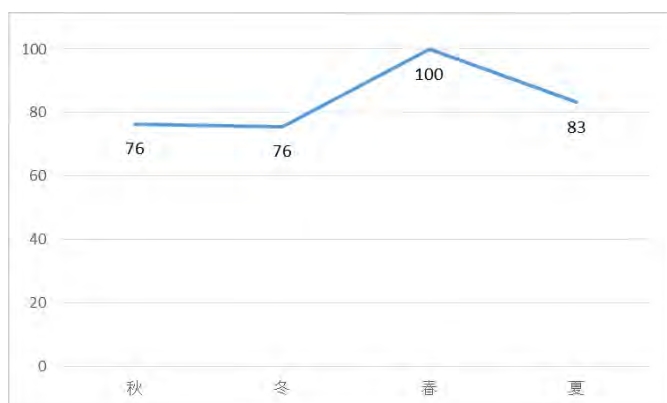
一方で法隆寺駅エリアでは春のほうが訪問者率が高く、秋のシーズンは修学旅行生が直接バスなどで法隆寺を訪れており、春は電車で訪れる個人観光客が多いためと推測されます。



地図は「国土地理院ウェブサイト <http://maps.gsi.go.jp> から引用

調査結果 外国人訪問者調査

1. 外国人来訪者の季節別 推計数(昼間 1時間平均滞在人数 推計数)



春が最も訪問者が多く、次いで夏となっています。

これは、斑鳩町を訪問する外国人の属性に依存しているとみられ、比較的ヨーロッパからの訪問者割合が多いことも影響していると推測されます。

(ヨーロッパからの外国人訪問数は春がピーク)

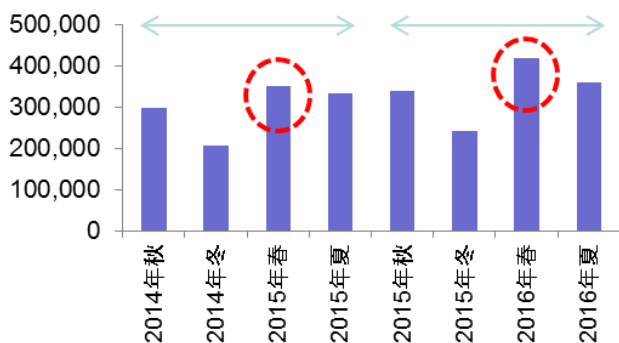
	総計(昼)
秋(2015年9-11月)	76
冬(2015年12-2月)	76
春(2016年3-5月)	100
夏(2016年6-8月)	83

データソース：ドコモインサイトマーケティング
外国人データ

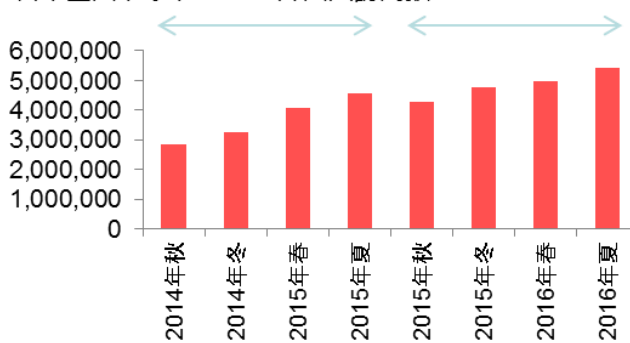
- ・2015年9月1日～2016年8月31日(1年間)
- ・昼間(10-18時のうちの1時間のうちの平均人数)
- ・平日/休日どちらも含む
- ・最大値を100とした場合の割合を表示

(参考) 日本への外国人訪問者の地域別の比較

日本全国 **ヨーロッパ**からの外国人訪問数



日本全国 **アジア**からの外国人訪問数



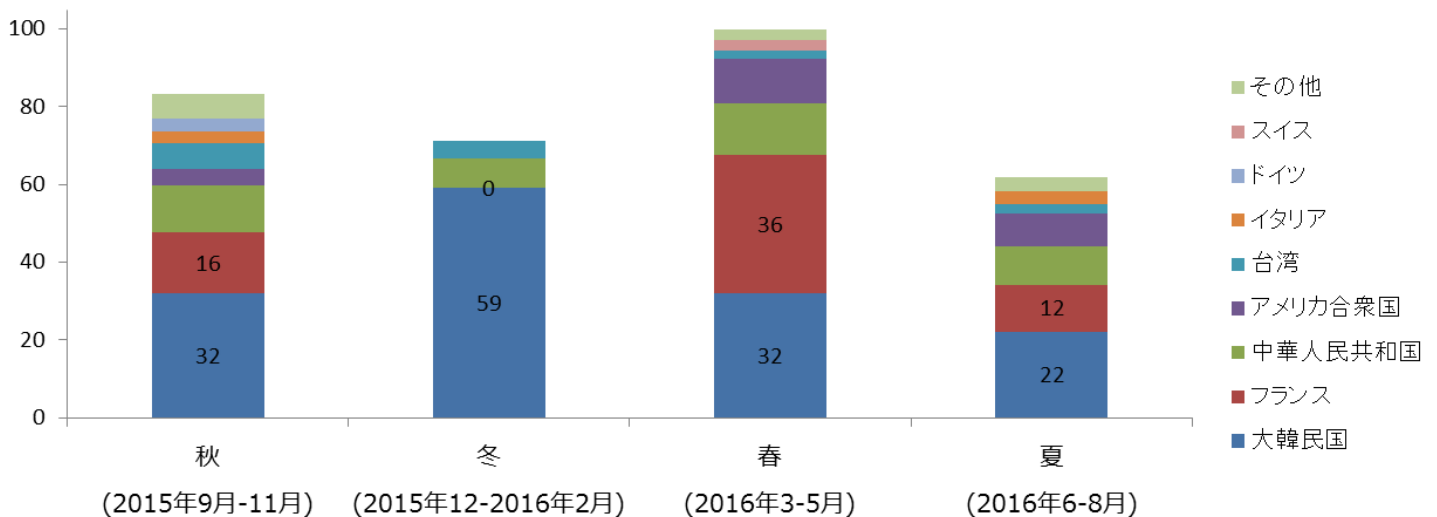
データソース：JNTO(日本政府観光局)

2. 外国人の国籍推定数 推計数(昼間 1時間平均滞在人数 推計数)

最も多いのは韓国人観光客、次いでフランス人観光客となっています。特に韓国人については2015年12-2月の冬の時期（旧正月）に急増しています。また、フランス人観光客は春に増加する傾向にあります。

外国人来訪者の国籍推定数 年間総数(昼間)

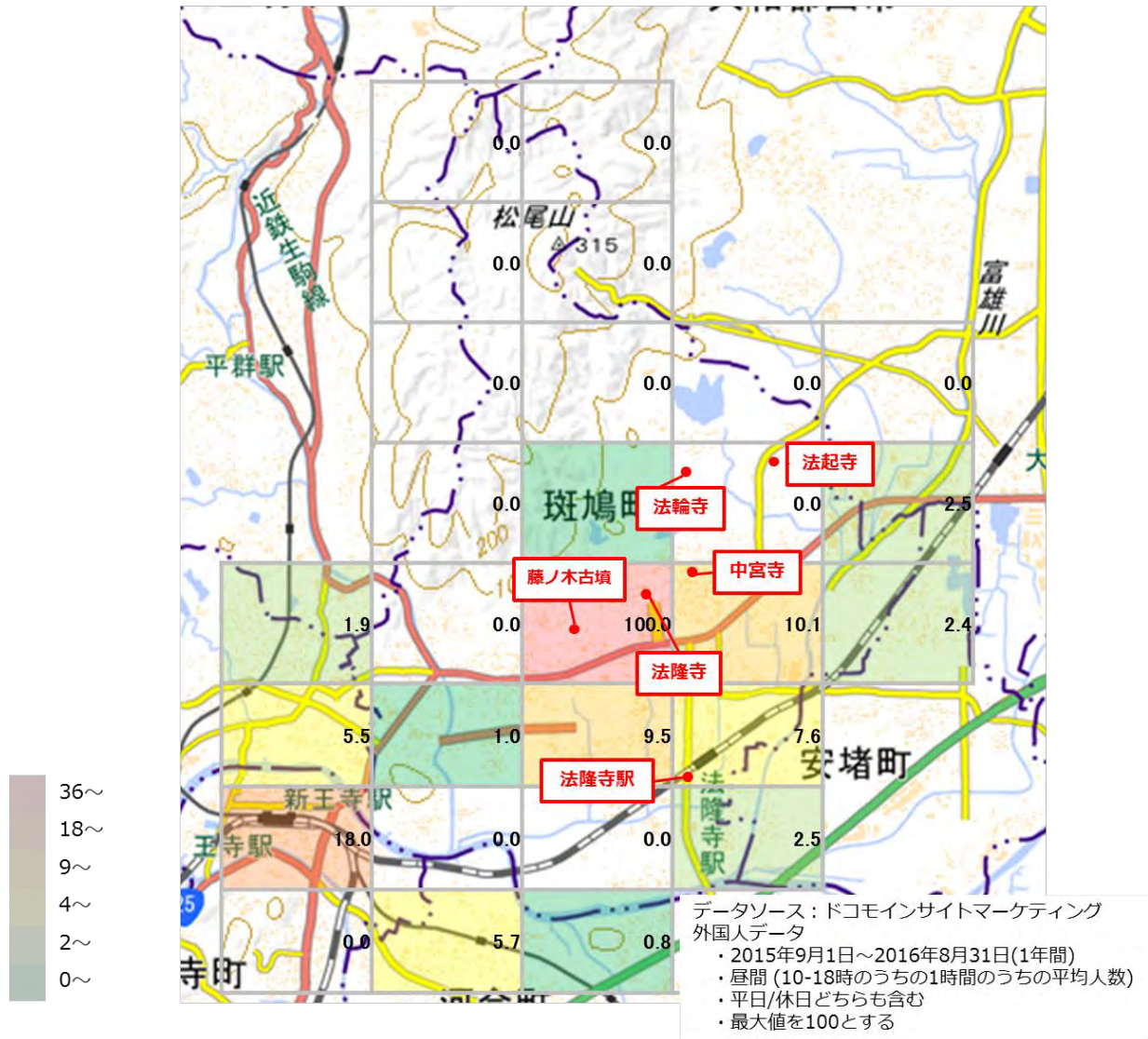
大韓民国	46.0
フランス	20.1
中華人民共和国	13.5
アメリカ合衆国	7.6
台湾	4.9
イタリア	2.0
ドイツ	1.1
スイス	0.9
その他	4.0



データソース：ドコモインサイトマーケティング
外国人データ
 ・2015年9月1日～2016年8月31日(1年間)
 ・昼間(10-18時のうちの1時間のうちの平均人数)
 ・平日/休日どちらも含む
 ・「春(2016年3-5月)」を100とした相対度数

3. 外国人来訪者 訪問エリア 推計数(昼間 1時間平均滞在人数 推計数)

法隆寺エリアに集中する傾向にあります。その他周辺エリアへの滞在が見られますが、法輪寺、法起寺への訪問はほとんど見られません。



地図は「国土地理院ウェブサイト <http://maps.gsi.go.jp> から引用

4. 外国人来訪者 斑鳩町以外の国内訪問場所(昼間)

斑鳩町に訪問した外国人が、国内で他に訪問した場所を分析しました。

最も多いのは奈良市で、奈良観光のついでに斑鳩町まで足を運んでいる可能性が考えられます。

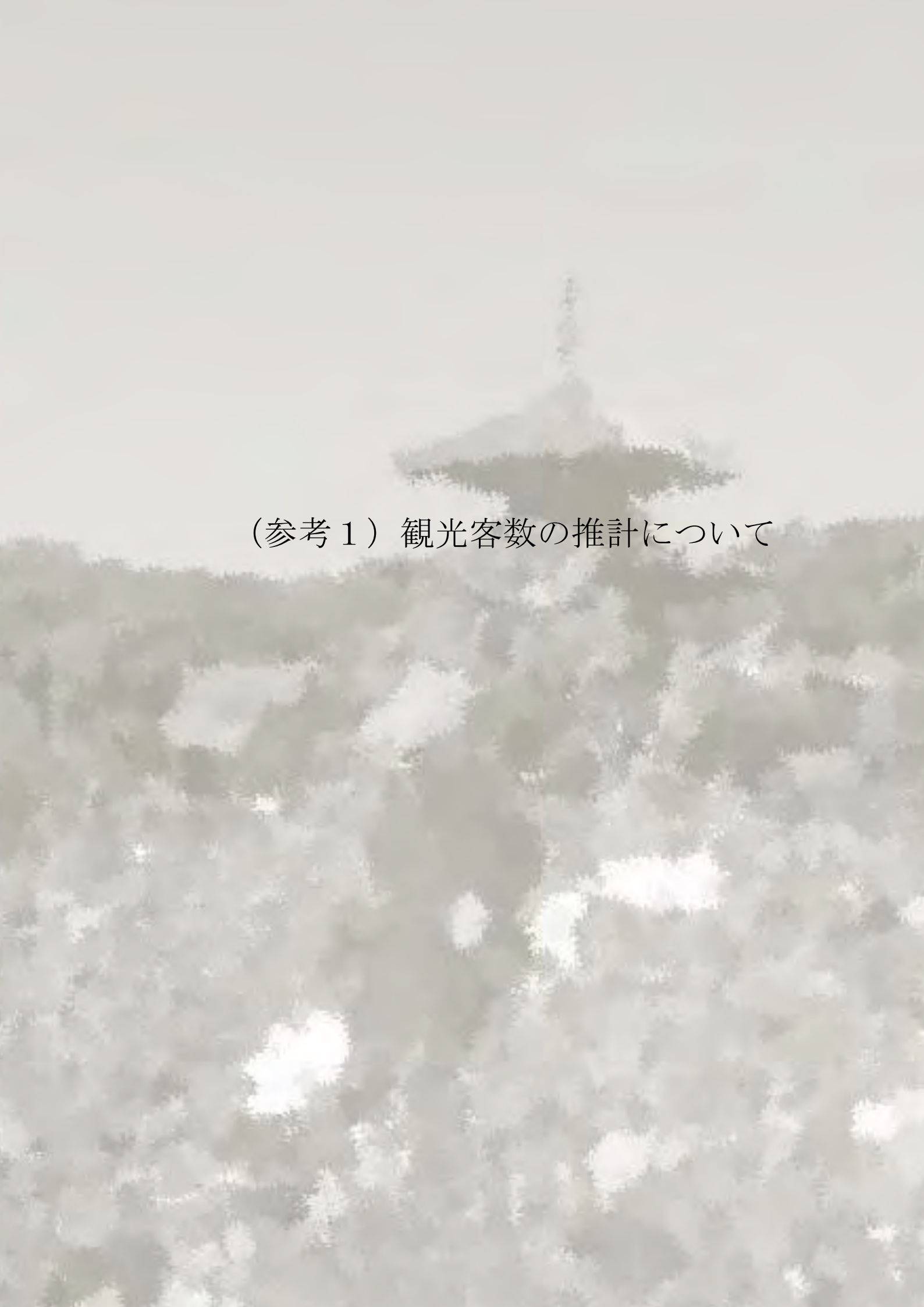
利用する空港については関西国際空港が最も多く次いで成田空港となっています。

東京ディズニーランドなどのテーマパークへの訪問は比較的少なく、奈良や京都の歴史を感じる観光地へ赴く人が多くなっています。

斑鳩町滞在者が、他に訪れた日本国内エリアのうち平均上位35箇所

市区町村	主な観光地	訪問回数
1 奈良県奈良市	奈良駅 東大寺 奈良公園 春日大社	10.3%
2 京都府京都市東山区	清水寺 八坂神社	6.7%
3 大阪府大阪市中央区	大阪城 道頓堀	6.7%
4 京都府京都市下京区	京都駅	5.0%
5 大阪府大阪市北区	梅田	3.7%
6 京都府京都市中京区	二条城 錦市場	3.7%
7 京都府京都市左京区	銀閣寺 平安神宮 下賀茂神社	3.6%
8 京都府京都市右京区	嵐山	3.4%
9 大阪府田尻町	関西国際空港	3.2%
10 東京都台東区	浅草・上野公園・東京駅	3.1%
11 東京都千代田区	皇居・国会議事堂・近代美術館・秋葉原	2.9%
12 東京都中央区	築地市場	2.7%
13 兵庫県姫路市	姫路城	2.7%
14 東京都港区	六本木ヒルズ・東京タワー・お台場	2.6%
15 東京都渋谷区	渋谷駅 原宿駅	2.6%
16 大阪府大阪市浪速区	難波 新世界(通天閣) 外国人宿泊施設 日本橋	2.2%
17 東京都新宿区	新宿駅	2.0%
18 京都府京都市北区	金閣寺 上賀茂神社	2.0%
19 大阪府泉佐野市	関西国際空港	1.9%
20 千葉県成田市	成田空港	1.7%
21 京都府宇治市	平等院鳳凰堂	1.5%
22 広島県廿日市市	厳島神社	1.5%
23 大阪市天王寺区	天王寺公園・外国人宿泊施設	1.4%
24 広島県広島市中区	平和記念公園	1.3%
25 神奈川県鎌倉市	高德院(鎌倉大仏)	1.3%
26 東京都大田区	羽田空港	1.2%
27 兵庫県神戸市中央区	ポートタワー 南京町	1.2%
28 京都府京都市上京区	北野天満宮	1.2%
29 東京都墨田区	スカイツリー	1.1%
30 神奈川県足柄下郡箱根町	箱根温泉	1.0%
31 大阪市此花区	USJ	1.0%
32 岐阜県高山市	飛騨高山	0.9%
33 栃木県日光市	日光東照宮	0.9%
34 和歌山県伊都郡高野町	高野山	0.9%
35 石川県金沢市	金沢駅 兼六園 金沢21世紀美術館	0.9%

- 奈良県
- 関西圏(大阪・京都・兵庫・和歌山)
- 首都圏(東京・千葉・神奈川・栃木)
- 緑字 … 空港エリア



(参考1) 観光客数の推計について

国土交通省・観光庁「観光入込客統計に関する共通基準」

概要

国土交通省・観光庁が公表している入込客数の推計手法。
都道府県単位での集計・推計を前提としています。

推計手順

上記手法による統計手法は、「延べ人数」調査が基本になっていて、各拠点の重複率による調整を行って推計します。

国土交通省 観光庁

観光入込客統計に関する共通基準の概要

▶平成21年12月に「観光入込客統計に関する共通基準」を策定。
▶平成22年4月からの各都道府県における共通基準に則った調査の実施を推進。

調査プロセス

観光地点等名簿の整理 1年周期 都道府県 市区町村	【観測地点名簿の整理】 毎年1月1日現在で、観光地点及び行祭事・イベントの新設・改廃の整理。推計対象かどうかを確認します。
観光地点等入込客数調査 四半期周期 市区町村	【観光地点等入込客数調査】 統計の基礎となる観光地点等ごとの入込客数を把握します。 都道府県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点等の管理者、行祭事・イベントの実施者等に月別に報告を求め調査します。⇒延べ入込客数
観光地点パラメータ調査 四半期周期 都道府県	【観光地点パラメータ調査】 都道府県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、属性別の構成比、平均訪問地点数、平均消費額単価等のパラメータを把握。⇒実入込客数
観光庁提供データにより補正 四半期周期 都道府県 観光庁	【既存統計調査の活用】 以下に示すデータを都道府県別に作成し、提供します。 ・観光目的別・居住地別の宿泊観光入込客数[四半期・年間] ・ビジネス目的・県外の日帰り観光客入込客数[四半期・年間] ・訪日外国人観光目的別・宿泊/日帰り別の観光消費額単価[四半期・年間] ・実家・キャンプ場等利用補正係数[四半期・年間]
統計量の推計・共有・公表 四半期周期 都道府県 観光庁	【統計情報の推進・共有・公表】 都道府県が推計し、共有様式にて市区町村、観光庁と共有します。 観光庁は、「全国観光入込客統計」として公表します。

観光入込客統計(〇〇都道府県)/全国観光入込客統計(観光庁)

- ▶ 観光入込客数 【四半期別・年間】
- ▶ 観光消費額単価 【四半期別・年間】
- ▶ 観光消費額 【四半期別・年間】

「観光入込客統計に関する共通基準」の応用

手順

前述の「観光入込局統計」の手法については、都道府県単位を対象としているため、若干の調整を行います。

Step1: 観光地点等名簿の整理

観光地点・まちあるき拠点及びイベントを整理し、推計対象かどうかを確認します。

Step2: 観光地点等入込客数調査 ⇒ 延べ入込客数

統計の基礎となる観光地点・まちあるき拠点及びイベントごとの入込客数を把握します。

一部の観光地点・まちあるき拠点及びイベントについては、インターネット調査をもとに、法隆寺の訪問者数から推計します。

Step3: 観光地点パラメータ調査 ⇒ 実入込客数

観光地点を訪れた観光客を対象に、平均訪問地点数のパラメータを把握。

訪問地点について、観光モニター調査をもとに求めます。

今までの推計数字との比較/検討

今までの推計数字と、新しい推計数字について、比較・検討を加えます。

観光客の推計について

(A) インターネット調査と (B) 観光モニター調査の結果から、斑鳩町への観光客を推計する。

(1) 観光地点等名簿の作成

①観光拠点

法隆寺
中宮寺
法起寺
法輪寺

②まちあるき拠点

藤ノ木古墳
斑鳩文化財センター（斑鳩町文化財活用センター）
法隆寺 i センター
龍田神社
斑鳩神社
吉田寺
竜田公園（竜田川）
古い町並み
F I V E P a g o d a いかるがアンテナショップ

(2) 観光地点等入込客数調査の実施と推計

①観光拠点の実人数

法隆寺	697,739
中宮寺	99,597
法輪寺	18,421
法起寺	20,236

②まちあるき拠点の実人数

(実人数がわかっている拠点)

斑鳩文化財センター (斑鳩町文化財活用センター)	12,458
法隆寺 i センター	59,722

(観光客を推計する拠点)

以下の拠点は実人数が不明なため (A) インターネット調査の数値を用いて推計します。

法隆寺の訪問率を100%として、他のまちあるき拠点の訪問率を再計算したものを推計値として用います。

	①(A) インターネット調査での訪問率	②法隆寺訪問率を100%とした場合の訪問率	②に法隆寺の訪問の実人数を掛けた数字
法隆寺	87.5%	100.0%	697,739
藤ノ木古墳	10.1%	8.8%	61,663
龍田神社	7.4%	6.5%	45,179
斑鳩神社	8.3%	7.3%	50,673
吉田寺	1.8%	1.6%	10,989
竜田公園 (竜田川)	6.1%	5.3%	37,242
古い町並み	13.7%	12.0%	83,641

以下の拠点は、1日あたり40人が来訪と仮定し、営業日数を掛けたものを推計値として用います。

FIVE Pagoda いかるがアンテナショップ	1日40人	12,520
-----------------------------	-------	--------

(3) イベント等名簿の作成

調査項目から、以下となります。

法隆寺お会式
斑鳩神社秋祭り（法隆寺秋祭り）
龍田神社秋祭り
斑鳩町商工まつり
いかるがWeeeeek
まちあるきマーケット常楽市
竜田川もみじまつり
聖徳太子市
ウォークイベント等

(4) イベント等入込客数調査の実施

①主催者発表数字のあるイベント

斑鳩町商工まつり	5,000
いかるがWeeeeek	5,935
まちあるきマーケット常楽市	5,000
竜田川もみじまつり	5,000
聖徳太子市	6,000

② (A) インターネット調査を用いた推計

実人数が不明なため (A) インターネット調査の数値を用いて推計します。

法隆寺の訪問率を100%として、イベント等の訪問率を再計算したものを推計値として用います。

	① (A) インターネット調査での訪問率	②法隆寺訪問率を100%とした場合の訪問率	②に法隆寺の訪問の実人数を掛けた数字
法隆寺	87.5%	100.0%	697,739
法隆寺お会式	2.4%	2.1%	14,653
斑鳩神社秋祭り (法隆寺秋祭り)	1.8%	3.2%	21,978
龍田神社秋祭り	0.7%	0.6%	4,274
まちあるきマーケット 常楽市	1.4%	1.3%	8,832
ウォークイベント等	1.3%	1.1%	7,728

(6) 統計量（延べ入込客数）の推計

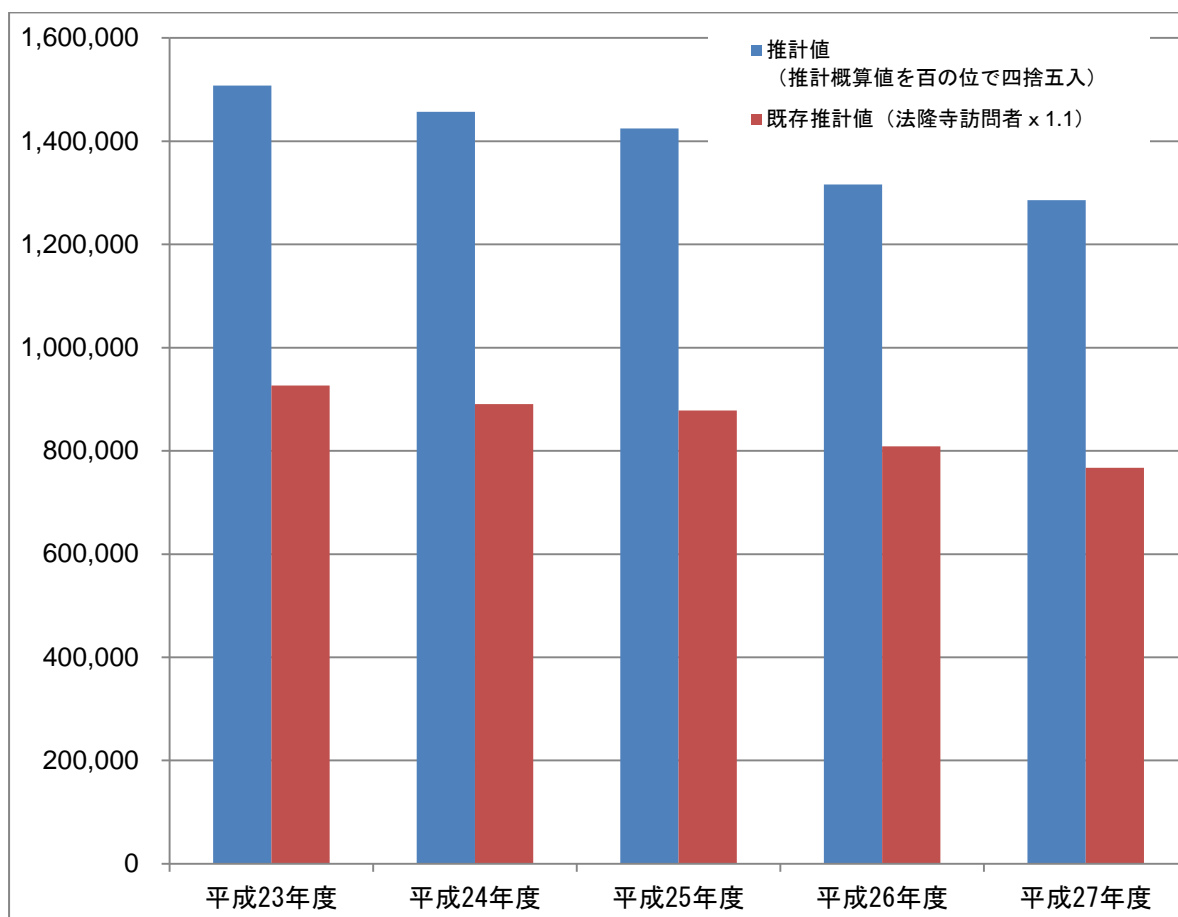
(2) および(4)の推計を集計し、斑鳩町の観光入込客数の統計量とします。

	観光地点/イベント等名称	実数/ ②法隆寺訪問率を10 0%とした場合の 訪問率	2015年(平成27年)度実数/ ②に法隆寺の訪問の実人数を掛けた数字	
観光地点等	法隆寺	実数	697,739	
	中宮寺	実数	99,597	
	法輪寺	実数	18,421	
	法起寺	実数	20,236	
	小計1			835,993
	藤ノ木古墳	8.8%	61,663	
	斑鳩文化財センター (斑鳩町文化財活用センター)	実数	12,458	
	法隆寺iセンター	実数	59,722	
	龍田神社	6.5%	45,179	
	斑鳩神社	7.3%	50,673	
	吉田寺	1.6%	10,989	
	竜田公園(竜田川)	5.3%	37,242	
	古い町並み	12.0%	83,641	
	FIVE Pagoda いかるがアンテナショップ	1日40人	12,520	
小計2			374,087	
イベント等	法隆寺お会式	2.1%	14,653	
	斑鳩神社秋祭り(法隆寺秋祭り)	3.2%	21,978	
	龍田神社秋祭り	0.6%	4,274	
	斑鳩町商工まつり	実数	5,000	
	いかるがWeeeeeek	実数	5,935	
	まちあるきマーケット常楽市	実数	5,000	
	竜田川もみじまつり	実数	5,000	
	聖徳太子市	実数	6,000	
	ウォークイベント等	1.1%	7,728	
	小計3			75,568
推計概算値 (小計1+2+3の合計を100位で四捨五入)			1,286,000	

(8) 過去の観光入込客数との比較

採録される観光拠点やイベントの数が多くなるので、推計値のおよそ1.6倍強の推計値となります。

	推計値 (推計概算値を百の位で 四捨五入)	既存推計値 (法隆寺訪問者×1.1)	既存推計値との比率
2011(平成23)年度	1,508,000	926,555	1.63
2012(平成24)年度	1,457,000	890,660	1.64
2013(平成25)年度	1,425,000	878,093	1.62
2014(平成26)年度	1,316,000	808,844	1.63
2015(平成27)年度	1,286,000	767,513	1.68



(9-1) 数値の補正について

観光拠点の重複として、観光モニター調査において、アンケート回答前までに斑鳩町内で訪問した観光拠点（法隆寺以外）の平均個数を調べました。

アンケート前までの訪問先 : 0.13か所（1人平均）

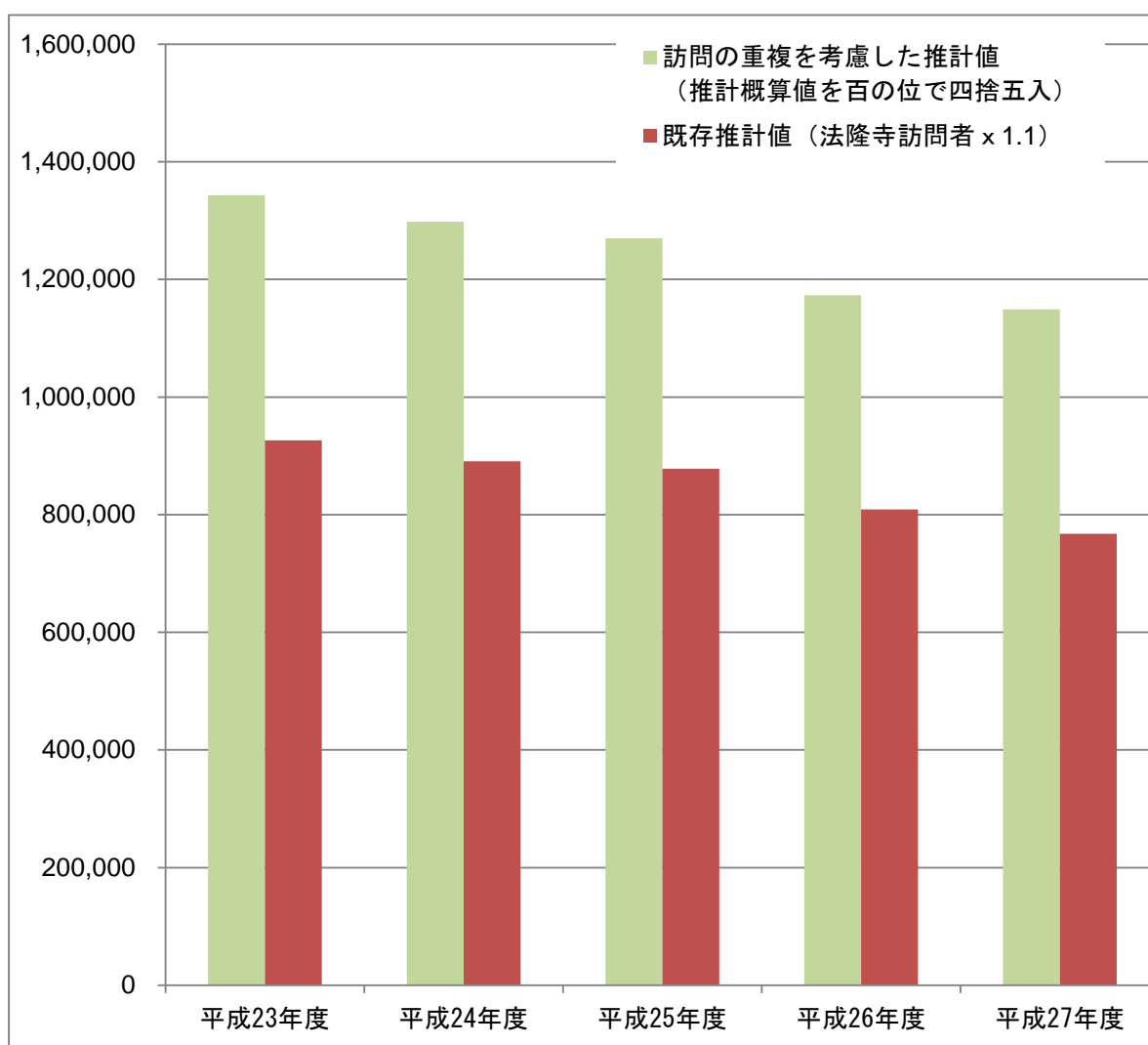
下記の7か所の訪問者を、上記の数値に1を加えた数値（1.13）で除する（割り算をする）ことにより、重複訪問者数を取り除きます。

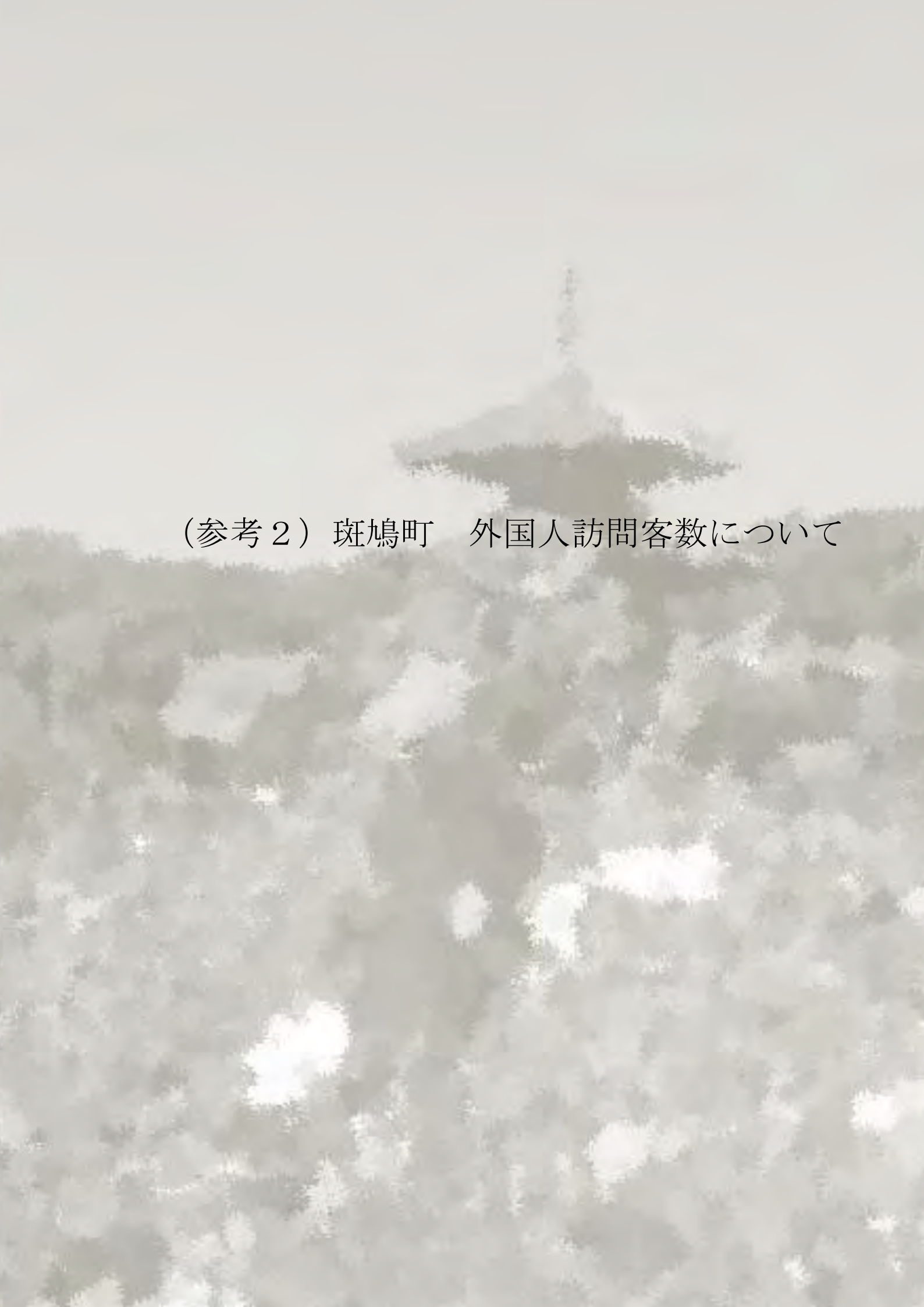
法隆寺	実数	697,739	⇒	617,468
中宮寺	実数	99,597	⇒	88,139
法起寺	実数	18,421	⇒	16,302
法輪寺	実数	20,236	⇒	17,908
藤ノ木古墳	推計	61,663	⇒	54,569
斑鳩文化財センター	実数	12,458	⇒	11,025
龍田神社	推計	45,179	⇒	39,981
合計		955,293	⇒	845,392

	観光地点/イベント等名称	実数/ ②法隆寺訪問率を10 0%とした場合の訪問率	2015(平成27)年度実数/ ②に法隆寺の訪問の実人数 を掛けた数字	訪問の重複を考慮した数字	
観光地 点等	法隆寺	実数	697,739	617,468	
	中宮寺	実数	99,597	88,139	
	法輪寺	実数	18,421	16,302	
	法起寺	実数	20,236	17,908	
	小計1			835,993	739,817
	藤ノ木古墳	8.8%	61,663	54,569	
	斑鳩文化財センター(斑鳩 町文化財活用センター)	実数	12,458	11,025	
	法隆寺iセンター	実数	59,722	59,722	
	龍田神社	6.5%	45,179	39,981	
	斑鳩神社	7.3%	50,673	44,844	
	吉田寺	1.6%	10,989	9,725	
	竜田公園(竜田川)	5.3%	37,242	32,957	
	古い町並み	12.0%	83,641	74,019	
	FIVE Pagoda いかる がアンテナショップ	1日40人	12,520	12,520	
	小計2			374,087	339,362
イベント 等	法隆寺お会式	2.1%	14,653	12,967	
	斑鳩神社秋祭り(法隆寺 秋祭り)	3.2%	21,978	19,450	
	龍田神社秋祭り	0.6%	4,274	3,782	
	斑鳩町商工まつり	実数	5,000	5,000	
	いかるがWeeeeeek	実数	5,935	5,935	
	まちあるきマーケット常楽市	実数	5,000	5,000	
	竜田川もみじまつり	実数	5,000	5,000	
	聖徳太子市	実数	6,000	6,000	
	ウォークイベント等	1.1%	7,728	6,839	
	小計3			75,568	69,973
推計概算値 (小計1+2+3の合計を100位で四捨五入)			1,286,000	1,149,000	

(9-2) 過去の観光入込客数との比較

	訪問の重複を考慮した推計値 (推計概算値を百の位で四捨五入)	既存推計値(法隆寺 訪問者×1.1)	既存推計値との 比率
2011(平成23)年度	1,343,000	926,555	1.45
2012(平成24)年度	1,298,000	890,660	1.46
2013(平成25)年度	1,270,000	878,093	1.45
2014(平成26)年度	1,173,000	808,844	1.45
2015(平成27)年度	1,149,000	767,513	1.50





(参考2) 斑鳩町 外国人訪問客数について

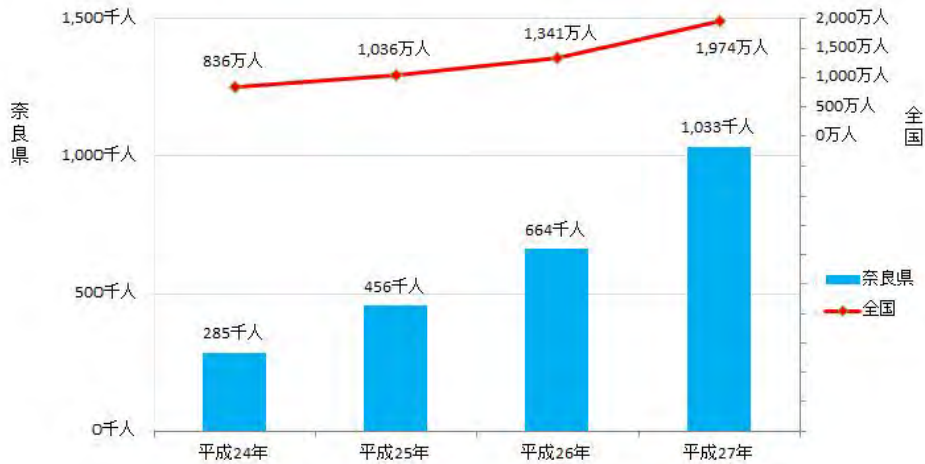
(A) 平成27年度 奈良県外国人訪問客数（推計）：1,033,100人

・奈良県外国人訪問客数（推計） = 外国人訪問客数 × 奈良県訪問率
 （端数は百人未満を四捨五入）

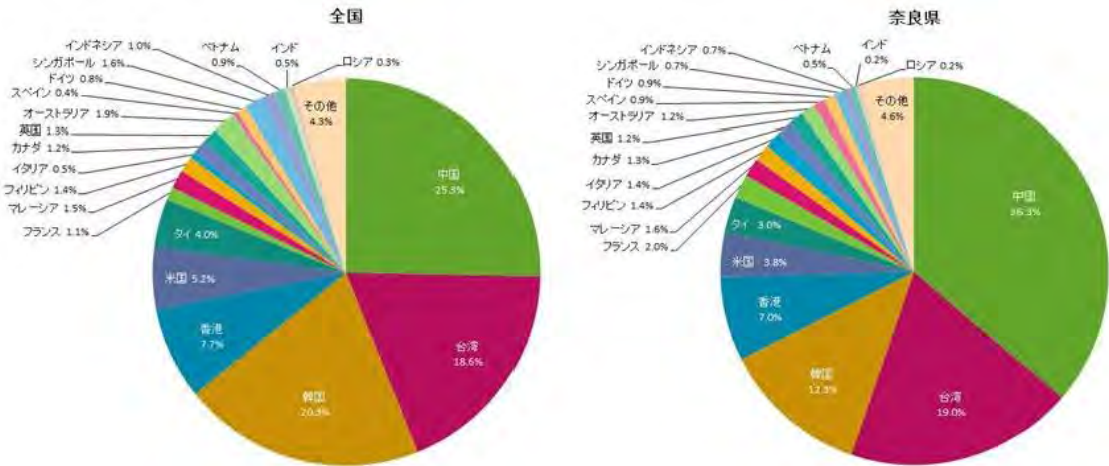
【出典】

訪日外国人客数 : 日本政府観光局（JNTO）
 訪問率 : 観光庁「訪日外国人消費動向調査」

◆ 外国人訪問客数の推移（奈良県・全国）



◆ 外国人訪問客数・国別割合（平成27年）

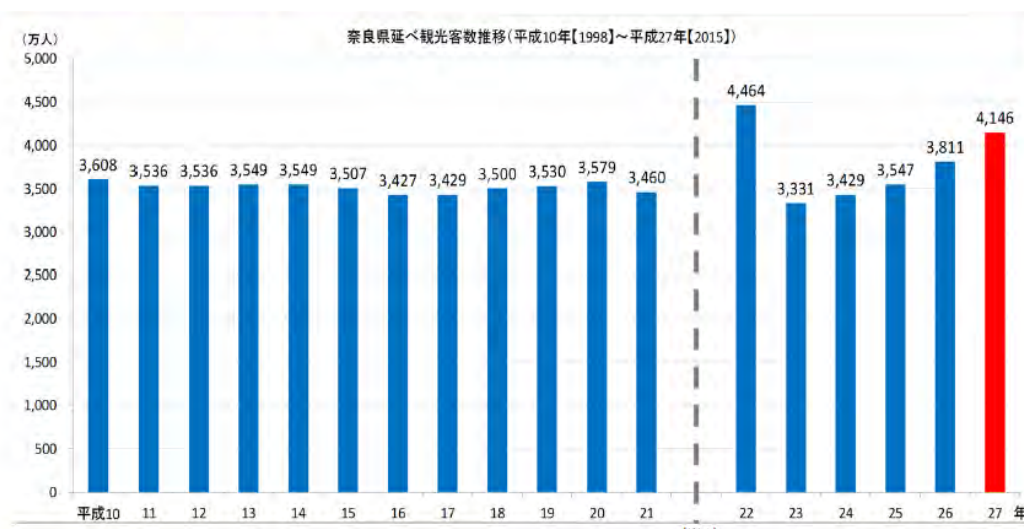


（出展：奈良県公式ホームページ 「外国人訪問客数」）

(B) 平成 27 年度 奈良県における斑鳩町 観光客数の比率 = 1.9%

○平成 27 年度 斑鳩町 観光客数 ⇒ 767,513 人

○平成 27 年度 奈良県 観光客数 ⇒ 41,462,000 人



※1 平成22年4月から観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に準拠し推計。それまでの各県独自の推計方法による調査から、観光地点の定義、調査方法等について全国統一の基準を採用し、他府県との比較が可能となった。従前は、地域ごとに入込客数の伸び率を算出し前年の数値に乘じる方法だったが、現在は観光地点やイベントごとの入込客数を調査、集計する方法に変更。

(出展：奈良県観光客動態調査報告書 平成 27 年)

斑鳩町 外国人訪問客数の推計について

上記 (A) に、(B) を掛けることで、斑鳩町の外国人訪問客数が推計できます。

$$\begin{aligned} & \text{「(A) 奈良県外国人訪問客数 (推計)」} \times \text{「(B) 奈良県における斑鳩町 観光客数の比率」} \\ = & \text{「斑鳩町の外国人訪問客数」の推計値} \end{aligned}$$

平成 27 年度の斑鳩町の外国人訪問客数は、

$$\underline{1,033,100 \text{ 人} \times 1.9\% \div 19,000 \text{ 人}}$$

という数値になります。

◆新しい斑鳩町観光客数の推計を用いた場合の外国人訪問客数の推計について

平成 28 年度以降は、新統計値 (旧統計値の 1.5 倍) に変わりますので、

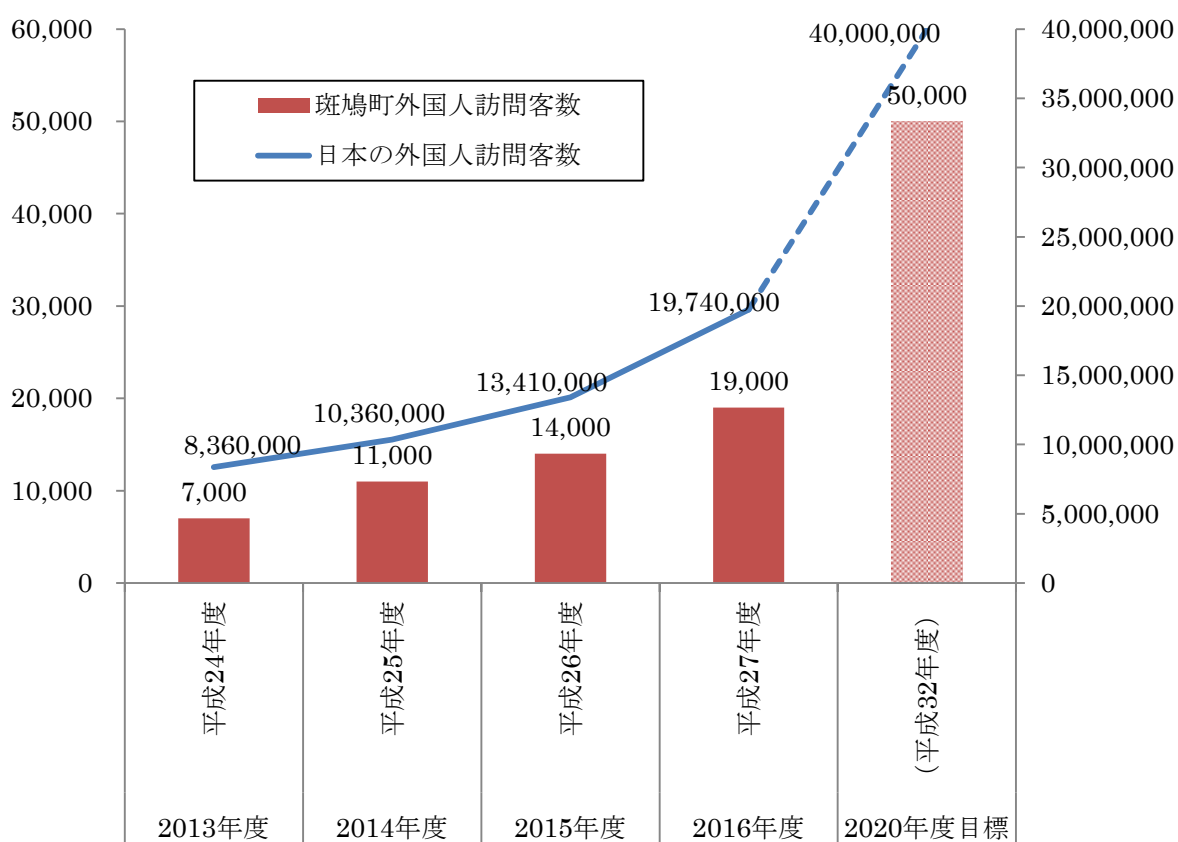
約 29,000 人が、斑鳩町の外国人訪問客数として推計できます。

◆斑鳩町の外国人訪問客数の目標について

国土交通省・観光庁では、【－2020年、外国人訪問客数を4000万人に－】との目標を掲げています。

本目標に従い、2020年に約50,000人を斑鳩町の外国人訪問客数の目標とします。

	訪日外客数	奈良県 外国人訪問客数	斑鳩町 観光客数（旧）	斑鳩町 外国人訪問客数
2013年度 (平成24年度)	8,360,000	285,000	890,660	7,000
2014年度 (平成25年度)	10,360,000	456,000	878,093	11,000
2015年度 (平成26年度)	13,410,000	664,000	808,844	14,000
2016年度 (平成27年度)	19,740,000	1,033,000	767,513	19,000
2020年度目標 (平成32年度)	40,000,000	－	－	50,000



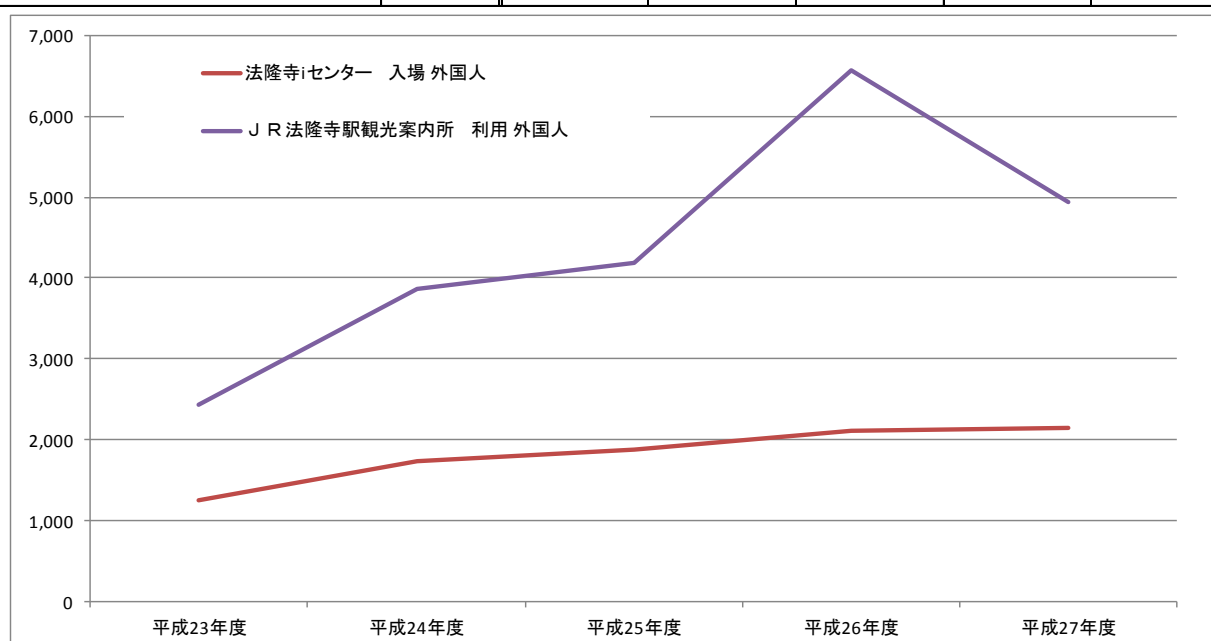
(参考) 斑鳩町の外国人訪問客数の参考数値

具体的な観光集客活動の中で行われている数値を参考として掲載します。

① 「法隆寺 i センター入場外国人」および「J R 法隆寺駅観光案内所利用外国人」

一般社団法人斑鳩町観光協会が管理する「法隆寺 i センター」と「J R 法隆寺駅観光案内所」では、それぞれ入場・利用の外国人の統計をとっています。

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
法隆寺 i センター 入場	外国人	1,248	1,738	1,878	2,108	2,145
J R 法隆寺駅観光案内所 利用	外国人	2,435	3,870	4,187	6,570	4,944



日本への外国人観光客の増加に伴い、平成26年度までは増加しています。

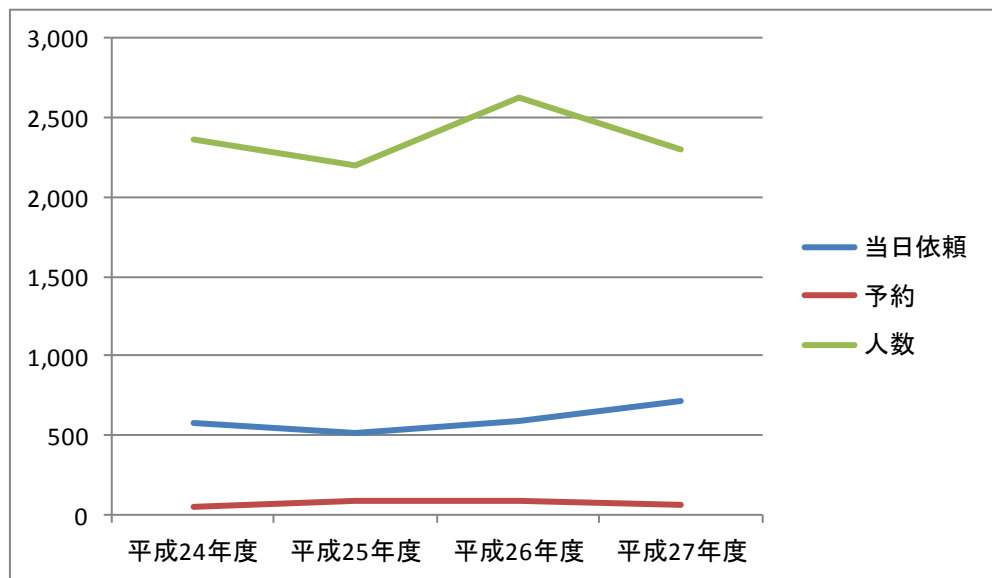
(平成27年度の減少は、法隆寺拝観料値上げが要因と推測されます。)

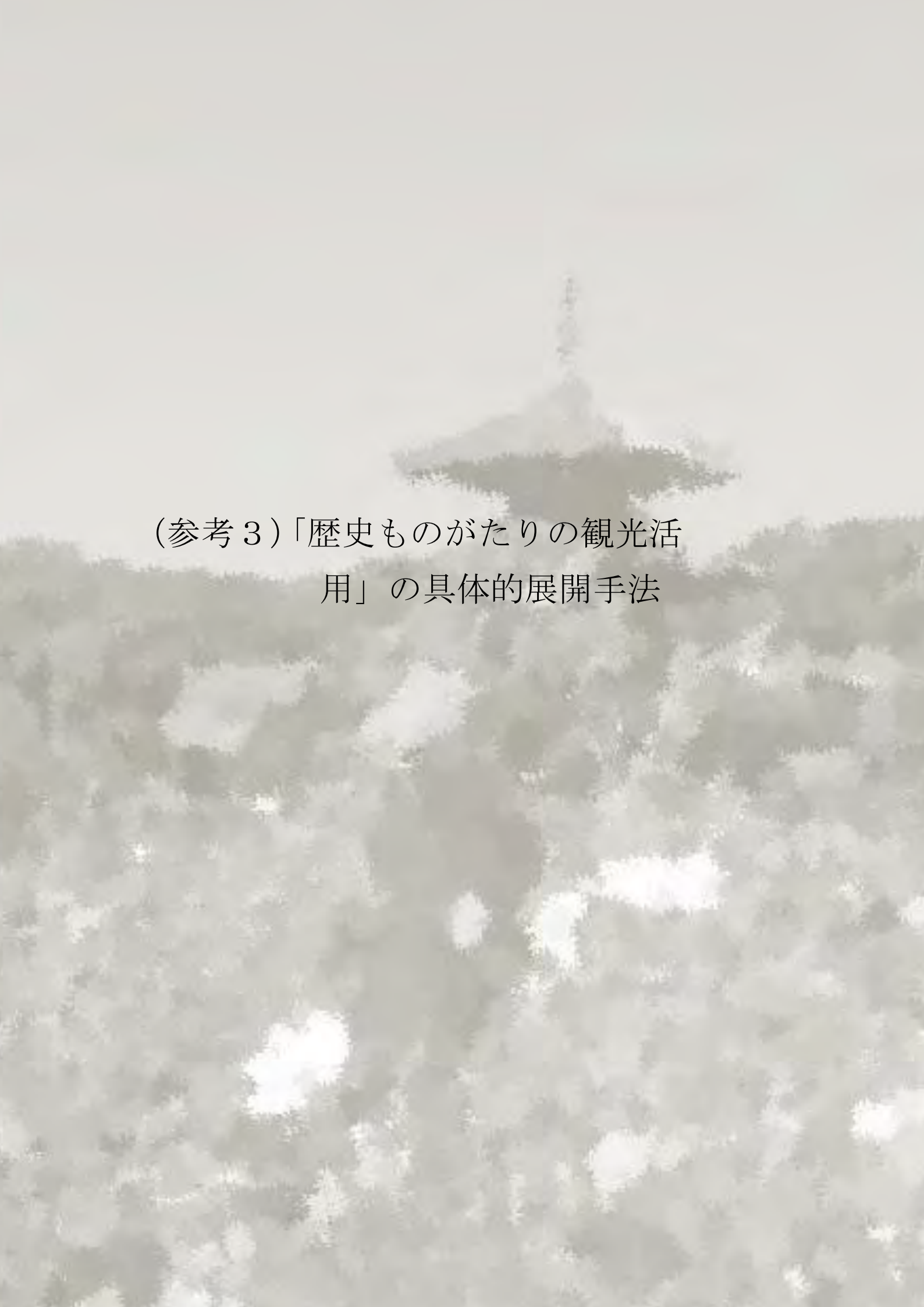
② 斑鳩アイセスSGG（外国語観光ボランティアガイド）

斑鳩町内で活動を行う外国語観光ボランティアガイド「斑鳩アイセスSGG」の、外国人対象のガイド活動の人数は、ほぼ横ばいの状況です。

斑鳩アイセスSGG ガイド活動

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
当日依頼	584	517	588	712
予約	57	87	93	64
人数	2,362	2,203	2,625	2,303



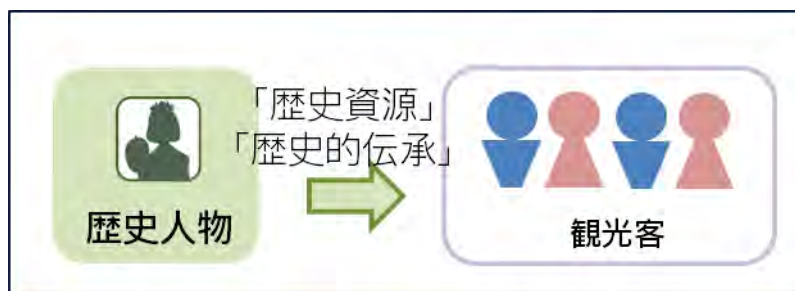


(参考3)「歴史ものがたりの観光活用」の具体的展開手法

歴史・文化を分かりやすく発信する

斑鳩町の歴史・文化について、古墳・飛鳥時代から明治時代までの歴史的な背景とともに、さまざまな歴史エピソード、さらにそれぞれの時代を象徴するテーマを抽出します。そして、そのテーマに関連する歴史上の人物を語り部として設定します。

歴史エピソードは、いくつかのテーマを切り口に、観光客にわかっていただきたい斑鳩町の歴史・文化の内容をストーリーとし、歴史の流れを観光客などに理解してもらうことを狙います。



「歴史ものがたりの観光活用」の基本となる歴史エピソード・語り部の整理

斑鳩町の歴史エピソードのテーマと語り部の整理を行います。

「歴史ものがたりの観光活用」の基本は、歴史エピソードのテーマと語り部の設定とそのストーリーの構築にあり、その設定と構築の方向性が「歴史ものがたりの観光活用」コンテンツの核となり、「歴史ものがたりの観光活用」がどのように展開されるかが決まります。

次の表は、斑鳩の歴史をもとに検討した、共通テーマと語り部（案）です。

斑鳩町には長い歴史があり、また、歴史人物も多くあります。歴史人物の選定により、「歴史ものがたりの観光活用」の内容は大きく変わってきます。

	歴史エピソードのテーマ	語り部(案)	主要歴史人物	トピックス	歴史背景	斑鳩について	歴史人物
飛鳥時代 奈良時代	国家の形形成と人々の安寧 ～太子の思いに彩られた「斑鳩の里」～	膳部善枝岐女郎女	聖徳太子 (厩戸皇子)	「斑鳩の里」の形成	・飛鳥時代以前の古墳時代の日本は、豪族たちが大きな力を持ち、権力争いを繰り返していた。 ・隋の成立により、東アジア情勢は大きな変化を迎えた。 ・安定した政治体制が求められ、天皇を中心とする中央集権国家が求められた。	・聖徳太子は「冠位十二階」「十七条憲法」を制定するなど、天皇を中心とする中央集権の国づくりを進めたが、豪族の力は依然と強固であった。 ・豪族たちの勢力から離れた斑鳩地に、人々が安心して暮らせる、仏教に基づき理想郷を求めた。 ・推古9年(601)斑鳩宮を造営し始め、その4年後には居住し、法隆寺(斑鳩寺)は推古15年(607)に建立された。 ・606年、聖徳太子が岡本宮で推古天皇に法華経を講ずる。	・聖徳太子(厩戸皇子) ・善枝岐女郎女 ・膳臣加多夫古 ・穴穂部間人皇后 ・橘大郎女 ・秦河勝 ・鞍作止利 ・調使麻呂 ・推古天皇 ・蘇我馬子
					春米皇女	山背大兄王	「斑鳩の里」を守る
平安時代	「斑鳩の里」の形成と文化	能因法師	在原業平	中世荘園の暮らし	・平安時代となり、公地公民制は衰退し、荘園制度が発達していた。 ・国風文化が発達し、和歌が発達した。	・平安時代には、太子信仰が盛んとなる。 ・849年、僧実乗が華壇宮跡に成福寺を創建。 ・貞観年間(859年頃)、道詮律師が法隆寺夢殿を復興。 ・988年、恵心僧都吉田寺創建。 ・斑鳩にも多くの荘園が発達した。 ・1023年、藤原道長、法隆寺の堂舎修理、仏像施入。 ・弘長元年(1261)の後醍醐上皇の行幸の際に「東西郷民左右二種松ノ」とあり、南大門参道(松の馬場)の松が郷民の協力で植えられたことが記されている。 ・現代もJR法隆寺駅の南西には当時の条里制の名残がみられる。 ・ちはやぶる 神代もみかず 菟田川 からくれなるに 水ひるとは (在原業平) ・あらし吹くみ室の山のもみちばは 菟田の川の錦なりけり(能因法師) ・年毎にもみち葉流す 菟田川 みなとや秋のとまりなるらむ(紀貫之)	・在原業平 ・能因法師 ・紀貫之 ・藤原道長 ・道詮 ・恵心僧都(源信)
					大切にされる太子の心	中井正清	片桐且元
江戸時代	引き継がれる心と技	中井正清	桂昌院	宮大工集団の形成	・戦国時代が終わり、築城や寺院の再建が盛んとなる。 ・建築技術が進歩し、大工集団が生まれる。	・西里と東里の大工集団は、法隆寺をはじめ社寺・城郭などの大工技術を伝承してきた。 ・江戸時代になって、専業大工は京都に移り、西里と東里に残った大工は農業をしながらも、法隆寺の維持に貢献してきた。 ・法隆寺境内に、各時代の建物が保存されているのは、築後約300年ごとの大修理やその間の約100年ごとの小修理を行ってきたため。 ・法隆寺の維持には、聖徳太子の寺を護持してきた寺僧の気配りと大工の補修があったから。 ・中世に興隆した太子信仰は、江戸時代中期以降、急速に庶民生活に浸透していった。 ・太子信仰は特に大工・左官・石工といった職人たちの間で盛んになり、太子講と呼ばれる組織が各地で結成された。 ・元禄年間、桂昌院に中宮寺伽藍修築を上願。桂昌院による法隆寺五重塔修理、金堂前の燈籠造立。	・中井正清 ・桂昌院
					仏教とその美術の再発見	岡倉天心	フェノロサ

「歴史ものがたりの観光活用」を用いた回遊のイメージ

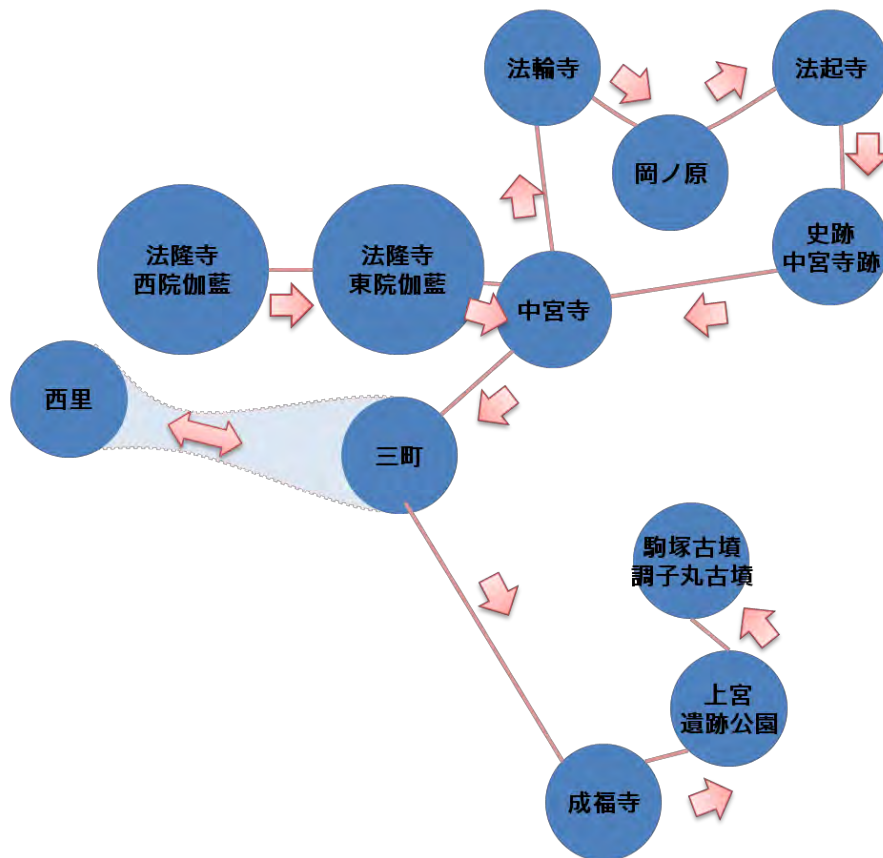
斑鳩町の価値であり、魅力である、「観光・歴史・文化」の概要を初めて訪問した観光客にお知らせする手法として、「歴史ものがたりの観光活用」による回遊コースの整備を行います。

単に、歴史資源の存在を知らせるのではなく、その歴史資源の背景となる意味や意義等を分かりやすく、その現場で体感的に展示することをめざします。

斑鳩町に観光で訪れた人々に、「知識としての歴史」を伝えるのではなく、往時を生きた先人の「思い」や「気概」を基に、体感的・物語的に展開することによって、「歴史のワクワク・ドキドキ感」を伝えるための工夫を行います。

斑鳩の「歴史ものがたりの観光活用」の人物・歴史エピソードを用いて、「斑鳩の里」を紹介の中心としながら、斑鳩町内の歴史を伝え、古代・中世・近世・現代について、次の観光拠点への案内を行う必要があります。

法隆寺を中心にしたまちを、語り部の案内で歩く [聖徳太子に寄り添い、思いにふれあうまち歩き]



法隆寺を中心にしたまちを、語り部の案内で歩く「聖徳太子に寄り添い、思いにふれあうまち歩き」

語り部の語り例【膳部菩岐岐美郎女】

「わたくしは、膳臣加多夫古の娘、菩岐岐美郎女と申します。わたくしの四代前には、膳臣斑鳩というものが活躍したと今に伝わっております。その縁によるものなのでしょうか、わたくしたち一族はこの斑鳩に住まうようになりました。そして、この地・斑鳩で太子さまと出会い、ともに暮し、その貴い思いによりそうように斑鳩でその繁栄を見つめて参りました。これから、わたくしが、太子さまの思いによって彩られた斑鳩の、所縁の地をご案内いたします。まずはじめに、今も息づく太子さまの思いが伝わる法隆寺を訪ねましょう」

【語り部候補】

膳部菩岐岐美郎女（かしわでのほききみのいらつめ）（膳大郎女）（？～622）

聖徳太子妃。斑鳩を中心にした一帯に勢力を誇ったと考えられている豪族・膳臣加多夫古（傾子）（かしわでのおみかたぶこ）の娘。妹は来目皇子の夫人・膳比里古郎女。太子との間に四男四女。娘・春米女王（つきしねのひめみこ）は、女王の異母兄である山背大兄王の妃。

法隆寺 西院伽藍

金堂本尊 釈迦三尊像 鞍作止利作
623年 聖徳太子の追福を祈念して造仏
薬師如来坐像 用明天皇の病氣平癒祈願
阿弥陀如来像 穴穂部間人皇后のため造仏

金堂、五重塔、中門、回廊等が、飛鳥様式を今に伝えている。

法隆寺東院伽藍

601年に造営がはじめられ、605年に聖徳太子が移り住んだ斑鳩宮の跡地とされる。上宮王院の復興を願い739年に行信律師が、夢殿を完成させる。聖徳太子等身像といわれる救世観音立像が、秘仏として伝えられて来た。

中宮寺

聖徳太子の母、穴穂部間人皇后の宮を皇女崩御後、寺としたといわれる。慶長年間(1596～1615)頃には現在の位置に移建される。天文年間(1535～1555)以降に門跡寺院となる。中宮寺御所。斑鳩御所。本尊 弥勒菩薩半跏像(如意輪観音)は、穴穂部間人皇女をモデルにしているともいわれる。

法輪寺 法琳寺 三井寺、御井寺

622年聖徳太子の病氣平癒を願い、山背大兄王が建立。平安時代にも多くの仏像がつくられ寺運隆盛するが中世以降荒廃する。1441年、大修理。豊臣秀吉が金剛院真賀に帰依、山門南に下馬石。1944年 三重塔が雷火により焼失。1975年 宮大工棟梁西岡常一らによって再建。本尊 薬師如来坐像(止利式飛鳥仏)

【関連人物】

聖徳太子(しょうとくたいし) (574～622)
厩戸豊聡耳皇子
用明天皇と穴穂部間人皇后の皇子
593年 推古天皇の即位とともに皇太子となる。
594年 摂政
601年 斑鳩宮造営(605年に移る)
603年 冠位十二階 604年 十七条憲法
607年 遣隋使により隋の煬帝に国書を送る。
仏教興隆や、国史等の編纂に努める。

【関連人物】

行信(ぎょうしん) (生没年不詳)
738年 律師に任じられる。
739年 上宮王院の復興を阿倍内親王(のちの孝謙天皇)に奏聞し、法隆寺東院の復興に尽力。
道詮(どうせん) (?～876)(一説では～873)
平安時代前期の僧。東大寺の玄耀に三論を学ぶ。
貞観年間(859年ごろ) 法隆寺東院の復興に努める。

【関連人物】

穴穂部間人皇后あなほべのはしひとこうごう (?～621)
欽明天皇の皇女。母は蘇我稲目の娘・小姉君。用明天皇皇后。厩戸皇子(聖徳太子)、来目皇子、殖粟皇子、茨田皇子の母。同母兄弟に、崇峻天皇、穴穂部皇子。田目皇子に嫁し、佐富女王を生む。聖徳太子磯長陵に、太子や膳部菩岐岐美郎女とともに合葬されている。

【関連人物】

西岡常一(にしおか つねかず) (1908～1995)
西里生まれの宮大工棟梁。斑鳩町第1号名誉町民。法輪寺三重塔再建、法隆寺昭和大修理などに貢献。
會津八一(あいづ やいち)(1881～1956)
歌人。奈良文化・美術史研究者。「くわんのんのしろきひたひに やうらくの かけうこかして かせわたるみゆ」
法輪寺虚空蔵菩薩像(観音像)をみて詠む

岡ノ原

山背大兄王墓の伝説がある。

法起寺

606年聖徳太子岡本宮にて法華経を講読。山背大兄王、聖徳太子の遺命により、岡本宮を寺とし、大和国田十二町、近江国田三十町を施入。638年、聖徳太子の寺として金堂の建立がはじまる。685年、塔の建立が着手される。706年、現存最大最古の三重塔竣工。

中宮寺跡

穴穂部間人皇后の中宮跡に建てられた中宮寺の旧跡(幸前小字旧殿)。「幸前」は秦河勝一族の子孫が建立した幸隆寺の門前に因んでの地名と伝えられ、河勝建立の広隆寺にも弥勒像があり、古い時代のつながりを感じる。

三町、東里、五丁町の歴史的な町並み鳩蔵(蔵の二階に鳩の出入口がある)。鳩は聖徳太子の使いとして大切にされてきた。

成福寺(じょうふくじ)

聖徳太子が膳部菩岐岐美郎女と生活をともにしたとされる飽波葦垣宮の旧跡とされる。849年 実乗が宮跡に創建。本尊 太子十六歳像 849年造像。(奈良国立博物館に寄託)

上宮(かみや)遺跡公園

奈良期の大型掘立柱建築物群が発見された所につくられた公園。767年称徳天皇行幸の折滞在した飽波宮跡とも考えられる。

駒塚古墳

聖徳太子の愛馬であった黒駒を葬った塚と伝わる。名馬・黒駒は、甲斐の国から太子に献上された。多くの「太子伝」にこの馬が登場。4世紀後半ごろの造営の前方後円墳と考えられている。

調子丸古墳

調子丸は、太子の舎人(従者)で、84歳で亡くなりこの塚に葬られたと伝わる。5世紀ごろの造成と考えられている。

【関連人物】

山背大兄王(やましろのおおえのみこ) (?～643)
厩戸皇子と刀自古郎女(蘇我馬子の娘)との間に生まれる。
643年 蘇我入鹿率いる軍勢に攻められた際、民衆に禍が及ぶことを避けるため、「ここをもって吾がひとつ身をば入鹿に賜う」と妃、子一族とともに自害し、上宮王家はここに滅んだ。法輪寺近郊の岡ノ原が山背大兄王の墓所とされている。

【関連人物】

橘大郎女(たちばなのおおいらつめ) (生没年不詳)
聖徳太子の妃。父は尾張皇子(敏達天皇・推古天皇孫)。聖徳太子死後、推古天皇に願い出、采女に天寿国曼荼羅繡帳をつくらせる。

秦河勝(はたのかわかつ) (生没年不詳)

山城国の出身。聖徳太子の側近として活躍。603年太子より弥勒菩薩像を賜り、広隆寺に安置する。

【関連人物】

膳部菩岐岐美郎女(かしわでのほききみのいらつめ) (?～622)
聖徳太子妃。太子の意をよく汲んで振るまったため愛され、同じ墓に入る約束をした。太子が病床につくと看病中に倒れ、太子の亡くなる前日に没した。大阪府南河内郡太子町の観福寺境内にある磯長陵に、太子とその母穴穂部間人皇后とともに合葬されている。

【関連人物】

調使麻呂(つきのおみまろ) (生没年不詳)
太子13歳の時、18歳で百濟からやって来た舎人。黒駒を飼いならし、立派な馬に育てた。太子の葬送で河内磯長まで伴をするが、棺を見送ったあと黒駒は極楽浄土へと旅立ったので斑鳩に連れ帰り葬る。麻呂(調子麻呂)は太子の供養をし、84歳でなくなり、黒駒の傍に葬られたとされている。

斑鳩のまちを、語り部の案内で歩く [太子への思いの歴史が重なるまちを歩く]

語り部の語り例 [中井正清]

「私は、西里に生まれ、大工棟梁を務めております中井正清と申します。聖徳太子さまの貴い思いが今もそしていつの世までも伝えられる法隆寺のお膝下に生まれ、代々その伽藍を守る家に育った私は、太子さまの思いとともに積み重ねられてきた時の厚みを身をもって感じております。私のふるさと、この斑鳩のまちを、太子さまの思いに寄り添うように重ねられた歴史とともに案内することにしましょう。まずは私の生まれ育ちましたまち、西里から訪ねてまいりましょう」

[語り部候補]

中井正清 (なかい まさきよ) (1565~1619)

法隆寺村西里出身。江戸時代の大工頭。法隆寺番匠で、法隆寺の屋根に上がるために殿上人である必要があることから、代々冠位を得た。中井政吉の子。通称は藤右衛門。五畿内・近江、六カ国の大工等を支配する京都大工頭(初代)。大和守。法隆寺の慶長大修理のほか、京都御所、二条城、名古屋城、日光東照宮等の普請に携わる。

西里

法隆寺の西に位置し古い町並みを残す西里は、法隆寺出入りの大工たちの居住地であった。都が京都に移ると多くの大工集団は京都に移ったが、法隆寺村では農業を営みつつ、法隆寺の維持管理に関する大工集団の伝統的技術等が継承されてきた。また、大工の職業神としての太子信仰も伝えられている。

鳩蔵

鳩は聖徳太子の使いとされ、鳩を飼えば太子が喜ぶとされ、太子の思いを受け継ぐ西里の人たちにも大切にされてきた。大和棟の母屋のあるような旧家には、二階に鳩の出入り口のある蔵がある。葬式の際には鳩逃しの供養も行っていた。

藤ノ木古墳

直径約50m、高さ9mの円墳。6世紀後半の造営と考えられる。横穴式石室の大きさは斑鳩では最大級。古くから陵(みささぎ)、陵山と呼ばれ、崇峻天皇の陵であるとの伝承もあった。地元の人からは、被葬者は聖徳太子の身近な人と信じられ、大切に守り続けられてきた。太子の母、穴穂部間人皇女の同母弟・穴穂部皇子が被葬者の一人との説もある。

[関連人物]

崇峻天皇(すしゅんてんのう) (553~592)
泊瀬部皇子
欽明天皇と蘇我稲目の娘・小姉君の皇子
587年 大臣・蘇我馬子の推薦で即位するが、592年 馬子の命を受けた東漢駒に暗殺される。

穴穂部皇子(あなほべのみこ) (?~587)
崇峻天皇(泊瀬部皇子)の同母兄
587年 皇位を狙い物部守屋と結ぶが、蘇我馬子に殺害される。

龍田神社

聖徳太子が法隆寺創建にあたり、建立の地を立野の神に祈願したことで、龍田大明神を法隆寺の鎮守として勧請したと伝えられる。中世以降は、龍田参りや龍田市で賑わい、田楽や猿楽の奉納が行われた。

竜田川

三室山を中心に竜田川も紅葉の名所として中世以降、歌人たちに親しまれてきた。
千はやぶる 神代もきかず 立田川 からくれないに 水くくるとは 在原業平

業平道 姿見の井戸

業平が大和の自邸から河内国へ通った道とされる業平道。業平が姿見をしたとされる井戸や、在原神社などが伝えられている。

[関連人物]

在原業平(ありわら のなりひら) (825~880)
平安時代前期~中期の歌人。六歌仙の一人。
平城天皇の皇子・阿保親王の第5子。
伊勢物語の主人公とされ、美男子の代表。

吉田寺 (きちでんじ)

988年 恵心僧都がこの地に来遊して創建されたと伝えられている。本尊の阿弥陀如来坐像も恵心僧都のご母堂の追善供養と衆生救済のために僧都が造願されたと伝えられる。

天智天皇勅建、間人皇女(孝徳天后/天智天皇妹)の陵寺とも伝えられ、本堂西の陵墓は間人皇女陵と伝えられている。

毎年9月1日に行われる放生会では、鳩逃しがあり、太子を敬い信仰する思いが、今に伝わっているような供養が行われている。

[関連人物]

恵心僧都(えしんそうず) (942~1017)
平安時代中期の天台宗の僧 大和国当麻の人 比叡山で燎原に師事し、顕密二教を学ぶ。
『往生要集』を著し、浄土教成立の基礎を築く。
日本浄土教の祖。天台宗恵心流の祖。

法隆寺

中世以降の太子信仰の隆盛に伴って、太子の思いが伝わる法隆寺では、歴史の流れの中で、多くの人たちの手によって守られてきた。1284年~ 約20年間にかけて、東院伽藍を中心に全寺にわたる大修造。1343年 南大門再建。1600年~ 片桐且元を奉行にして、豊臣秀頼による大修理。1614年 徳川家康、大坂冬の陣への道中、法隆寺阿弥陀院に止宿したことで剣を寄贈。

[関連人物]

片桐且元(かたぎり かつもと) (1556~1615)
安土桃山時代の武将。近江の人。荒小姓として豊臣秀吉に仕え、賤ヶ岳の戦いの七本槍の功績により大名となる。秀吉の死後は秀頼の後見人となる。関ヶ原以降徳川家康の信任を得、龍田藩主となる。大坂の陣では関東方となるが豊臣氏滅亡の30日後に病死(自刃との説もある)

法隆寺 西円堂

県犬養橋三千代の発願で行基によって創建されたと伝わる西円堂が、1249年に再建される。1261年 本尊・薬師如来に病気平癒、無病息災を祈念する、西円堂修二会(鬼追式)が始まる。

法隆寺 聖霊院

743年 夢殿建立 748年ごろ 聖霊会始まる。1121年 太子五百回忌に聖霊院建立。1199年 源頼朝、聖霊会の幡、舞台、能楽面を寄進。1284年 聖霊院建て替え 1394年~ 200年の間で131回の聖霊会の記録。夢殿の聖霊会とは別に、聖霊院でも「お会式」が行われるようになる。1691年 10年に一度、大講堂で聖霊会が行われ「大会式」と呼ばれ、毎年行われる聖霊院のお会式は「小会式」と呼ばれるようになる。

中宮寺

天文年間(1535~1555)頃、門跡寺院となる。慶長年間(1596~1615) 幸前(史跡中宮寺跡)から現在の場所に移る。1604年 徳川家康の発願で修築が行われる。元禄年間(1688~1704) 桂昌院に伽藍修築を上願する。

[関連人物]

桂昌院(けいしょういん) (1627~1705)
3代将軍徳川家光の側室。
5代将軍徳川綱吉の生母。
春日局の部屋子として家光に見初められる。家光の死に際して落飾して桂昌院。
1702年女性最高位従一位藤原光子を賜る。

護国寺を建立するなど篤信の女性で、法隆寺にも三百両の寄付を行う。これによって五重塔の入念な修理が行われた。また、大講堂前の銅製燈籠に寄進を見ることが出来る。

法輪寺

中世以降伽藍は荒廃したが、1441年には、大勧進を行い、三重塔、金堂、西門、鐘楼、妙見堂などの大修理を行う。豊臣秀吉が法輪寺を祈願寺とし、金剛院の真賀に帰依し、1587年 南門前にある下馬石を建て、秀長を上使として送る。

法起寺

永禄年間(1558~1570)の兵乱で荒廃するが、1676年 真政上人の勧進により堂塔を改修。1715年 住僧碩峰が募財し、本堂庫裡を再建。

[関連人物]

豊臣秀吉(とよとみ ひでよし) (1573~1598)
尾張の百姓で織田信長の足軽木下弥右衛門の子。織田信長に足軽として仕え、浅井・朝倉両氏との戦いで功をあげ、1573年近江長浜城となる。本能寺の変後、明智光秀、柴田勝家をやぶり、1583年大坂城を築城。徳川家康を臣従させて1590年全国を統一。豊臣姓を名のり、1591年太閤。

斑鳩のまちを、語り部の案内で歩く「太子への思いが息づき、木の技を伝えてきたまちを歩く」

語り部の語り例【西岡常一】

「私は、斑鳩町西里に生まれ、法隆寺宮大工棟梁を務めております西岡常一と申します。私たちは先祖代々、飛鳥時代から続く法隆寺の世界最古の木造建築を支える技術を伝え、守り続けて参りました。数えきれない人たちが大工の匠の技術を伝え、木と向き合う心と技を磨き、聖徳太子さまの貴い思いを今の時代へと遺すことに努めてきました。法隆寺とともに歩んだ斑鳩のまちを、太子さまの思いに寄り添い重ねられた歴史とともに案内することにしてしましよう。まずは私の生まれ育ちましたまち、西里から訪ねてまいりましよう」

【語り部候補】

西岡常一（にしおか つねかず）（1908～1995）

斑鳩町法隆寺西里出身。ともに法隆寺宮大工棟梁である祖父西岡常吉、父西岡植光の家に生まれる。農学校で学ぶかたわら祖父から大工の技能も仕込まれる。1928年、大工として独立し、法隆寺修理工事に参加。1934年法隆寺棟梁となる。1956年、法隆寺文化財保存事務所技師代理。飛鳥時代から受け継がれてきた寺院建築の技術を後世に伝え、最後の宮大工と称される。

西里

法隆寺の西に位置し古い町並みを残す西里は、法隆寺出入りの大工たちの居住地であった。都が京都に移ると多くの大工集団は京都に移ったが、法隆寺村では農業を営みつつ、法隆寺の維持管理に関する大工集団の伝統的技術等が継承されてきた。また、大工の職業神としての太子信仰も伝えられてきている。

西里の町並み

辰巳家住宅、安田家住宅、西岡常一の祖父、常吉が建てた植栗家住宅などがのこされている。

鳩蔵

鳩は聖徳太子の使いで、鳩を飼えば太子が喜ぶとされ、太子の思いを受け継ぐ西里の人たちにも大切にされてきた。大和棟の母屋のあるような旧家には、二階に鳩の出入り口のある蔵がある。葬式の際には鳩逃しの供養も行っていた。

法隆寺 西円堂

県犬養橋三千代の発願で行基によって創建されたと伝わる西円堂が、1250年に再建される。本尊・薬師如来は創建時のもので、1261年、薬師如来に病氣平癒、無病息災を祈念する、西円堂修二会（鬼追式）が始まる。鬼追式は、毎年2月3日に行われる西円堂修二会の法楽として行われ、追儺会とも呼ばれる。西円堂の基壇上に黒鬼、青鬼、赤鬼が所作を行い松明を投げ、毘沙門天が現れて鬼を追い払い無病息災を願う。

【関連人物】

県犬養橋三千代（あがたいぬかいたちばなのみちよ）（？～733）

天武朝～元正朝5代に仕えた古代屈指の女官。藤原不比等と再婚し光明皇后を生む。法隆寺蔵橋夫人厨子は念持仏を安置したものと伝えられる。

行基（ぎょうき）（668～749）

奈良時代の僧。民衆への布教を行い弾圧されるが、民衆の支持を背景に、大仏造営の勸進。大僧正。

法隆寺

創建直後から伽藍の拡充がなされてきたが、中世以降の太子信仰の隆盛にも伴って、太子の思いを伝える法隆寺の伽藍は、歴史の流れの中でその命を守るように、木造建築を支える技術が伝承され続け、多くの人たちの手によって守られてきた。

925年、大講堂、鐘楼が焼失。

990年大講堂再建。

1284年～ 約20年間にかけて、東院伽藍を中心に全寺にわたる大修造。

1343年 南大門再建。

1600年～1606年 片桐且元を奉行にしての、豊臣秀頼による大修理。法隆寺大工棟梁、中井正清。

1614年 徳川家康、大坂冬の陣への道中、法隆寺阿弥陀院に止宿。翌1615年、大坂方が中井正清屋敷に火をかけ、西里集落を全焼させる。

元禄宝永年間（1688年～1710年頃）、徳川綱吉の生母、桂昌院の寄進による伽藍の修理。

1934年～ 昭和の大修理。金堂、五重塔の修理。

【関連人物】

片桐且元（かたぎり かつもと）（1556～1615）安土桃山時代の武将。近江の人。荒小姓として豊臣秀吉に仕え、賤ヶ岳の戦いの七本槍の功績により大名となる。秀吉の死後は秀頼の後見人になる。関ヶ原以降徳川家康の信任を得、龍田城主となる。大坂の陣では關東方となるが豊臣氏滅亡の30日後に病死（自刃との説もある）

【関連人物】

中井正清（なかい まさきよ）（1565～1619）法隆寺村西里出身。江戸時代の大工頭。法隆寺番匠で、法隆寺の屋根に上がるために殿上人であることから、代々冠位を得た。中井政吉の子。通称は藤右衛門。五畿内・近江、六カ国の大工等を支配する京都大工頭（初代）。大和守。徳川家康に重用され、法隆寺の慶長大修理のほか京都御所、二条城、名古屋城、日光東照宮等の普請に携わる。

法隆寺 東院伽藍

739年、行信律師が、聖徳太子供養のため、阿倍内親王に奏上し、斑鳩宮跡に夢殿、伝法堂などの東院伽藍を建立。

748年、聖徳太子追善供養の聖霊会が夢殿で始まる。

859年頃、道詮律師によって夢殿復興。

1884年、フェノロサ、岡倉天心とともに夢殿の秘仏、救世観音像を拝し、「この霊像を拝し始めて東洋美術の真に悟入することを得た」と語った。

【関連人物】

行信（ぎょうしん）（生没年不詳）

738年 律師に任じられる。

739年 上宮王院の復興を阿倍内親王（のちの孝謙天皇）に奏聞し、法隆寺東院の復興に尽力。

アーネスト・フェノロサ（1853～1908）

アメリカの東洋美術史家。日本美術を評価し紹介に努めたことで知られる。

中宮寺

永正年間（1504～1520）、聖徳太子創建の地（史跡中宮寺跡）から現在の場所に移る。

天文年間（1535～1555）頃、門跡寺院となる。1604年 徳川家康の発願で修築が行われる。

元禄年間（1688～1704）桂昌院に伽藍修築を上願する。

本尊は、聖徳太子の母、穴穂部間人皇后をモデルにしたとも伝えられる木造菩薩半跏像。

【関連人物】

桂昌院（けいしょういん）（1627～1705）

3代將軍徳川家光の側室。

5代將軍徳川綱吉の生母。

春日局の部屋子として家光に見初められる。家光の死に際して落飾して桂昌院。

1702年女性最高位従一位藤原光子を賜る。

護国寺を建立するなど篤信の女性で、法隆寺にも三百両の寄付を行う。これによって五重塔の入念な修理が行われた。また、金堂前の銅製燈籠も寄進した。

斑鳩神社

天慶年間（938～947）、法隆寺別当湛照、菅原道真を祀る天満宮（斑鳩神社）を創建。

創建以来、法隆寺によって祭祀や管理が司られてきたが、1869年に村民に移譲され、法隆寺の門前町、東里、三町、西里、五丁町、並松の鎮守社となる。

斑鳩神社の秋祭り

毎年10月の第2土曜日曜に行われ、斑鳩神社の神霊を乗せた神輿が法隆寺境内の御旅所に渡御されるのを、五つの地区の太鼓台、提灯台などが出迎える。三町などの歴史の名残が感じられる町並みも巡行ルートとなっている。

三町、五丁町、東里

奈良街道や門前町として栄えたこの界限には、井上家住宅（旧北島男爵邸）、松井家住宅、石原家住宅などの歴史的な建築物が見られる。

法輪寺

中世以降伽藍は荒廃したが、1441年には、大勧進を行い、三重塔、金堂などの大修理を行う。豊臣秀吉が法輪寺を祈願寺とし、金剛院の真賀に帰依し、1587年 南門前にある下馬石を建て、秀長を上使として送る。

1944年、雷火により三重塔焼失。

1975年、宮大工棟梁西岡常一らによって、伝統的な建築技術で、三重塔が再建される。

法起寺

永禄年間（1558～1570）の兵乱で荒廃するが、1676年 真政上人の勧進により堂塔を改修。1715年 住僧碩峰が募財し、本堂庫裡を再建。

【関連人物】

豊臣秀吉（とよとみ ひでよし）（1573～1598）

尾張の百姓で織田信長の足軽木下弥右衛門の子。織田信長に足軽として仕え、本能寺の変後、明智光秀、柴田勝家をやぶり、1583年大坂城を築城。1590年全国を統一。豊臣姓を名のり、1591年太閤。